

深廻間 A 古窯跡群

～大府特定深廻間土地区画整理知内埋蔵文化財発掘調査報告～



2005年

大府市教育委員会

ふか は ざま こ よう せき ぐん
深廻間 A 古窯跡群

～大府特定深廻間土地区画整理地内埋蔵文化財発掘調査報告～

2005年

大府市教育委員会



序

知多半島は、常滑焼に代表される焼き物の一大生産地であります。その歴史は、古代に遡ると言われば、中世には、緩やかな丘陵地を利用した窯が各地で築窯され、多くの焼き物が生産されてきました。窯に利用された丘陵地は名古屋市南部から東部そして瀬戸・猿投山山麓まで続き、古代に操業を開始したと言われる猿投窯の窯もこの丘陵地に点在しています。大府市は、古代の猿投窯と常滑焼の影響を受けた地域ととらえられており、現在約140箇所の窯業遺跡が確認されております。

大府市は名古屋市に南接した都市で、区画整理事業・道路建設・民間開発事業が展開され、それに重なるように埋蔵文化財の発見・調査が増加しています。埋蔵文化財は歴史的にも文化的にも貴重な人類共通の遺産で、それを後世に伝えていくことは国民の義務であると考えます。

本市では、ここ8年間各地で発掘調査が実施され、海陸庵古窯群（平成6）・神明古窯群（平成7）・円通寺古墓（平成7）・森岡第1号窯（平成8）・ガンジ山A古窯群（平成9）・深廻間A古窯群（平成9）・羽根山古窯群（平成10年）・深廻間B古窯群（平成11年）・深廻間C古窯群・砂原古窯・石龜戸古窯群（以上平成15年）など、着々と窯業遺跡調査が実施され、多くの成果が得られています。

今回の深廻間A古窯群の発掘調査は、平成9年11月から平成10年1月までの期間で行ったもので、ここに報告書として上梓いたしました。

最後になりましたが、発掘調査を指導された同遺跡調査会会長立松宏氏（故人、前半田市立博物館館長）をはじめとする調査員の方々のご苦労とご協力に心から感謝いたします。また調査に際して、ご指導とご援助を賜りました愛知県教育委員会、大府市役所都市開発部区画整理課（現建設部区画整理課）、株式会社花卉組、発掘調査作業にご参加された方々、この事業に対して、特別なご理解とご高配をいただきました大府深廻間土地区画整理組合理事長小島久夫氏（故人）はじめ役員の方々には厚くお礼を申し上げます。

平成17年3月吉日

大府市教育委員会

教育長 梶 谷 修





卷頭 1 主な出土遺物



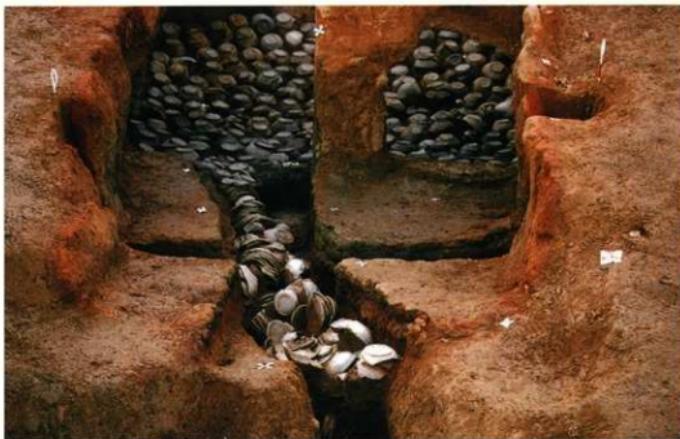
卷頭 2 調査区遠景 北東から



卷頭 3 1号窯・2号窯 北東から



卷頭 4 1号窯床面下施設 北東から



卷頭 5 2号窯床面下施設 北東から

例　言

1. 本書は愛知県大府市長草町深廻間15の61番地他に所在した深廻間A古窯跡群の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査は大府深廻間特定土地区画整理事業にともなう事前調査として大府市教育委員会の委託を請けた深廻間A古窯発掘調査会が実施した。
3. 調査期間は平成8年3月26日に範囲確認調査を、平成9年1月4日から平成10年1月24日まで本調査を行った。なお遺物洗浄作業は調査現場で実施した。平成12年度に出土品整理作業とその図化作業を、平成15年度に原稿作成を実施した。
4. 発掘調査体制は、深廻間A古窯発掘調査会を組織し、半田市立博物館館長立松宏（当時、故人）を会長とし、氏の指導の下、近藤英正（半田市立博物館学芸員）と古田功治（大府市歴史民俗資料館主任）が担当した。
5. 発掘調査にあたっては、次の各機関をはじめ多くの方々からのご指導、ご協力を得た。記して感謝の意を表す次第である。
愛知県教育委員会文化財課、株式会社花井組、大府深廻間特定土地区画整理組合、大府市役所都市開発部区画整理課の各機関、松田訓（愛知県教育サービスセンター愛知県埋蔵文化財センター）、長島広・柴田直光（当時愛知県教育委員会文化財課）
6. 出土品整理（マーキング・接合・仕分など）と実測図作成は平成12年度に緊急地域雇用対策基金などをを利用して、アイシン精機株式会社事業企画室に委託した。
7. 発掘調査と整理作業には以下の方々が参加協力された。現場調査の作業に24名、出土品洗浄の作業に15名、出土品整理に4名、出土品復元作業に3名、出土品図化作業に3名の方々が参加された。お名前は以下のとおりである。

現場作業 24名

木下信雄、村野實、舟崎千春、佐野栄作、松本純子、大竹富美子、服部裕子、鳥居和子、保科懷子、前田美江、児玉五市、酒向正三、榎原則夫、政時久、大川恵三、長谷川敏朗（以上作業員）、真島知恵、鷹羽みちこ、小野玲子（以上ボランティア） 富田智恵、遠山光嗣、石田優子、戸田未起、玉置あずさ

洗浄作業 15名

寺島トミ、竹内福江、深谷ぬい子、深谷きみ子、木村ち江子、山内みちゑ、小島一恵、宮原チサ、深谷ときゑ、相羽利一、内川ハツ、大嶋鑑子、有村美和子、岡田かよ子、浅田わさ（以上シルバー人材センター派遣）

出土品整理作業 4名

村野實、平野洋子、永井末子、早川みどり（以上アイシン精機株式会社事業企画室）

出土品復元作業 3名

牛田長子、加賀良子、深貝郁子

出土品図化作業 3名

渡辺英美子、内田志野、谷上理恵（以上アイシン精機株式会社事業企画室）

また調査期間中の平成9年12月6日、大府市立大府西中学校の生徒とその

父母32名と引率教諭2名が発掘調査体験として参加した。

8. 手書きによる地層断面図のデジタルトレースを平成14年度にアイシン精機株式会社委託した。
9. 熱残留磁気測定と炭化物分析はそれぞれ富山大学理学部教授広岡公夫氏と株式会社パレオ・ラボ 植田弥生氏に依頼した。
10. 本書の編集は古田功治が担当し、執筆は第2章と第5章を近藤英正が、第3章を伊藤羊子と鈴木智恵が、それ以外を古田が行った。また第4章の熱残留磁気測定と炭化物分析については、それぞれ富山大学理学部教授広岡公夫氏（当時）・佐竹俊昭（富山大学理学部地球科学教室）と株式会社パレオ・ラボ 植田弥生氏に玉稿を賜った。
11. 窯体と調査区の測量および図化は愛知玉野情報システム株式会社が行い、座標は国土座標第VII系に準拠する。
12. 土色には、小林正忠・竹原秀雄『新版標準土色帖』を使用した。
調査記録および出土遺物は大府市歴史民俗資料館で保管している。

目 次

第 1 章 調査概要

第 1 節	位置と地形	2
第 2 節	歴史的環境	5
第 3 節	発掘調査に至る経緯等	8

第 2 章 遺 構

第 1 節	窯体について	12
第 2 節	前庭部と灰原について	34

第 3 章 遺 物

第 1 節	器形分類	42
第 2 節	窯内と灰原などの遺物	45
第 3 節	床面下施設の遺物	60
第 4 節	考察	91

第 4 章 科学分析

第 1 節	深廻間 A 古窯跡群の考古地磁気学的研究	160
第 2 節	深廻間 A 古窯跡群の出土炭化材の樹種同定	173

第 5 章 総論

遺構について	184
遺物について	185
炭化材について	185
築窯年代について	186
報告書抄録	187

挿図目次

第 1 図	遺跡位置図（国土地理院 1/5万地形図「名古屋南」）	2
第 2 図	大府市の表層地質図	4
第 3 図	調査地点地形図	6
第 4 図	周辺遺跡分布図（1/1.3 万）	6
第 5 図	調査前地形図	9
第 6 図	遺構配置図	13
第 7 図	1号窯全体実測図	14
第 8 図	1号窯埋土セクション図 1	15
第 9 図	1号窯埋土セクション図 2	16
第 10 図	1号窯断面セクション図	17
第 11 図	1号窯床面下施設一次面平面図	18
第 12 図	1号窯床面下施設一次面断面図	19
第 13 図	1号窯床面下施設二次面平面図	20
第 14 図	1号窯床面下施設二次面断面図	21
第 15 図	2号窯全体実測図	24
第 16 図	2号窯埋土セクション図 1	25
第 17 図	2号窯埋土セクション図 2	26
第 18 図	2号窯断面セクション図	27
第 19 図	2号窯床面下施設一次面平面図	28
第 20 図	2号窯床面下施設一次面断面図	29
第 21 図	2号窯床面下施設二次面平面図	30
第 22 図	2号窯床面下施設二次面断面図	31
第 23 図	2号窯床面下施設最終床面図	32
第 24 図	前部断面図	35
第 25 図	灰原セクション図	36
第 26 図	灰原トレーナー略図	37
第 27 図	灰原位置図	38
第 28 図	SD01・SD02・SK02セクション図	39
第 29 図	碗類器形分類図	42
第 30 図	皿類器形分類図	43
第 31 図	鉢類器形分類図	44
第 32 図	部位等名称図	44
第 33 図	遺物実測図（1号窯）	53
第 34 図	遺物実測図（2号窯）	54
第 35 図	遺物実測図（灰原）	55
第 36 図	遺物実測図（SK01・SK02・SK04・SK05）	56
第 37 図	1号窯床面下施設碗類器形分類別組成図	60
第 38 図	1号窯床面下施設皿類器形分類別組成図	61
第 39 図	SD02 碗類器形分類別組成図	61
第 40 図	SD02 皿類器形分類別組成図	62
第 41 図	2号窯床面下施設碗類器形分類別組成図	62
第 42 図	SD01 碗類器形分類別組成図	63
第 43 図	SD01 皿類器形分類別組成図	64
第 44 図	1号窯床面下施設遺物取上位置番号図（二次面）	65
第 45 図	1号窯床面下施設遺物取上位置番号図（一次面）	66
第 46 図	2号窯床面下施設遺物取上位置番号図（二次面）	75
第 47 図	2号窯床面下施設遺物取上位置番号図（一次面）	76
第 48 図	遺物実測図（1号窯床面下・2号窯床面下施設）	89
第 49 図	遺物実測図（SD01・SD02）	90
第 50 図	深廻間 A 古窯の年代観	93
第 51 図	西南日本版永年変化曲線（広岡、1977）と深廻間 A 古窯 1号・2号窯の考古地磁気測定結果	165
第 52 図	東海版永年変化曲線（広岡・藤澤、2003）と深廻間 A 古窯 1号・2号窯の考古地磁気測定結果	166
第 53 図	深廻間 A 古窯の燃料材樹種の検出地点	179
第 54 図	深廻間 A 古窯 1号窯床面下施設木材の樹種	180

表目次

第 1 表	大府市道跡一覧表	7	第 57 表	遺物規定表(稿)	25	119
第 2 表	発掘調査に伴う法の手続き	10	第 58 表	遺物規定表(稿)	26	120
第 3 表	1号室床面下施設出土埴輪器形分類別組合せ表	60	第 59 表	遺物規定表(稿)	27	121
第 4 表	1号室床面下施設出土埴輪器形分類別組合せ表	61	第 60 表	遺物規定表(稿)	28	122
第 5 表	SDD2 出土埴輪器形分類別組合せ表	61	第 61 表	遺物規定表(稿)	29	123
第 6 表	SDD2 出土埴輪器形分類別組合せ表	62	第 62 表	遺物規定表(稿)	30	124
第 7 表	2号室床面下施設出土埴輪器形分類別組合せ表	62	第 63 表	遺物規定表(稿)	31	125
第 8 表	SDD1 出土埴輪器形分類別組合せ表	63	第 64 表	遺物規定表(稿)	32	126
第 9 表	SDD1 出土埴輪器形分類別組合せ表	64	第 65 表	遺物規定表(稿)	33	127
第 10 表	1号室床面下施設遺物取上記録(1)	67	第 66 表	遺物規定表(稿)	34	128
第 11 表	1号室床面下施設遺物取上記録(2)	68	第 67 表	遺物規定表(稿)	35	129
第 12 表	1号室床面下施設遺物取上記録(3)	69	第 68 表	遺物規定表(稿)	1	130
第 13 表	1号室床面下施設遺物取上記録(4)	70	第 69 表	遺物規定表(稿)	2	131
第 14 表	1号室床面下施設遺物取上記録(5)	71	第 70 表	遺物規定表(稿)	3	132
第 15 表	1号室床面下施設遺物取上記録(6)	72	第 71 表	遺物規定表(稿)	4	133
第 16 表	1号室床面下施設遺物取上記録(7)	73	第 72 表	遺物規定表(稿)	5	134
第 17 表	SDD2 遺物取上記録	74	第 73 表	遺物規定表(稿)	6	135
第 18 表	2号室床面下施設遺物取上記録(1)	77	第 74 表	遺物規定表(稿)	7	136
第 19 表	2号室床面下施設遺物取上記録(2)	78	第 75 表	遺物規定表(稿)	8	137
第 20 表	2号室床面下施設遺物取上記録(3)	79	第 76 表	遺物規定表(稿)	9	138
第 21 表	2号室床面下施設遺物取上記録(4)	80	第 77 表	遺物規定表(稿)	10	139
第 22 表	2号室床面下施設遺物取上記録(5)	81	第 78 表	遺物規定表(稿)	11	140
第 23 表	2号室床面下施設遺物取上記録(6)	82	第 79 表	遺物規定表(稿)	12	141
第 24 表	2号室床面下施設遺物取上記録(7)	83	第 80 表	遺物規定表(稿)	13	142
第 25 表	2号室床面下施設遺物取上記録(8)	84	第 81 表	遺物規定表(稿)	14	143
第 26 表	2号室床面下施設遺物取上記録(9)	85	第 82 表	遺物規定表(稿)	15	144
第 27 表	SDD1 遺物取上記録(1)	86	第 83 表	遺物規定表(稿)	16	145
第 28 表	SDD1 遺物取上記録(2)	87	第 84 表	遺物規定表(稿)	17	146
第 29 表	埴輪量産の法量比較表	91	第 85 表	遺物規定表(稿)	18	147
第 30 表	埴輪器形分類別組合せ表	92	第 86 表	遺物規定表(稿)	19	148
第 31 表	埴輪器形分類別組合せ表(Ⅰ・Ⅱ系)	93	第 87 表	遺物規定表(稿)	20	149
第 32 表	埴輪器形分類別組合せ表(Ⅲ系)	93	第 88 表	遺物規定表(稿)	21	150
第 33 表	遺物規定表(稿)	1	第 89 表	遺物規定表(稿)	22	151
第 34 表	遺物規定表(稿)	2	第 90 表	遺物規定表(稿)	23	152
第 35 表	遺物規定表(稿)	3	第 91 表	遺物規定表(稿)	24	153
第 36 表	遺物規定表(稿)	4	第 92 表	遺物規定表(稿)	25	154
第 37 表	遺物規定表(稿)	5	第 93 表	遺物規定表(稿)	26	155
第 38 表	遺物規定表(稿)	6	第 94 表	遺物規定表(稿)	27	156
第 39 表	遺物規定表(稿)	7	第 95 表	遺物規定表(その他)	1	157
第 40 表	遺物規定表(稿)	8	第 96 表	遺物規定表(その他)	2	158
第 41 表	遺物規定表(稿)	9	第 97 表	深堀開A古窯1・2号室で採取した芳古地磁気試料番号	167	
第 42 表	遺物規定表(稿)	10	第 98 表	深堀開A古窯1・2号室のNRMの磁化測定結果	167	
第 43 表	遺物規定表(稿)	11	第 99 表	深堀開A古窯1・2号室の2.5mT消磁後の磁化測定結果	167	
第 44 表	遺物規定表(稿)	12	第 100 表	深堀開A古窯1・2号室の5.0mT消磁後の磁化測定結果	168	
第 45 表	遺物規定表(稿)	13	第 101 表	深堀開A古窯1・2号室の7.5mT消磁後の磁化測定結果	168	
第 46 表	遺物規定表(稿)	14	第 102 表	深堀開A古窯1・2号室の10.0mT消磁後の磁化測定結果	169	
第 47 表	遺物規定表(稿)	15	第 103 表	深堀開A古窯2・2号室のNRMの磁化測定結果	169	
第 48 表	遺物規定表(稿)	16	第 104 表	深堀開A古窯2・2号室の2.5mT消磁後の磁化測定結果	170	
第 49 表	遺物規定表(稿)	17	第 105 表	深堀開A古窯2・2号室の5.0mT消磁後の磁化測定結果	170	
第 50 表	遺物規定表(稿)	18	第 106 表	深堀開A古窯2号室の7.5mT消磁後の磁化測定結果	171	
第 51 表	遺物規定表(稿)	19	第 107 表	深堀開A古窯2号室の10.0mT消磁後の磁化測定結果	171	
第 52 表	遺物規定表(稿)	20	第 108 表	深堀開A古窯2号室の15.0mT消磁後の磁化測定結果	172	
第 53 表	遺物規定表(稿)	21	第 109 表	深堀開A古窯1・2号室の芳古地磁気測定結果	172	
第 54 表	遺物規定表(稿)	22	第 110 表	深堀開A古窯出土埋蔵材の採取地点別種類判定結果	177	
第 55 表	遺物規定表(稿)	23				
第 56 表	遺物規定表(稿)	24	第 111 表	深堀開A古窯主な遺構・地点別の検出種類	178	
		118					

写真目次

卷頭	1	主な出土遺物	i
卷頭	2	調査区遠景 北東から	ii
卷頭	3	1号窯・2号窯 北東から	ii
卷頭	4	1号窯床面下施設 北東から	iii
卷頭	5	2号窯床面下施設 北東から	iii
写真	1	遺跡遠景 北から	3
写真	2	遺跡近景 北東から	3
写真	3	1号窯完掘全体 北東から	22
写真	4	1号窯断割全体 北東から	22
写真	5	1号窯埋土継ベルト 南東から	22
写真	6	1号窯埋土第2ベルト 北東から	22
写真	7	1号窯断割第3ベルト 北東から	22
写真	8	1号窯断割第1ベルト 北東から	22
写真	9	2号窯完掘全体 北東から	33
写真	10	2号窯断割全体 北東から	33
写真	11	2号窯埋土第1ベルト 北東から	33
写真	12	2号窯断割第3ベルト 北東から	33
写真	13	2号窯断割第1ベルト 北東から	33
写真	14	2号窯分焰柱断割 南東から	33
写真	15	1号窯前庭部 北から	34
写真	16	2号窯前庭部 東から	34
写真	17	灰原全体 北東から	37
写真	18	3a4a5aベルト 西から	37
写真	19	大ベルト部分 南東から	37
写真	20	3a4a5aベルト 南西から	37
写真	21	大ベルト全体 北東から	37
写真	22	3a4a5aベルト土器溜り 西から	37
写真	23	SD01 第1ベルト 北東から	40
写真	24	SD01 第2ベルト 南東から	40
写真	25	SD02 第1ベルト 北から	40
写真	26	SD02 第2ベルト 南から	40
写真	27	SD01・02並び 南西から	40
写真	28	SD01 完掘状況 北東から	40
写真	29	SK02 西から	40
写真	30	出土遺物 1	57
写真	31	出土遺物 2	58
写真	32	出土遺物 3	59
写真	33	1号窯床面下施設(二次面) 南西から	88
写真	34	1号窯床面下施設(二次面) 南西から	88
写真	35	1号窯床面下施設(一次面) 南西から	88
写真	36	1号窯床面下施設(一次面) 北西から	88
写真	37	2号窯床面下施設(二次面) 南西から	88
写真	38	2号窯床面下施設(一次面) 南西から	88
写真	39	サンプル採取状況 1	162
写真	40	サンプル採取状況 2	162
写真	41	出土炭化材樹種 1	181
写真	42	出土炭化材樹種 2	182



第1章 調査概要



表土剥ぎ後の状況

第1節 位置と地形

大府市は知多半島の基部に位置し、南西の端を頂点とする二等辺三角形の市域を形成する。面積は33.68 km²である。市域は主に丘陵地から成るが、中央部には丘陵地を二分する北西—南東方向の低地があり、そこをJR東海道線が通っている。東部は尾張丘陵と総称される名古屋市の東部の丘陵につながり、西部は大府丘陵と呼ばれている。これらの丘陵は北東—南西方向に標高を下げ、市域では丘陵の最も高いところで40~50mとなっている。このため大府丘陵の方がややなだらかな地形となっている。丘陵は常滑層群と呼ばれる地層からなり、礫層、砂層、シルト層から構成される。常滑累層は下部から上部にかけて構成粒子が大きくなり、上部層の表出している尾張丘陵では礫層が多く挟まるようになる。このような地層的な特徴をもつ大府丘陵に深廻間A古窯跡群は立地している^①。

この古窯跡群は市道東浦共和線に隣接しており、西へ約50m入った東側に傾斜した斜面に位置していた。当地はほとんどが雑木林で斜面の裾野部分が牧草地として利用され、北側には土取りをして道路面まで下げられた場所に住宅が建てられていた。雑木林であったため、遺跡の残存状況は良好であった。

註① 『大府市誌』資料編 自然 3~18頁（1988年刊、大府市役所）。



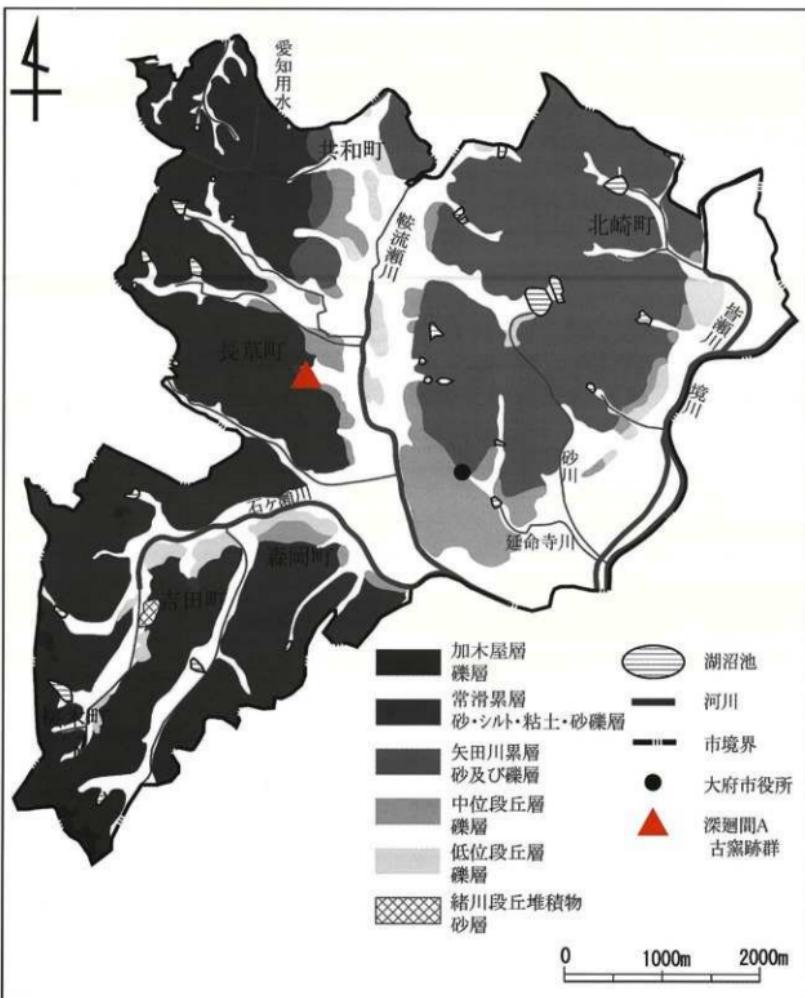
第1図 遺跡位置図（国土地理院1/5万地形図「名古屋南」）



写真1 遺跡遠景 北から



写真2 遺跡近景 北東から



第2図 大府市の表層地質図

引用文献：『日本地質図大系』（名古屋南部、知多半島より加筆・修正）

第2節 歴史的環境

深廻間A古窯跡群は市中心部に近接し、市庁舎やJR大府駅のある市中心街から直線距離にして北西約1.2kmの場所である。ここは前述したように大府丘陵の一角であるが、地形的には境川に注ぐ鞍流瀬川水系の丘陵地で、東側に緩やかに傾斜した斜面に立地し、標高約30mである。

縄文時代の遺跡は、共栄遺跡（市北部の共栄町、区画整理により滅失）と桟敷遺跡（朝日町）の2遺跡がある。

弥生時代の遺跡としては、市北西部の子安神社遺跡（共和町、1982・84市教委調査）と北東部の惣作遺跡（横根町、1972市教委調査）の2遺跡があるが、いずれも中世までの複合遺跡である。

愛知県は古代（5世紀）から焼き物生産が始まられ、猿投山山麓における窯は、生産地の一つとして成長したものである。この地区的古窯は猿投山西南麓古窯群と呼ばれている。また、12世紀初頭の成立といわれる常滑古窯群が知多半島には存在し、知多古窯群とも称される。大府市はいずれの古窯群とも境を接する地区で、尾野善裕氏は猿投山西南麓古窯群と知多古窯群との境を市の中心を通る東海道本線で分けている^②。この区割でいけば、深廻間A古窯は後者にはいる。これが妥当かどうかは調査遺跡の増加と新発見の古窯から、検討の余地があると思われるが今は従っておくことにする。

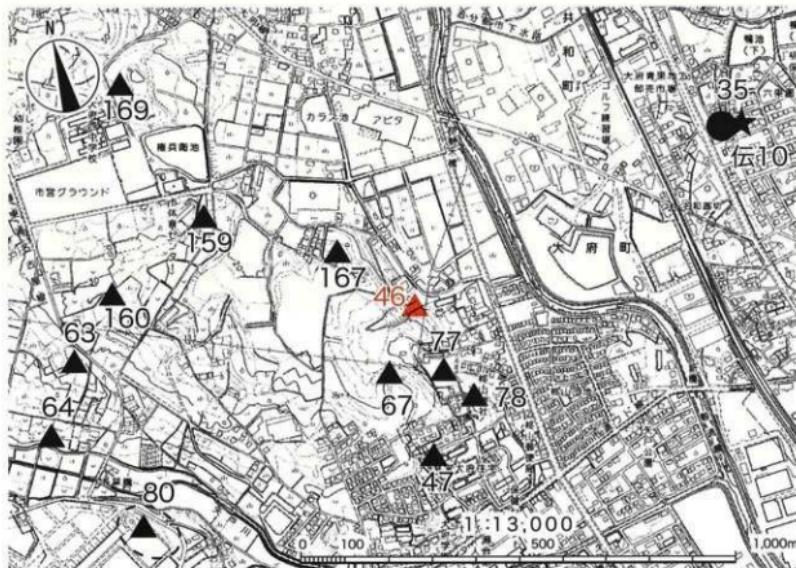
平安時代になると、猿投山西南麓古窯群と目される灰釉陶器系の野々宮古窯跡や高根山C古窯群を最古の事例としてこの地域でも窯業生産が丘陵地に登場し、その流れを汲むと思われ、碗と皿を中心とした中世山茶碗窯が市内全域で展開する。代表的な遺跡として12世紀代に鳥羽離宮安楽寺院の瓦を生産した吉田第1・第2号窯跡（吉田町1968・69市教委調査）、大量の広口長頸瓶を焼いた神明古窯跡群（1995市教委調査）やへら描文をもつ壺が出土した森岡第1号窯跡群（1996県埋文セ調査）がある。これらは石ヶ瀬川水系の丘陵地で、年代的に古い窯跡が多く、大府市での窯業生産の故知となすことができる。一方鞍流瀬川水系の深廻間A古窯跡群周辺には平安時代の遺跡は知られていないが、同古窯群から西に伸びる丘陵地には深廻間B古窯跡群（1999市教委調査）・深廻間C古窯跡群（2003市教委調査）、終山A古窯・終山B古窯・終山C古窯、車池A古窯・車池B古窯などの窯業遺跡が確認でき、いずれも丘陵地に存在している。時代的には12世紀末期か14世紀頃の、いわゆる中世山茶碗窯である。

大府市では今までに170カ所の遺跡を確認しているが、そのうち146カ所が窯業関連遺跡で、85.8%に及んでいる。遺跡の分布をみると、空白地帯が存在するが、ほぼ市内全域に古窯が確認され、その立地はすべて丘陵地である。すべての古窯跡の築窯年代が解明されているわけではないが、焼成品や調査結果から推測すると、この地は平安時代末期から鎌倉時代末期の約200年間に集中している。つまり、この地は一大窯業地帯だったのではないかと想像される。今後、遺跡分布調査が進展すれば、さらに多くの窯跡が発見され、この仮説が裏付けされると確信される。

註② 尾野善裕編『NN330号窯発掘調査報告書』137頁（1994年刊、名古屋市教育委員会）



第3図 調査地点地形図



第4図 周辺遺跡分布図 (1 / 1.3万)

平成16年12月1日現在

番号	遺跡名	時代	番号	遺跡名	時代	番号	遺跡名	時代
1	子安神社遺跡	弥生～中世	58	神明古窯群	平安末期	115	井田古窯群	中世
2	共榮遺跡	縄文	59	海陸庵古窯群	鎌倉中期	116	池之分古窯	不明
3	東光寺跡	江戸	60	円通寺古窯	近世	117	山中遺跡	古代～中世
4	寶聖院貝塚	中世	61	上入道古窯	中世	118	鬼子側間A遺跡	古代
5	惣作遺跡	弥生～鎌倉	62	長根山A古窯群	中世	119	鬼子側間B遺跡	古代
6	棧敷貝塚	縄文晚期	63	立根B古窯群	中世	120	下入道子窯	中世
7	高山古墳	古墳後期	64	立根C古窯群	中世	121	坊主山A古窯群	中世
8	正官墳	中世	65	立根D古窯群	中世	122	井田B古窯	中世
9	南島貝塚	不明	66	立根E古窯	中世	123	梶田B古窯群	中世
10	石丸遺跡	中世	67	深瀬間B古窯群	中世	124	石巻土古窯群	中世
11	源吾遺跡	古墳	68	西浜田遺跡	不明	125	箕手C古窯群	中世
12	野々宮古窯	平安中期	69	二ノ池東古窯	中世	126	古井戸A古窯	中世
13	森岡第1号窯群	12世紀中	70	藤井宮御酒瓶子出土地	中世	127	長峰北A古窯	中世
14	森岡第2号窯	13世紀	71	平子古窯	中世	128	長峰北B古窯	中世
15	北向古窯	13世紀	72	鴨池北古窯群	中世	129	長峰北C古窯群	中世
16	旧中部病院第1号窯	12世紀	73	鴨池東古窯	中世	130	竈染西古窯	古代
17	旧中部病院第2号窯	不明	74	下北山古窯群	中世	131	井戸場古窯群	中世
18	旧中部病院第3号窯	不明	75	川池西古窯	不明	132	西定保根A古窯群	中世
19	ハンヤ古窯	13世紀	76	石巻土古窯	不明	133	高根山B古窯群	古代～中世
20	吉田第1号窯	12世紀	77	終山B古窯	不明	134	高根山C古窯群	古代
21	吉田第2号窯	12世紀	78	終山C古窯	中世	135	山手C古窯群	中世
22	律粉古窯	13世紀	79	雨兼池西古墳	古墳	136	上り坂古窯	中世
23	竈染第1号窯	13世紀	80	山口古窯群	不明	137	山之神社北古窯	中世
24	竈染第2号窯	不明	81	大高山古窯	不明	138	八代山A古窯	中世
25	大日古窯	不明	82	竈染第3号窯	中世	139	八代山B古窯	中世
26	外輪第1号窯	不明	83	円通寺経塚	江戸中期	140	八代山C古窯	中世
27	外輪第2号窯	不明	84	大廻間古窯	中世	141	西定保根B古窯群	古代～中世
28	外輪第3号窯	不明	85	みどり公園古窯	中世	142	箕手D古窯	中世
29	外輪第4号窯	不明	86	高根山西古窯	中世	143	箕手E古窯群	中世
30	骨田未古窯	12世紀	87	口無池西古窯	中世	144	上東山A古窯	中世
31	吉川城跡	室町	88	北崎池北古窯	平安	145	上東山B古窯	中世
32	横根城跡	戦国	89	箕手A古窯	中世	146	立合池東古窯群	中世
33	追分城跡	室町	90	箕手B古窯	中世	147	立合池西A古窯群	中世
34	石ヶ瀬古戦場跡	室町	91	ガジン山A古窯群	13世紀	148	立合池西B古窯群	中世
35	大清水井戸跡	室町	92	律粉東古窯	中世	149	古井戸B古窯	中世
36	おしも井戸跡	不明	93	上德古窯群	中世	150	脇ノ畠A古窯	中世
37	芦沢井戸跡	中世	94	九根城跡	不明	151	脇ノ畠B古窯	中世
38	福池古窯	中世	95	大深田古窯	12世紀	152	脇ノ畠C古窯	中世
39	大根古窯	中世	96	荒池古窯群	中世	153	馬池東古窯	中世
40	高根山古窯群	中世	97	砂原古窯	中世	154	東端B古窯	中世
41	梶田古窯	中世	98	木根A古窯群	中世	155	毛分田A古窯	中世
42	別組古窯群	中世	99	木根B古窯群	中世	156	毛分田B古窯	中世
43	傭兵衛池古窯	中世	100	久分古窯	中世	157	家下古窯	中世
44	名高山古窯群	中世	101	瀬戸A古窯群	中世	158	上家下古窯	中世
45	立根A古窯群	中世	102	奥谷古窯	中世	159	車池A古窯	中世
46	深瀬間A古窯群	鎌倉	103	瀬戸A古窯	中世	160	車池B古窯	中世
47	終山A古窯群	中世	104	北山古窯	中世	161	森東古窯	中世
48	石ヶ瀬古窯	中世	105	石原古窯群	中世	162	前田A古窯	中世
49	江端古窯	中世	106	長草城跡	不明	163	前田B古窯	中世
50	延命寺貝塚	不明	107	長根山B古窯	中世	164	前田C古窯	中世
51	割木A古窯群	中世	108	普門寺遺跡	中世	165	森前古窯	中世
52	東端古窯	中世	109	寺田遺跡	中世	166	骨田池南古窯	中世
53	才田A古窯	中世	110	大高山西古窯群	中世	167	深瀬間C古窯群	中世
54	才田B古窯	中世	111	影清屋敷跡	不明	168	子安古窯	古代～中世
55	山手A古窯	不明	112	外輪南古窯	中世	169	上田/松古窯	中世
56	山手B古窯	不明	113	炭焼遺跡	中世	170	瀬戸C古窯群	中世
57	羽根山古窯群	中世	114	上り戸古窯	中世			

第1表 大府市遺跡一覧表

第3節 発掘調査に至る経緯等

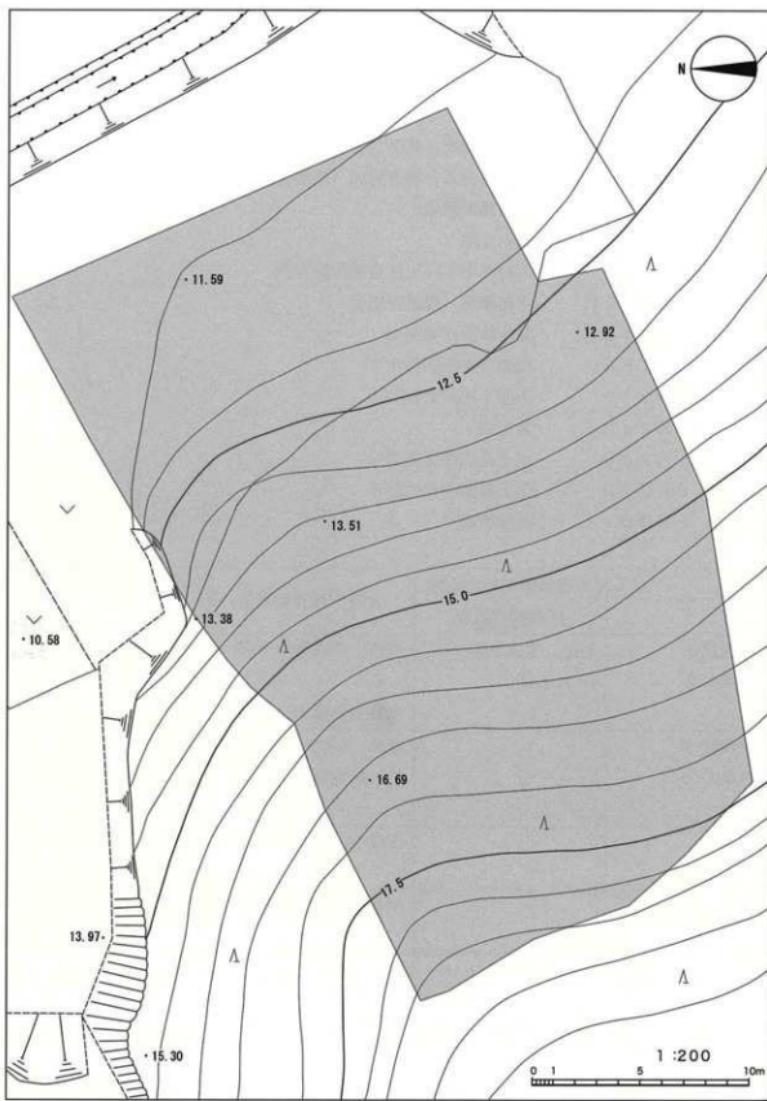
深廻間A古窯跡群は、周知の遺跡であるが、『大府市誌』資料編考古^③にも該当記事はなく、発見年次は不明である。しかし、ここに窯跡が存在することはごく一部の関係者の間では知られていた。

市内での区画整理事業立案が活発であった1980年代後半には長草町深廻間地区でも計画があり、平成7年9月には区画整理組合が設立され、大府深廻間特定土地区画整理事業として事業化された。組合設立前後から大府市役所区画整理課から愛知県教育委員会へ提出された「埋蔵文化財の有無の照会」により、愛知県教育委員会文化財課と協力して区域内における埋蔵文化財を把握するための分布調査を実施した。それにより、2箇所の遺跡を確認または発見するにいたり、それぞれ深廻間A古窯群と深廻間B古窯群と命名し、埋蔵文化財包蔵地をして「大府市遺跡等分布図」に掲載した。その後、造成計画が決まり、造成工事前の事前調査として調査に着手した。本調査に先立ち、平成8年3月26日に範囲確認調査（遺跡の範囲・規模・残存状況などを確認）を実施し、丘陵と牧草地の境と雑木の多い茂った中でトレンチ掘りと坪掘りにて行なった。トレンチ掘りでは灰原の存在を、坪掘りでは窯体の位置を確認した。しかし、窯体数は2基以上ということしかわからなかった。だが、雑木林部分の構造はかなり良好に残存していることも判明した。

平成9年10月に本調査の準備に入り、10月18日から樹木の伐採、同27日から表土剥ぎ、10月31日に国土座標VII系に基づいて5m×5mのグリッドを設定、そして11月4日から本調査を開始した。調査は、市から半田市立博物館館長立松宏氏を会長とする深廻間A古窯発掘調査会に委託し、市歴史民俗資料館が支援する形で行った。調査面積は約800m²である。

すでに、抜根と表土剥ぎの段階で窯跡が2基と灰原1箇所であることが確認できた。調査の通例として、灰原の検出を優先し、その後窯体掘削に移行することとして調査を開始した。灰原は丘陵の斜面と牧草地の下にあり、牧草地の部分は擾乱の上に盛り土された状態で、遺構はほとんど消滅した状態であった。窯体はほぼ全体が残り、2基が平行して並んでいた。区別するために窯に対面して左から順に1号窯・2号窯と名付けることにした。窯内には縦方向（窯体と平行）に1本と横方向（窯体と直交）に3本のベルトを設定した上でそこを残す形で掘削し、12月5日に窯内掘削は完了した。12月17日の午後には空撮を行い、19日から床面の断製作業に移行した。いずれの窯の焼成室にも床面下施設が施されていることが分かった。その全体を露出させるための掘削作業は難航し、冬季ということもあり、遅々としてはかどらなかつたが、1月16日には床面下施設の図下作業が完了、21日からその遺物取上を行い、24日にすべての調査を終了することができた。

註③ 平成3年3月20日刊 大府市誌編さん刊行委員会編集



第5図 調査前地形図

調査日誌抄

平成 9 年 10 月 18 日	伐採作業開始
10 月 27 日	表土剥ぎ
10 月 31 日	調査区設定と基準および杭打ち
11 月 4 日	作業員投入と調査開始（遺構検出と灰原等掘削開始）
11 月 19 日	窓内掘削開始
12 月 5 日	窓内完掘
12 月 6 日	大府西中学校生徒発掘体験学習
12 月 17 日	空撮測量、現地説明会
12 月 19 日	窓体断製作業開始
1 月 16 日	床面下施設図化完了
1 月 21 日	床面下施設遺物取上
1 月 24 日	調査終了
1 月 26 日	出土品洗浄作業開始
2 月 27 日	出土品洗浄作業終了
3 月 9 日	現場撤収

区分	大府深廻間特定土地 区画整理組合	大府市教育委員会	愛知県教育委員会
文化財保護法 第 57 条の 2	届出、平成 9 年 10 月 1 日	進達、平成 9 年 10 月 1 日 大教生発第 152 号	通知、平成 9 年 12 月 24 日 9 教文第 63-422 号
文化財保護法 第 98 条の 2		通知、平成 9 年 10 月 31 日大教生発第 151 号	通知、平成 10 年 1 月 19 日 10 教文第 62-2 号
終了届		平成 10 年 1 月 30 日	
遺失物法 第 1 条による届出		平成 10 年 1 月 24 日	
埋蔵文化財保管証		平成 10 年 3 月 25 日大 教生第 151 号	

第 2 表 発掘調査に伴う法的手続き

第2章 遺構



発掘調査風景

第1節 窯体について

1号窯

本窯は、煙道部の一部と焼成室から焚口まで、ほぼ完全に残存していた。窯体の残存長は10.5mである。窯体は焚口を北東に向けて築窯されており、窯体の主軸方位はS-53°—W、標高は16.9m～13.3mである。

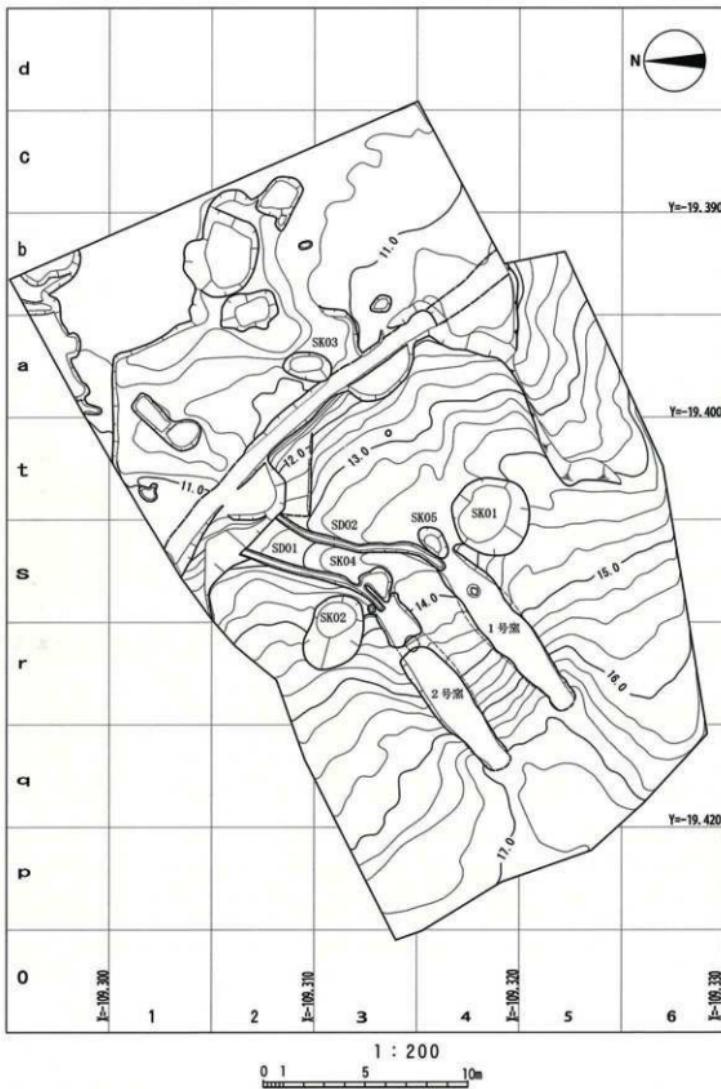
焚口から燃焼室までの遺存状態は良好で、側壁も左右両方とも焚口までほぼ残存しており、焚口の幅は1.1m、燃焼室の幅は分焰柱基部で1.68m、燃焼室の長さは分焰柱基部まで1.75mである。燃焼室の床面傾斜は、分焰柱基部から78cmまでは4°、そこから62cmまでは10°の傾斜で上昇し、一旦急激に下降したのち、焚口まで5°の傾斜で上昇している。床面は灰黒色でよく焼き締まっており、側壁は赤褐色を呈し、左右とも約60cm残存していた。燃焼室の床面下には、排水溝と思われる溝(SD02)が検出された。この溝は右通焰孔部分から始まり、燃焼室右側壁に沿って前庭部へと続いている。床面の下約30cmの位置に作られており、溝の幅は約30cm、深さは約20cmで、溝のなかには焼台や伏せた碗が並んでいた。

分焰柱は後で作られたものである。残存している高さは50cm、基底部は幅45cm、奥行59cmでほぼ四角形を呈している。分焰柱中央部での窯体の幅は、床面で1.88m、通焰孔の床面幅は、左右とも70cmで通焰孔の高さは推定で左右とも約80cmであったと思われる。

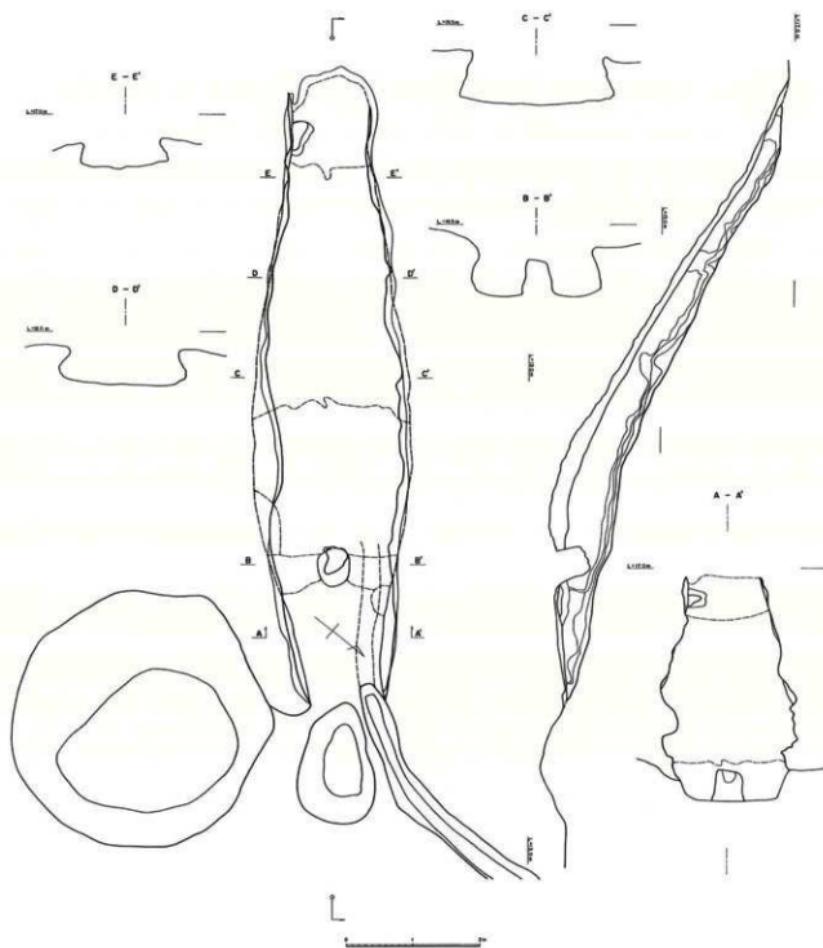
焼成室はセンターライン上で7.5m、側壁は高いところで約1mを残す。床面の傾斜は、分焰柱から30cmの地点まで21°の傾斜で下降し、そこから約40cmの地点まではほぼ水平である。そこから90cmの地点までは17°の傾斜で上昇し、そこから5.4mの地点までは32°の急傾斜で上昇し、それ以降は24°で上昇していく。床面と側壁はともに灰黒色を呈しよく焼き締っている。床面は分焰柱基部から2.3mの地点に補修痕とみられる段差が検出された。

焼成室の床面の断割り調査を行なったところ、床面下施設が検出された。床面下施設は、床面の段差部分から焼成室上方・下方ともに施設されており、上方部分では2面検出された。二次面は床面の段差部分から4.5mの地点まで、最終床面から約20cmの深さで暗赤褐色に焼き締められたシルト層があり、そこから約20cmの深さで赤灰色に焼き締められた粘土層が検出された。段差部分から下方には、床面下から碗が伏せて並べられた施設が検出された。最終床面から約20cmの深さに、枝状の溝が作られていた。この溝は6本検出された。幅約15cmで、長さは1本が90cmで、他の5本は1.5m～1.8mであった。この溝はそれぞれ分焰柱基部付近で合流し、右通焰孔から焼成室へ続いている。それぞれの溝には、碗が伏せて並べられ、その上を砂で覆って、溝のある部分に木材が敷かれていた。木材はすべて炭化していた。またこの木材のまわりには、隙間を埋めるように碗が伏せて敷き詰められていた。碗のなかには、熔着したものも認められた。

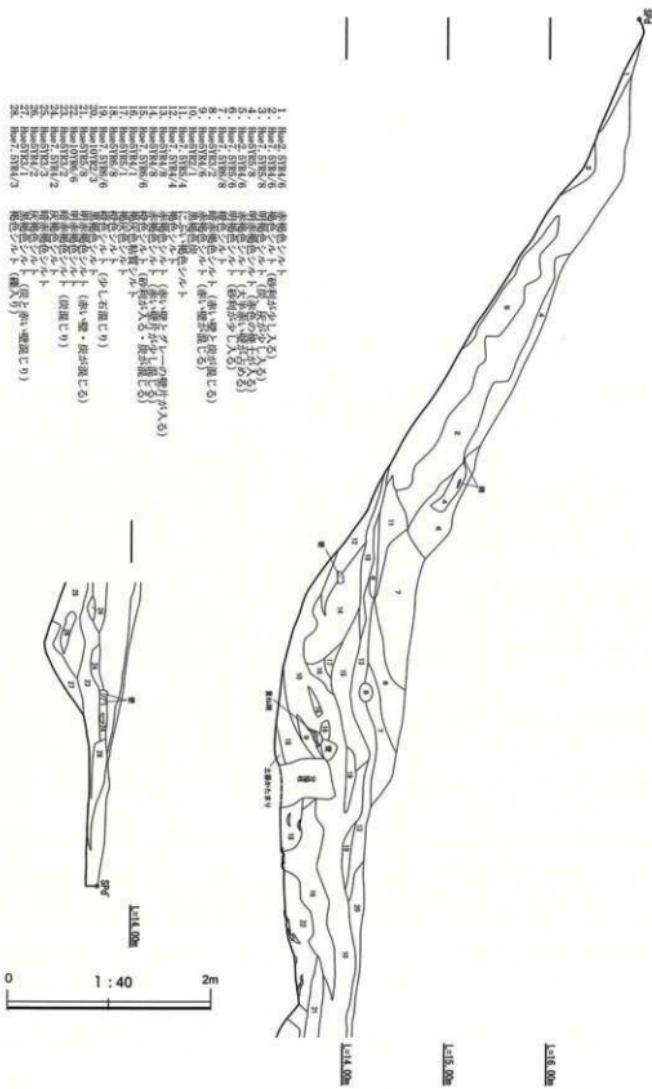
煙道部は床面の幅1.1m、長さ約50cmが残存していた。床面は赤褐色を呈しているが、遺存状態は良好ではなかった。



第6図 遺構配置図



第7図 1号茎立体実測図



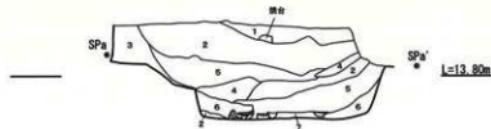
第8図 1号窯埋土セクション図1



1. Hue7.5YR4/6 暗褐色シルト (砂利混じり、粘る)
 2. Hue7.5YR5/6 明褐色シルト (薄く灰が入る、砂利入り)
 3. Hue7.5YR5/8 前褐色シルト (粘る)
 4. Hue2.5YR4/6 赤褐色シルト
 5. Hue2.5YR5/8 明赤褐色粘土 (壁の落ち込み部)
 6. Hue2.5YR4/1 赤灰色粘土 (壁の落ち込み部)



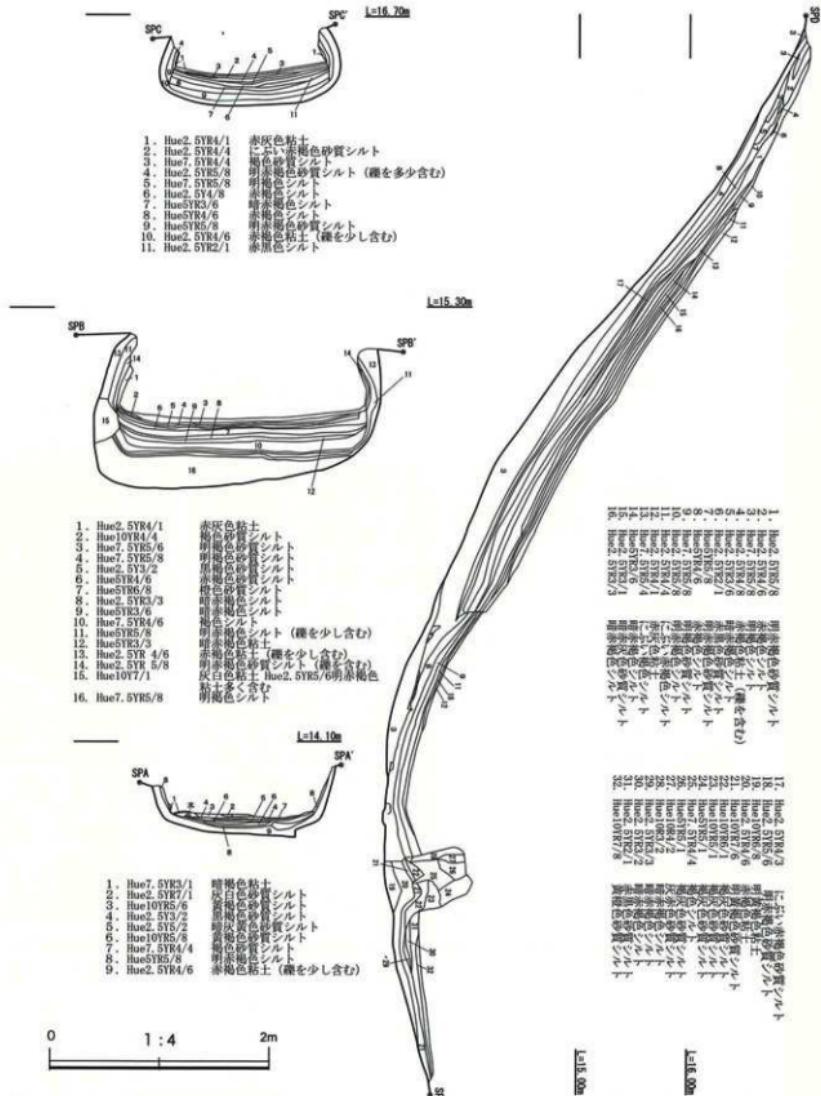
1. Hue7.5YR5/6 明褐色シルト (粘る)
 2. Hue10YR5/6 黄褐色シルト (粘る)
 3. Hue10YR5/8 黄褐色シルト (粘る)
 4. Hue2.5YR4/6 紅褐色シルト (粘る)
 5. Hue7.5YR1.7/1 黄褐色シルト (炭層)
 6. Hue2.5YR4/4 黄褐色シルト
 7. Hue7.5YR5/8 黄褐色シルト (小石混じる)
 8. Hue10YR5/8 黄褐色シルト
 9. Hue5YR4/6 泰褐色シルト (炭が少し入る)



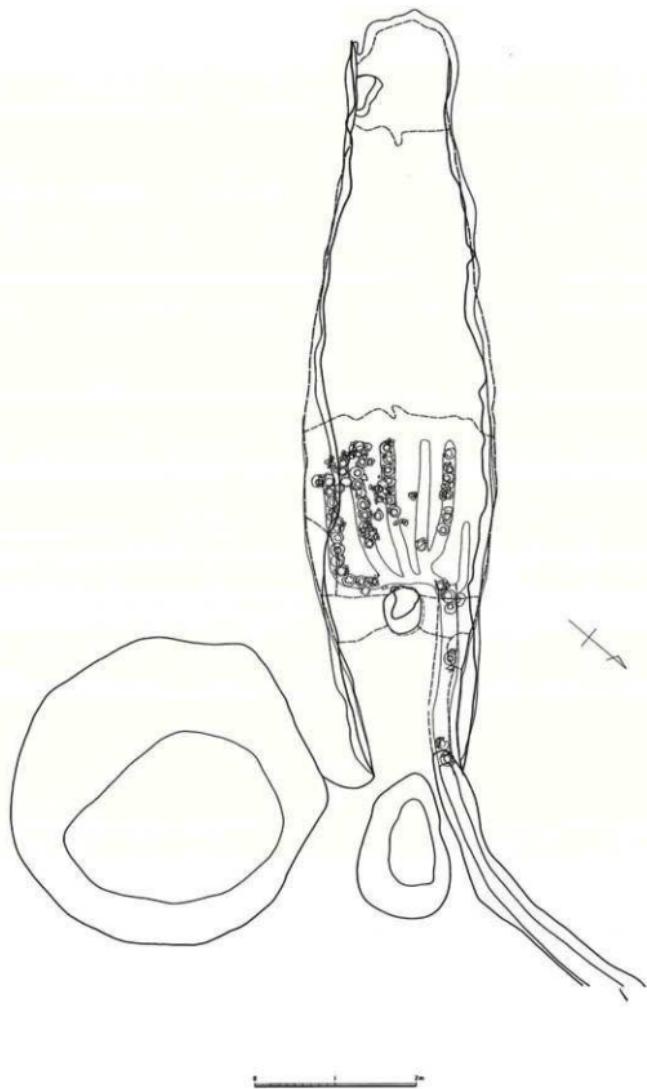
1. Hue7.5YR4/4 灰色シルト (砂利入り、少し粘りがあり、赤い塊土が点々と入る)
 2. Hue10YR2/3 灰色シルト (砂利入り)
 3. Hue7.5YR5/6 明褐色シルト (砂利入り)
 4. Hue7.5YR5/8 明褐色シルト (若干、砂利が入る)
 5. Hue10YR3/3 灰褐色シルト (炭と塊土が同程度入る。大きい石が少し散ばる)
 6. Hue7.5YR4/6 灰褐色シルト (赤い塊土)
 7. Hue7.5YR5/2 灰褐色シルト (遺物を含む細粒層)

0 1 : 40 2m

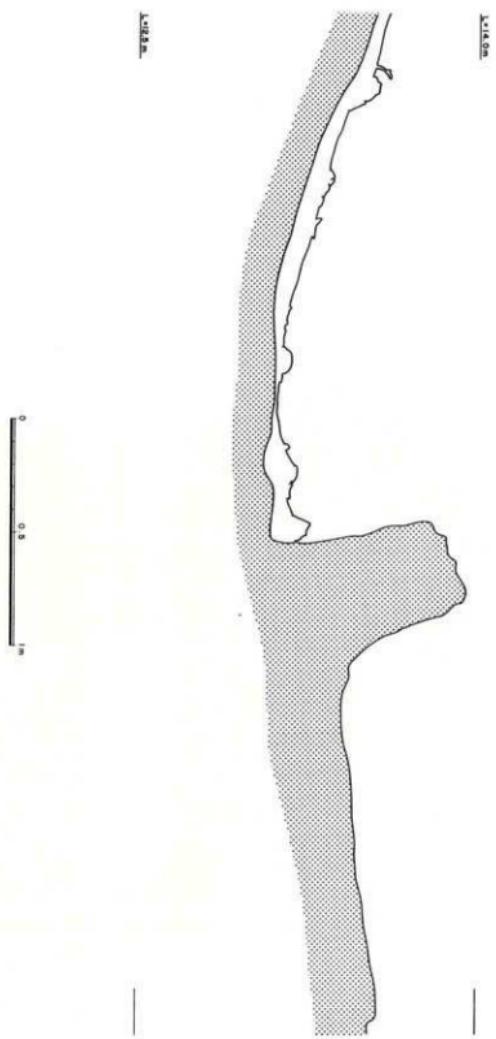
第9図 1号窯埋土セクション図2



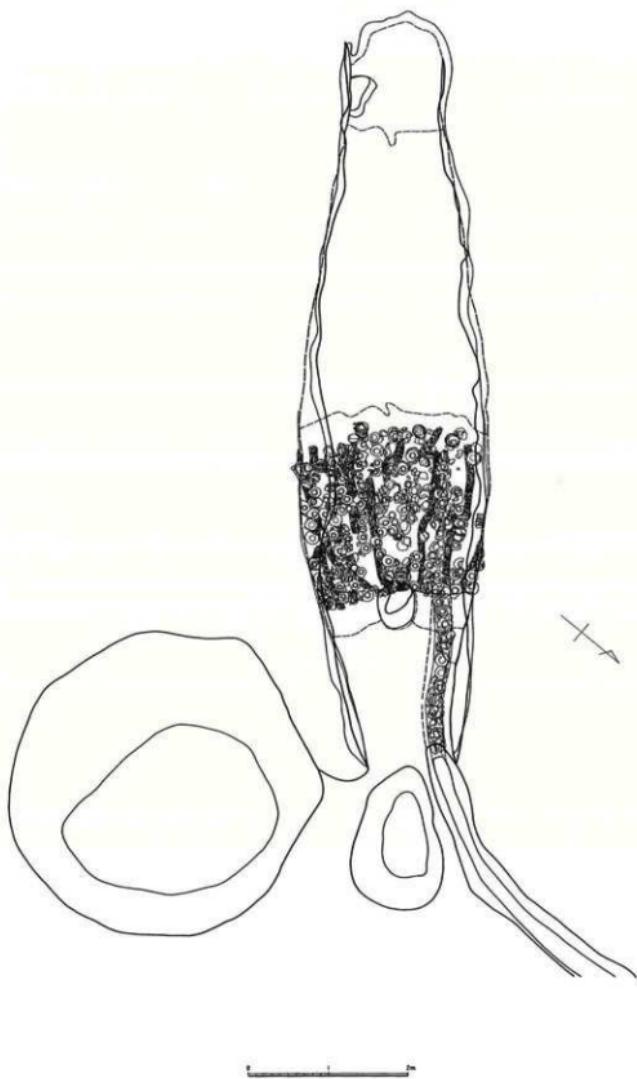
第10図 1号窓断面セクション図



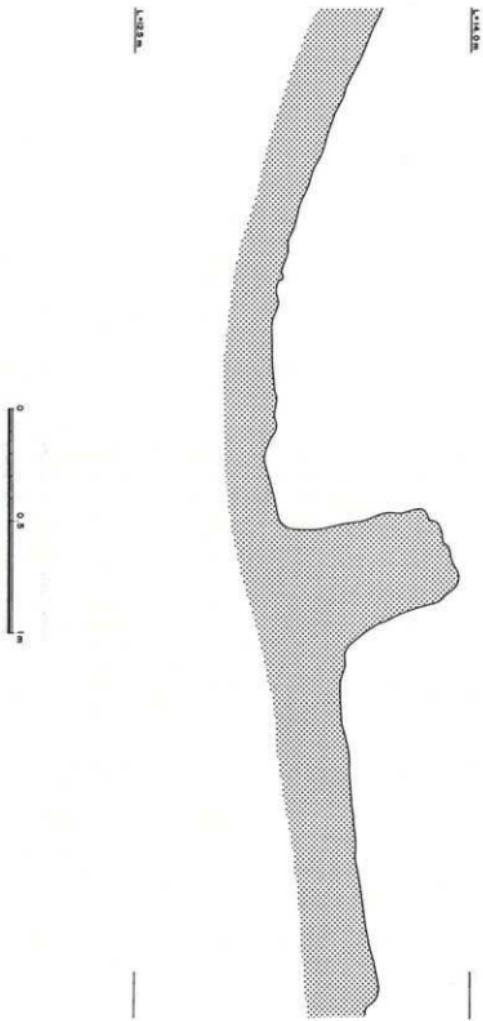
第11図 1号窯床面下施設一次面平面図



第12図 1号窯床面下施設一次面断面図



第13図 1号窯床面下施設二次面平面図



第14図 1号窯床面下施設二次面断面図



写真3 1号窯完掘全体 北東から

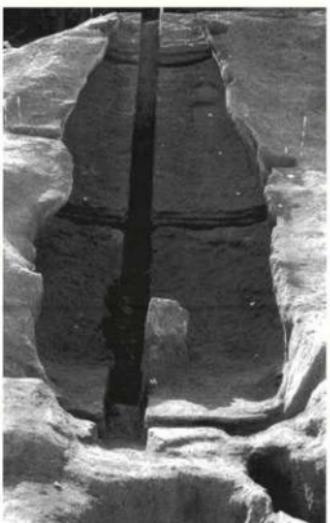


写真4 1号窯断面全体 北東から



写真5 1号窯埋土縦ベルト 南東から



写真6 1号窯埋土第2ベルト 北東から

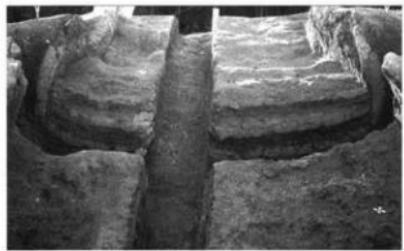


写真7 1号窯断面第3ベルト 北東から



写真8 1号窯断面第1ベルト 北東から

2号窯

本窯は1号窯の北西約2.5mの地点に位置し、1号窯にはほぼ並行に築窯されていた。1号窯同様、煙道部の一部と焼成室から焚口までほぼ完全に残存していた。窯体の残存長は10.9mである。窯体は焚口を北東に向けて築窯されており、窯体の主軸方位はS-53°—W、標高は17.1m～13.4mである。

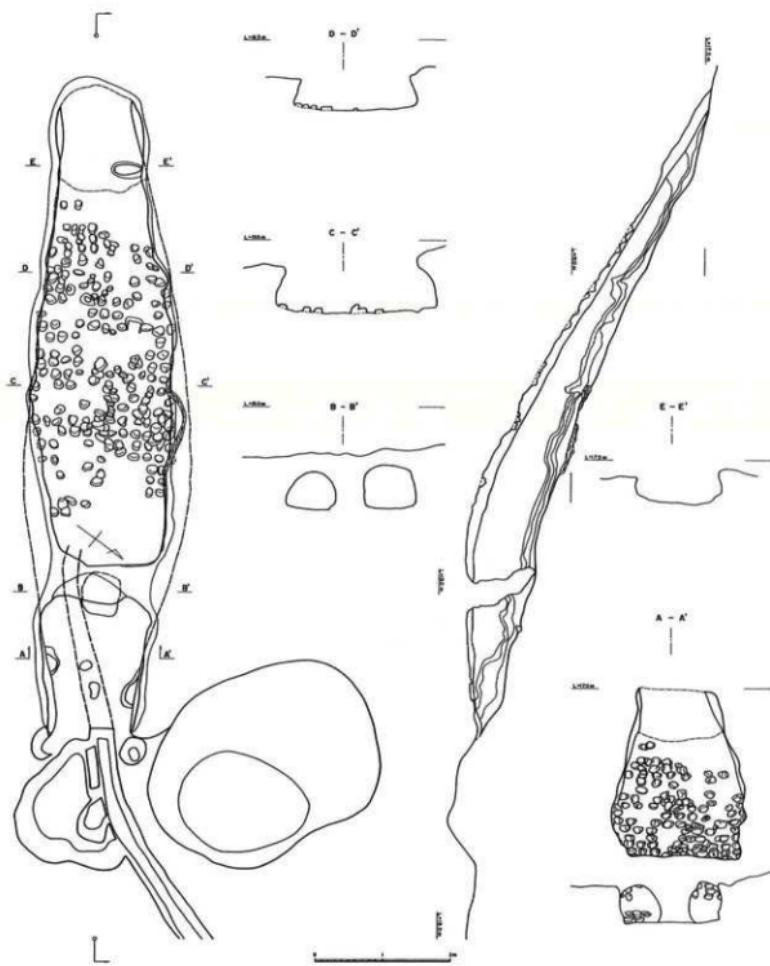
焚口から燃焼室までの遺存状態は良好である。側壁も左右両方とも焚口まで残存しており、焚口の幅1.2m、燃焼室の幅は分焰柱基部で1.75m、燃焼室の長さは分焰柱基部まで1.75mである。燃焼室の床面傾斜は、分焰柱基部から20cmまでは3°の傾斜で上昇し、そこから70cmまでは7°、それ以降は15°の傾斜で上昇している。床面は灰褐色で焼き締っており、側壁は赤褐色を呈し、高いところで約80cmが残存している。燃焼室の床面下には排水溝と思われる溝（SD01）が1号窯同様検出された。この溝（SD01）は左通焰孔部分から始まり、燃焼室中央部を通り焚口のやや右側から出て、前庭部へと続いている。床面の下約30cmの位置に作られており、溝の幅約30cm、深さは約20cmで、溝の中には熔着した碗が多く詰められていた。

分焰柱は後で作られたものであるが、天井部まで残存している。基底部は幅56cm・奥行62cmでほぼ四角形を呈しており、上部になるにつれてやや広がりながら天井部につながっている。分焰柱中央部での床面幅は1.95m、通焰孔は右が高さ65cm、床面幅70cmで、最大幅は72cmである。左通焰孔は高さ56cm、床面幅65cm、最大幅72cmである。また残存している天井部の上部までの高さは、床面から1.05mであった。

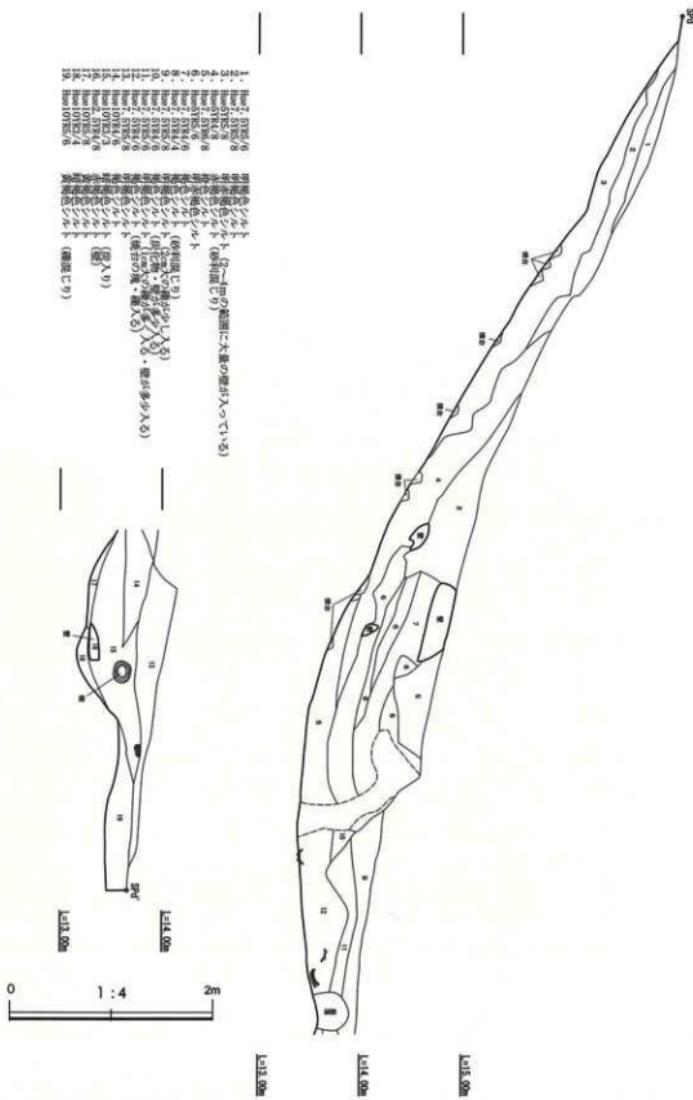
焼成室はセンターライン上で7.6m、側壁は高いところで約1mを残す。床面の傾斜は、分焰柱から20cmの地点まで7°の傾斜で下降し、そこから60cmの地点までは5°の傾斜で上昇し、そこから80cmの地点までは16°、1.1mの地点まで25°の傾斜で上昇していく。そこから3.7mの地点までは32°の急傾斜で上昇し、それ以降は17°で上昇していく。床面と側壁はともに灰黒色を呈しよく焼き締っている。また床面は特に堅く焼き締っており、焼台も多数が残存していた。

焼成室の床面の断割り調査を行なったところ、1号窯と同様に床面下施設が検出された。床面下施設は分焰柱基部から約2mの範囲にわたって2層に施されていた。二次面はほぼ全面にわたって碗が伏せて並べられていたが、一次面ではところどころに碗が伏せられていた。二次面は最終床面から約20cmの深さで暗赤褐色に焼き締められたシルト層があり、そこから約10cmの深さで赤色に焼き締められた粘土層が検出された。二次面では全面にわたり碗がきれいに伏せて並べられており、左通焰孔部分から排水溝へと続いていた。1号窯とは異なり、木材などで作られた溝などの遺構は検出されなかった。

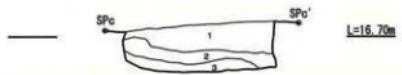
煙道部は、床面の幅1.1m、長さ約50cmが残存していた。床面は赤褐色を呈しているが、遺存状態は良好ではなかった。



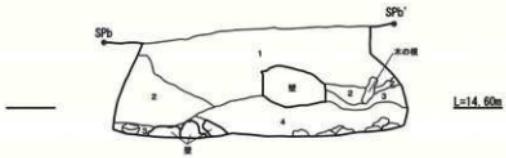
第15図 2号窓窓体実測図



第16図 2号窯埋土セクション図1



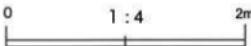
1. Hue7.5YR5/6 明褐色シルト
2. Hue7.5YR5/8 明褐色シルト
3. Hue5YR4/8 明赤褐色シルト



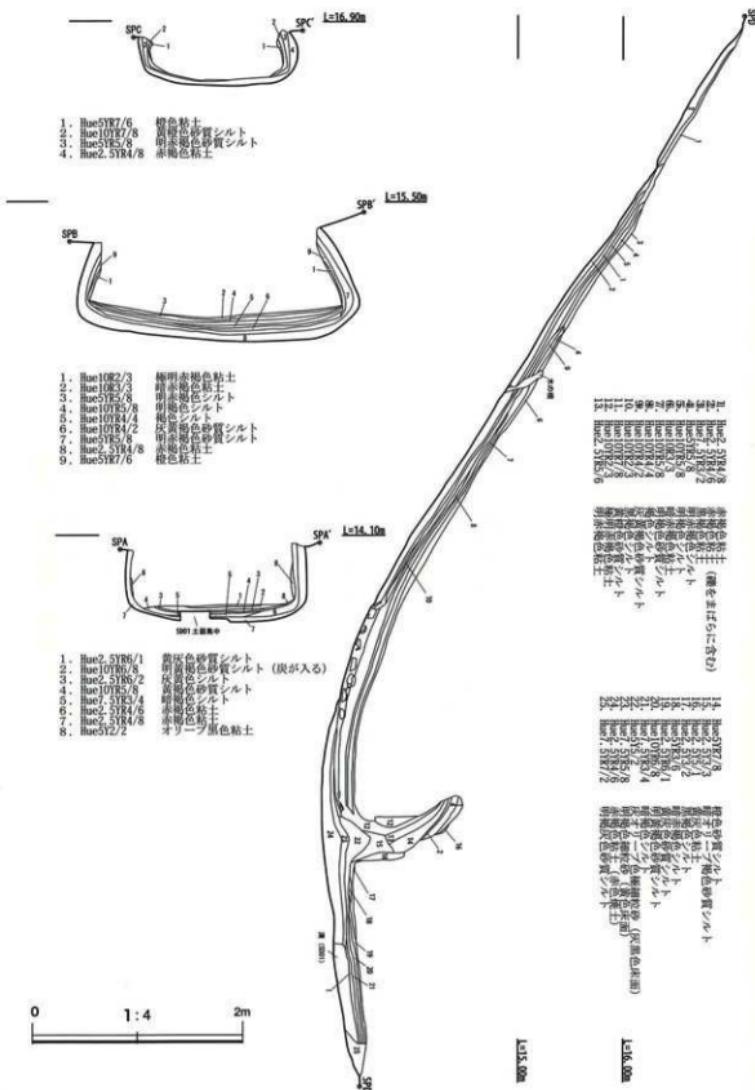
1. Hue7.5YR5/6 明褐色シルト
2. Hue7.5YR5/8 明褐色シルト
3. Hue5YR4/8 赤褐色シルト
4. Hue7.5YR4/6 黄色シルト



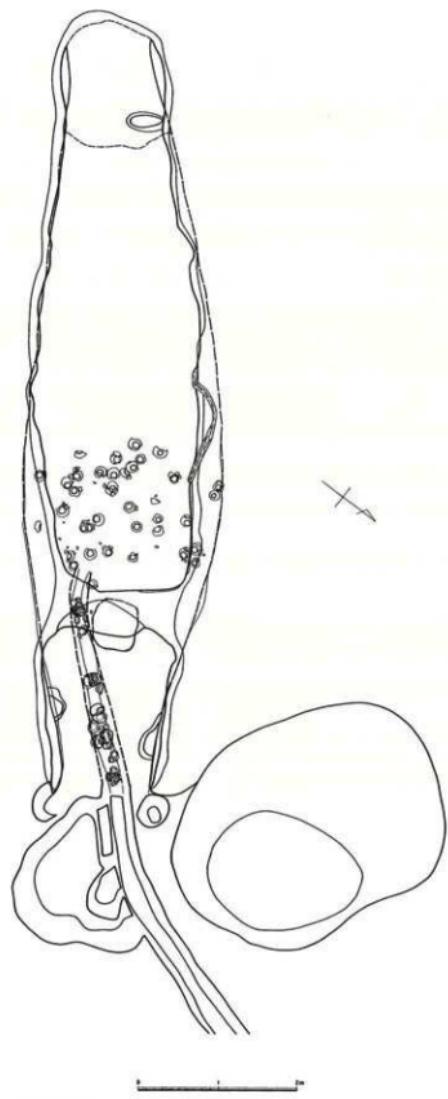
1. Hue7.5YR5/6 明褐色シルト
2. Hue7.5YR5/8 明褐色シルト
3. Hue7.5YR4/2 灰褐色シルト
4. Hue7.5YR4/2 灰褐色シルト (壁落ち込み層)
5. Hue7.5YR5/4 にふい褐色シルト



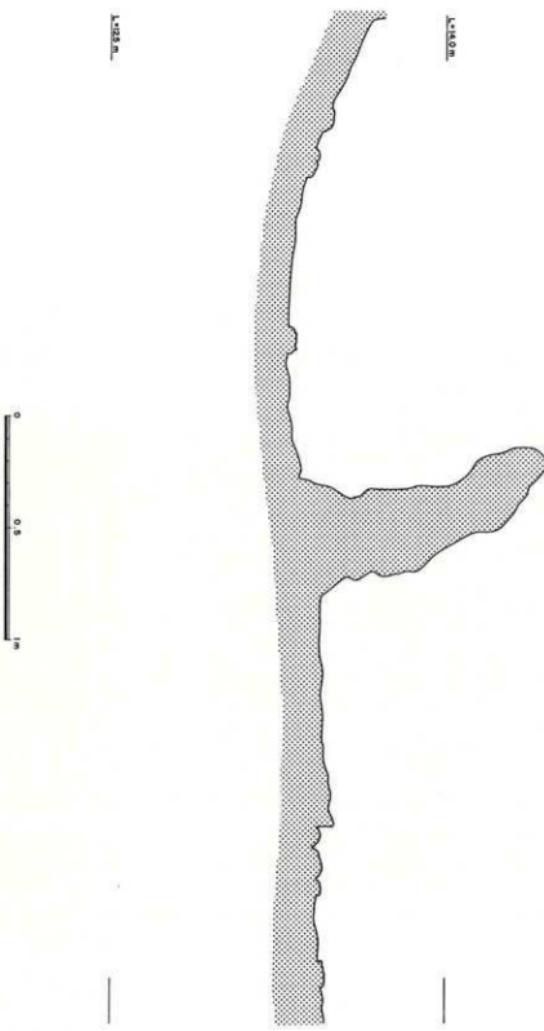
第17図 2号窯埋土セクション図2



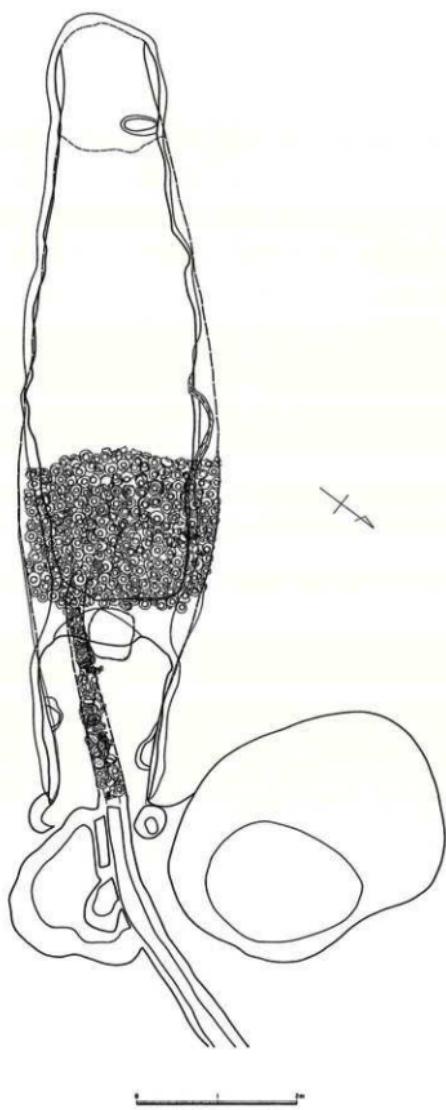
第18図 2号窓断面セクション図



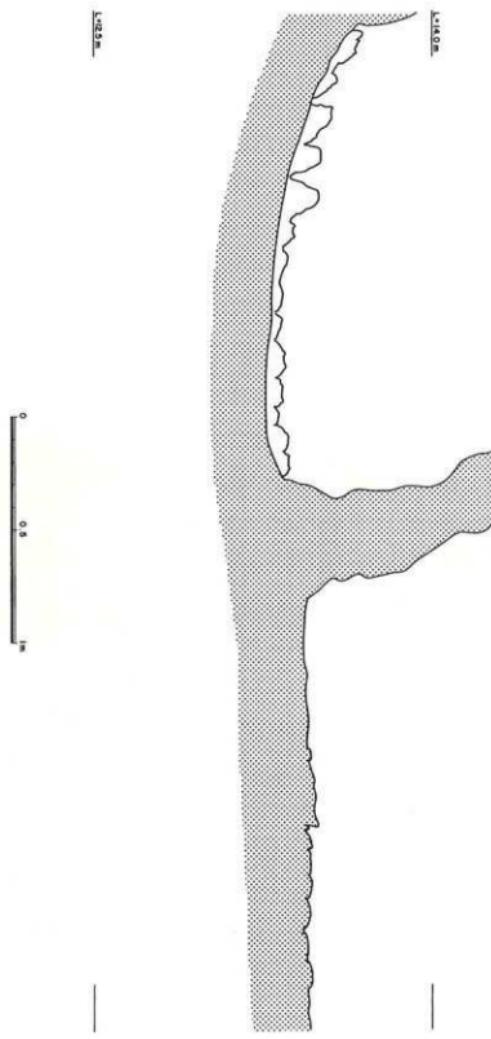
第19図 2号窯床面下施設一次面平面図



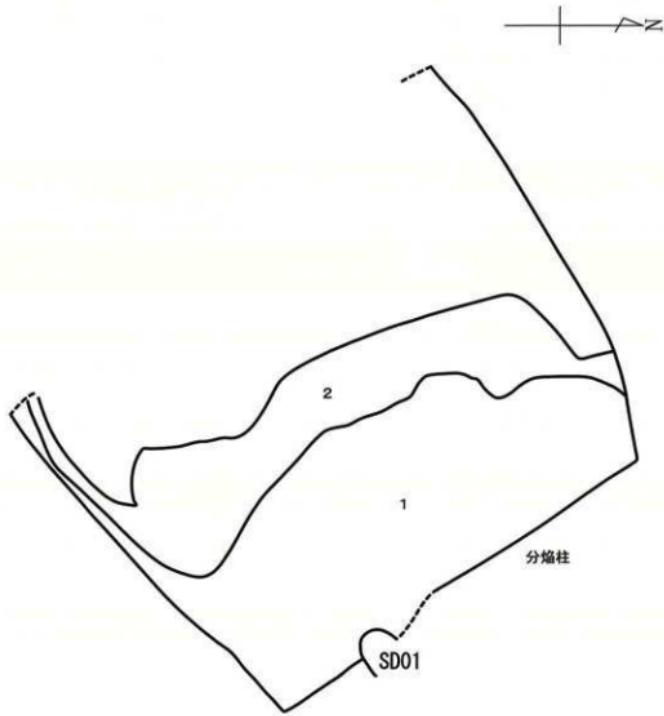
第20図 2号窯床面下施設一次面断面図



第21図 2号窯床面下施設二次面平面図



第22図 2号床面下施設二次面断面図



第 23 図 2 号窯床面下施設最終床面図



写真9 2号窯完掘全体 北東から



写真10 2号窯断割全体 北東から



写真11 2号窯埋土第1ベルト 北東から



写真12 2号窯断面第3ベルト 北東から



写真13 2号窯断割第1ベルト 北東から



写真14 2号窯分焰柱断割 南東から

第2節 前庭部と灰原について

本古窯跡群の2基の窯体については、遺存状態は良好であった。前庭部もほぼ良好に残存していたが、前庭部末端から灰原にかけては、後世の耕作や土木工事による削平が激しく、特に灰原部分は末端部分がほとんど消失していた状態であったが、調査結果や地形などから第27図の灰原位置図のように推定した。およそ灰原は傾斜にそって扇状に広がっていたと思われる。

前庭部及び灰原は1号窯と2号窯と共用されていたと思われる。前庭部の広さは幅約12m、長さは約9mが残存している。窯体の焚口から約4mの地点まではほぼ平坦で、そこから緩やかに下降し、そこから3mの地点から急激に下降していく。

1号窯の焚口手前に作業用と思われるピット(SK04)が検出された。1.8m×1.1mの楕円形で、深さは35cmである。焚口の南東からは、焚口に接するように大型のピット(SK02)が検出された。

3.8m×3.9mのほぼ円形で、底部は2.1m×2.7mで平坦になっており、深さは60cmであった。

焚き口の右側壁に沿って作られた排水溝(SD02)は、作業用のピット(SK04)と重なることなく前庭部へと続いている。

2号窯の焚口手前にも作業用と思われるピット(SK05)が検出された。このピット(SK05)は排水溝(SD01)の上部に作られていたため、ピット(SK05)は一部壊れていた。残存している長さは1.8m、幅は1.2mの半円形で、深さは60cmであった。焚口の北面には焚口に接するように大型のピット(SK01)が検出された。2.7m×3.5mの楕円形で、底部は1.4m×1.95mで平坦になっており、深さは55cmであった。燃焼室を横切るように設置された排水溝(SD01)は、作業用(SK05)ピットの下部を通り前庭部へと続いている。

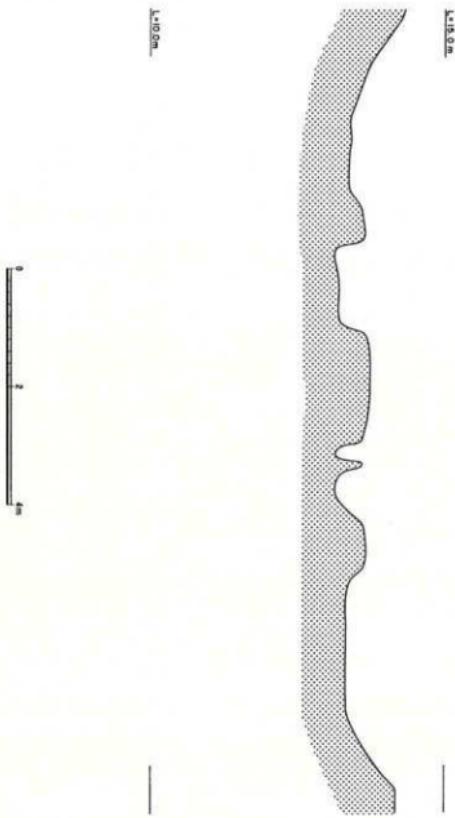
1号窯と2号窯から出る2本の排水溝は、やや蛇行しながらほぼ並行に続いている。1号窯の排水溝(SD02)は、幅約40~50cm、深さ30~40cm、長さ約8m、2号窯の排水溝(SD01)は、幅約40cm、深さ55cmで、長さ約7mで、それぞれ灰原部にまで至っている。2本の排水溝とも内部には熔着した碗の他、焼台や側壁の破片などが敷かれていた。



写真15 1号窯前庭部 北から

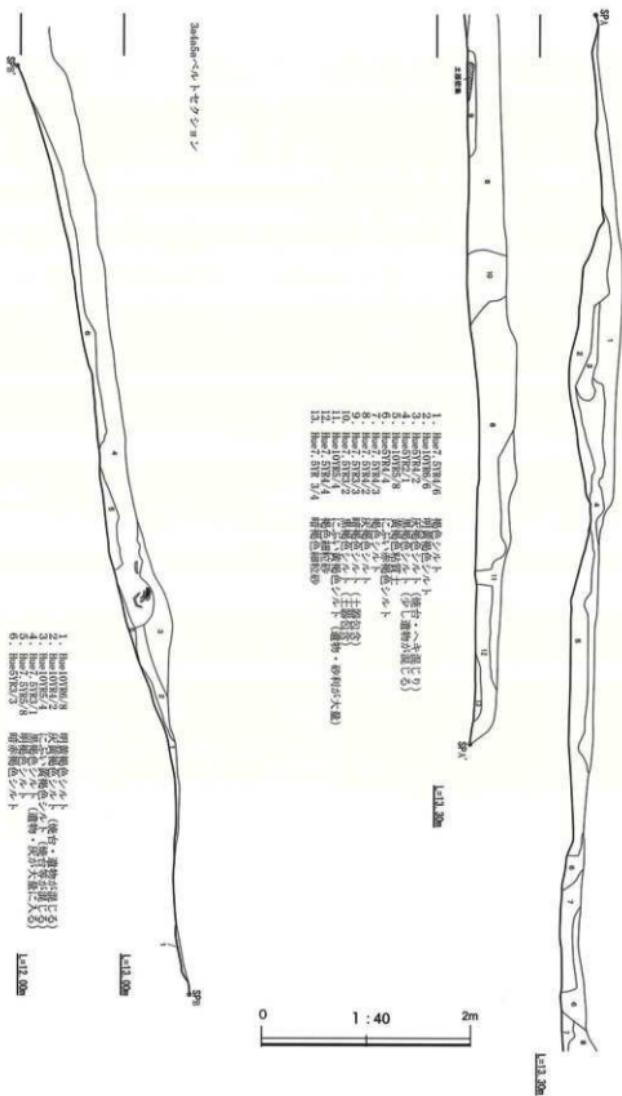


写真16 2号窯前庭部 東から



第24図 前庭部断面図

ベルトセクション



第25図 灰原セクション図



写真 17 灰原全体 北東から



写真 18 3a4a5a ベルト 西から

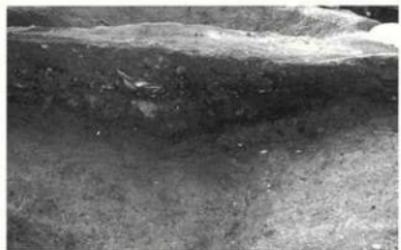


写真 19 大ベルト部分 南東から



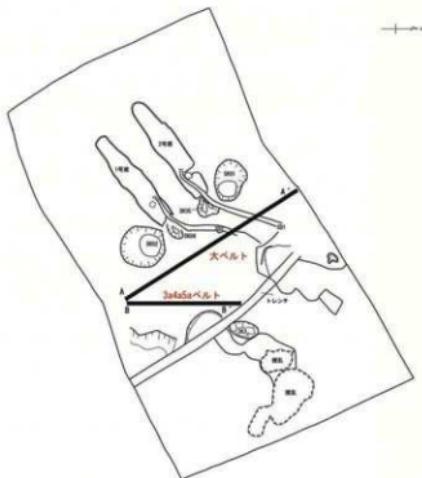
写真 20 3a4a5a ベルト 南西から



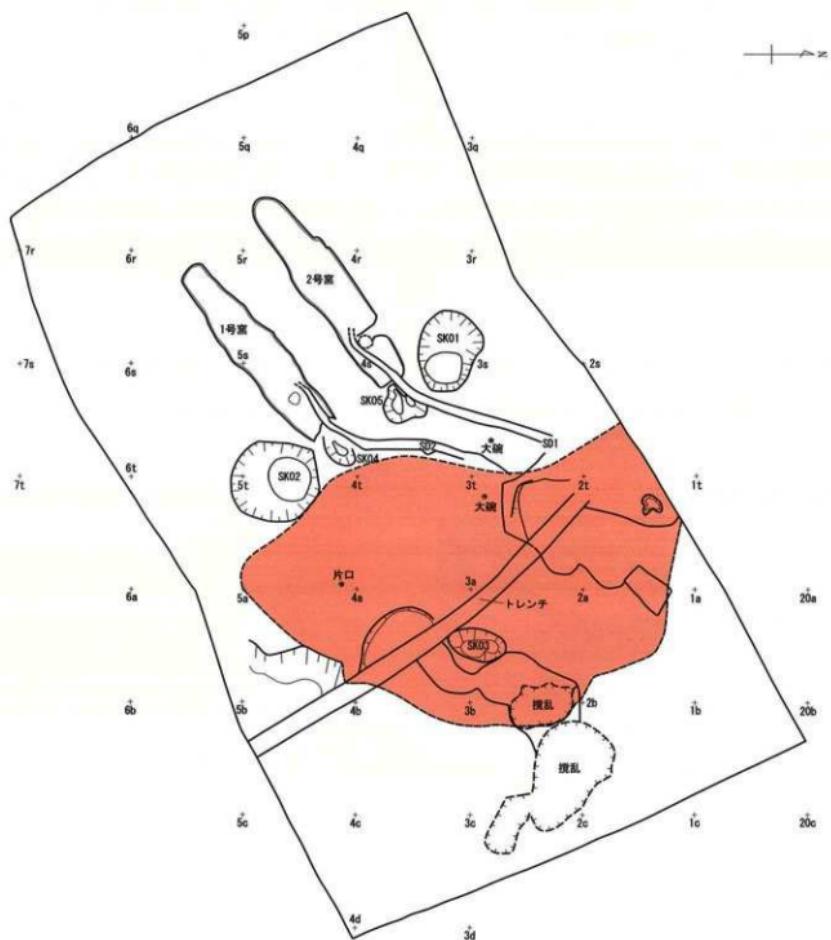
写真 21 大ベルト全体 北東から



写真 22 3a4a5a ベルト土器溜り 西から



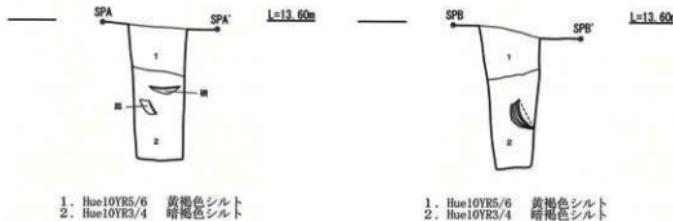
第26図 灰原トレンチ略図



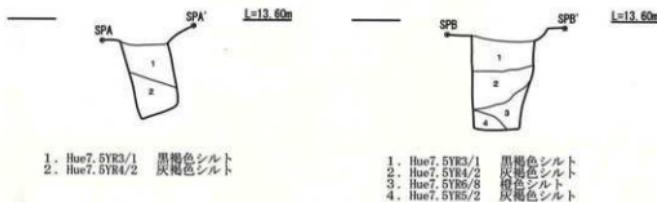
第27図 灰原位置図

色の部分が灰原推定地

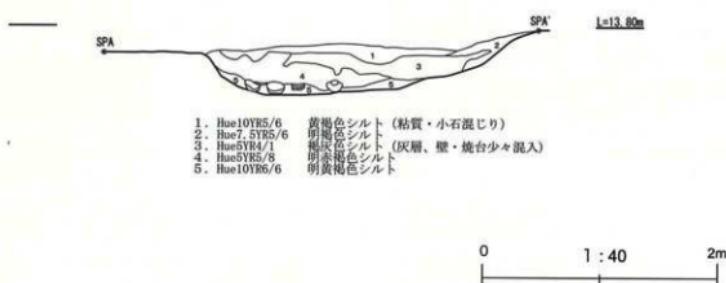
SD01セクション



SD02セクション



SK02セクション



第28図 SD01・SD02・SK02 セクション図



写真 23 SD01 第1ベルト 北東から



写真 24 SD01 第2ベルト 南東から

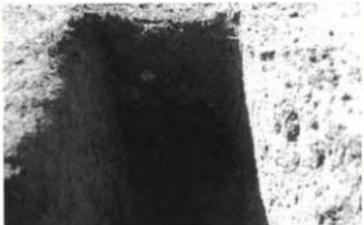


写真 25 SD02 第1ベルト 北から



写真 26 SD02 第2ベルト 南から



写真 27 SD01・02 並び 南西から



写真 29 SK02 ベルト 西から



写真 28 SD01 完成状況 北東から

第3章 遺物



遺物出土狀況

1 節 器形分類

今回出土した遺物は容量 36 リットルのコンテナで 290 箱である。器種は碗、皿がほとんどで、他に鉢、伊勢型鍋、これに窯道具として焼台が加わる。この他須恵器の破片が 1 点出土している。

個体数については碗、皿は底部が 1/2 以上残存するものを 1 個体とし、他の器種については破片からみて明らかに 1 個体と判別できるものをカウントした。

また、碗、皿、鉢について器形をもとに分類を行った。

(1) 碗

碗は 3955 点と、複数の碗が融着したもの（以後重ね碗と表記）が 796 組出土した。すべて無施釉で灰白色を呈する、いわゆる山茶碗である。

体部と口縁端部の形態により以下のように分類した。

体部

- A 類 体部から口縁部にかけて直線的に立ち上がるるもの
- B 類 体部から口縁部にかけて曲線的に立ち上がるもの
- C 類 体部が直線的に立ち上がり口縁部付近で外反するもの
- D 類 体部が曲線的に立ち上がり口縁部付近で外反するもの

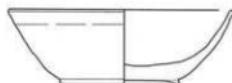
口縁端部

- 1 類 丸みを帯びたもの
- 2 類 端部内側の曲点が外側の曲点より鋭角になるもの
- 3 類 端部内側の曲点が外側の曲点より鈍角になるもの
- 4 類 口縁端部の内側と外側の曲点がほぼ直角になるもの
- 5 類 口縁端部の内側が突起状に張り出るもの

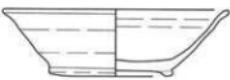
体部



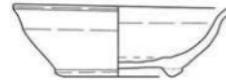
A類



B類



C類



D類

口縁端部



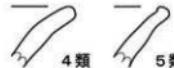
1類



2類



3類



4類



5類

第 29 図 碗類器形分類図

(2) 皿

皿は1691点と、複数の皿が融着したもの（以後重ね皿と表記）が337組出土した。碗同様すべて無施釉で灰白色を呈する、いわゆる山皿である。

体部と口縁端部、さらに底部の形態により以下のように分類した。

体部

- A類 体部から口縁部にかけて直線的に立ち上がるもの
- B類 体部から口縁部にかけて曲線的に立ち上がるもの
- C類 体部が直線的に立ち上がり口縁部付近で外反するもの
- D類 体部が曲線的に立ち上がり口縁部付近で外反するもの
- E類 体部がくの字に屈曲するもの

口縁端部

- 1類 丸みを帯びたもの
- 2類 端部内側の曲点が外側の曲点より鋭角になるもの
- 3類 端部内側の曲点が外側の曲点より鈍角になるもの
- 4類 口縁端部の内側と外側の曲点がほぼ直角になるもの

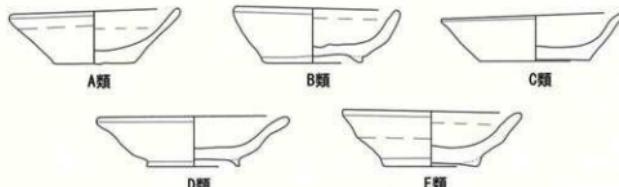
底部

- I系 高台のないもの
- II系 底部が円柱状に突出するもの
- III系 高台のあるもの

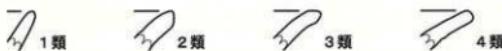
底部



体部



口縁端部



第30図 皿類器形分類図

(3) 鉢

鉢は破片が 43 点出土し、接合、観察の結果明らかに 1 個体と認められるものが 10 点となり、全て無施釉で灰白色を呈している。

体部と口縁端部の形態により分類した。

体部

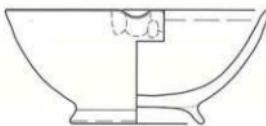
A類 体部から口縁部にかけて曲線的に立ち上がるるもの

B類 体部が曲線的に立ち上がり口縁部付近で外反するもの

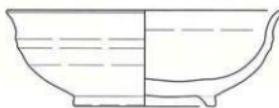
口縁端部

1類 丸みを帯びたもの

体部



A類



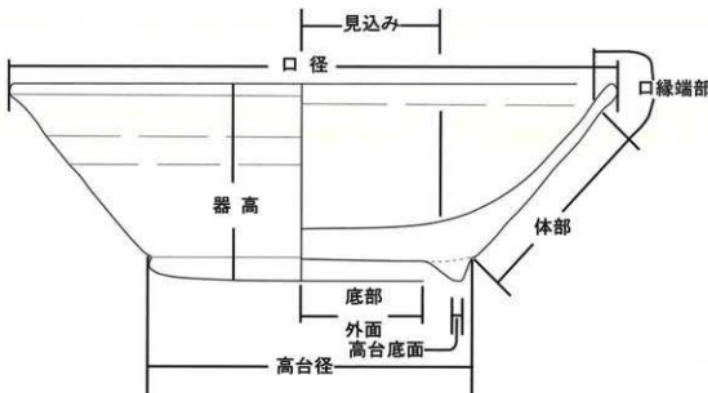
B類

口縁端部



1類

第 31 図 鉢類器形分類図



第 32 図 部位等名称図

第2節 窯内と灰原などの遺物

1号窯に関する遺物

窯内と焚口付近の遺構（SK04）からと床面下施設やそれに伴う溝（SD02）から碗・皿類が出土している。碗類よりも皿類の方が多く出土している。1号窯内には、2号窯とは違い床面に焼台は残されてはいなかった。

碗（第33図）

碗は1号窯内から100点出土しているが、そのうち分類可能なものは80点である。

各部の法量は、平均値で口径16.1cm、高台径8.3cm、器高5.0cmである。最大値は口径17.1cm、高台径9.3cm、器高5.5cmである。最小値は口径15.0cm、高台径5.2cm、器高4.4cmである。高台底面の付着痕は、粗痕が69点（86%）、粗穀・砂痕が11点（14%）である。底面外面の調整痕は、大きく分けて糸切り痕が46点（58%）、糸切り痕後ナデが28点（35%）、ナデが6点（7%）で、殆どの遺物に糸切りが見られた。内面底部の見込みは回転ナデが55点（69%）、横ナデが24点（30%）、不明1点である。胎土は、粘土が均質で最良なものが9点（11%）、砂は混じるが良質なものが70点（88%）、砂粒を多く含んで荒いものが1点である（以後は、最良・良・不良で表記する）。焼成はすべて良であった。

器形分類は、体部がA類1点、B類3点、C類4点、D類72点（90%）でほとんどD類である。口縁端部は、1類67点（84%）、2類12点（15%）、4類が1点で、ほとんどが1類である。体部と口縁端部を組み合わせると、体部がD類で口縁が1類というものが60点あり、窯内の遺物の75%にあたる。これら以外の特徴は、口縁にゆがみがあるものが13点あり、そのうち4点がほぼ完形品であった。

皿（第33図）

皿は窯内から154点出土しているが、そのうち分類可能なものは132点であった。

各部の法量は、平均値で口径9.0cm、高台径4.8cm、器高2.5cmである。最大値は口径9.7cm、高台径5.5cm、器高2.9cmである。最小値は口径8.5cm、高台径4.1cm、器高2.0cmである。高台底面の付着痕は、付高台を有するものが50点（39%）のうち粗痕44点（33%）、粗穀・砂痕6点（4%）である。底面外面の調整痕は、糸切り痕が81点（61%）、糸切り痕後ナデが42点（32%）、ナデが3点、不明が6点であった。内面底部の見込みは、回転ナデが103点（78%）、横ナデが17点（13%）、コロシが3点（2%）、不明が9点（7%）である。胎土と焼成は全て良である。

器形分類は、高台がI系31点（24%）、II系49点（37%）、III系52点（39%）で、I・II系を足すと付高台が無いものが61%を占め、高台を有するものより多くあった。体部はA類8点（6%）、B類1点、C類19点（14%）、D類59点（45%）、E類45点（34%）である。口縁端部は、1類69点（52%）、2類63点（48%）で、ほぼ半々の数値である。高台と体部と口縁端部の組合せで多いものは、高台がIII系、体部がD類、口縁端部が1類の14点であった。その他に、内面体部に段差が入るもののが15点、内面底部がくぼむなどして孔が開いて指圧痕が残るものもある。

SK04

碗（第36図）

碗は遺構から35点出土しているが、そのうち分類可能なものは28点であった。

各部の法量は、平均値で口径16.3cm、高台径8.4cm、器高5.0cmである。最大値は口径16.8cm、高台径9.6cm、器高5.5cmである。最小値は口径15.5cm、高台径7.2cm、器高4.3cmである。高台底面の付着痕は糊痕24点（86%）、糊殻・砂痕4点（14%）である。底面外面の調整痕は、糸切り痕2点（7%）、糸切り痕後ナデ20点（71%）、ナデ5点（18%）、不明1点である。内面底部の見込みは、回転ナデ14点（50%）、横ナデ13点（46%）、不明1点である。胎土は、最良4点（14%）、良24点（86%）である。焼成は、良25点（89%）、不良3点（11%）である。

器形分類は、体部がA類2点（7%）、C類4点（14%）、D類22点（79%）である。口縁端部は、1類27点（96%）、2類1点である。組合せで多かったのは、体部がD類、口縁端部が1類の21点である。

皿（第36図）

皿は遺構から51点出土しているが、そのうち分類可能なものが47点であった。

各部の法量は、平均値で口径9.0cm、高台径4.8cm、器高2.5cmである。最大値は口径9.5cm、高台径5.7cm、器高3.0cmである。最小値は口径8.5cm、高台径4.1cm、器高2.0cmである。高台底面の付着痕は、付高台を有するもの23点（49%）のうち糊痕22点（48%）、糊殻・砂痕1点である。底面外面の調整痕は糸切り痕22点（51%）、糸切り痕後ナデ12点（26%）、ナデ9点（19%）、不明2点である。内面底部の見込みは、回転ナデ27点（58%）、横ナデ17点（36%）、コロシ2点（4%）、不明1点である。胎土と焼成は、全て良である。

器形分類は、高台がI系16点（34%）、II系8点（17%）、III系23点（49%）で、I・II系の付高台の無いものを足してみると、高台を有するものとの点数は、ほぼ半々になり、1号窯内の皿類と同じような傾向になった。体部は、A類2点、C類2点、D類19点（40%）、E類24点（51%）である。口縁端部は、1類22点（47%）、2類24点（51%）、3類1点である。全体的にはD類と1類が多いのだが、ここだけでいうと、体部がE類で、口縁端部が2類というのが多かったため、組合せは高台がIII系、体部がE類、口縁端部が2類という組が7点であった。

1号窯には床面下施設および溝（SD02）の遺構が存在し遺物も出土しているが、床面下の遺物については次節で細かく触れる。

2号窯に関する遺物

窯内と焚口付近の遺構（SK05）からと床面下施設やそれに伴う溝（SD01）から碗・皿・鉢類と焼台が出土している。窯内に残っていた遺物は、皿類より碗類の方が多く残されていた。1号窯とは違い、床面には焼台が比較的きれいに並んで残されていた。

碗（第34図）

碗は窯内から272点出土しているが、そのうち分類可能なものは146点であった。

各部の法量は、平均値で口径 16.3 cm、高台径 8.3 cm、器高 5.1 cm である。最大値は口径 17.2 cm、高台径 9.1 cm、器高 5.7 cm である。最小値は口径 15.7 cm、高台径 7.3 cm、器高 4.4 cm である。高台底面の付着痕は、初痕が 134 点 (92%)、初殻・砂痕が 10 点 (7%)、砂が 1 点、不明が 1 点で、高台が全て剥離している。底面外面の調整痕は、糸切り痕が 47 点 (32%)、糸切り痕後ナデが 95 点 (65%)、ナデが 4 点 (3%) である。1 号窯内に残されていた遺物とは違って、糸切り痕の後にナデのあるものが多い。内面底部の見込みは、回転ナデが 71 点 (49%)、横ナデが 69 点 (47%)、不明が 6 点で、回転ナデと横ナデがほぼ半々の数値になった。胎土は、最良が 25 点 (17%)、良が 119 点 (82%)、不良が 2 点である。1 号窯に比べると最良の遺物が少し多く残されていた。焼成は、良が 140 点 (96%)、不良が 6 点である。胎土に小石を含むものが 15 点、高台のつぶれがないものも 3 点含まれている。それ以外に、底部以外が全体に黒ずむものが 1 点あり、何故それだけ黒いのかは不明である。

器形分類は、体部は A 類 12 点 (8%)、B 類 14 点 (10%)、C 類 31 点 (21%)、D 類 89 点 (61%) である。口縁端部は、1 類 83 点、2 類 56 点、4 類 4 点、5 類 3 点である。組合せで一番多かったのは、体部が D 類の口縁端部が 1 類で 57 点あり、39% の割合を占めていた。

皿 (第 34 図)

皿は 97 点出土しているが、そのうち分類可能なものは 82 点であった。

各部の法量は、平均値で口径 9.0 cm、高台径 5.0 cm、器高 2.5 cm である。最大値は口径 10.1 cm、高台径 6.1 cm、器高 2.9 cm である。最小値は口径 8.4 cm、高台径 4.0 cm、器高 2.1 cm である。高台底面の付着痕は、付高台を有するもの 39 点 (48%) のうち、初痕が 28 点 (34%)、初殻・砂痕が 8 点 (10%)、不明が 3 点である。底面外面の調整痕は、糸切り痕が 48 点 (59%)、糸切り痕後ナデが 32 点 (39%)、不明 2 点である。の中には、二重に糸切りしたらしきもの 1 点を含んでいる。内面底部の見込みは、回転ナデ 37 点 (45%)、横ナデ 37 点 (45%)、コロシ 1 点、不明 7 点で、回転ナデと横ナデが同数値となった。胎土は、最良 3 点 (4%)、良 79 点 (96%) で、最良の中に灰釉陶器に近い均質で器壁の薄いものを含んでいる。焼成は、良が 81 点、不良が 1 点である。

器形分類は、高台が I 系 30 点 (36%)、II 系 13 点 (16%)、III 系 39 点 (48%) である。I・II 系の付高台が無いものを足すと 43 点 (52%) になり、高台を有するものよりも少し多くなる。体部は、A 類 26 点 (32%)、B 類 2 点、C 類 4 点、D 類 23 点 (28%)、E 類 27 点 (33%) である。A 類・D 類・E 類がほぼ同じ数値であった。口縁端部は、1 類 49 点、2 類 31 点、3 類 1 点、4 類 1 点である。組合せで多かったのは、高台が III 系、体部が D 類、口縁端部が 1 類の 9 点 (11%) で、次に多かったのが III 系・D 類・2 類の 8 点 (10%) の組合せで、大きな差は見られなかった。

焼台 (第 34 図)

焼台は、窯道具として焼成室内に大量に残されていた。その中から状態の良いものを選択し焼成室から 7 点紹介する。そのうち、遺物番号 2814 の 1 点が多少の欠損はあるもののほぼ完形品であった。残存するものだけの平均値の最大長は 16.37 cm、最大幅は 12.4 cm、最大高は 6.46 cm である。上面平坦部に初痕が残るものが、5 点確認できた。

SKO 5

碗（第36図）

碗は遺構から21点出土しているが、そのうち分類可能なものは8点であった。

各部の法量は、平均値で口径16.1cm、高台径7.9cm、器高5.2cmである。最大値は口径16.7cm、高台径8.4cm、器高5.3cmである。最小値は口径15.5cm、高台径7.0cm、器高5.0cmである。高台底面の付着痕は、全て糊痕の8点である。底面外面の調整痕は、糸切り痕1点、糸切り痕後ナデ6点、ナデ1点である。内面底部の見込みは、回転ナデ2点、横ナデ6点である。胎土は、最良1点、良7点である。焼成は、良8点である。

器形分類は、体部がC類1点、D類7点である。口縁端部は、1類8点である。組合せで多いのは、全体と同じ体部がD類で、口縁端部が1類の7点である。

皿

皿は15点出土しているが、そのうち分類可能なものは13点であった。

各部の法量は、平均値で口径8.8cm、高台径4.8cm、器高2.4cmである。最大値は口径9.2cm、高台径5.3cm、器高2.5cmである。最小値は口径8.5cm、高台径4.1cm、器高2.2cmである。高台底面の付着痕は、付高台を有するもの5点のうち糊痕4点、糊殻・砂痕1点である。底面外面の調整痕は、糸切り痕8点、糸切り痕後ナデ1点、ナデ4点である。内面底部の見込みは、回転ナデ7点、横ナデ4点、不明2点である。胎土は、最良1点、良12点である。焼成は、全て良である。

器形分類は、高台がI系4点、II系4点、III系5点である。I・II系の付高台が無いものを足すと8点になり、高台を有するものより多くなる。体部は、A類1点、B類2点、D類6点、E類4点である。口縁端部は、1類8点、2類5点である。

2号窯も1号窯と同様に床面下施設と溝（SD01）の遺構から遺物が出土しているが、次節で詳しく詳細する。

灰原に関する遺物

この灰原は、1号窯と2号窯の窯業生産をほぼ同時期に行っていると思われるため、堆積を区別することが出来なかった。そのため、遺物を一括して取り扱う事とした。灰原からは碗・皿・鉢類と焼台以外に、玉縁状口縁碗片と土師質塙片が出土している。

碗（第35図）

碗は2372点出土しているが、そのうち分類可能なものは824点であった。

各部の法量は、平均値で口径16.0cm、高台径8.2cm、器高4.8cmである。最大値は口径17.8cm、高台径10.3cm、器高5.7cmである。最小値は口径14.4cm、高台径6.5cm、器高3.9cmである。高台底面の付着痕は、糊痕717点(87%)、糊殻・砂痕79点(10%)、砂13点(1%)、不明15点(2%)で、不明の中には高台が全て剥離しているものが1点含まれる。底面外面の調整痕は、糸切り痕127点(15%)、糸切り痕後ナデ603点(73%)、ナデ91点(11%)、不明3点である。内面底部の見込みは、回転ナデ483点(58%)、横ナデ294点(36%)、コロシ2点、不明45点(5%)である。

る。胎土は、最良 2 点、良 822 点で、その内小石を含むものが 64 点である。焼成は、良 734 点 (89%)、不良 90 点 (11%) である。

器形分類は、体部が A 類 67 点 (8%)、B 類 135 点 (16%)、C 類 116 点 (14%)、D 類 504 点 (61%)、不明 2 点で底部のみ残存するもの 1 点を含む。内面底部には、センイ状のものでナデたものもある。口縁端部は、1 類 598 点 (72%)、2 類 126 点 (15%)、3 類 23 点 (3%)、4 類 52 点 (6%)、5 類 24 点 (3%)、口縁なし 1 点である。組合せで多かったのは、やはり体部が D 類で、口縁端部が 1 類の 382 点で、割合は 46% でほぼ半分を占めている。

皿 (第 35 図)

皿は 1036 点出土しているが、そのうち分類可能なものは 712 点であった。

各部の法量は、平均値で口径 8.7 cm、高台径 4.8 cm、器高 2.5 cm である。最大値は口径 10.1 cm、口台径 6.2 cm、器高 3.3 cm である。最小値は口径 7.6 cm、高台径 3.4 cm、器高 2.0 cm である。高台底面の付着痕は、付高台を有するもの 559 点 (78.5%) のうち、糞痕 454 点 (63%)、糞殻・砂痕 56 点 (8%)、砂 7 点 (1%)、不明 42 点 (6%) である。不明の中には糞痕が見受けられなかったものを 6 点含んでいる。底面外面の調整痕は、糸切り痕 145 点 (20%)、糸切り痕後ナデ 266 点 (37%)、ナデ 281 点 (40%)、不明 20 点 (3%) である。内面底部の見込みは、回転ナデ 182 点 (25%)、横ナデ 422 点 (59%)、コロシ 3 点、不明 105 点 (15%) である。胎土は、最良 2 点、良 708 点、不良 2 点である。焼成は、最良 2 点、良 701 点、不良 9 点である。胎土と焼成の最良は同じものである。

器形分類は、高台は I 系 100 点 (14%)、II 系 53 点 (8%)、III 系 559 点 (78%) である。体部は、A 類 147 点 (21%)、B 類 183 点 (26%)、C 類 49 点 (7%)、D 類 243 点 (34%)、E 類 90 点 (12%) である。口縁端部は、1 類 592 点 (83%)、2 類 106 点 (14%)、3 類 6 点、4 類 8 点、口縁欠損 1 点である。組合せで多いのは、やはり体部が D 類の口縁端部が 1 類で 164 点存在し、23% の割合で含まれていた。

鉢 (第 35 図)

鉢は破片など 41 点出土しているが、そのうち分類可能なものは 8 点であった。

各部の法量は、平均値で口径 19.6 cm、高台径 9.8 cm、器高 7.3 cm である。最大値は口径 20.3 cm、高台径は 10.4 cm、器高 7.6 cm である。最小値は口径 19.0 cm、高台径 9.4 cm、器高 7.1 cm である。高台底面の付着痕は、糞痕 7 点、不明 1 点である。底面外面の調整痕は、糸切り痕後ナデ 6 点、ナデ 1 点、不明 1 点である。内面底部の見込みは、回転ナデ 3 点、横ナデ 4 点、不明 1 点である。胎土と焼成は、全て良であった。

器形分類は、体部が A 類 1 点、B 類 3 点である。口縁端部は 1 類 4 点であった。底部のみ残存するものが 4 点存在している。また、体部が曲線的に立ち上がるものが多く見受けられた。遺物番号 2792 は、重なっている碗 2 点の上に片口鉢が積まれている。遺物番号 2793 も片口鉢である。

玉縁状口縁碗 (第 35 図)

この碗は口縁部分の破片 1/6 が 1 点のみ出土した。推定値でのデータになるが、口径の大きさだけ

で見ると碗の平均値よりはやや大きく、鉢と類似した大きさの碗である。胎土や焼成は、良で内面表面には縁糸の自然釉がかかっている。

土師質場（第34図）

この場は伊勢型鍋で口縁部と頸部の2点が出土している。破片数5点であるが遺物の状態はとても悪く、非常に多い。遺物番号2824の口縁部破片は、口縁部をやや厚手に成形し、口縁端部は内側に折り返されて、端部を肥厚させている。また、口縁から頸部に向かう傾斜がきくなっている。遺物番号2823の頸部破片は、裏表の表面は濃い茶色で中が黒く焼けた感じになっているが、頸部内側に破面から約1.5cm下がった所の横に一回りすると思われる浅い溝が一条入っている。

焼台（第34図）

焼台は窯道具として灰原から大量に出土した。殆んど破損していたため、その中でも状態の良いものを2点紹介する。最大長は不明である。最大幅の平均は12.85cm、最小幅の平均は7.5cmである。遺物番号2821は、上面平坦部に粗痕と指圧痕が認められた。

SKに関する遺物

SK01

碗（第35図）

碗は遺構から135点出土しているが、そのうち分類可能なものは72点であった。

各部の法量は、平均値で口径16.3cm、高台径8.5cm、器高4.8cmである。最大値は口径16.7cm、高台径9.4cm、器高5.3cmである。最小値は口径15.2cm、口台径7.6cm、器高4.3cmである。高台底面の付着痕は、粗痕66点(92%)、粗穀・砂痕5点(7%)、砂1点である。底面外面の調整痕は、糸切り痕19点(27%)、糸切り痕後ナデ41点(57%)、ナデ11点(15%)、不明1点である。内面底部の見込みは、回転ナデ50点(69%)、横ナデ12点(17%)、不明10点(14%)である。胎土は、最良6点(8%)、良66点(92%)である。焼成は、良70点(97%)、不良2点である。

器形分類は、体部がA類3点、B類3点、C類8点(11%)、D類57点(80%)、不明1点である。口縁端部は、1類60点(83%)、2類9点(12%)、3類1点、4類2点である。組合せは多いのは、体部がD類で口縁端部が1類の48点で66%を占めている。

皿（第35図）

皿は48点出土しているが、そのうち分類可能なものは37点であった。

各部の法量は、平均値で口径9.0cm、高台径5.0cm、器高2.6cmである。最大値で口径9.5cm、高台径6.0cm、器高2.8cmである。最小値は口径8.6cm、高台径4.0cm、器高2.4cmである。高台底面の付着痕は、付高台を有するもの16点(43%)のうち粗痕14点(38%)、粗穀・砂痕2点である。底面外面の調整痕は、糸切り痕20点(54%)、糸切り痕後ナデ6点(16%)、ナデ10点(27%)、不明1点である。内面底部の見込みは、回転ナデ10点(27%)、横ナデ17点(46%)、コロシ1点、不明9点(24%)である。胎土と焼成は、全て良であった。

器形分類は、高台がI系12点(33%)、II系9点(24%)、III系16点(43%)である。体部は、

A類 6 点 (16%)、C類 6 点 (16%)、D類 3 点 (8%)、E類 22 点 (60%) である。口縁端部は、1類 26 点 (70%)、2類 11 点 (30%) である。組合せで多いのは 3通りあり、高台が I系・体部が E類、口縁端部が 1類のものと、高台が III系・体部が C類・口縁端部が 1類と高台が III系・体部が E類・口縁端部が 2類のものが、各 5 点で 13%ずつを占めていた。

SKO 2

碗 (第 36 図)

碗は遺構から 40 点出土しているが、そのうち分類可能なものは 28 点であった。

各部の法量は、平均値で口径 16.5 cm、高台径 8.3 cm、器高 5.3 cm である。最大値は口径 17.2 cm、高台径 9.6 cm、器高 6.1 cm である。最小値は口径 15.5 cm、高台径 7.0 cm、器高 4.6 cm である。高台底面の付着痕は、糊痕 24 点 (86%)、糊殻・砂痕 4 点である。底面外面の調整痕は、糸切り痕 5 点 (18%)、糸切り痕後ナデ 23 点 (82%) である。内面底部の見込みは、回転ナデ 16 点 (57%)、横ナデ 11 点 (39%)、不明 1 点である。胎土は、最良 2 点、良 26 点である。焼成は、良 23 点、不良 5 点である。

器形分類は、体部が A類 2 点、B類 1 点、C類 7 点 (25%)、D類 18 点 (64%) である。口縁端部は、1類 18 点 (64%)、2類 8 点 (29%)、3類 2 点である。組合せで多いのは、体部が D類で口縁端部が 1類の 10 点で、36%を占めている。

皿 (第 36 図)

皿は 18 点出土しているが、そのうち分類可能なものは 15 点であった。

各部の法量は、平均値で口径 9.0 cm、高台径 4.7 cm、器高 2.6 cm である。最大値は口径 9.7 cm、高台径 5.4 cm、器高 2.9 cm である。最小値は口径 8.5 cm、高台径 4.2 cm、器高 2.3 cm である。高台底面の付着痕は、付高台を有するのもの 12 点 (80%) のうち糊痕 11 点 (73%)、糊殻・砂痕 1 点である。底面外面の調整痕は、糸切り痕 3 点、糸切り痕後ナデ 2 点、ナデ 9 点 (60%)、不明 1 点である。内面底部の見込みは、回転ナデ 5 点、横ナデ 8 点、不明 2 点である。胎土は、全て良である。焼成は、良 14 点、不良 1 点である。

器形分類は、高台が I系 2 点、II系 1 点、III系 12 点 (80%) である。体部は A類 2 点、D類 9 点 (60%)、E類 4 点である。口縁端部は、1類 11 点 (73%)、2類 3 点、4類 1 点である。組合せで多かったのは、高台が III系、体部が D類、口縁端部が 1類の 6 点で、40%を占めている。

土師質鍋 (第 36 図)

この場は伊勢型鍋で口縁部分の破片が 1 点出土している。2 点の破片が接合されているが、遺物の状態は非常に悪くもろい。口縁端部は、短く内側に折り返されて肥厚させている。口縁から頸部に向かう傾斜は、遺物番号 2824 よりは緩やかである。

SKO 3

碗

碗は 12 点出土しているが、そのうち分類可能なものは 3 点であったが体部が 1/2 以上残存しないため、高台径の計測のみ記することにする。平均値は 7.8 cm、最大値 8.9 cm、最小値 7.0 cm である。

高台底面の付着痕は、全て初痕である。底面外面の調整痕は、糸切り痕 1 点、糸切り痕後ナデ 2 点である。内面底部の見込みは、回転ナデ 2 点、横ナデ 1 点である。胎土は、全て良である。焼成は、良 2 点、不良 1 点である。

器形分類は、体部が C 類 2 点、D 類 1 点である。口縁端部は、全て 1 類である。

皿

皿は 5 点出土しているが、そのうち分類可能なものは 3 点であった。

各部の法量は、口径と器高が残存するものが 1 点なため、口径の平均値・最大値・最小値は 8.6 cm で、器高は全て 2.4 cm である。高台径は平均値 4.8 cm、最大値 4.9 cm、最小値 4.7 cm である。付高台は、3 点とも有する。高台底面の付着痕は、全て初痕であった。底面外面の調整痕は、糸切り痕 2 点、不明 1 点である。内面底部の見込みは、回転ナデ 1 点、横ナデ 1 点、不明 1 点である。胎土と焼成は、全て良である。

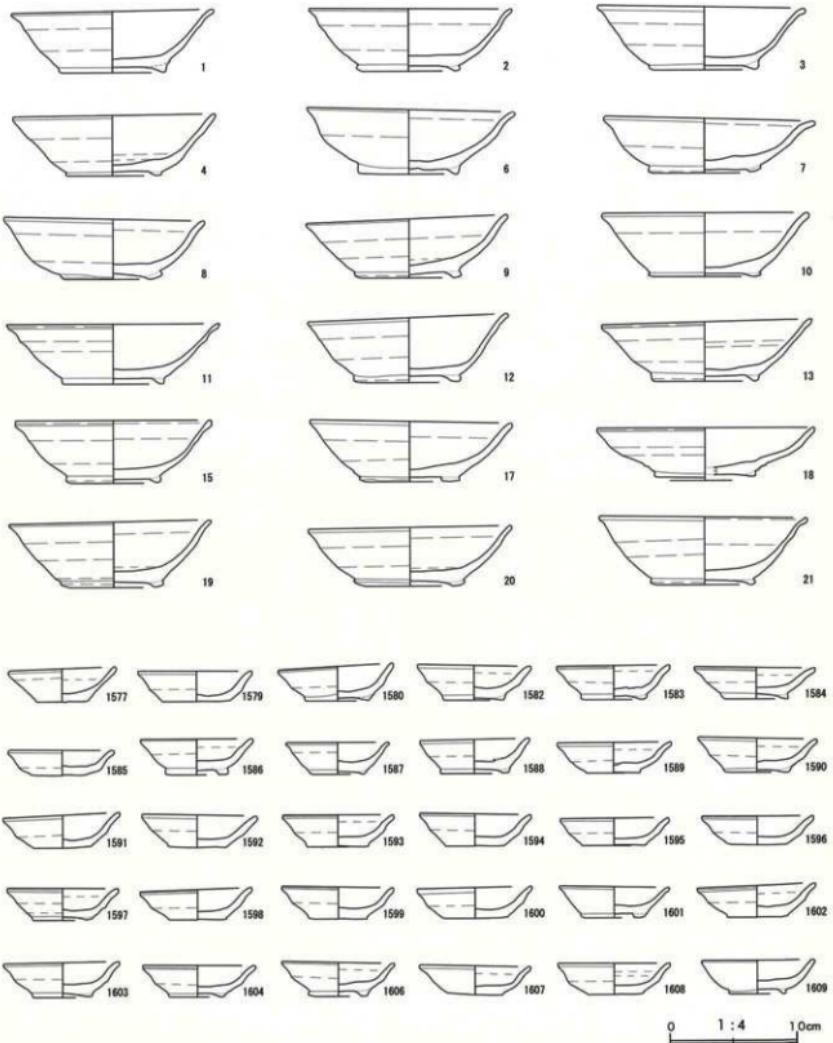
器形分類は、高台が全て III 系で、体部が A 類 1 点、D 類 1 点である。口縁端部は、1 類 1 点、2 類 2 点である。

その他の遺物

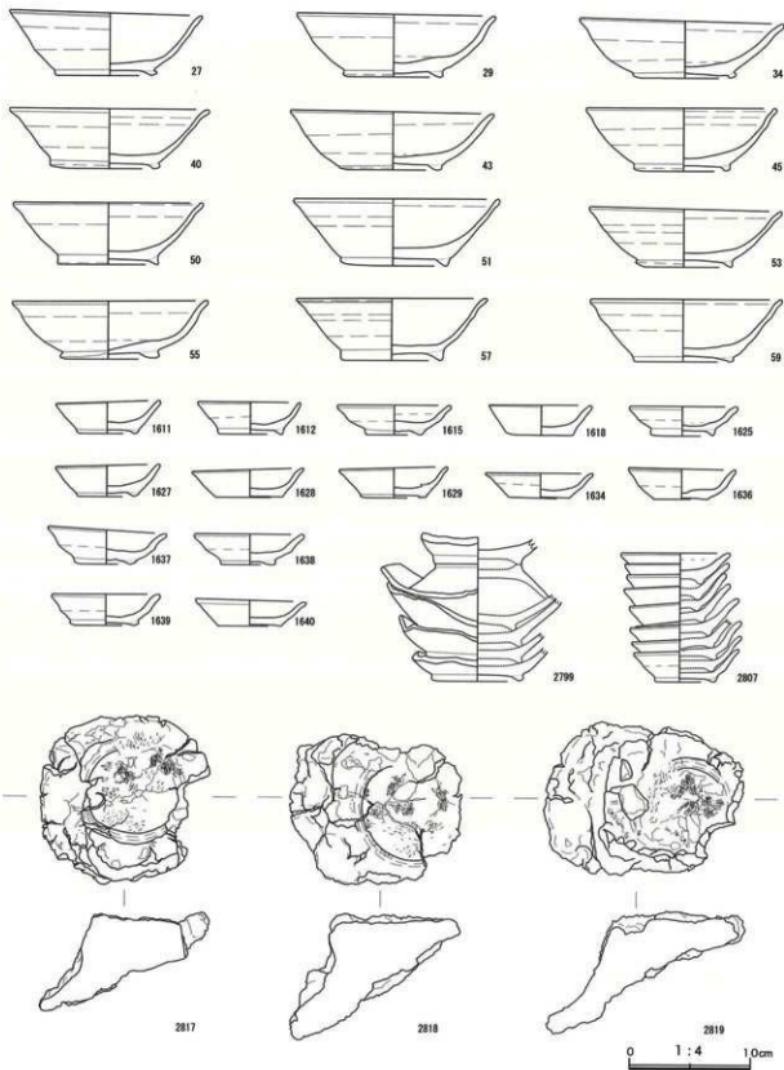
これまで紹介した遺物以外に調査区内から須恵器が出土している。

須恵器（第 35 図）

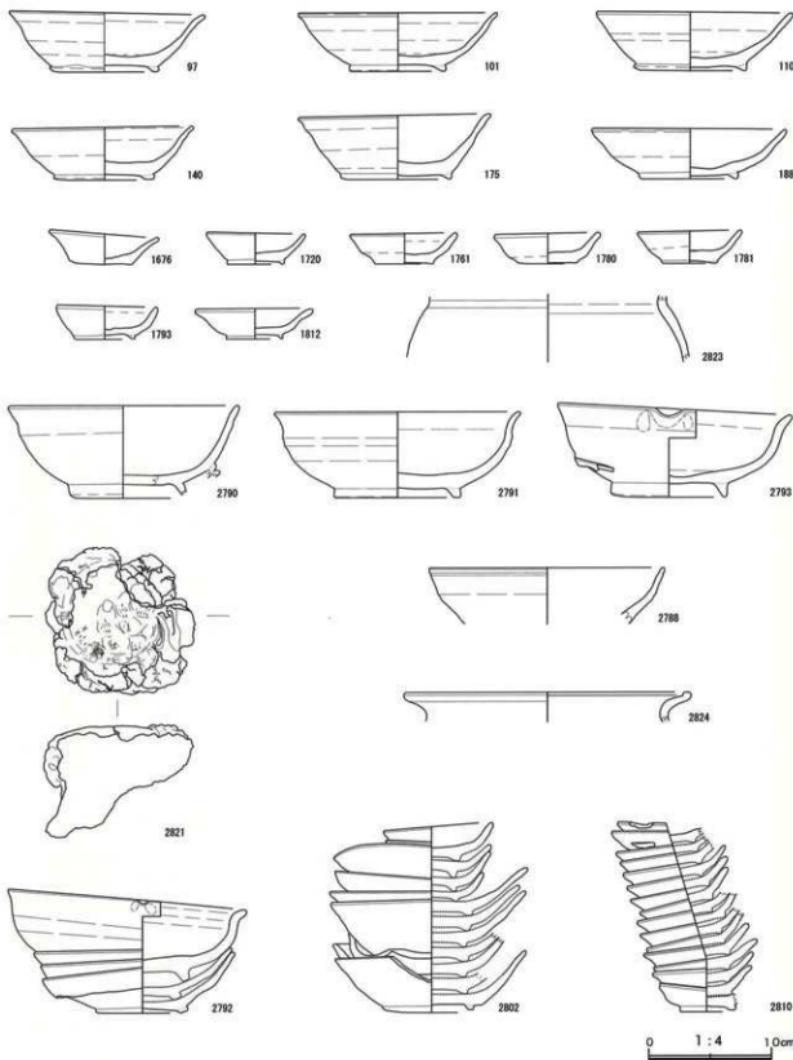
須恵器は破片が 1 点出土している。3a のグリットの遺跡表面から採取したが、小さな破片で器形は不明であり、この遺跡に関係するものではないと思われる。



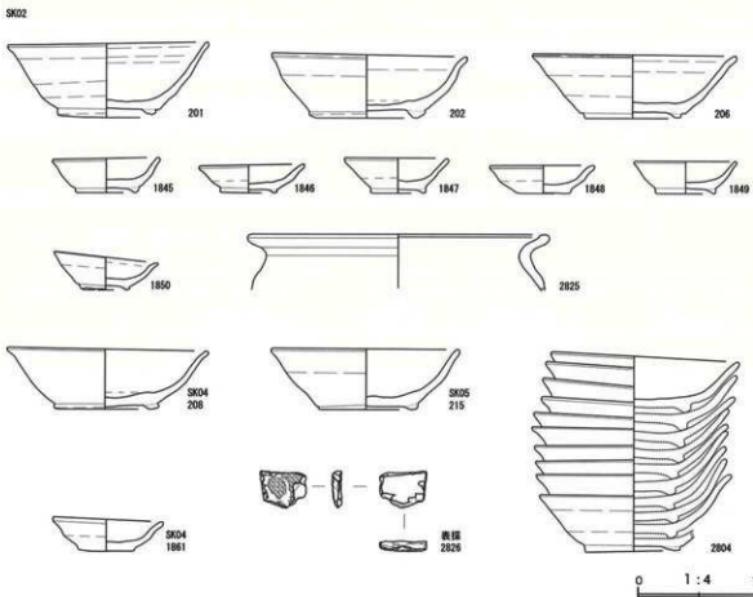
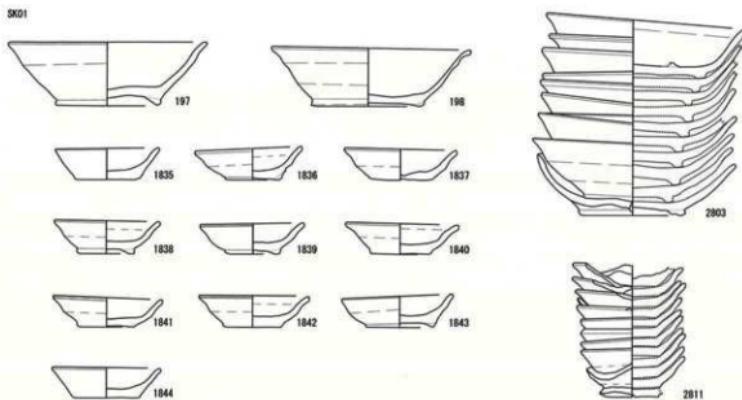
第33図 遺物実測図（1号窯）



第34図 遺物実測図（2号窯）



第35図 遺物実測図（灰原）



第36図 遺物実測図 (SK01・SK02・SK04・SK05)



6



8



12



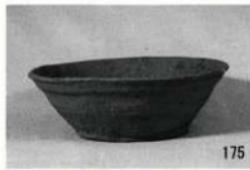
17



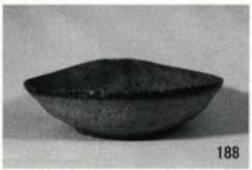
27



97



175



188



197



198



201



206



9



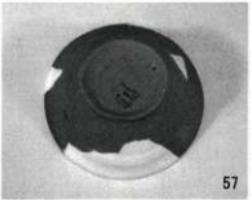
57



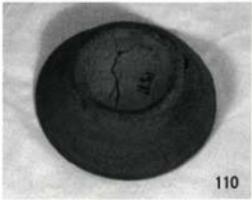
110



9



57



110

写真 30 出土遺物 1

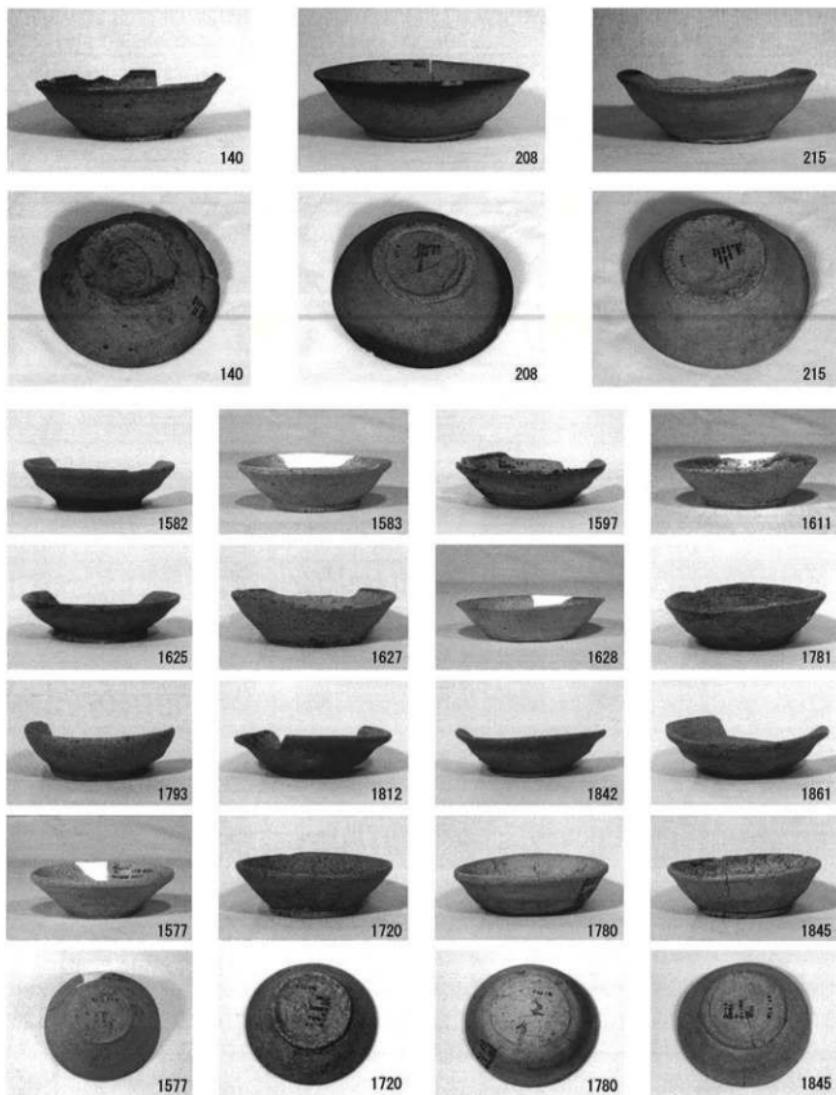


写真 31 出土遺物 2

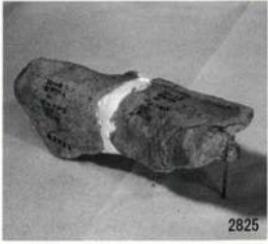
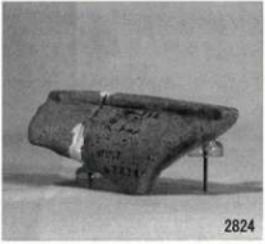
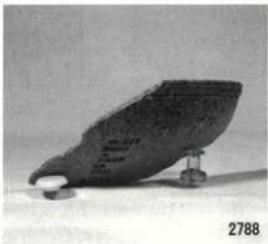
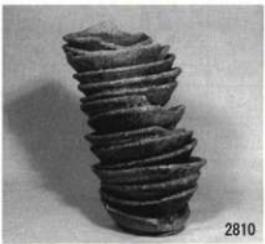


写真 32 出土遺物 3

第3節 床面下施設の遺物

古窯の床面下には窯内の水分を除湿、排水する目的と考えられる施設が設置されている場合がある。今回1号窯、2号窯共にこのいわゆる床面下施設が検出され、どちらも碗を主体とする遺物が多く敷き詰められていた。

(1) 1号窯

1号窯の床面下施設の遺物は、分焰柱から焼成室に向かって、分焰柱の根元から2.3m、窯体幅全體にわたり敷き詰められていた。伏せられているもの、上向きのもの、横向きのものが粗雑に置かれており、遺物群の下から列状に検出された炭化物に沿って並べられたという印象は薄い。しかし上段部分の遺物を取上げた後出土した遺物は、炭化物の間に掘り堀められた溝に列状に並べられていた。

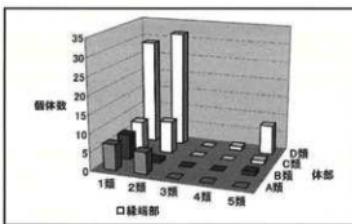
出土遺物は碗175点と重ね碗59組、皿11点と重ね皿11組で、碗が全体の91.4%を占める。このうち分類可能なものは、碗110点、皿9点であった。

碗は口径平均16.3cm、高台径平均8.3cm、器高平均5.1cmで、窯体内的碗の法量との大きな差はみられなかつた。

次に器形分類の内訳についての表を示した。

口縁端部 体部	1類	2類	3類	4類	5類	合計
A類	7	6	0	0	0	13
B類	7	1	0	0	1	9
C類	8	9	0	0	1	18
D類	29	32	0	1	8	70
合計	51	48	0	1	10	110

第3表 1号窯床面下施設出土碗類器形分類別組合せ表



第37図 1号窯床面下施設碗類器形分類別組合せ図

体部はD類が最も多く全体の63.6%を占めるが、窯体内的D類が90%にのぼるに対し少ない数値となっている。口縁端部は1類と2類にほぼ二分されるが、5類の占める9.1%は窯体内や2号窯と比べても若干多い。高台はほとんどの個体が押圧のためつぶれしており、その付着痕は粉殻痕のみが66点(60%)、粉殻と砂の付着痕を有するものが33点(30%)、砂の付着痕のみが2点(1.8%)、不明9点であった。外面底部の調整痕は、不明の3点を除き、底面全体にナデを施し糸切り痕が確認できないものが1点、糸切り後ナデを施したもののが90点(81.8%)、糸切りのみが12点(10.9%)糸切り痕とナデの他センイ痕が認められるものが3点(2.7%)糸切り痕とセンイ痕が認められるものが1点である。内面底部は回転ナデ86点(78.2%)横ナデ21点(19.1%)であった。胎土は砂粒を多く含み荒い2点を除いて良好でありこのうち粘土が均質で最良のものが12点認められた。焼成は不良の6点(5.5%)を除き良好であった。

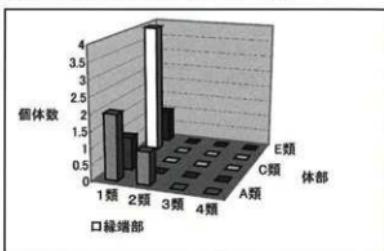
皿について、分類可能な9点のうちI系4点、II系2点、III系3点であった。高台のある3点の高台全てに粉殻痕のみが付着していた。底面外部は糸切り痕のみがみられるものが6点、ナデのみが

みられるものが 6 点、ナデのみが残るものが 3 点、内面底部は不明の 3 点を除くと回転ナデと横ナデがそれぞれ 3 点ずつあった。胎土、焼成共に全て良好であった。法量は口径平均 8.9cm、高台径・底径平均 4.9cm、器高平均 2.6cm で、窯体内的皿の法量との大きな差はみられなかった。

次に器形分類の内訳についての表を示した。

口縁端部 体部	1類	2類	3類	4類	合計
A類	2	1	0	0	3
B類	1	0	0	0	1
C類	0	0	0	0	0
D類	4	0	0	0	4
E類	1	0	0	0	1
合計	8	1	0	0	9

第 4 表 1 号窯床面下施設出土皿類器形分類別組合せ表



第 38 図 1 号窯床面下施設皿類器形分類別組成図

体部は A 類と D 類がほとんどを占め、口縁端部はほとんど 1 類である。

碗、皿とも窯体内的遺物との大きな差は認められないことから、この施設に使用されたものはこの窯で焼かれた個体が多く利用されていると考えられる。

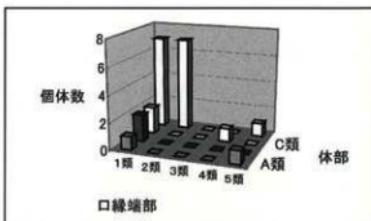
さらにこの焼成室の施設から分煙柱の右側（北西）を通り、右側（北西）窓壁に沿って外部に続く溝（SD02）が確認され窯体内部には遺物が伏せ、上向き、横向きに粗雑に置かれていた。出土遺物は碗 24 点と重ね碗 11 組、皿 18 点と重ね皿 2 点で碗が全体の 63.6% であった。このうち分類可能なものは碗 22 点、皿 15 点であった。

碗は口径平均 16.0cm、高台径平均 8.0cm、器高平均 5.0cm で、窯体内的碗の法量との大きな差はみられなかった。

次に器形分類の内訳についての表を示した。

口縁端部 体部	1類	2類	3類	4類	5類	合計
A類	1	0	0	0	1	2
B類	2	0	0	0	0	2
C類	2	0	0	1	0	3
D類	7	7	0	0	1	15
合計	12	7	0	1	2	22

第 5 表 SD02 出土碗類器形分類別組合せ表



第 39 図 SD02 碗類器形分類別組成図

体部は D 類 (68.2%)、口縁端部は 1 類 (54.5%) がそれぞれ最も多いため、5 類の 9.1% は窯体内と同値である。高台はほとんどの個体が押圧のためつぶれており、その付着痕は粉殻痕のみが 17 点と 77.3% を占め、粉殻と砂の付着痕を有するものが 3 点 (13.6%)、不明 2 点であった。外面底部の調整痕は、不明の 1 点を除き、底面全体にナデを施し糸切り痕が確認できないものが 2 点、糸切り後ナデを施したもののが 14 点、糸切りのみが 4 点、糸切り痕とナデの他センイ痕が認められるものが 1 点である。内面底部は回転ナデが 16 点、横ナデが 4 点、不明が 2 点であった。胎土は全て良好で、焼成は 18 点

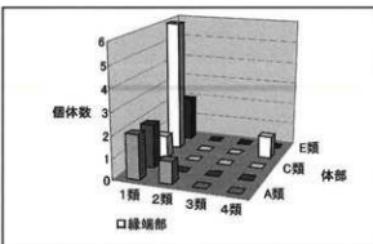
が良好であったが不良 4 点の占める 18.2%は窯体内などに比べると多い数値となっている。

皿について、分類可能な 15 点のうち I 系 2 点、II 系 1 点、III 系 12 点であった。80%を占める III 系の高台には不明の 1 点以外の全てに粗穀痕が付着し、さらに 3 点に砂の付着痕が認められた。底面外部は糸切り痕のみが 1 点、ナデのみが残るものが 10 点、糸切り後ナデを施したもののが 4 点である。内面底部は回転ナデ 3 点、横ナデ 8 点、不明 4 点であった。胎土、焼成共に全て良好であった。法量は口径平均 9.0cm、高台径・底径平均 4.9cm、器高平均 2.7cm で、窯体内的碗の法量との大きな差はみられなかった。

次に器形分類の内訳についての表を示した。

口縁端部 体部	1類	2類	3類	4類	合計
A類	2	1	0	0	3
B類	2	0	0	0	2
C類	1	0	0	0	1
D類	6	0	0	1	7
E類	2	0	0	0	2
合計	13	1	0	1	15

第 6 表 SD02 出土皿類器形分類別組合せ表



第 40 図 SD02 皿類器形分類別組成図

体部は D 類の 46.7% が最も多く窯体内とほぼ同値であるが、B 類の占める 13.3% は窯内の 0.8% に比べ多い数値となっている。口縁端部は 1 類が 86.7% を占める。

(2) 2 号窯

2 号窯の床面下施設の遺物は、分焰柱焼成室に向かって、分焰柱の根元から 2.0m、窯体幅全体にわたりほとんど伏せられた状態でぎっしりと並べられていた。

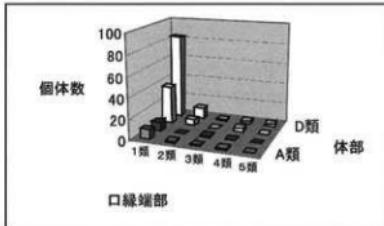
出土遺物は碗 247 点と重ね碗 86 組、皿 2 点と重ね皿 5 点、鉢 2 点で、碗が全体の 97.4% を占める。このうち分類可能なものは、碗 168 点、皿 2 点、鉢 2 点であった。

碗は口径平均 16.0cm、高台径平均 7.8cm、器高平均 5.0cm で、窯体内的碗の法量との大きな差はみられなかった。

次に器形分類の内訳についての表を示した。

口縁端部 体部	1類	2類	3類	4類	5類	合計
A類	10	1	1	1	0	13
B類	9	0	1	0	0	10
C類	37	6	0	3	0	46
D類	83	11	1	2	2	99
合計	139	18	3	6	2	168

第 7 表 2 号窯床面下施設出土碗類器形分類別組合せ表



第 41 図 2 号窯床面下施設碗類器形分類別組成図

体部は D 類が最も多く全体の 59.0% を占め、窯体内に近い値である。口縁端部は 1 類が 82.7%、2 類

が 10.7%と両者の割合の差は窯体内より大きく、むしろ SY01 の窯体内に近い。高台はほとんどの個体が押圧のためつぶれており、その付着痕は初殻痕のみが 90 点 (53.6%)、初殻と砂の付着痕を有するものが 70 点 (41.7%)、砂の付着痕のみが 5 点 (3%)、初殻と砂の付着痕にセンイ痕を有するものが 1 点 (0.6%) 不明 2 点であった。外面底部の調整痕は、底面全体にナデを施し糸切り痕が確認できないものが 12 点 (7.1%)、糸切り後ナデを施したもののが 124 点 (73.8%)、糸切りのみが 6 点 (3.6%) 糸切り痕とナデの他センイ痕が認められるものが 19 点 (11.3%) 糸切り痕とセンイ痕が認められるものが 6 点 (3.6%) で、窯体内と同様にセンイ痕が確認できる点の割合が SY01 に比べて多い。内面底部は回転ナデ 119 点 (70.8%) 横ナデ 41 点 (24.4%) であった。胎土は砂粒を多く含み荒いものが 9 点 (5.4%) あり窯体内に比べると若干多い。焼成は不良の 2 点を除き良好であった。

以上、窯体の碗との大きさ差は認められないことから、この施設に使用されたものはこの窯で焼かれた個体が多く利用されていると考えられる。

皿について、分類可能な 2 点のうち遺物番号 1907 は III 系で高台には初殻痕のみを有し、底面外部はナデのみ、内面底部は回転ナデが施されていた。体部は E 類、口縁端部は 1 類に分類される。遺物番号 2787 は I 系で底面外部は糸切り痕のみ、内面底部は横ナデが確認できる。体部は A 類、口縁端部は 1 類に分類される。2 点の胎土、焼成とともに良好であった。法量は 2 点ともに同値で口径 8.5 cm、高台径・底径 4.8 cm、器高 2.4 cm である。

鉢について、分類可能な 2 点はどちらも体部は A 類、口縁端部は 1 類、高台は 2 点とも初殻痕のみである。遺物番号 2794 は片口を有し外面底部はナデのみが確認でき、内面底部は回転ナデ、遺物番号 2795 の外面底部は糸切り後ナデ、内面底部は横ナデが残っており、高台径 9.6 cm のみ計測できた。

この焼成室の施設から分焰柱の左側（南東）を通り焚口の右側（北西）より外部へ続く溝（SD01）が確認された。焼成室内とは異なり、伏せ、上向き、下向きの遺物が粗雑に置かれていた。

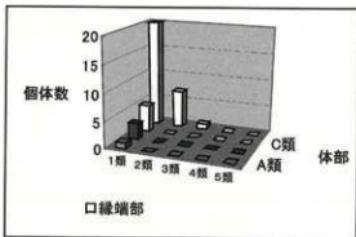
出土遺物は碗 130 点と重ね碗 62 組、皿 78 点と重ね皿 22 組で、碗が全体の 65.8% を占める。このうち分類可能なものは、碗 37 点、皿 42 点であった。

碗は口径平均 16.1 cm、高台径平均 8.0 cm、器高平均 5.0 cm で、窯体の碗の法量との大きな差はみられなかった。

次に器形分類の内訳についての表を示した。

口縁端部 体部	1 類	2 類	3 類	4 類	5 類	合計
A 類	1	0	0	0	0	1
B 類	3	0	0	0	0	3
C 類	5	0	0	0	0	5
D 類	20	7	1	0	0	28
合計	29	7	1	0	0	37

第 8 表 SD01 出土碗類器形分類別組合せ表



第 42 図 SD01 瓢類器形分類別組成図

体部は D 類が最も全体の 75.7% を占めるが、窯体の D 類 59.3% に対し多い数値となっている。口縁端部は 1 類が 78.4% を占め、窯体の 1 類 59.3% に対し多い。一方 2 類の 18.9% は窯体の 38.4% に対し少ない。高台はほとんどの個体が押圧のためつぶれており、砂の付着痕のみを有する 1 点を除

いた全てに粗穀痕があり粗穀痕のみが 28 点(75.7%)、粗穀と砂の付着痕を有するものが 6 点(16.2%)、砂の付着痕のみが 2 点、粗穀痕の他にセンイ痕を有するものが 2 点(5.4%)であった。外面底部の調整痕は、底面全体にナデを施し糸切り痕が確認できないものが 9 点、糸切り後ナデを施したもののが 20 点(54.1%)、糸切りのみが 4 点(10.8%)糸切り痕とセンイ痕が認められるものが 4 点(10.8%)である。内面底部は不明の 4 点を除くと回転ナデ 20 点(54.1%)横ナデ 13 点(35.1%)であった。胎土は砂粒を多く含み荒い 1 点を除いて良好であり、焼成は全て良好であった。

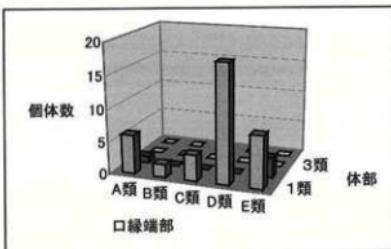
皿について、分類可能な 42 点のうち I 系 14 点、II 系 2 点、III 系 26 点であった。高台のある 26 点は不明の 16 点と砂の付着痕のみ砂の残る 1 点を除いた 25 点に粗穀痕が付着していた。このうち 2 点には粗穀のほか砂の付着痕が認められた。底面外部は糸切り痕のみがみられるものが 19 点、糸切り後ナデを施したもののが 8 点、糸切り後センイ痕の残るものが 1 点、内面底部は不明の 3 点を除くと回転ナデと横ナデがそれぞれ 3 点ずつであった。胎土は砂粒を多く含み荒い 1 点を除き全て良好、焼成は全て良好であった。

皿の口径平均 8.7cm、高台径・底径平均 4.8cm、器高平均 2.6cm で、窯体内的皿の法量との大きな差はみられなかった。

次に器形分類の内訳についての表を示した。

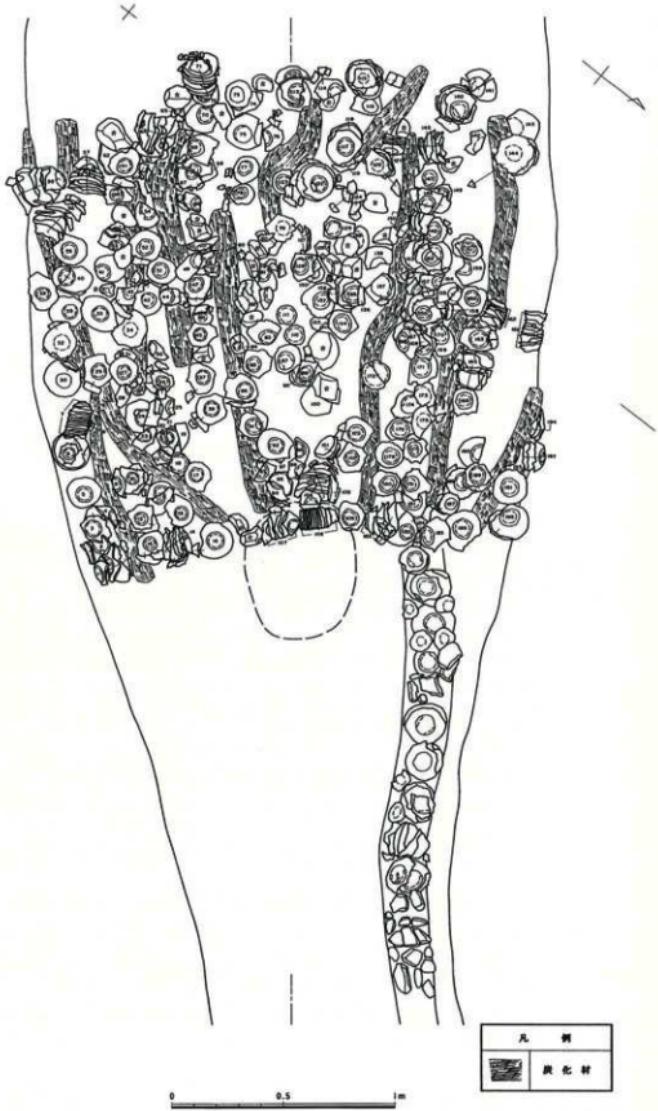
口縁端部 体部	1類	2類	3類	4類	合計
A類	6	1	0	0	7
B類	2	0	0	0	2
C類	4	0	0	0	4
D類	18	0	0	0	18
E類	8	3	0	0	11
合計	38	4	0	0	42

第9表 SD01 出土皿類器形分類別組合せ表

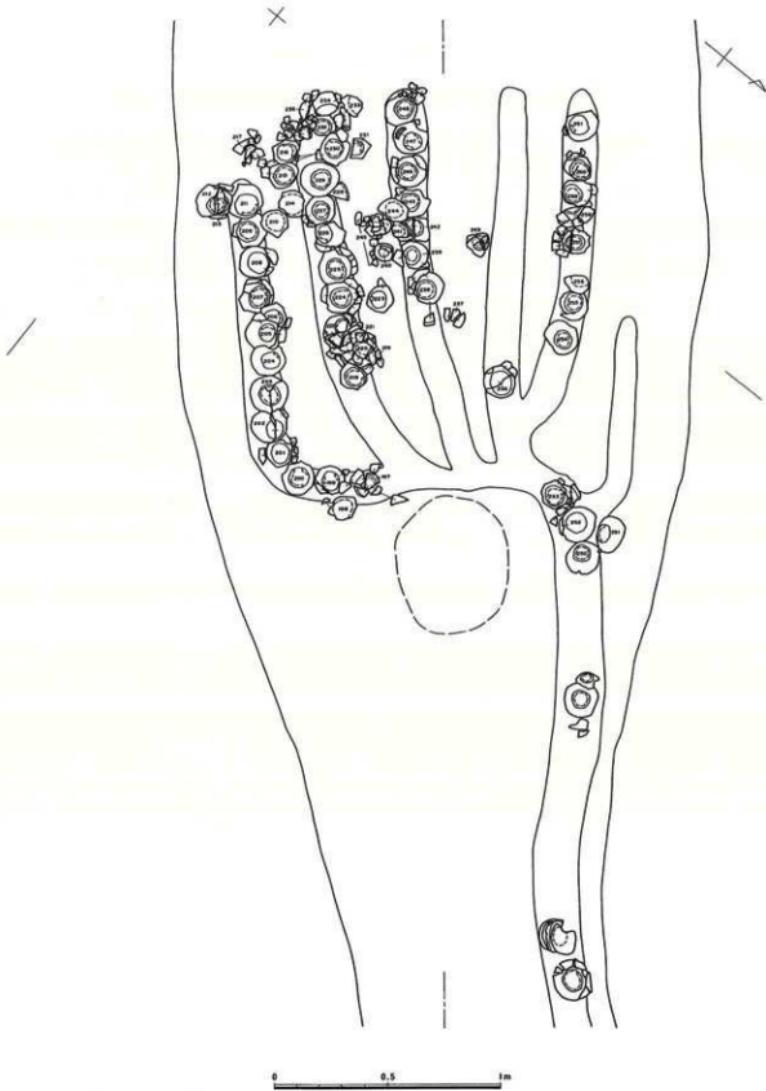


第43図 SD01 皿類器形分類別組成図

体部はD類(42.9%)が最も多くE類(26.2%) A類(16.7%)と続くが、窯体内のA類が31.7%を占めるのに対しSD01のA類の比率はかなり少ない。



第44図 1号窯床面下施設遺物取上位置番号図(二次面)



第45図 1号窯床面下施設遺物取上位置番号図（一次面）

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
1	碗(重ね)	横	—	有り		
2	碗(重ね)	伏せ	—	有り		1号窯床面下取上番号3の上にのる
3	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
4	碗	伏せ	1	有り		
5	碗	伏せ	1	有り	1342	
6	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
7	皿(重ね)	横	—	有り		1号窯床面下取上番号8の上にのる
8	皿(重ね)	上	—	有り	2782	
9	碗	伏せ	1	なし		
10	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
11	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
12	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
13	碗	伏せ	1	有り	229	
14	碗(重ね)	横	—	有り		
15	碗(重ね)	伏せ	—	有り		下に炭が入り込んでいる
16	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
17	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
18	碗	伏せ	1	なし		
19	碗	横	1	なし		高台なし、底部なし
20	碗	伏せ	1	なし		割れ、下に焼台あり
21	碗	伏せ	1	有り		
22	碗	伏せ	1	有り		バラバラ、焼台が下にあり
23	碗(重ね)	伏せ	—	なし		下に焼台あり
24	碗	伏せ	1	有り	1343	1号窯床面下取上番号24の下に1個隠れている
25	碗	伏せ	1	有り		
26	碗	伏せ	1	有り	1344	
27	碗	伏せ	1	有り	1345	
28	碗	横	1	有り		下に隠れている
29	碗	伏せ	1	有り	230	
30	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
31	碗	上	1	有り	1346	
32	碗	上	2	有り	1347-1348	
33	碗	伏せ	1	なし	1349	
34	碗	上	1	なし	1350	
35	碗	伏せ	1	有り	1351	
36	碗	横	1	なし		
37	碗	伏せ	1	有り		1個下に隠れている
38	碗	伏せ	1	有り		

第10表 1号窯床面下施設遺物取上記録(1)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
39	碗	伏せ	1	なし	1352	
40	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
41	碗	伏せ	1	なし		
42	碗	伏せ	1	有り	1353	
43	碗	伏せ	1	有り	1354	
44	碗	伏せ	1	有り		
45	碗	伏せ	1	なし		皿が下に隠れている
46	皿	上	1	有り	2783	
47	碗(重ね)	伏せ	—	不明		
48	碗	横	1	なし		
49	碗	伏せ	1	なし	1355	
50	碗	横	1	有り		
51	碗	伏せ	1	なし		炭の上にのっている
52	碗	伏せ	1	有り	231	炭の上にのっている
53	碗(重ね)	横	—	なし		
54	碗	伏せ	1	なし	1356	炭の上にのっている
55	碗	伏せ	2	有り	1357	
56	碗	横	1	有り	1358	
57	碗(重ね)	横	—	有り		
58	碗(重ね)	伏せ	—	有り		炭の上にのっている
59	碗(重ね)	横	—	有り		
60	碗	横	1	有り		バラバラ
61	碗	伏せ	1	なし	1359	
62	碗	上	1	有り		
63	皿	横	1	なし	1908	
64	皿(重ね)	横	—	有り		下に隠れている
65	碗	伏せ	1	有り		バラバラ
66	碗	伏せ	1	有り	1360	
67	碗	伏せ	1	有り	232	
68	碗	上	1	有り	1361	バラバラ
69	碗	伏せ	1	有り		
70	碗	伏せ	1	有り	233	下に隠れている
71	碗(重ね)	横	—	有り		
72	碗	伏せ	2	有り	1362	
73	碗	伏せ	1	なし		1号窯床面下取上番号74の上にのっている
74	碗	伏せ	1	有り	1363	
75	碗	伏せ	2	有り	1364・1365	下に隠れている
76	碗	伏せ	1	有り	1366	下に隠れている

第11表 1号窯床面下施設遺物取上記録（2）

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
77	碗	伏せ	1	有り		下に隠れている
78	碗	伏せ	1	有り		下に隠れている
79	碗	上	1	有り		
80	碗	伏せ	1	有り	1367	バラバラ
81	碗	伏せ	1	有り	1368	
82	碗(重ね)	横	—	有り		下に隠れている
83	碗	伏せ	1	有り		
84	皿	伏せ	1	有り	1909	バラバラ
85	碗	伏せ	1	有り	1369	
86	碗	伏せ	1	有り	1370	
87	碗	伏せ	1	有り		炭が下に入っている
88	碗	伏せ	1	有り		1号窯床面下取上番号89・90の上にのっている
89	碗	上	1	なし		
90	碗	伏せ	1	有り	234	
91	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
92	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
93	碗	伏せ	1	なし	1371	
94	碗	伏せ	1	なし		
95	碗	上	1	なし		
96	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
97	碗	横	1	なし		
98	碗	伏せ	1	有り	1372	
99	碗	伏せ	1	なし		
100	碗	伏せ	1	有り	1373	バラバラ
101	碗(重ね)	横	—	有り		
102	碗	伏せ	1	有り	1374	
103	碗	伏せ	1	なし		
104	碗	伏せ	2	なし		
105	碗	横	1	なし	1375	
106	碗(重ね)	横	—	有り		
107	碗(重ね)	横	—	有り		
108	皿(重ね)	横	—	なし		
109	碗	伏せ	1	有り		
110	碗	伏せ	1	有り	1376	炭が上にのっている
111	碗(重ね)	伏せ	—	有り		炭が上にのっている
112	碗	伏せ	1	有り		
113	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
114	碗	伏せ	1	有り		

第12表 1号窯床面下施設遺物取上記録(3)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
115	碗(重ね)	上	—	有り		
116	碗	伏せ	1	有り	1377	
117	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
118	碗	上	1	有り	1378	
119	碗	横	1	有り		
120	碗(重ね)	上	—	有り		
121	碗(重ね)	横	—	有り		
122	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
123	碗	伏せ	1	なし		炭が上にのっている
124	碗	上	1	有り		バラバラ
125	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
126	碗	伏せ	1	有り		
127	碗	横	1	有り		1号窯床面下取上番号125の下に隠れている
128	碗	伏せ	1	なし		
129	皿	伏せ	1	なし	2784	碗の破片が下に入っていた
130	碗	伏せ	1	なし	1910	
131	碗	伏せ	1	なし		
132	碗	伏せ	2	有り	1379・1380	
133	碗	伏せ	1	なし		
134	碗	伏せ	1	なし		
135	碗	伏せ	1	なし		
136	碗	上	2	有り		
137	碗	伏せ	1	有り	1381	
138	碗	伏せ	1	有り		
139	碗	上	1	なし		
140	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
141	碗	伏せ	1	有り	1382	
142	碗	上	1	なし		
143	碗	上	1	なし	235	
144	碗(重ね)	上	—	有り		
145	碗	横	1	有り	1383	
146	碗(重ね)	伏せ	—	有り		下に隠れている
147	碗	伏せ	1	有り	1384	
148	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
149	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
150	碗(重ね)	横	—	有り		下に隠れている
151	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
152	碗(重ね)	伏せ	—	有り		

第13表 1号窯床面下施設遺物取上記録 (4)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
153	碗(重ね)	上	—	有り		1個下に隠れている
154	碗	伏せ	1	有り	1385	下に隠れている
155	碗	伏せ	1	有り		
156	碗(重ね)	伏せ	—	有り		下に隠れている
157	碗	伏せ	1	有り		
158	碗	上	1	有り		
159	碗	伏せ	1	なし	1386	
160	碗	伏せ	1	なし	1387	
161	皿(重ね)	横	—	有り		
162	皿(重ね)	横	—	なし		
163	碗	伏せ	1	有り	236	
164	碗	伏せ	1	有り	1388	
165	碗(重ね)	横	—	有り		
166	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
167	碗	伏せ	1	有り	237	
168	碗	伏せ	1	有り	1389	バラバラ
169	碗	伏せ	1	有り	1390	
170	碗	伏せ	1	有り		生焼け
171	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
172	碗	上	1	有り		
173	碗	上	1	なし		
174	碗	伏せ	1	有り	1391	バラバラ
175	碗	上	1	なし	1392	
176	碗	伏せ	1	有り		
177	碗	伏せ	1	有り		
178	碗	伏せ	1	有り		
179	碗	伏せ	1	有り	1393	
180	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
181	碗	伏せ	1	有り	1394	下に隠れている
182	碗	伏せ	1	有り	1395	
183	碗(重ね)	横	—	有り		
184	碗	伏せ	1	有り		
185	碗	伏せ	1	有り	1396	下に隠れている
186	碗	伏せ	1	有り		下に隠れている
187	皿(重ね)	伏せ	—	有り		
188	碗	伏せ	—	なし	238	
189	碗	伏せ	1	有り		
190	碗	伏せ	1	有り	239	

第14表 1号窯床面下施設遺物取上記録(5)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
191	碗	伏せ	1	有り		
192	碗(重ね)	横	—	なし		
193	碗	横	2	有り	1397・1398	
194	碗(重ね)	横	—	有り		炭が上にのっている
195	碗	伏せ	1	なし	240	
196	碗	伏せ	1	有り	1399	
197	碗	伏せ	2	有り	1400	バラバラ、下に1個体分入っていた
198	碗	上	1	なし		
199	碗	伏せ	1	有り	1401	
200	碗	伏せ	1	なし	241	
201	碗	伏せ	1	有り	1402	
202	碗	伏せ	1	有り	1403	
203	碗	伏せ	1	なし	242	
204	碗	伏せ	1	有り	1404	
205	碗	伏せ	2	有り	1406	
206	碗	伏せ	1	なし		
207	碗	伏せ	1	有り	1405	バラバラ
208	碗	伏せ	1	有り	1407	中に炭が入っていた
209	碗	伏せ	1	有り	1408	
210	碗	上	1	なし		
211	碗	伏せ	1	有り	1409	
212	碗	伏せ	1	有り	243	1号窯床面下取上番号213が下に入る
213	碗	伏せ	1	有り	1410	中に炭が入る
214	碗	上	1	有り		
215	碗	伏せ	1	有り		
216	碗	伏せ	1	有り	1411	
217	碗	上	1	有り		バラバラ
218	碗	伏せ	1	有り		
219	碗	伏せ	1	有り	1412	1号窯床面下取上番号220・221が上にあり、その下の破片はすべて1号窯床面下取上番号219で処理
220	皿	上	2	有り		重ね皿かもしれない
221	皿	上	2	有り	2785	重ね皿かもしれない
222	碗	伏せ	2	有り	1413・1414	完全に隠れた碗(伏せ)が1つあり
223	碗	伏せ	1	有り		
224	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
225	碗	伏せ	1	有り	244	中に炭が入っている
226	碗	伏せ	1	有り	1415	
227	碗	伏せ	1	有り	1416	中に炭が入っている
228	碗	上	1	なし		1号窯床面下取上番号229と接合

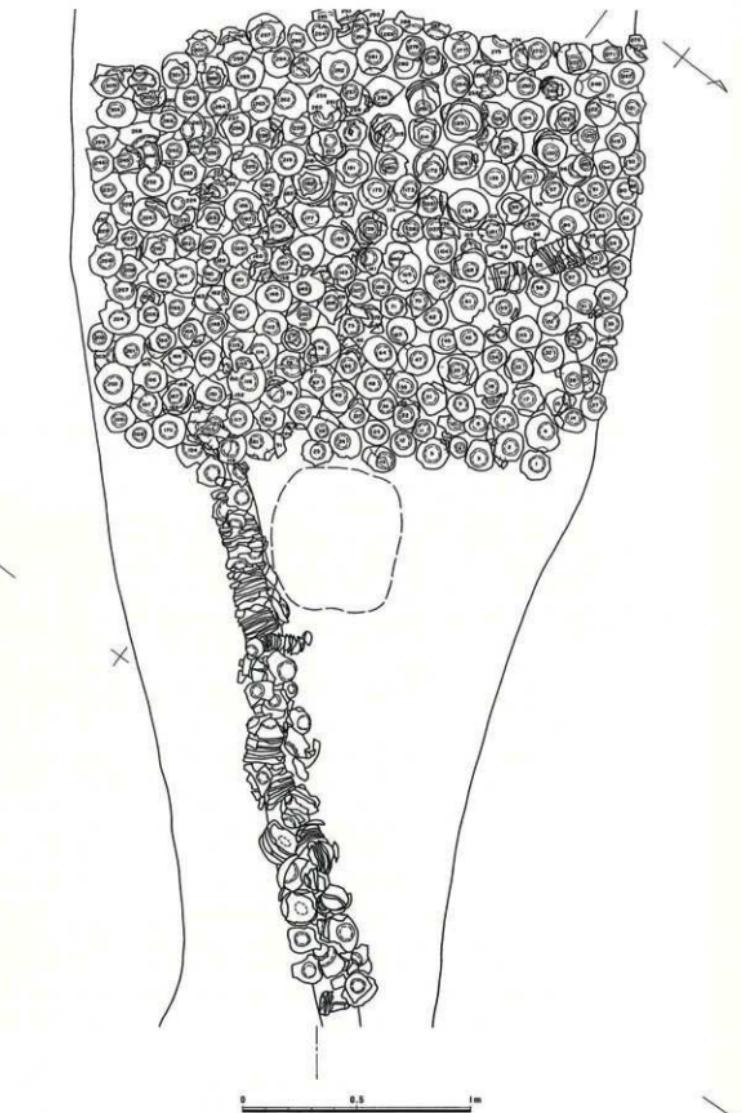
第15表 1号窯床面下施設遺物取上記録(6)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
229	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
230	碗	伏せ	1	有り	1417	
231	碗	伏せ	1	有り		
232	碗	伏せ	1	有り	1418	下に炭あり
233	碗	上	1	有り		
234	碗	伏せ	1	有り	1419	中に石(1個)あり
235	碗	伏せ	1	有り		バラバラ状態
236	碗	伏せ	1	有り	1420	
237	碗	伏せ	0	なし		口縁のみ
238	碗	伏せ	1	有り	245	中に炭あり
239	碗	伏せ	1	有り	1421	
240	皿	伏せ	1	なし		
241	皿(重ね)	上	—	なし		
242	碗	伏せ	1	有り	1422	
243	碗	上	1	有り		バラバラ状態
244	碗	上	1	有り		
245	碗	伏せ	1	有り	1423	
246	碗	伏せ	1	有り	1424	
247	碗	伏せ	1	有り	1425	
248	碗	伏せ	1	有り	246	
249	皿	上	3	有り	2786	
250	碗	伏せ	1	有り	247	
251	碗	伏せ	1	有り	1426	
252	碗	伏せ	1	有り	1427	
253	碗	伏せ	1	有り	1428	
254	碗	伏せ	1	有り	248	
255	碗	伏せ	1	有り		中に炭あり
256	碗	上	1	有り		
257	碗	伏せ	1	有り	1429	
258	碗	伏せ	1	有り		バラバラ状態
259	碗	伏せ	1	有り	1430	中に炭あり
260	碗	伏せ	1	有り		中に炭あり
261	碗	伏せ	1	有り	1431	中に炭あり

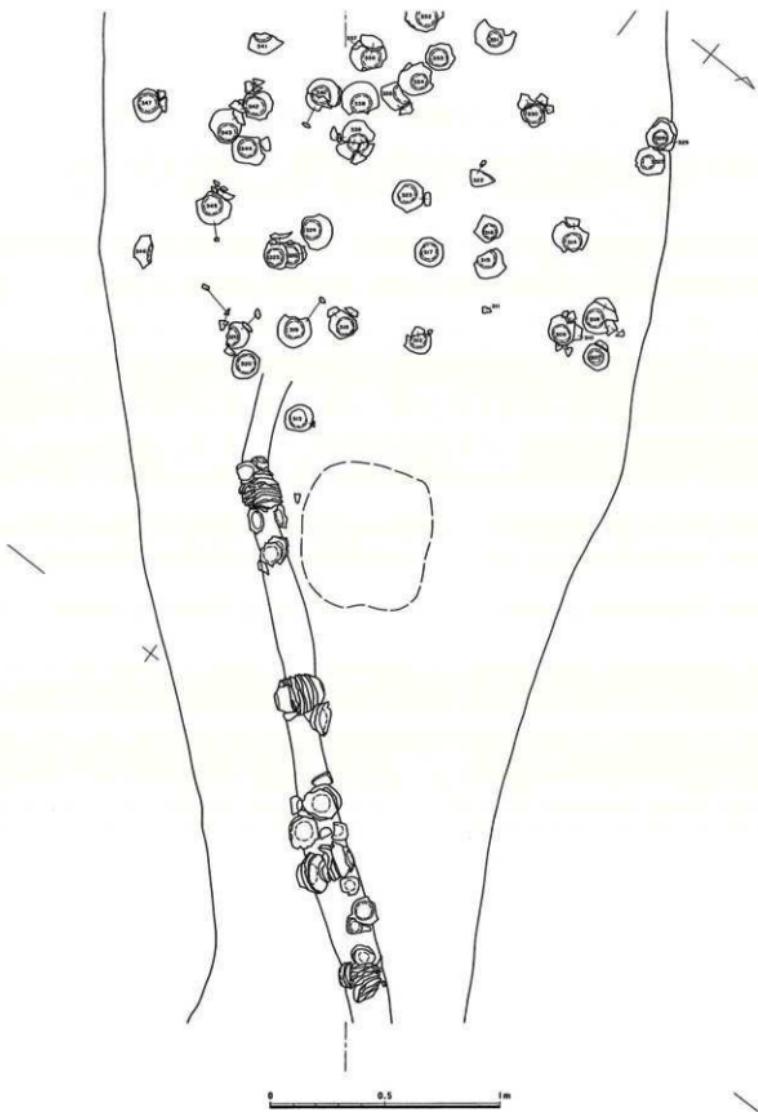
第16表 1号窯床面下施設遺物取上記録(7)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
1	碗	伏せ	1	有り	1283	
2	碗	伏せ	1	有り	1287	
3	皿	上	2	なし	2696・2697	洗浄後、重ね皿(2枚)が分離
4	皿	上	1	なし	1881	
5	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
6	皿	上	1	なし	2698	
7	皿	上	1	なし	1882	
8	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
9	皿	上	1	有り	1883	
10	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
11	碗	伏せ	1	有り	1288	
12	皿	上	1	有り	2699	
13	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
14	皿	上	1	なし	2700	
15	碗(重ね)	横	—	有り		
16	碗	伏せ	1	有り		
17	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
18	碗(重ね)	伏せ	1	有り	1289	
19	皿	横	1	なし	1884	
20	碗	伏せ	1	なし	226	完形品
21	碗	伏せ	0	なし		口縁部のみ
22	碗(重ね)	横	—	有り		
23	碗	伏せ	1	有り	225	

第17表 SDO2 遺物取上記録



第46図 2号窯床面下施設遺物取上位置番号図（二次面）



第47図 2号窯床面下施設遺物取上位置番号図（一次面）

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
1	碗	伏せ	1	なし		
2	碗	伏せ	1	有り	1432	
3	碗	伏せ	1	有り	1433	破片が下に入っていた
4	皿(重ね)	伏せ	—	有り		
5	碗	伏せ	1	有り	1434	
6	碗	伏せ	1	有り	1435	
7	碗	伏せ	1	有り		
8	碗	伏せ	1	有り		
9	碗	伏せ	1	有り		
10	碗	伏せ	1	有り	1436	破片が下に入っていた
11	碗	伏せ	1	有り		
12	碗	伏せ	1	なし		
13	碗	伏せ	1	なし		バラバラに割れていた
14	碗	伏せ	1	なし		
15	碗	伏せ	1	有り		
16	碗	伏せ	1	有り		バラバラ
17	碗	伏せ	1	有り	249	
18	碗	伏せ	1	なし	1497	2号窯床面下取上番号19の上に半分かかる
19	碗	伏せ	1	有り		2号窯床面下取上番号18の上にのる
20	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
21	碗	伏せ	1	有り	250	
22	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号26の上に完全にのる
23	碗	伏せ	1	有り		
24	碗	伏せ	1	有り	1438	
25	碗	伏せ	1	なし		
26	碗	伏せ	1	有り		
27	碗	伏せ	1	なし		
28	碗	伏せ	1	有り	1439	2号窯床面下取上番号29の上に半分かかる
29	碗	伏せ	1	有り		
30	碗	伏せ	1	なし		
31	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
32	碗	伏せ	1	有り	1440	下に見えていないものがある
33	碗	伏せ	1	有り		
34	碗	伏せ	1	有り		
35	碗	伏せ	1	有り		
36	碗	伏せ	1	有り		
37	碗	伏せ	1	有り	1442	
38	碗	伏せ	1	有り	1443	
39	碗	伏せ	1	有り	1444	

第18表 2号窯床面下施設遺物取上記録(1)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
40	碗	伏せ	1	有り	1445	
41	碗	伏せ	1	なし	1446	
42	碗	伏せ	1	有り	1447	下に見えていないものがある
43	碗	伏せ	1	有り	251	下に見えていないものがある。 破片は設上げの時にわれたもの。
44	皿(重ね)	伏せ	—	なし		
45	碗	伏せ	1	有り	1448	
46	碗	伏せ	1	不明		
47	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
48	碗	伏せ	1	有り	1449	
49	碗	伏せ	1	有り	1450	
50	碗	伏せ	1	有り	1451	
51	碗	伏せ	0	有り		高台なし
52	碗	伏せ	1	有り		
53	碗	伏せ	1	有り	1452	
54	碗	伏せ	1	有り		
55	碗	伏せ	1	有り	1453	
56	碗(重ね)	横	—	有り		
57	碗	伏せ	1	有り		
58	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
59	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
60	碗(重ね)	横	—	有り		
61	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
62	碗	伏せ	1	なし	1454	2号窯床面下取上番号70に上に少し重なる
63	碗	伏せ	1	有り	1455	
64	碗	伏せ	1	なし	1456	
65	碗	伏せ	1	有り		2号窯床面下取上番号66に上に重なる
66	碗	伏せ	1	有り		
67	碗	伏せ	1	有り	1457	
68	碗(重ね)	伏せ	—	有り		2号窯床面下取上番号103に上に重なる
69	碗	伏せ	1	有り	1458	下に完全に見えない状態で一つある
70	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
71	碗	伏せ	1	なし		下に見えないものがある
72	碗	伏せ	1	有り		
73	碗	伏せ	1	有り	1459	
74	碗	伏せ	1	有り	1460	2号窯床面下取上番号75の下にあった
75	碗	伏せ	1	なし		出土位置は離れていた
76	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号77の上にのる
77	碗	伏せ	1	有り	1461	
78	碗	伏せ	1	有り	1462	2号窯床面下取上番号79の下になる

第19表 2号窯床面下施設遺物取上記録 (2)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
79	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号78の上になる
80	碗	伏せ	1	有り		下に隠れていた
81	碗	伏せ	1	有り		
82	碗	伏せ	1	なし		
83	碗	伏せ	1	有り		
84	碗(重ね)	伏せ	—	有り	1463・1464	洗浄後、重ね碗(2枚)が分離
85	碗	伏せ	1	なし	252	2号窯床面下取上番号86の上にのる
86	碗	伏せ	1	なし	1465	2号窯床面下取上番号87の上にのる
87	碗	伏せ	1	有り	1466	下に見えないものあり
88	碗	伏せ	1	有り	1467	
89	碗	伏せ	1	なし		
90	碗	伏せ	1	なし	1468	
91	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号92の上に少しかかる
92	碗	伏せ	1	なし		
93	碗	伏せ	1	なし		
94	碗	伏せ	1	有り	1469	下に1個あり
95	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号96の上に少しかかる
96	碗	伏せ	1	有り	1470	
97	碗	伏せ	1	有り	1471	2号窯床面下取上番号98の上にのる
98	碗	伏せ	1	有り	1472	
99	碗	伏せ	1	なし	1473	2号窯床面下取上番号100の上にのる
100	碗	伏せ	1	有り	253	
101	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号102の上にのる
102	碗	伏せ	1	有り		
103	碗	伏せ	1	なし		割れている
104	碗	伏せ	1	有り	1474	
105	碗	伏せ	1	有り	1475	
106	碗	伏せ	1	有り	1476	
107	碗	伏せ	1	なし		
108	碗	伏せ	1	有り	1477	
109	碗	伏せ	1	有り	1478	2号窯床面下取上番号108の下にあり
110	碗	伏せ	1	有り	1479	下に隠れている
111	皿(重ね)	伏せ	—	有り		
112	碗	伏せ	1	なし	1480	
113	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号114・115の上にのる
114	碗	伏せ	1	有り	1481	
115	碗	伏せ	1	有り	1482	
116	片口鉢	伏せ	—	なし	2794	
117	碗	伏せ	1	有り	254	

第20表 2号窯床面下施設遺物取上記録(3)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
118	碗	伏せ	1	なし	1483	割れ、SD01と接する位置にあり
119	碗	伏せ	1	なし	1484	下に隠れている
120	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
121	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
122	碗	伏せ	1	なし	1485	わずかに見えるものが1つ下にあり
123	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
124	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
125	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
126	碗	伏せ	1	有り	1486	下に隠れている
127	碗	伏せ	1	有り	1487	
128	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
129	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
130	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
131	碗	伏せ	1	なし	1488	2号窯床面下取上番号132の上にのる
132	碗	伏せ	1	有り	1489	
133	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
134	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
135	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
136	碗	伏せ	1	なし		下に隠れている
137	碗	伏せ	1	有り		
138	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
139	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
140	碗	伏せ	1	なし	1490	
141	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号142の上にのる
142	碗	伏せ	1	なし		
143	碗	伏せ	1	有り	1491	
144	碗	上	1	有り		
145	碗	伏せ	1	有り	1492	
146	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
147	碗	伏せ	1	なし	255	下に1個隠れている
148	碗	伏せ	1	有り		
149	碗	伏せ	1	有り		下に1個隠れている
150	皿	伏せ	1	有り	2787	2号窯床面下取上番号149の下にかくれていたもの の上にあり
151	碗	伏せ	1	有り	1493	2号窯床面下取上番号152の上にのる
152	碗	伏せ	1	有り	1494	
153	碗	伏せ	1	不明	1495	割れ
154	碗	伏せ	1	有り	1496	
155	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
156	碗	伏せ	1	有り	256	

第21表 2号窯床面下施設遺物取上記録 (4)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
157	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
158	皿(重ね)	伏せ	—	なし		
159	碗	伏せ	1	有り		下に隠れている
160	碗	伏せ	1	なし	1497	下に隠れている
161	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
162	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号163の上にのる
163	碗	伏せ	1	有り	1498	
164	碗	伏せ	1	有り	1499	2号窯床面下取上番号165の上にのる
165	碗	伏せ	1	有り		下に隠れている
166	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
167	碗	伏せ	1	なし	1500	
168	碗	伏せ	1	有り		2号窯床面下取上番号169の上にのる
169	碗	伏せ	1	有り	1507	
170	碗	伏せ	1	有り	257	
171	碗	伏せ	1	有り	1502	
172	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
173	碗	伏せ	1	なし		
174	碗	伏せ	1	有り	1503	2号窯床面下取上番号173の下にあり
175	碗(重ね)	伏せ	—	なし		下にあり
176	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
177	碗	伏せ	1	なし		
178	碗	伏せ	1	有り	1504	
179	碗	伏せ	1	なし	1505	下にあり
180	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
181	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
182	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
183	碗	伏せ	1	なし	258	
184	碗	伏せ	1	有り	1506	
185	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
186	碗	伏せ	1	有り	1507	2号窯床面下取上番号187の上にのる
187	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
188	碗	伏せ	1	有り		2号窯床面下取上番号189の上にのる
189	碗	伏せ	1	有り		
190	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
191	碗	伏せ	1	有り	1508	
192	碗	伏せ	1	なし	1509	
193	碗	伏せ	1	有り	1510	
194	碗	伏せ	1	なし		
195	碗	伏せ	1	有り	1511	

第22表 2号窯床面下施設遺物取上記録(5)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
196	碗	伏せ	1	有り	1512	
197	碗	伏せ	1	不明	1513	バラバラ
198	碗	伏せ	1	有り		
199	碗	伏せ	1	なし		
200	碗	伏せ	1	なし	259	ほぼ完形
201	碗	伏せ	1	有り	1514	
202	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号203の上に少し重なる
203	碗	伏せ	1	有り	1515	
204	碗	伏せ	1	有り	1516	
205	碗	伏せ	1	有り		
206	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
207	碗	伏せ	1	なし		碗の下から炭
208	碗	伏せ	1	有り	1517	下に1個あり
209	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
210	碗	伏せ	1	有り	1518	下に2号窯床面下取上番号211あり
211	碗	伏せ	1	なし	1519	上に2号窯床面下取上番号210あり
212	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
213	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
214	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
215	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
216	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
217	碗(重ね)	伏せ	—	なし		2号窯床面下取上番号218の上にあり
218	碗	伏せ	1	なし	1520	下に隠れている
219	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
220	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
221	碗	伏せ	1	不明		バラバラ
222	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号223の上
223	碗	伏せ	1	なし	1521	
224	碗	伏せ	1	なし	1522	2号窯床面下取上番号225にかかる
225	碗	伏せ	1	なし		下に隠れていた
226	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
227	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
228	碗	伏せ	1	なし	1523	
229	碗	伏せ	1	なし	1524	2号窯床面下取上番号230の上
230	碗	伏せ	1	なし		
231	碗	伏せ	1	有り	1525	
232	碗	伏せ	1	不明	261	
233	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
234	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号235の上

第23表 2号窯床面下施設遺物取上記録(6)

取上番号	器種名	出土状態	銅体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
235	碗	伏せ	1	なし	1526	下に隠れている
236	碗	伏せ	1	なし	1527	2号窯床面下取上番号237の上
237	碗	伏せ	1	不明	1528	バラバラ
238	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
239	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
240	碗	伏せ	1	なし	1529	2号窯床面下取上番号241の上
241	碗	伏せ	1	有り	262	下に隠れている
242	碗	伏せ	1	有り	1530	2号窯床面下取上番号243の上
243	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
244	碗	上	1	なし		
245	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
246	碗	伏せ	1	有り	1531	
247	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
248	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
249	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
250	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
251	碗	伏せ	1	有り	1532	2号窯床面下取上番号253の上
252	碗	伏せ	1	有り		2号窯床面下取上番号253に重なる
253	碗	伏せ	1	有り	1533	
254	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
255	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
256	碗	伏せ	1	なし	1534	下に隠れている
257	碗	伏せ	1	なし		2号窯床面下取上番号258に重なる
258	碗(重ね)	伏せ	—	なし		下に隠れている
259	碗	伏せ	1	有り	1535	2号窯床面下取上番号260の上
260	碗	伏せ	1	有り	1536	2号窯床面下取上番号261の上
261	碗	伏せ	1	なし	1537	下に隠れている
262	碗	伏せ	1	なし	1538	下に隠れている
263	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
264	碗	伏せ	1	有り	1539	下に隠れている
265	碗	伏せ	1	有り		
266	碗	伏せ	1	なし	1540	2号窯床面下取上番号267の上
267	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
268	鉢	伏せ	1	有り	2795	
269	碗	伏せ	1	有り		
270	碗	伏せ	1	有り	1541	
271	碗	伏せ	1	なし	1542	
272	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
273	碗(重ね)	伏せ	—	なし		2号窯床面下取上番号274に重なる

第24表 2号窯床面下施設遺物取上記録(7)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
274	碗	伏せ	1	有り	1543	
275	碗	伏せ	1	なし	1544	2号窯床面下取上番号276の上
276	碗	伏せ	1	有り	1545	
277	碗	伏せ	1	有り	1546	下に隠れている
278	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
279	碗	伏せ	1	有り		2号窯床面下取上番号280に重なる
280	碗	伏せ	1	有り	1547	下に隠れている
281	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
282	碗	伏せ	1	なし	263	下に2枚隠れている
283	碗(重ね)	伏せ	—	不明		
284	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
285	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
286	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
287	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
288	碗	伏せ	1	なし	1548	
289	碗	伏せ	1	有り	264	下に隠れている
290	碗	上	1	なし	1549	
291	碗	伏せ	1	有り	1550	2号窯床面下取上番号292の上にあり
292	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
293	碗	横	1	なし		
294	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
295	碗	上	1	なし	1551	
296	碗	伏せ	2	有り	1552・1553	重なりの状態で出土。もみ片付着。
297	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
298	碗	伏せ	1	なし	265	下に隠れている。2号窯床面下取上番号299が下にいる。
299	碗	伏せ	1	有り	1554	
300	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
301	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
302	碗(重ね)	伏せ	—	なし		2号窯床面下取上番号303と重なる
303	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
304	碗	伏せ	1	なし	1555	下に隠れている
305	碗	伏せ	1	なし	1556	2号窯床面下取上番号306と重なる
306	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
307	碗	伏せ	1	なし		
308	碗	伏せ	1	有り	1557	
309	碗	伏せ	1	有り	1558	2号窯床面下取上番号310が下
310	碗	伏せ	1	有り	1559	
311	碗	伏せ	1	なし		口縁のみ
312	碗	伏せ	1	有り		

第25表 2号窯床面下施設遺物取上記録 (8)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
313	碗	伏せ	1	有り		
314	碗	伏せ	1	有り	1560	
315	碗	伏せ	1	有り	1561	破片は下に入っていた
316	碗	伏せ	1	なし		
317	碗	伏せ	1	なし		
318	碗	伏せ	1	有り	1562	
319	碗	伏せ	1	有り	1563	
320	碗	伏せ	1	有り	1564	
321	碗	伏せ	1	有り	1565	
322	碗	伏せ	1	有り		口縁のみ
323	碗	伏せ	1	有り	1566	
324	碗	伏せ	1	なし	1567	
325	碗	伏せ	1	有り		
326	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
327	碗	伏せ	1	なし		
328	碗	伏せ	1	有り		2号窯床面下取上番号329が下
329	碗	伏せ	1	なし		
330	碗	伏せ	1	有り	1568	
331	碗	伏せ	1	なし	266	
332	碗	伏せ	1	なし	1569	
333	碗	伏せ	1	なし		
334	碗	伏せ	1	有り	1570	
335	碗	伏せ	1	有り		
336	碗	伏せ	1	有り	1571	2号窯床面下取上番号337が下に入る
337	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
338	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
339	碗	伏せ	1	有り	1572	
340	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
341	碗	伏せ	1	なし		
342	碗	伏せ	1	有り	1573	
343	碗	伏せ	1	有り	1574	
344	碗	伏せ	1	有り	1575	
345	碗	伏せ	1	有り	267	
346	碗	伏せ	1	なし		
347	碗	伏せ	1	有り	1576	

第26表 2号窯床面下施設遺物取上記録(9)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
1	碗	伏せ	1	なし		
2	碗	横	1	有り	1268	
3	碗	伏せ	1	有り		
4	碗	伏せ	1	なし		
5	碗	伏せ	1	有り		
6	碗(重ね)	横	—	有り		
7	碗	伏せ	1	なし		
8	碗	伏せ	1	なし		
9	皿	横	1	なし	2686	
10	碗	横	1	有り		
11	碗(重ね)	横	—	有り		
12	碗(重ね)	横	—	なし		
13	皿	横	2	なし	2687	
14	碗(重ね)	横	—	有り		
15	皿	上	1	なし	1877	
16	皿(重ね)	伏せ	—	なし		
17	皿(重ね)	横	—	なし		
18	皿(重ね)	横	—	なし		
19	碗	伏せ	1	有り	1269	
20	碗(重ね)	横	—	有り		
21	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
22	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
23	皿	伏せ	1	なし		
24	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
25	碗(重ね)	横	—	有り		
26	碗	横	1	なし		
27	碗(重ね)	横	—	有り		
28	碗(重ね)	横	—	有り		
29	碗	横	1	なし	2688	
30	碗(重ね)	横	—	なし		
31	碗(重ね)	上	—	有り		
32	碗(重ね)	横	—	有り		
33	碗	上	1	有り		
34	碗(重ね)	横	—	有り		
35	碗(重ね)	横	—	有り		
36	碗	上	1	なし		
37	碗(重ね)	横	—	有り		
38	碗(重ね)	上	—	有り		

第27表 SD01 遺物取上記録 (1)

取上番号	器種名	出土状態	個体数(高台数)	破片の有無	遺物観察表対照	備考
39	碗(重ね)	上	—	なし		
40	碗(重ね)	横	—	有り		
41	碗(重ね)	伏せ	—	なし		
42	碗	上	1	有り	1270	
43	碗	上	1	有り	1271	
44	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
45	碗	伏せ	1	不明		バラバラ
46	碗(重ね)	伏せ	—	有り		
47	碗(重ね)	横	—	なし		
48	碗	伏せ	1	有り		
49	皿(重ね)	横	—	なし		
50	碗	伏せ	1	なし		
51	碗(重ね)	横	—	有り		SD01取上番号75が下に隠れていて、SD01取上番号53と同じ状態においてある。
52	碗	横	1	なし	1272	
53	碗	横	1	なし	1273	
54	碗	上	1	なし		
55	碗	上	1	なし		
56	碗	横	1	有り		
57	碗	横	1	有り		
58	碗(重ね)	横	—	有り		
59	碗(重ね)	横	—	有り		
60	皿(重ね)	上	—	なし		
61	碗(重ね)	上	—	なし		
62	碗	上	1	なし		
63	皿	横	1	なし	2689	
64	皿	横	1	なし	2690	
65	碗(重ね)	上	—	なし		
66	皿	上	1	なし	1878	
67	碗(重ね)	横	1	なし	221	
68	碗(重ね)	横	—	有り		
69	皿	上	1	有り	2691	
70	碗	伏せ	1	なし		
71	碗	伏せ	1	有り		下から大量の破片が隠れていた。
72	碗(重ね)	横	—	有り		
73	碗(重ね)	横	—	なし		
74	皿	上	—	有り		
75	碗	横	1	なし		

第28表 SD01 遺物取上記録（2）



写真33 1号窯床面下施設（二次面）南西から



写真34 1号窯床面下施設（二次面）南西から



写真35 1号窯床面下施設（一次面）南西から

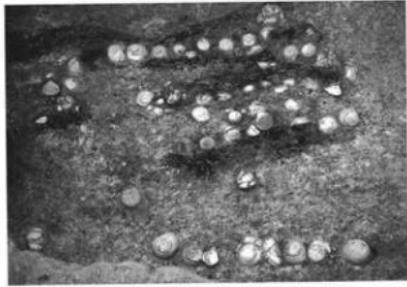


写真36 1号窯床面下施設（一次面）北西から

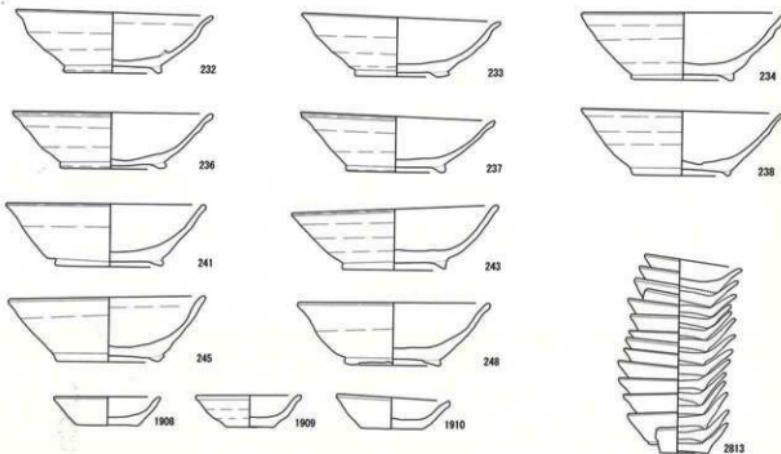


写真37 2号窯床面下施設（二次面）南西から

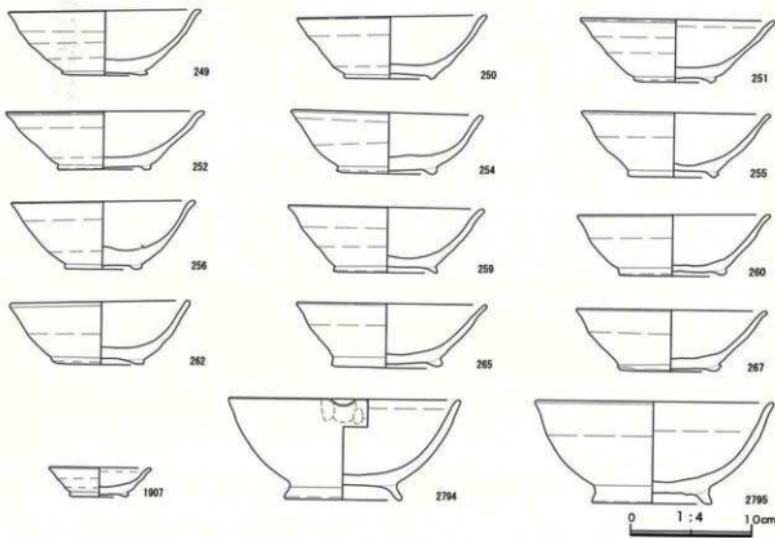


写真38 2号窯床面下施設（一次面）南西から

1号窯床面下

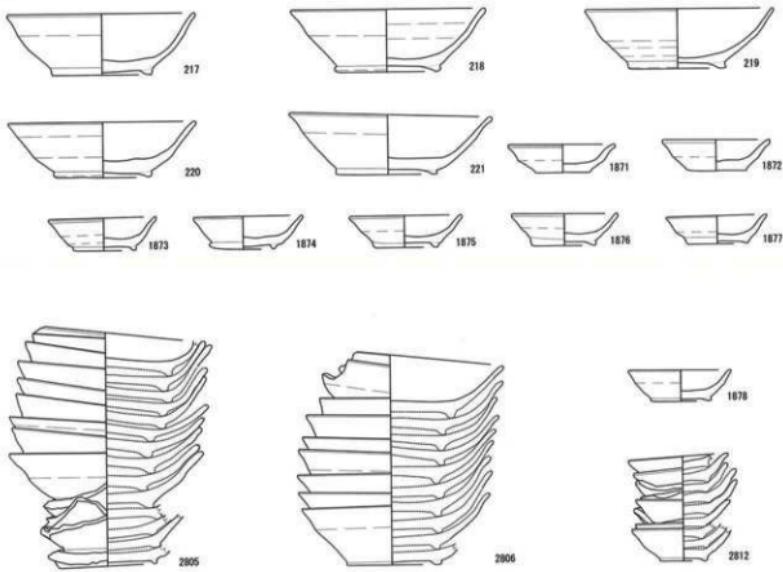


2号窯床面下

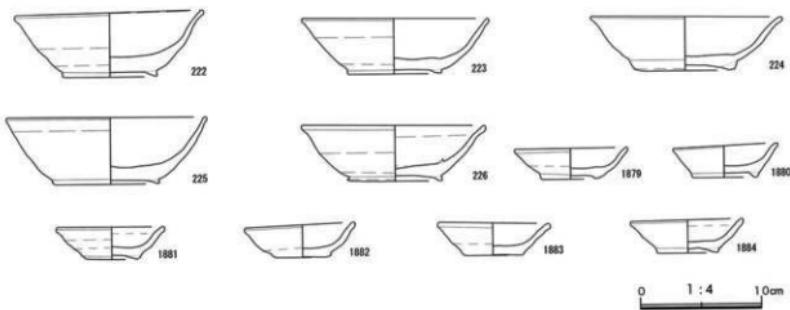


第48図 遺物実測図（1号窯床面下・2号窯床面下施設）

SD01



SD02



0 1 : 4 10cm

第49図 遺物実測図 (SD01・SD02)

第4節 考察

深廻間A古窯群は、第2節・第3節や遺物観察表に示したとおり、ここでは主に碗類・皿類が生産されていたと思われる。今回出土した2つの窯内からは両窯の床面下に排水施設を伴う遺構とともに溝も検出された。そのため、碗類・皿類も窯内だけでなく、床面下施設のものと、それに伴う溝や遺構と灰原という多岐にわたるデータが対象となった。

そのうち碗類は、1576点出土し、主な遺構での内訳は、窯と灰原に関連するもの1239点(79%)で、1号窯床面下施設110点(7%)で、2号窯床面下施設が168点(11%)である。SD01からは37点(2%)、SD02からは22点(1%)を対象とした。皿類は、1211点出土し、窯と灰原に関連するものが1142点(93%)、1号窯床面下施設が9点、2号窯床面下施設が2点で、施設をともなう皿は点数が少なく比較するにはデータが少なく、皿は比較対象としない事とした。SD01には42点(3%)、SD02には15点(1%)を対象として考えた。

碗類は、碗全体の平均が口径16.1cm、高台径8.2cm、器高4.9cmであったが、窯と灰原と1号窯と2号窯床面下施設と、それに伴う溝(SD)の法量を比較してみると次のようになつた。

出土地点	器種	碗類			皿類		
		口径	高台径	器高	口径	高台径	器高
窯と灰原	平均値	16.2	8.2	5.0	8.8	4.9	2.5
	最大値	17.8	10.3	6.1	10.1	6.2	3.3
	最小値	14.4	5.2	3.9	7.6	3.4	2.0
1号窯床面下施設	平均値	16.3	8.3	5.1	8.9	4.9	2.6
	最大値	17.4	9.5	5.7	9.4	5.6	2.7
	最小値	15.3	7.0	4.4	8.2	4.0	2.4
2号窯床面下施設	平均値	16.0	7.8	5.0	8.5	4.8	2.4
	最大値	17.2	9.1	5.6	8.5	4.8	2.4
	最小値	15.0	6.3	4.2	8.5	4.8	2.4
SD01	平均値	16.1	8.0	5.0	8.7	4.8	2.6
	最大値	16.7	9.0	5.3	9.7	5.6	2.9
	最小値	15.4	6.7	4.5	8.3	4.0	2.3
SD02	平均値	16.0	8.2	5.0	9.0	4.9	2.7
	最大値	16.7	9.2	5.1	9.4	5.6	2.8
	最小値	15.2	6.7	4.5	8.6	4.1	2.5

第29表 碗類皿類の法量比較表

碗の平均値は高台径を除いてほぼ同数値で、最大値は、窯と灰原の数値が床面下やSDの数値よりも全て大きく、口径に於いては、窯と灰原を最大値として床面下が中間値でSDが最小値と徐々に小さくなるという結果となつた。床面下とSDは、口径を除いてほぼ同じ数値であった。最小値は、最大値とは逆の結果となり、窯と灰原の数値が一番小さく、その中でも高台径は、窯と灰原と1号窯床面下施

設で 1 cm の大きさの違いがあったが、床面下と SD ではほぼ同数値という結果になった。

大府市域内で発掘調査した他の窯業遺跡で出土した遺物と比較すると、海陸庵古窯跡群の碗（平均値で口径 15.9 cm、高台径 7.1 cm、器高 5.0 cm）よりは若干大きく、ガンジ山 A 古窯跡群の碗（窓と灰原の平均値で口径 16.4 cm、高台径 8.0 cm、器高 4.8 cm）とほぼ同様であり、神明古窯址群の碗（2 号窓の平均値で口径 16.7 cm、高台径 7.9 cm、器高 5.2 cm）よりは若干小さい数値であった。

続いて碗の器形分類における体部は、窓と灰原・1 号窓 2 号窓の床面下施設いすれにおいても、D 類の曲線的に立ち上がり口縁付近で外反するものが全体の 64% を占め、多い結果となった。口縁端部に関しても全てにおいて、1 類の丸みを帯びたものが圧倒的に多く、71% を占めている。

結果として、体部の D 類と口縁端部の 1 類を組み合わせたものというのがもっとも多く 740 点あり碗全体の 47% を占めていた。

口縁 体部	1 類	2 類	3 類	4 類	5 類	不明	合計
A 類	80	22	4	9	3	0	118
B 類	133	30	6	16	5	0	190
C 類	168	65	7	11	4	0	255
D 類	741	192	13	35	29	0	1010
不明	2	0	0	0	0	1	3
合計	1124	309	30	71	41	1	1576

第 30 表 碗類器形分類別組合せ表

皿類は 1211 点出土した。皿類は、付高台を有するものと、高台が無いものの大きさで二つに分かれる。付高台を有するものが 824 点 (68%) で、高台の無いものは 385 点 (32%) で、圧倒的に付高台を有するもの多かった。そこで皿類全てのものと、高台の存在を分けたものの両方で平均を計算してみたが、すべて同じ数値という結果になった。皿類の全体の平均は口径 8.8 cm、高台径 4.8 cm、器高 2.5 cm で、遺構別の数値は上記の表のとおりである。

平均値が、全体の平均とは窓と灰原が同数値となったが、SD の平均はほぼ同数値という結果となつた。最大値・最小値は、碗類同様に最大値が全て大きい数値の値を示し、最小値は全て小さい数値を示した。碗と同じく市内の遺跡と比較してみると、海陸庵古窯跡群の皿（平均値で口径 7.9 cm、底径 3.7 cm、器高 2.1 cm）やガンジ山 A 古窯跡群の皿（窓と灰原の平均値で口径 8.5 cm、底径 4.8 cm、器高 2.1 cm）よりは若干大きく、神明古窯跡群の皿（灰原の平均値で口径 9.3 cm、高台径 5.1 cm、器高 2.6 cm）よりは若干小さめであるという結果となつた。

続いて器形分類については、観察表の中では高台が無いものをさらに二つに分けて 3 種類に分類した。その結果、体部は 3 種類とも D 類が一番多く 36% を占めた。付高台が無いものは、ともに E 類が多くなったのに対し、高台を有するものは A 類・B 類がほぼ同じくらい多かった。全体に見た場合、次に多かったのは E 類 (20%) であるが、A 類・B 類 (18%) も数に大きな差は見られなかった。口縁端部に関しても、どの種類も 1 類 (76%) が圧倒的に多く、2 類 (22%) がその後に続いている。

その結果、碗同様に体部は D 類で、口縁端部が 1 類という形が 29% で一番多い割合を占めていた。

高台	I 系				合計	II 系				合計	総計
	1類	2類	3類	4類		1類	2類	3類	4類		
A類	30	13	2	2	47	6	0	0	0	6	53
B類	19	5	0	0	24	18	1	0	1	20	44
C類	11	3	0	0	14	7	4	0	0	11	25
D類	61	18	0	0	79	42	18	0	0	60	138
E類	39	35	0	0	74	30	21	0	0	51	125
合計	160	72	2	2	238	103	44	0	1	148	385

第31表 盔類器形分類別組合せ表（I・II系）

高台	III系					合計	I・II・III
	1類	2類	3類	4類	口縁なし		
A類	132	34	1	2	1	170	223
B類	146	22	0	0	0	168	212
C類	50	11	2	0	0	63	88
D類	253	41	2	5	0	301	440
E類	79	42	0	2	0	123	284
合計	660	150	5	9	1	825	1211

第32表 盔類器形分類別組合せ表（III系）

今まで見てきたように、今回の調査で出土した遺物を中野晴久氏による「赤羽・中野編年」（「生産地における編年について」 全国シンポジウム「中世常滑焼をとおって」資料集 日本福祉大学知多半島総合研究所 1994 年刊）に従うと、2～3型式（12世紀後半から13世紀初頭）に相当すると思われる。碗類は、全体の平均値にしても体部が曲線的に立ち上がるものと、直線的に立ち上がるものが混在するということや、口縁端部が外反するが、その先端は丸みを帯びるものや尖るもの、厚みが極端に薄くなる事もなくなるという特徴が両型式に類似しているように思われる。皿類は、付高台を有するものが高台の無いものよりも多く出土している事から判断すると、2型式の傾向を色濃く残した時期であると考えられる。そのため、碗類も皿類も2型式から3型式へ移行する時期であったのではないかと考えられるのではないかだろうか。

この遺跡では、碗類や皿類と鉢を含めて主に焼成し、壺などの特殊なものはなかった。これまでに調査した市内の古窯跡と比較してみると、深廻間A古窯跡群は神明古窯跡群よりは新しく、森岡第1号窯跡群（灰原のみ残存の遺跡）の少し後でガンジ山A古窯跡群よりはやや前から始まっているのではないかと考えられる。



第50図 深廻間A古窯の年代観

出土遺物観察表の凡例

【法量の計測】

- 口 径 実測できるものは、そのまま計測した。1/2 以下は推定値を記し、() で記入した。測定が困難な個所は「測定不能」と測定個所が欠損している場所は「-」とした。
- 高台径 実測できるものは、そのまま計測した。1/2 以下は推定値を記し、() で記入した。測定が困難な個所は「測定不能」と測定個所が欠損している場所は「-」とした。高台径で高台が欠けているものは底径として数値を入れた。
- 器 高 実測できるものは、そのまま計測した。1/2 以下は推定値を記し、() で記入した。高台が欠けているものは、残存長として数値をいれた。測定が困難な個所は「測定不能」と測定個所が欠損している場所は「-」とした。

【各部位の観察】

高台底面付着痕

高台底面には様々な痕跡が認められるが、ここでは初痕、砂、センイ痕などを観察した。

底部外面（碗皿共通）

底部外面には様々な痕跡が認められるが、ここでは回転台から切り離す工程で出来た糸切り痕と糸切り後にナデたものなどを観察した。

見込み 内面底部中央のこと。その個所の状態を記した。

焼 成 均一に上手く焼けていたものを最良、生焼けのものは不良、それ以外を良とした。

胎 土 粒子が細かく砂粒が少ないものを最良、やや砂粒の混じるものを良、砂粒を多く含むものを不良とした。

備 考 相当項目がないか、記入した方がよい点のある場合は適宜記入した。

【その他】

- 1 Y 1号窯床面下施設の略号
2 Y 2号窯床面下施設の略号

第33表 遺物観察表(続) 1

遺物番号	類別	寸法	出土位置	測量(cm)			高台地層			御器所外層			御器所内層			御器所内層(二重構造片付箇)			御器所内層		
				口徑	高台地層	底盤	高台地層	底盤	底土	底土	底盤	高台地層	底盤	底土	底土	底盤	高台地層	底盤	底土	底土	
1 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.2	9.5	4.8	5.7±1.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
2 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.1	9.2	4.8	5.7±1.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
3 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.4	8.7	5.0	5.7±1.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
4 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		(16.1)	7.6	(4.8)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
5 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.5	9.3	(3.5)	5.7±1.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
6 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.5	9.2	5.2	5.7±1.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
7 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.7	8.9	4.4	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
8 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.0	8.0	4.8	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
9 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.0	8.3	4.7	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
10 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		(16.1)	8.7	(3.5)	5.7±1.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
11 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		(17.0)	9.2	(4.0)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
12 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		15.9	8.6	5.1	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
13 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.6	8.6	5.0	5.7±1.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
14 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		(16.1)	7.6	(4.0)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
15 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		(15.6)	7.4	(3.0)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
16 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		(15.6)	8.8	(4.0)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
17 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.1	7.8	4.8	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
18 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		(17.1)	8.0	(3.0)	5.7±1.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
19 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.1	8.1	5.2	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
20 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.2	8.6	4.7	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
21 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.4	8.1	5.6	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
22 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.4	8.3	5.0	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
23 瓶	4a	16直筒吹抜瓶		16.5	8.2	5.4	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
24 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		(16.2)	7.7	(3.0)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
25 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		(15.9)	8.1	(3.0)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
26 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.3	9.0	5.4	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
27 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.1	8.3	5.2	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
28 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		(17.1)	8.5	(3.2)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
29 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.3	8.0	5.2	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
30 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.3	8.6	4.7	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
31 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.5	8.4	5.3	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
32 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.0	8.9	5.4	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
33 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.0	8.7	5.6	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
34 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		17.0	8.3	4.7	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
35 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.0	8.4	4.6	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
36 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		(16.0)	8.7	(3.5)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
37 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.9	8.6	4.9	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
38 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		(16.1)	7.9	(3.1)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
39 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		(16.7)	7.8	(3.1)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
40 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.7	9.0	4.9	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
41 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		(16.7)	8.6	(3.2)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
42 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		(16.2)	8.3	(3.6)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
43 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		16.8	8.4	4.8	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
44 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		(15.9)	8.5	(3.6)	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
45 瓶	2a	24直筒吹抜瓶		15.8	8.0	5.2	5.6±2	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		

通地番号	地名	出水位置	口道高	断面高	断面形状	断面寸法	底质	冲积带	断面分類	
									内面差(cm)	外面上等
40	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.8)	8.5	5.3	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
41	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.9)	8.5	(5.4)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
42	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.4)	8.5	(4.6)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
43	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.5)	8.3	5.2	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
44	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.9)	8.4	(5.1)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
50	浦	2号堤防背 ^外 付	(17.0)	8.9	5.5	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
51	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.3)	8.5	(4.6)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
52	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.0)	8.0	5.1	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
53	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.0)	7.9	4.8	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
54	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.3)	8.3	5.2	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
55	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.4)	7.9	4.8	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
56	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.5)	8.0	5.0	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
57	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.3)	8.0	5.0	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
58	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.7)	8.5	5.1	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
59	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.2)	8.4	5.0	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
60	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.9)	8.3	5.1	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
61	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.0)	8.1	(5.4)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
62	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.4)	7.8	4.8	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
63	浦	2号堤防背 ^外 付	(17.2)	8.7	(4.6)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
64	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.5)	8.1	5.4	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
65	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.9)	8.4	5.4	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
66	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.2)	7.2	5.0	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
67	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.0)	7.7	(4.6)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
68	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.8)	8.1	4.9	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
69	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.8)	8.0	4.9	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
70	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.2)	8.2	(5.1)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
71	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.0)	8.0	(4.2)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
72	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.4)	7.4	4.8	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
73	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.8)	8.4	4.9	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
74	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.0)	8.6	(4.2)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
75	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.6)	8.6	4.9	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
76	浦	2号堤防背 ^外 付	(14.9)	7.4	4.2	不明	砂	冲积带下部	見込	砂
77	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.7)	7.8	4.4	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
78	浦	2号堤防背 ^外 付	(14.8)	7.8	4.2	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
79	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.1)	7.9	5.3	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
80	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.8)	8.8	5.4	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
81	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.1)	7.1	5.4	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
82	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.9)	8.3	(5.1)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
83	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.2)	8.1	(5.2)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
84	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.8)	8.0	4.9	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
85	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.7)	8.1	(5.1)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
86	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.2)	7.8	4.8	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
87	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.6)	7.1	(5.2)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
88	浦	2号堤防背 ^外 付	(15.6)	7.1	(4.7)	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
89	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.8)	7.8	4.9	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂
90	浦	2号堤防背 ^外 付	(16.8)	7.0	4.9	5.2	砂	冲积带下部	見込	砂

第34表 遺物觀察表（碗）2

第35表 遺物観察表(続)3

遺物番号	器種	G番	出土位置	主量(cm)		高台先端 付着部	側面凹部 付着部	側面 付着部	側面 付着部	側面 付着部	側面 付着部
				口幅	高台幅						
91	輪	2a	灰原	15.5	9.2	5.3	5.3	5.3	5.3	C	3
92	輪	2a	灰原	16.2	8.2	5.2	5.2	5.2	5.2	D	1
93	輪	2a	灰原	16.6	7.5	5.5	5.5	5.5	5.5	D	1
94	輪	2a	灰原	15.9	8.6	4.9	4.9	4.9	4.9	D	1
95	輪	2a	灰原	16.2	7.9	4.6	4.6	4.6	4.6	D	1
96	輪	2a	灰原	16.1	7.7	5.0	5.0	5.0	5.0	D	1
97	輪	2a	灰原	16.1	8.7	4.9	4.9	4.9	4.9	D	4
98	輪	2a	灰原	15.9	7.4	4.5	4.5	4.5	4.5	D	1
99	輪	2a	灰原	16.1	8.9	5.1	5.1	5.1	5.1	D	1
100	輪	2a	3a2c-16a小	(18.6)	8.5	(4.9)	5.3	5.3	5.3	D	2
101	輪	2a	3a2c-16a小	(18.3)	7.7	(4.8)	5.0	5.0	5.0	D	2
102	輪	2a	灰原	(14.9)	8.9	(4.8)	5.0	5.0	5.0	D	1
103	輪	2a	灰原	15.6	8.1	4.9	4.9	4.9	4.9	D	1
104	輪	2a	灰原	15.9	8.5	5.2	5.2	5.2	5.2	D	2
105	輪	2a	灰原	15.6	7.5	4.9	4.9	4.9	4.9	D	1
106	輪	2a	灰原	14.6	7.3	4.9	4.9	4.9	4.9	D	5
107	輪	2a	灰原	16.4	8.6	4.9	4.9	4.9	4.9	D	1
108	輪	2a	灰原	16.3	9.1	4.6	4.6	4.6	4.6	D	3
109	輪	2a	灰原	16.4	8.8	5.0	5.0	5.0	5.0	D	2
110	輪	2a	灰原	16.0	9.1	4.8	4.8	4.8	4.8	D	1
111	輪	2a	灰原	16.0	8.4	4.9	4.9	4.9	4.9	A	1
112	輪	2a	灰原	(16.0)	7.7	(4.2)	5.0	5.0	5.0	D	5
113	輪	2a	灰原	(17.0)	9.1	(4.6)	5.3	5.3	5.3	B	1
114	輪	2a	灰原	16.0	7.5	4.6	4.6	4.6	4.6	D	1
115	輪	2a	灰原	16.6	7.9	4.6	4.6	4.6	4.6	D	1
116	輪	2a	灰原	15.1	8.1	4.9	4.9	4.9	4.9	A	1
117	輪	2a	灰原	(16.1)	8.0	(3.6)	5.0	5.0	5.0	C	2
118	輪	2a	灰原	16.3	8.6	5.0	5.0	5.0	5.0	C	1
119	輪	2a	灰原	15.9	7.8	4.6	4.6	4.6	4.6	B	2
120	輪	2a	灰原	16.1	8.1	4.8	4.8	4.8	4.8	C	2
121	輪	2a	灰原	16.4	8.6	5.1	5.1	5.1	5.1	D	1
122	輪	2a	灰原	14.5	7.2	4.4	4.4	4.4	4.4	D	3
123	輪	2a	灰原	16.2	7.8	4.8	4.8	4.8	4.8	A	4
124	輪	2a	灰原	(16.0)	8.0	(4.1)	5.3	5.3	5.3	D	1
125	輪	2a	灰原	14.4	7.3	4.2	4.2	4.2	4.2	D	1
126	輪	2a	灰原	(16.1)	8.6	(4.9)	5.3	5.3	5.3	D	4
127	輪	2a	灰原	15.3	7.6	4.7	4.7	4.7	4.7	B	4
128	輪	2a	灰原	16.8	8.2	4.9	4.9	4.9	4.9	D	1
129	輪	2a	灰原	16.9	9.0	4.9	4.9	4.9	4.9	D	1
130	輪	2a	灰原	15.7	7.5	4.3	4.3	4.3	4.3	D	1
131	輪	2a	灰原	15.3	7.1	4.4	4.4	4.4	4.4	D	1
132	輪	2a	灰原	14.8	7.1	4.1	4.1	4.1	4.1	D	2
133	輪	2a	灰原	15.9	7.8	4.4	4.4	4.4	4.4	C	1
134	輪	2a	灰原	15.6	7.8	5.0	5.0	5.0	5.0	B	3

第36表 賽物觀察表(碗) 4

第37表 遺物観察表(続) 5

遺物番号	種類	名前	出土位置	主基準		副基準		測定時間		測定時間		測定時間		測定時間	
				日付	新台面	標高	新台面	標高	日付	標高	日付	標高	日付	標高	
181 滅	2s	瓦器		15.5	7.8	4.5	5.1	4.5	15.5	7.8	4.5	5.1	15.5	7.8	
182 滅	2s	瓦器		15.5	8.0	5.0	5.2	5.0	15.5	8.0	5.0	5.2	15.5	8.0	
183 滅	2s	瓦器		16.3	9.3	5.0	5.2	5.0	16.3	9.3	5.0	5.2	16.3	9.3	
184 滅	2s	瓦器		16.6	9.5	5.2	5.4	5.2	16.6	9.5	5.2	5.4	16.6	9.5	
185 滅	2s	瓦器		15.1	7.2	4.5	5.0	4.5	15.1	7.2	4.5	5.0	15.1	7.2	
186 滅	2s	瓦器		15.4	9.3	4.7	5.2	4.7	15.4	9.3	4.7	5.2	15.4	9.3	
187 滅	2s	瓦器		16.2	8.7	5.1	5.4	5.1	16.2	8.7	5.1	5.4	16.2	8.7	
188 滅	2s	瓦器		15.5	8.1	4.1	4.5	4.1	15.5	8.1	4.1	4.5	15.5	8.1	
189 滅	2s	瓦器		16.1	8.0	4.8	5.2	4.8	16.1	8.0	4.8	5.2	16.1	8.0	
190 滅	3s	大ベルト		16.4	9.8	4.7	5.2	4.7	16.4	9.8	4.7	5.2	16.4	9.8	
191 滅	3s	大ベルト		16.2	8.8	5.3	5.6	5.3	16.2	8.8	5.3	5.6	16.2	8.8	
192 滅	3s	大ベルト		16.2	9.2	4.9	5.2	4.9	16.2	9.2	4.9	5.2	16.2	9.2	
193 滅	2s	22cm×14cm		15.5	8.2	4.8	5.2	4.8	15.5	8.2	4.8	5.2	15.5	8.2	
194 滅	2s	22cm×14cm		16.1	8.8	4.7	5.2	4.7	16.1	8.8	4.7	5.2	16.1	8.8	
195 滟	2s	22cm×14cm		16.3	9.2	5.5	5.8	5.5	16.3	9.2	5.5	5.8	16.3	9.2	
196 滟	3s	SK001		16.5	9.3	4.8	5.2	4.8	16.5	9.3	4.8	5.2	16.5	9.3	
197 滟	2s	SK001		16.0	8.7	5.3	5.6	5.3	16.0	8.7	5.3	5.6	16.0	8.7	
198 滟	3s	SK001		16.3	9.1	4.8	5.2	4.8	16.3	9.1	4.8	5.2	16.3	9.1	
199 滟	2s	SK001		16.1	7.8	4.8	5.2	4.8	16.1	7.8	4.8	5.2	16.1	7.8	
200 滟	4s	SK002		15.6	7.0	5.1	5.4	5.1	15.6	7.0	5.1	5.4	15.6	7.0	
201 滟	4s	SK002		16.7	8.2	6.1	6.5	6.1	16.7	8.2	6.1	6.5	16.7	8.2	
202 滟	4s	SK002		16.0	9.2	5.2	5.6	5.2	16.0	9.2	5.2	5.6	16.0	9.2	
203 滟	4s	SK002		15.8	8.0	5.0	5.2	5.0	15.8	8.0	5.0	5.2	15.8	8.0	
204 滟	4s	SK002	黒べり/ホトトギス	16.6	8.6	5.5	5.8	5.5	16.6	8.6	5.5	5.8	16.6	8.6	
205 滟	4s	SK002	黒べり/ホトトギス	16.9	8.9	5.5	5.8	5.5	16.9	8.9	5.5	5.8	16.9	8.9	
206 滟	4s	SK002	黒べり/ホトトギス	16.9	8.1	5.2	5.5	5.2	16.9	8.1	5.2	5.5	16.9	8.1	
207 滟	4s	SK002	黒べり/ホトトギス	17.0	8.6	5.7	6.0	5.7	17.0	8.6	5.7	6.0	17.0	8.6	
208 滟	4s	1号車・主軸+小判銀座(3004)		16.7	8.6	5.0	5.2	5.0	16.7	8.6	5.0	5.2	16.7	8.6	
209 滟	4s	1号車・主軸+小判銀座(3004)		16.2	8.1	5.0	5.2	5.0	16.2	8.1	5.0	5.2	16.2	8.1	
210 滟	4s	1号車・主軸+小判銀座(3004)		16.7	8.8	4.9	5.2	4.9	16.7	8.8	4.9	5.2	16.7	8.8	
211 滟	4s	1号車・主軸+小判銀座(3004)		16.6	8.9	5.2	5.5	5.2	16.6	8.9	5.2	5.5	16.6	8.9	
212 滟	4s	1号車・主軸+小判銀座(3004)		16.5	7.7	5.0	5.2	5.0	16.5	7.7	5.0	5.2	16.5	7.7	
213 滟	2s	1号車・主軸+小判銀座(3004)		15.5	8.0	5.0	5.2	5.0	15.5	8.0	5.0	5.2	15.5	8.0	
214 滟	2s	1号車・主軸+小判銀座(3004)		15.7	8.8	4.9	5.2	4.9	15.7	8.8	4.9	5.2	15.7	8.8	
215 滟	2s	1号車・主軸+小判銀座(3004)		16.0	8.3	5.3	5.6	5.3	16.0	8.3	5.3	5.6	16.0	8.3	
216 滟	2s	2s001		15.7	8.5	4.8	5.1	4.8	15.7	8.5	4.8	5.1	15.7	8.5	
217 滟	2s	2s001	黒出	16.0	8.4	5.2	5.5	5.2	16.0	8.4	5.2	5.5	16.0	8.4	
218 滟	2s	2s001	黒出	15.8	8.1	4.9	5.2	4.9	15.8	8.1	4.9	5.2	15.8	8.1	
219 滟	2s	2s001	黒出	15.5	8.0	4.8	5.1	4.8	15.5	8.0	4.8	5.1	15.5	8.0	
220 滟	2s	2s001	黒出	15.5	8.0	4.8	5.1	4.8	15.5	8.0	4.8	5.1	15.5	8.0	
221 滟	2s	2s001	黒出	16.7	8.2	5.0	5.2	5.0	16.7	8.2	5.0	5.2	16.7	8.2	
222 滟	4s	2s002	黒べり/ホトトギス	15.7	7.8	5.1	5.4	5.1	15.7	7.8	5.1	5.4	15.7	7.8	
223 滟	2s	2s002	黒べり/ホトトギス	15.4	7.6	4.8	5.1	4.8	15.4	7.6	4.8	5.1	15.4	7.6	
224 滟	2s	2s002	黒べり/ホトトギス	15.9	8.9	4.5	5.2	4.5	15.9	8.9	4.5	5.2	15.9	8.9	
225 滟	4s	2s002	黒べり/ホトトギス	16.7	8.8	5.5	5.8	5.5	16.7	8.8	5.5	5.8	16.7	8.8	

遺物番号	通路	G名	出土位置	洗量(cm)			高含浸度			目録 付箋	測定 付箋	測定付箋 目録付箋	測定付箋 目録付箋	測定付箋 目録付箋
				高台地	低台地	谷底	目録付箋	測定付箋	目録付箋					
216 滝 4e	1号裏床下地盤			15.2	7.4	4.0	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
227 滝 2a	被出1			16.2	8.0	4.9	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
228 滝 4c	1号裏床下地盤			16.1	7.6	4.5	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
229 滝 4d	1号裏床下地盤			15.2	7.8	4.7	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
230 滝 4e	1号裏床下地盤			16.1	8.0	4.9	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
231 滝 4f	1号裏床下地盤			16.7	8.1	5.1	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
232 滝 4g	1号裏床下地盤			16.4	8.1	5.0	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
233 滝 4h	1号裏床下地盤			16.5	7.7	4.9	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
234 滝 4i	1号裏床下地盤			16.0	8.0	5.6	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
235 滝 4j	1号裏床下地盤			16.1	7.8	4.5	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
236 滝 4k	1号裏床下地盤			16.6	8.7	4.7	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
237 滝 4l	1号裏床下地盤			16.1	8.2	4.8	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
238 滝 4m	1号裏床下地盤			16.5	8.5	5.4	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
239 滝 4n	1号裏床下地盤			15.9	8.0	4.8	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
240 滝 4o	1号裏床下地盤			15.9	7.6	5.0	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
241 滝 4p	1号裏床下地盤			16.6	8.9	5.2	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
242 滝 4q	1号裏床下地盤			16.7	8.7	4.7	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
243 滝 4r	1号裏床下地盤			17.2	8.8	5.0	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
244 滝 4s	1号裏床下地盤			17.4	8.8	5.5	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
245 滝 4t	1号裏床下地盤			16.4	8.3	5.3	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
246 滝 4u	1号裏床下地盤			17.2	8.3	5.5	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
247 滝 4v	1号裏床下地盤			16.3	7.7	5.2	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
248 滝 4w	1号裏床下地盤			15.9	7.8	5.2	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
249 滝 4x	1号裏床下地盤			16.0	8.9	5.3	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
250 滝 4y	1号裏床下地盤			16.0	8.9	5.3	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
251 滝 4z	1号裏床下地盤			15.7	7.9	5.1	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
252 滝 4aa	2号裏床下地盤			16.0	8.8	5.2	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
253 滝 4ab	2号裏床下地盤			16.5	7.7	5.2	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
254 滝 4ac	2号裏床下地盤			16.8	7.0	4.8	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
255 滝 4ad	2号裏床下地盤			16.0	8.3	5.0	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
256 滝 4ae	2号裏床下地盤			15.5	7.4	5.3	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
257 滝 4af	2号裏床下地盤			15.2	6.3	5.4	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
258 滝 4ag	2号裏床下地盤			17.1	8.9	4.7	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
259 滝 4ah	2号裏床下地盤			15.8	7.3	5.2	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
260 滝 4ai	2号裏床下地盤			16.8	8.4	5.4	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
261 滝 4aj	2号裏床下地盤			16.1	8.2	5.3	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
262 滝 4ak	2号裏床下地盤			15.0	7.8	5.2	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
263 滝 4al	2号裏床下地盤			17.1	8.9	4.7	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
264 滝 4am	2号裏床下地盤			16.2	7.8	5.0	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
265 滝 4an	2号裏床下地盤			15.0	8.0	5.3	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
266 滝 4ao	2号裏床下地盤			16.8	8.4	4.8	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
267 滝 4ap	2号裏床下地盤			15.6	8.4	5.1	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
268 滝 4aq	1号裏床下地盤	(17.2)	8.7	5.3	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
269 滝 4ar	1号裏床下地盤			-	7.8	4.6	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋
270 滝 4as	1号裏床下地盤			15.4	8.0	4.7	5.2	5.2	5.2	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋	目録付箋

第38表 遺物観察表(碗) 6

第39表 遺物観察表(続)7

遺物番号	種類	G品	出土位置	法量(cm)		高台遺跡		遺物類別		形状	材質	出土場所
				口径	底径	高さ	幅	厚さ	底面			
271	縦	4t	19号 倒立壺	16.1	8.2	7.6	5.7	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
272	縦	4t	19号 倒立壺	(19.2)	8.2	(4.5)	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
273	縦	4t	19号 倒立壺	(15.6)	8.1	(4.1)	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
274	縦	4t	19号 倒立壺	16.4	8.6	5.5	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
275	縦	4t	19号 倒立壺	(16.4)	8.5	5.0	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
276	縦	4t	19号 倒立壺	15.9	8.2	5.4	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
277	縦	4t	19号 倒立壺	15.0	8.5	4.5	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
278	縦	4t	19号 倒立壺	16.3	8.7	4.8	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
279	縦	4t	19号 倒立壺	15.9	8.1	5.1	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
280	縦	4t	19号 倒立壺	16.0	7.9	4.5	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
281	縦	4t	19号 倒立壺	15.7	7.9	4.5	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
282	縦	4t	19号 倒立壺	16.2	8.7	5.2	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
283	縦	4t	19号 倒立壺	16.0	8.3	5.0	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
284	縦	4t	19号 倒立壺	(16.0)	9.0	4.8	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
285	縦	4t	19号 倒立壺	(15.9)	9.1	5.2	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
286	縦	4t	19号 倒立壺	15.8	9.2	5.1	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
287	縦	4t	19号 倒立壺	15.6	8.2	5.2	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
288	縦	4t	19号 倒立壺	15.9	8.3	5.1	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
289	縦	4t	19号 倒立壺	15.8	8.7	5.2	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
290	縦	4t	19号 倒立壺	15.7	8.7	5.2	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
291	縦	4t	19号 倒立壺	(15.7)	9.0	4.9	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
292	縦	4t	19号 倒立壺	15.2	8.3	5.2	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	2
293	縦	4t	19号 倒立壺	(15.9)	8.7	5.1	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
294	縦	4t	19号 倒立壺	16.5	8.1	5.0	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
295	縦	4t	19号 倒立壺	16.0	8.3	4.9	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
296	縦	4t	19号 倒立壺	(16.0)	8.0	4.5	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
297	縦	4t	19号 倒立壺	15.7	8.5	5.1	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
298	縦	4t	19号 倒立壺	16.5	8.1	4.9	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	2
299	縦	4t	19号 倒立壺	-	7.8	5.1	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
300	縦	4t	19号 倒立壺	16.2	8.6	5.0	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	2
301	縦	4t	19号 倒立壺	-	8.5	(4.6)	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
302	縦	4t	19号 倒立壺	15.8	8.7	5.0	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
303	縦	4t	19号 倒立壺	(15.8)	8.5	(4.7)	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	2
304	縦	4t	19号 倒立壺	(17.2)	7.9	(4.7)	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
305	縦	4t	19号 倒立壺	(15.3)	8.8	(5.4)	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
306	縦	4t	19号 倒立壺	(14.2)	8.1	(3.2)	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
307	縦	4t	19号 壺(?)	(15.5)	8.2	(5.1)	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
308	縦	4t	19号 倒立壺	-	8.5	(3.0)	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
309	縦	4t	19号 倒立壺	(17.0)	8.8	5.0	5.6	0.5	切欠きセイヘイ 底面ナフ	丸	D	1
310	縦	4t	19号 壺(?)	16.0	8.6	5.4	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	2
311	縦	4t	19号 壺(?)	(15.6)	8.3	(4.7)	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
312	縦	4t	19号 壺(?)	16.9	8.7	5.2	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	2
313	縦	4t	19号 壺(?)	15.8	5.2	5.0	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
314	縦	4t	19号 壺(?)	16.0	8.4	4.9	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1
315	縦	4t	19号 壺(?)	16.5	8.4	4.9	5.6	0.5	切欠き 底面ナフ	丸	D	1

遺物番号	器種 G名	出土位置	法量(cm)			高さ範囲 付高	底面外観	底面内 部	底面 形状	底面分類	備考
			口径	高さ	幅						
316 漢 4e	2号窓 素べなし	16.5	9.4	4.7	6.5-7.5	切口	不規	底	D	2	底面中心部分欠損
317 漢 4e	2号窓 素べなし	16.8	9.9	4.7	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	
318 漢 4e	2号窓 素べなし	15.0	8.2	5.1	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	2	口端にかびがみ
319 漢 4e	2号窓 素べなし	16.0	8.5	4.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	
320 漢 4e	2号窓 素べなし	16.0	8.3	4.3	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	
321 漢 4e	2号窓 素べなし	16.5	8.5	5.0	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	
322 漢 4e	2号窓 素べなし	15.8	8.5	4.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	口端に少しがみ、底面先端
323 漢 4e	2号窓 素べなし	16.0	8.0	4.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	口端部底面に擦り付着
324 漢 4e	2号窓 素べなし	17.1	8.3	4.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	4	口端に少しがみ、外側表面に擦り付着
325 漢 4e	2号窓 素べなし	16.4	9.0	5.2	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	2	内面底面に擦り付着
326 漢 4e	2号窓 素べなし	16.0	7.9	4.4	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	内面底面に擦り付着、内面一口端部に擦りかかる
327 漢 尺	2号窓 素べなし	16.2	8.4	4.8	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	
328 漢 尺	2号窓 素べなし	16.0	8.6	4.7	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	内面底面に擦り付着、底面(口端部)
329 漢 尺	2号窓 素べなし	16.0	8.0	5.0	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	5	底面全体
330 漢 尺	2号窓 素べなし	17.2	7.9	4.5	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	2	
331 漢 尺	2号窓 素べなし	16.8	8.1	5.4	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	底面以外全周に墨跡
332 漢 尺	2号窓 素べなし	16.6	8.4	4.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	
333 漢 尺	2号窓 素べなし	16.0	8.3	4.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	内面底面に擦り付着、底面(口端部)
334 漢 尺	2号窓 素べなし	17.0	8.3	4.7	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	内面底面に擦り付着、底面(口端部)
335 漢 尺	2号窓 素べなし	16.6	8.0	4.7	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	底面全体
336 漢 尺	2号窓 素べなし	16.2	8.2	4.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	2	底面全体
337 漢 尺	2号窓 素べなし	17.0	8.1	5.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	
338 漢 尺	2号窓 素べなし	16.4	8.0	6.7	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	4	
339 漢 尺	2号窓 素べなし	16.6	8.0	6.3	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	
340 漢 尺	2号窓 素べなし	17.0	8.3	5.0	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	2	
341 漢 尺	2号窓 素べなし	16.7	8.4	5.0	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	
342 漢 尺	2号窓 素べなし	16.9	8.2	5.5	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	2	
343 漢 尺	2号窓 素べなし	17.2	8.4	5.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	底面全体
344 漢 尺	2号窓 素べなし	17.0	8.3	5.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	2	底面全体
345 漢 尺	2号窓 素べなし	16.5	8.2	5.1	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	2	
346 漢 尺	2号窓 素べなし	16.6	8.5	5.2	6.5-7.5	ナット	ナット	底	魚	1	内面底面に擦り付着
347 漢 尺	2号窓 素べなし	16.0	8.7	4.9	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	内面底面に擦り付着、内面～口端部に擦り付着
348 漢 尺	2号窓 素べなし	16.3	8.2	4.9	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	底面全体
349 漢 尺	2号窓 素べなし	16.6	9.1	5.4	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	底面全体
350 漢 尺	2号窓 素べなし	16.3	8.1	5.1	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	2	底面全体
351 漢 尺	2号窓 素べなし	16.9	8.9	4.6	6.5-7.5	ナット	ナット	底	魚	1	底面全体
352 漢 尺	2号窓 素べなし	16.6	8.2	5.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	2	内面底面に擦り付着
353 漢 尺	2号窓 素べなし	16.0	8.0	5.5	6.5-7.5	ナット	ナット	底	魚	1	内面底面に擦り付着、内面～口端部に擦り付着
354 漢 尺	2号窓 素べなし	16.3	8.3	5.7	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	底面全体
355 漢 尺	2号窓 素べなし	16.0	8.1	4.6	6.5-7.5	ナット	ナット	底	魚	2	底面全体
356 漢 尺	2号窓 素べなし	17.0	8.3	4.6	6.5-7.5	切口	6.5-7.5	底	魚	1	底面全体
357 漢 尺	2号窓 素べなし	16.6	8.3	4.4	6.5-7.5	ナット	ナット	底	魚	1	底面全体
358 漢 尺	2号窓 素べなし	16.6	8.0	4.9	6.5-7.5	ナット	ナット	底	魚	1	内面底面に擦り付着、内面～口端部に擦り付着
359 漢 尺	2号窓 素べなし	17.0	7.8	5.4	6.5-7.5	ナット	ナット	底	魚	2	内面底面に擦り付着
360 漢 尺	2号窓 素べなし	15.9	8.3	4.6	6.5-7.5	ナット	ナット	底	魚	1	内面底面に擦り付着

第40表 遺物觀察表(碗)

地質構造	地名	出土地位置	高さ(cm)	高さ(cm)		表面外観	底面	形状	土質	地形分類		地盤上地質
				口面	高台面					体形	口面地質	
361 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.0	(4.6)	5.6	ホルム	ホルム	丸	角	C	2	
362 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.8	(3.0)	5.6	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	
363 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.8	(4.0)	5.6	ホルム	ホルム	丸	角	A	4	風部ひび割れ
364 流	3c. 2号室敷地	(16.2)	7.7	(4.0)	5.6	ホルム	ホルム	丸	角	D	2	
365 流	3c. 2号室敷地	(15.7)	8.7	5.3	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	風部ひび割れ	
366 流	3c. 2号室敷地	(15.7)	7.4	(5.1)	ホルム	ホルム	丸	角	D	2	風部ひび割れ	
367 流	3c. 2号室敷地	(15.7)	7.8	5.1	ホルム	ホルム	丸	角	B	2	風部ひび割れ	
368 流	3c. 2号室敷地	(16.4)	8.8	5.1	ホルム	ホルム	丸	角	D	2	風部ひび割れ	
369 流	3c. 2号室敷地	(16.2)	8.8	5.4	ホルム	ホルム	丸	角	A	2	内部地質へ 口面地質区分付	
370 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.6	(5.0)	ホルム	ホルム	丸	角	C	2	内部地質へ 口面地質区分付	
371 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.8	(3.2)	ホルム	ホルム	丸	角	C	2	内部地質へ 口面地質区分付	
372 流	3c. 2号室敷地	(17.4)	8.6	(3.6)	ホルム	ホルム	丸	角	C	2	内部地質へ 口面地質区分付	
373 流	3c. 2号室敷地	(16.3)	8.0	5.8	ホルム	ホルム	丸	角	B	2	地土に小石含む	
374 流	3c. 2号室敷地	(17.4)	7.8	5.6	ホルム	ホルム	丸	角	C	2	地土に小石含む	
375 流	3c. 2号室敷地	(16.5)	8.5	5.1	ホルム	ホルム	丸	角	C	2	地土に小石含む	
376 流	3c. 2号室敷地	(16.4)	8.0	5.0	ホルム	ホルム	丸	角	D	4	地土に小石含む	
377 流	3c. 2号室敷地	(16.2)	8.1	(5.3)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	地土に小石含む	
378 流	3c. 2号室敷地	(17.0)	7.0	5.3	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	地土に小石含む	
379 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.1	(4.8)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	高台/人骨伴	
380 流	3c. 2号室敷地	(17.0)	8.0	5.5	ホルム	ホルム	丸	角	D	2		
381 流	3c. 2号室敷地	(16.1)	8.2	5.1	ホルム	ホルム	丸	角	D	1		
382 流	3c. 2号室敷地	(16.2)	8.0	5.1	ホルム	ホルム	丸	角	D	1		
383 流	3c. 2号室敷地	(16.2)	7.9	5.0	ホルム	ホルム	丸	角	C	2		
384 流	3c. 2号室敷地	(16.0)	8.7	(5.3)	ホルム	ホルム	丸	角	D	2		
385 流	3c. 2号室敷地	(16.0)	8.1	5.4	ホルム	ホルム	丸	角	D	2		
386 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.6	5.2	ホルム	ホルム	丸	角	C	2	風部ひび割れ	
387 流	3c. 2号室敷地	(16.2)	7.8	5.2	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	風部ひび割れ	
388 流	3c. 2号室敷地	(17.0)	8.7	(5.2)	ホルム	ホルム	丸	角	C	2	風部ひび割れ	
389 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.0	4.7	ホルム	ホルム	丸	角	D	2	内部地質へ 口面地質区分付	
390 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.5	4.4	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	内部地質へ 口面地質区分付	
391 流	3c. 2号室敷地	(16.2)	7.9	4.8	ホルム	ホルム	丸	角	C	1	外部地質へ地土から	
392 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.2	(3.5)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	内部地質へ 口面地質区分付	
393 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.4	3.0	ホルム	ホルム	丸	角	C	2	内部地質へ 口面地質区分付	
394 流	3c. 2号室敷地	(15.4)	8.1	(3.4)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	地土に小石含む	
395 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	7.7	3.0	ホルム	ホルム	丸	角	D	2	地土に小石含む	
396 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.0	3.0	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	地土に小石含む	
397 流	3c. 2号室敷地	(16.2)	7.9	(4.8)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	地土に小石含む	
398 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.5	(5.1)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	内部地質へ 口面地質区分付	
399 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.6	(4.8)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	内部地質へ 口面地質区分付	
400 流	3c. 2号室敷地	(15.4)	8.1	(3.4)	ホルム	ホルム	丸	角	C	1	内部地質へ 口面地質区分付	
401 流	3c. 2号室敷地	(16.0)	8.3	(3.2)	ホルム	ホルム	丸	角	D	2	地土に小石含む	
402 流	3c. 2号室敷地	(15.0)	8.2	(4.7)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	地土に小石含む	
403 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.8	(5.1)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	地土に小石含む	
404 流	3c. 2号室敷地	(16.6)	8.0	(5.1)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	地土に小石含む	
405 流	3c. 2号室敷地	(15.0)	8.5	(5.1)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	地土に小石含む	
406 流	3c. 2号室敷地	(16.2)	8.0	(5.1)	ホルム	ホルム	丸	角	D	1	地土に小石含む	

第41表 遺物觀察表（碗） 9

第42表 遺物観察表(続) 10

遺物番号	器種	G名	出土位置	口径	高さ	高さの範囲	材質	底面	胎土	器形分類		器上番号
										内面	外面	
400	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	16.3	8.9	(5.4)	粘土	切妻平	直	直	D	1
407	罐	2a	2号窯 主胎-1号卜	(16.1)	7.6	4.6	粘土	切妻平ナ子	不明	直	D	1
400	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(16.6)	9.1	(5.0)	粘土	切妻平ナ子	直	直	D	1
409	罐	2a	2号窯 主胎-1号卜	(16.4)	9.1	(5.0)	粘土	切妻平ナ子	直	直	D	1
410	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(17.4)	7.9	(4.7)	粘土	切妻平ナ子	直	直	D	1
411	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(15.4)	9.1	(4.6)	粘土	切妻平セイイ原	供ナ子	直	D	1
412	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(16.4)	8.2	(4.6)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
413	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	16.2	7.7	(5.0)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	C	1
414	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	15.8	8.3	(5.4)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	A	1
415	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(16.2)	7.6	(5.9)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
416	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(16.4)	8.4	(5.4)	粘土	切妻平セイイ原	供ナ子	直	A	1
417	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(15.6)	7.6	(5.3)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
418	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	15.9	8.5	5.0	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	A	1
419	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	16.0	8.6	4.9	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	A	1
420	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	16.1	7.7	5.1	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
421	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	16.0	7.5	4.8	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	B	1
422	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	16.4	8.1	4.8	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
423	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(15.8)	8.3	(5.2)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
424	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(15.6)	8.4	(5.3)	粘土	切妻平セイイ原	供ナ子	直	D	1
425	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(15.6)	8.0	(4.6)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
426	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(15.6)	8.0	(4.6)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
427	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	16.5	8.2	4.8	粘土	切妻平セイイ原	供ナ子	直	D	1
428	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(16.2)	8.1	(4.9)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
429	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	(15.8)	8.6	(4.5)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
430	罐	3a	2号窯 主胎-1号卜	-	8.2	-	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
431	罐	2a	2号窯 主胎-1号卜	(16.2)	7.6	(4.5)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	A	1
432	罐	2a	抽出1	(16.2)	7.6	(5.0)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	4
433	罐	2a	抽出1	16.0	7.8	7.8	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	A	1
434	罐	2a	抽出1	16.0	7.8	7.8	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	4
435	罐	2a	抽出1	(16.2)	8.7	(4.7)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	2
436	罐	2a	抽出1	(15.6)	7.8	(4.8)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	2
437	罐	4a	抽出1	(15.4)	7.8	5.2	不規	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
438	罐	2a	抽出1	(16.0)	8.6	(5.5)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
439	罐	3a	抽出1	(17.0)	8.0	(5.7)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	C	2
440	罐	2a	抽出1	(17.2)	9.3	(4.6)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
441	罐	3a	抽出1	15.7	8.1	4.3	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
442	罐	2a	抽出1	(16.6)	7.9	(5.3)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	C	1
443	罐	2a	抽出1	(17.2)	8.1	(4.8)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
444	罐	2a	抽出1	(16.0)	8.6	(5.5)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	1
445	罐	2a	抽出1	(16.0)	8.4	(5.5)	粘土	切妻平セイイ原	供ナ子	直	D	2
446	罐	2a	抽出1	(16.4)	7.7	(5.0)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	C	1
447	罐	2a	抽出1	16.0	8.4	4.6	粘土	切妻平セイイ原	供ナ子	直	A	2
448	罐	2a	抽出1	(16.8)	7.3	(4.8)	粘土	切妻平セイイ原	供ナ子	直	D	4
449	罐	2a	抽出1	(16.2)	7.7	(4.5)	粘土	切妻平ナ子	供ナ子	直	D	2

第43表 遺物観察表（続）11

遺物番号	遺物名	出土位置	法量(cm)		高台遺跡		遺跡地帯		遺跡地帯		備考		出土場所
			口径	高さ	幅	柱頭	柱頭	柱頭	柱頭	柱頭	柱頭	柱頭	
451	縦 25 梱出 1		(16.0)	7.0	(5.2)	φ7.0	系切口環セイイホ	楕円ナシ	角	角	D	1	
452	縦 25 梱出 1		(16.0)	7.0	(4.2)	φ7.0	系切口環セイイホ	楕円ナシ	角	角	D	4	
453	縦 25 梱出 1		(16.2)	8.0	(5.1)	φ8.0	系切口	楕円ナシ	角	角	D	2	生垣打つ跡、
454	縦 25 梱出 1		(16.0)	8.0	(4.6)	φ8.0	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	C	2	外斜面形二重ね地片付箇
455	縦 25 梱出 1		(16.6)	9.0	(5.1)	φ8.0	系切口	楕円ナシ	角	角	D	1	内斜面形二重ね地片付箇
456	縦 25 梱出 1		(16.4)	7.5	(4.6)	φ7.5	系切口	楕円ナシ	角	角	D	1	内斜面形二重ね地片付箇
457	縦 25 梱出 1		(16.2)	7.8	(4.8)	φ7.8	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	D	1	内斜面形二重ね地片付箇、口縁に少しあら
458	縦 25 梱出 1		(16.0)	8.1	(5.2)	φ8.1	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	D	1	内斜面形二重ね地片付箇、高台ハコツリ、無端ひび割れ、
459	縦 25 梱出 1		(16.9)	8.4	(3.1)	φ8.4	系切口	楕円ナシ	角	角	C	1	内斜面形二重ね地片付箇、高台ハコツリ、無端ひび割れ、
460	縦 25 梱出 1		(16.8)	8.5	(3.0)	φ8.5	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	C	2	内斜面形二重ね地片付箇、高台ハコツリ、無端ひび割れ、
461	縦 25 梱出 1		(16.2)	7.7	(3.0)	φ7.7	系切口	楕円ナシ	角	角	D	2	内斜面形二重ね地片付箇、口縁に少しあら
462	縦 25 梱出 1		(16.8)	7.8	(5.0)	φ7.8	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	C	1	内斜面形二重ね地片付箇、口縁に少しあら
463	縦 25 梱出 1		(16.4)	7.9	(4.8)	φ7.9	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	B	4	内斜面形二重ね地片付箇
464	縦 25 梱出 1		(16.5)	8.2	(4.8)	φ7.8	系切口環セイイホ	楕円ナシ	角	角	D	2	内斜面形二重ね地片付箇
465	縦 25 梱出 1		(16.8)	7.9	(4.5)	φ7.9	系切口	楕円ナシ	角	角	C	2	中央ハコツリ
466	縦 25 梱出 1		(16.8)	8.4	(4.8)	φ8.4	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	D	2	内斜面形二重ね地片付箇、天端の心材端全周に重ね地片付箇
467	縦 25 梱出 1		(15.6)	7.9	(4.8)	φ7.9	系切口	楕円ナシ	不規	角	B	2	天端の心材端全周に重ね地片付箇
468	縦 25 梱出 1		(16.0)	8.5	(3.0)	φ8.5	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	C	1	内斜面形二重ね地片付箇、天端の心材端全周に重ね地片付箇
469	縦 25 梱出 1		(14.9)	7.4	(5.2)	φ7.4	系切口	楕円ナシ	角	角	B	1	内斜面形二重ね地片付箇、口縁に少しあら
470	縦 25 梱出 1		(15.7)	8.2	(4.3)	φ7.8	系切口	楕円ナシ	角	角	C	2	口縁に少しあら
471	縦 25 梱出 1		(16.4)	7.9	(4.8)	φ7.9	系切口	楕円ナシ	角	角	A	1	高台ハコツリ、内斜面形二重ね地片付箇、高台中心部丸欠損
472	縦 25 梱出 1		(16.4)	8.0	(4.6)	φ7.9	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	D	1	高台ハコツリ、内斜面形二重ね地片付箇
473	縦 25 梱出 1		(15.6)	7.5	(5.2)	φ7.5	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	A	2	高台ハコツリ
474	縦 25 梱出 1		(16.8)	7.7	(4.8)	φ7.7	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	C	1	中央ハコツリ
475	縦 25 梱出 1		(16.0)	7.5	(3.0)	φ7.5	系切口	楕円ナシ	角	角	D	1	中央ハコツリ
476	縦 25 梱出 1		(16.4)	7.6	(5.4)	φ7.6	系切口	楕円ナシ	角	角	C	1	内斜面形二重ね地片付箇、内斜面全体一端かみる
477	縦 4 細 25 梱出 1		(14.9)	8.1	(4.4)	φ7.6	系切口環ナナ	楕円ナシ	不規	角	A	2	
478	縦 4 細 25 梱出 1		(14.2)	7.9	(4.3)	φ7.9	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	D	1	内斜面形二重ね地片付箇
479	縦 4 細 25 梱出 1		(17.0)	8.1	(4.8)	φ7.9	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	C	1	内斜面形二重ね地片付箇
480	縦 4 細 25 梱出 1		(16.0)	8.4	(3.2)	φ7.9	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	D	3	高台ハコツリ
481	縦 4 細 25 梱出 1		(15.9)	8.6	(4.8)	φ7.9	ナナ	楕円ナシ	角	角	B	1	内斜面形二重ね地片付箇、内斜面全体一端かみる
482	縦 4 細 25 梱出 1		(14.4)	7.2	(4.7)	φ7.2	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	D	2	内斜面形二重ね地片付箇、内斜面全体一端かみる
483	縦 4 細 25 梱出 1		(15.4)	8.8	(4.3)	φ7.9	系切口	楕円ナシ	角	角	C	1	内斜面形二重ね地片付箇、天端も
484	縦 4 細 25 梱出 1		(15.4)	7.0	(4.2)	φ7.0	系切口	楕円ナシ	角	角	D	1	内斜面形二重ね地片付箇
485	縦 4 細 25 梱出 1		(15.0)	7.6	(4.4)	φ7.6	系切口環ナナ	楕円ナシ	角	角	C	5	内斜面形二重ね地片付箇
486	縦 4 細 25 梱出 1		(14.9)	7.2	(5.1)	φ7.2	系切口	楕円ナシ	角	角	B	1	体部一端形切り削れ
487	縦 4 細 25 梱出 1		(15.4)	7.7	4.6	φ7.7	系切口	楕円ナシ	角	角	D	5	内斜面形二重ね地片付箇、体部一端形切り削れ
488	縦 4 細 25 梱出 1		(15.8)	7.9	4.4	φ7.9	ナナ	楕円ナシ	角	角	B	1	外斜面形二重ね地片付箇、体部一端形切り削れ
489	縦 4 細 25 梱出 1		(16.1)	9.3	4.7	φ7.9	系切口	楕円ナシ	角	角	A	2	内斜面形二重ね地片付箇、天端も
490	縦 4 細 25 梱出 1		(15.9)	7.3	(4.4)	φ7.3	系切口	楕円ナシ	角	角	D	2	施土小石含む
491	縦 4 細 25 梱出 1		(15.7)	7.5	(5.0)	φ7.5	系切口	楕円ナシ	角	角	B	1	内斜面形二重ね地片付箇、体部一端形切り削れ
492	縦 4 細 25 梱出 1		(16.4)	9.3	(4.4)	φ7.9	ナナ	楕円ナシ	角	角	A	4	内斜面形二重ね地片付箇、天端も
493	縦 4 細 25 梱出 1		(16.0)	9.7	(5.1)	φ7.9	系切口	楕円ナシ	角	角	B	1	内斜面形二重ね地片付箇、天端も
494	縦 4 細 25 梱出 1		(16.4)	8.7	(5.1)	φ7.9	系切口	楕円ナシ	角	角	D	1	内斜面形二重ね地片付箇、天端も

第44表 遺物観察表(碗)12

遺物番号	遺物名	出土位置	法線(cm)	高台位置	底面 寸法	表面外観	目視外観	表面分類			地上高
								砂	土	鉢土	
4817 瓢	4t. 挿出 I		(15.4)	高台	5.0	5.0	±	不規則	無	無	2
4817 瓢	4t. 挿出 I		(16.0)	7.8	(4.3)	±	±	±	無	無	0
4819 瓢	4t. 挿出 I		(14.8)	4.0	4.0	±	±	±	無	無	2
4819 瓢	4t. 挿出 I		(15.0)	8.3	(4.2)	±	±	±	無	無	1
5005 瓢	4t. 挿出 I		(15.0)	7.4	(5.0)	±	±	±	無	無	1
5011 瓢	4t. 挿出 I		(14.8)	7.8	(4.7)	±	±	±	無	無	2
5012 瓢	4t. 挿出 I		(15.0)	8.1	(4.6)	±	±	±	無	無	5
5013 瓢	4t. 挿出 I		(16.0)	8.5	(4.7)	±	±	±	無	無	5
5014 瓢	4t. 挿出 I		(16.0)	8.3	(4.4)	±	±	±	無	無	1
5015 瓢	4t. 挿出 I		(15.4)	8.8	(5.0)	±	±	±	無	無	3
5016 瓢	4t. 挿出 I		(16.3)	5.0	5.0	±	±	±	無	無	1
5017 瓢	4t. 挿出 I		(16.2)	7.6	4.7	±	±	±	無	無	3
5019 瓢	4t. 挿出 I		(15.6)	7.3	4.4	±	±	±	無	無	1
5020 瓢	4t. 挿出 I		(15.0)	8.1	(5.2)	±	±	±	無	無	1
5110 瓢	4t. 挿出 I		(15.4)	8.2	(3.7)	±	±	±	無	無	1
5111 瓢	4t. 挿出 I		(15.4)	8.1	(4.8)	±	±	±	無	無	1
5112 瓢	4t. 挿出 I		(15.0)	7.0	(4.5)	±	±	±	無	無	1
5113 瓢	4t. 挿出 I		(16.4)	8.4	(5.0)	±	±	±	無	無	4
5114 瓢	4t. 挿出 I		(16.4)	8.4	(5.1)	±	±	±	無	無	2
5115 瓢	4t. 挿出 I		(16.7)	8.7	(5.6)	±	±	±	無	無	2
5116 瓢	4t. 挿出 I		(14.8)	7.8	4.0	±	±	±	無	無	1
5117 瓢	4t. 挿出 I		(16.2)	8.7	(4.7)	±	±	±	無	無	3
5118 瓢	4t. 挿出 I		(16.2)	8.2	(4.6)	±	±	±	無	無	2
5119 瓢	4t. 挿出 I		(16.6)	8.9	(5.0)	±	±	±	無	無	2
5210 瓢	4t. 挿出 I		(17.2)	8.8	(5.3)	±	±	±	無	無	1
5211 瓢	2s. 挿出 III		(16.0)	8.9	(5.6)	±	±	±	無	無	1
5212 瓢	2s. 挿出 III		(16.0)	8.0	(5.5)	±	±	±	無	無	2
5213 瓢	2s. 挿出 III		(14.4)	7.1	(4.6)	±	±	±	無	無	1
5214 瓢	2s. 挿出 III		(16.5)	8.1	(5.6)	±	±	±	無	無	2
5215 瓢	2s. 挿出 III		(16.0)	8.1	(5.6)	±	±	±	無	無	1
5216 瓢	2s. 挿出 III		16.4	8.0	(5.2)	±	±	±	無	無	2
5217 瓢	2s. 挿出 III		16.0	8.8	5.1	±	±	±	無	無	1
5218 瓢	2s. 挿出 III		(15.8)	8.1	(4.6)	±	±	±	無	無	2
5219 瓢	2s. 挿出 III		(15.3)	8.0	(4.5)	±	±	±	無	無	5
5220 瓢	2s. 挿出 III		(16.0)	8.2	(4.6)	±	±	±	無	無	1
5221 瓢	2s. 挿出 III		(16.2)	8.0	(4.7)	±	±	±	無	無	1
5222 瓢	2s. 挿出 III		(16.2)	8.8	(5.4)	±	±	±	無	無	2
5223 瓢	2s. 挿出 III		(15.8)	7.8	(5.4)	±	±	±	無	無	1
5224 瓢	2s. 挿出 III		(17.4)	7.9	(4.3)	±	±	±	無	無	2
5225 瓢	2s. 挿出 III		(16.0)	7.9	(4.6)	±	±	±	無	無	1
5226 瓢	2s. 挿出 III		(15.9)	8.2	(4.6)	±	±	±	無	無	2
5227 瓢	2s. 挿出 III		(16.0)	8.0	(5.1)	±	±	±	無	無	1
5228 瓢	2s. 挿出 III		(16.6)	8.2	(5.0)	±	±	±	無	無	1
5229 瓢	2s. 挿出 III		(15.6)	8.8	(5.0)	±	±	±	無	無	2
5230 瓢	2s. 挿出 III		(15.4)	7.3	(4.6)	±	±	±	無	無	2

遺物番号	種類	形態	品名	出土位置	法縫(cm)		高台骨頭		側面骨頭		側面骨頭		側面骨頭	
					口縫	高台縫	側面縫	側面外縫	側縫	側土縫	側縫	側土縫	側縫	側面縫
541	頭	2a	側出II	(17.0) 7.5	0.48	5.0	7.5	4.4	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
542	頭	2a	側出II	(17.0) 8.0	0.47	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
543	頭	2a	側出II	(18.2) 8.1	0.47	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
544	頭	2a	側出II	(18.1) 7.9	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
545	頭	2a	側出II	(15.0) 7.8	0.48	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
546	頭	2a	側出II	(15.0) 8.0	0.50	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	2
547	頭	2a	側出II	-	7.9	-	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4
548	頭	2a	側出II	(15.0) 8.3	0.50	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	-
549	頭	2a	側出II	(16.0) 8.7	0.47	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
550	頭	2a	側出II	(18.2) 7.2	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
551	頭	2a	側出II	(17.0) 7.9	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
552	頭	2a	側出II	(17.0) 9.5	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
553	頭	2a	側出II	(15.0) 8.8	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
554	頭	2a	側出II	(15.0) 8.8	0.48	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
555	頭	2a	側出II	(15.0) 9.0	0.54	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
556	頭	2a	側出II	(14.0) 9.1	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
557	頭	2a	側出II	(16.0) 7.8	0.53	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4
558	頭	2a	側出II	(14.0) 7.5	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
559	頭	2a	側出II	(15.0) 7.3	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
560	頭	2a	側出II	(15.1) 8.7	0.55	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
561	頭	2a	側出II	(18.0) 8.0	0.53	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
562	頭	2a	側出II	(16.6) 9.0	0.53	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
563	頭	2a	側出II	(16.0) 8.2	0.53	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	2
564	頭	2a	側出II	(15.2) 9.0	0.47	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
565	頭	2a	側出II	(16.0) 8.3	0.45	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
566	頭	4a	側出II	(16.2) 8.4	0.48	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
567	頭	4a	側出II	(16.4) 8.0	0.49	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	2
568	頭	4a	側出II	(17.0) 8.5	0.47	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
569	頭	4a	側出II	(16.0) 8.1	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	2
570	頭	2a	側出II	(15.0) 8.5	0.48	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
571	頭	2a	側出II	(16.4) 8.9	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
572	頭	4a	側出II	(16.0) 8.1	0.48	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
573	頭	4a	側出II	(16.1) 8.4	0.43	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	2
574	頭	4a	側出II	(16.4) 8.4	0.32	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
575	頭	4a	側出II	(16.6) 8.2	0.43	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
576	頭	4a	側出II	(16.4) 8.7	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
577	頭	2a	側出II	(16.2) 7.0	0.53	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
578	頭	4a	側出II	(16.8) 8.3	0.31	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
579	頭	4a	側出II	(17.4) 8.0	0.45	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
580	頭	4a	側出II	(16.6) 7.8	0.48	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	2
581	頭	4a	側出II	(16.6) 8.0	0.48	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	2
582	頭	2a	側出II	(16.6) 9.2	0.47	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
583	頭	2a	側出II	(16.3) 7.5	0.51	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	2
584	頭	2a	側出II	(16.2) 8.1	0.47	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1
585	頭	2a	側出II	(16.0) 8.1	0.47	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1

第45表 遺物観察表(縮) 13

第46表 遺物観察表(碗)

遺物番号	器形	G値	出土位置	高台窯			内面外窯			見込み			被覆分類			施上手番	備考
				口径	高台窯 内面	竹刷毛	口径	高台窯 内面	竹刷毛	底径	底土	底径	底土	底径	底土		
587 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.2)	8.9	(4.5)	±2.5	(14.8)	7.5	(4.5)	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:外面被覆二重ね焼片付着、底土に小石含む
588 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.2)	8.9	(4.5)	±2.5	(14.8)	8.0	(4.7)	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	底土に小石含む
589 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(17.0)	8.7	(5.1)	±2.5	(16.9)	8.0	(4.7)	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	4	底土に小石含む
590 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(14.4)	8.3	(4.2)	±2.5	(16.8)	8.0	(5.1)	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着
591 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(14.4)	8.3	(4.2)	±2.5	(16.8)	8.0	(5.2)	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着
592 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.4)	8.8	(4.8)	±2.5	(16.6)	8.3	(4.6)	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着、底土に小石含む;底盤一全体焼付
593 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.6)	8.3	(4.6)	±2.5	(15.6)	8.2	(4.8)	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着、底土に小石含む;底盤一全体焼付
594 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.8)	8.2	4.8	±2.5	(15.8)	8.2	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着、底土に小石含む;底盤一全体焼付
595 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.9)	8.1	4.8	±2.5	(16.6)	8.2	4.9	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着、底土に小石含む;底盤一全体焼付
596 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.8)	8.2	4.9	±2.5	(15.6)	7.4	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	高台とどうどらしだれ、不規則
597 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.7)	7.4	4.8	±2.5	(15.6)	7.7	4.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	底土に小石含む
598 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.6)	7.8	4.8	±2.5	(16.8)	7.8	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	外蓋底部中心部火入?付番
599 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.8)	8.7	4.8	±2.5	(16.8)	8.7	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
600 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.8)	8.7	4.8	±2.5	(16.8)	8.7	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着、体部二つが分、口縁部膨らむ
601 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.2)	7.6	5.5	±2.5	(16.2)	7.6	5.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	口縁部膨らむ
602 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.1)	8.3	4.8	±2.5	(16.8)	7.8	4.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	高台とどうどらしだれ、不規則
603 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.9)	7.8	4.8	±2.5	(16.8)	7.8	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	底土に小石含む
604 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.8)	7.3	4.8	±2.5	(16.2)	7.3	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着、高台と火入?
605 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.6)	8.7	4.8	±2.5	(16.0)	7.7	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
606 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.0)	7.7	4.8	±2.5	(16.2)	8.5	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
607 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.2)	8.0	4.8	±2.5	(17.0)	8.0	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	口縁部膨らむ
608 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.8)	8.0	4.8	±2.5	(16.8)	8.0	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着
609 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.2)	9.0	5.0	±2.5	(16.8)	8.1	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着
610 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.8)	8.6	4.8	±2.5	(16.2)	7.8	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
611 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.2)	7.8	4.8	±2.5	(16.8)	8.0	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
612 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.8)	7.8	4.8	±2.5	(16.8)	7.8	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
613 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.6)	8.0	4.8	±2.5	(16.2)	8.0	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
614 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(17.4)	8.3	4.8	±2.5	(16.8)	9.4	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着
615 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.4)	8.1	4.8	±2.5	(16.4)	8.1	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着
616 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.6)	8.0	4.8	±2.5	(17.0)	8.0	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
617 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.7)	8.4	4.8	±2.5	(16.8)	7.4	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
618 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.6)	7.8	4.8	±2.5	(16.6)	8.0	5.1	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	内面外窯:二重ね焼片付着
619 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(17.0)	9.4	4.8	±2.5	(17.0)	9.4	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	天端もの、内面外窯:二重ね焼片付着
620 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.8)	9.1	4.8	±2.5	(17.0)	8.8	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	底盤火入火炎頭
621 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.2)	9.0	4.8	±2.5	(17.4)	8.0	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	底盤火入火炎頭
622 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(17.4)	8.0	4.8	±2.5	(16.2)	8.0	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	外蓋底部火入火炎頭、内面外窯:二重ね焼片付着
623 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.8)	8.3	4.8	±2.5	(16.8)	7.8	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	底盤火入火炎頭
624 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.5)	7.8	4.8	±2.5	(16.0)	7.9	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	口縁に火入火炎頭
625 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.5)	7.8	4.8	±2.5	(16.6)	8.0	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	口縁に火入火炎頭
626 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.4)	8.3	4.8	±2.5	(16.4)	8.3	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
627 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.8)	8.2	4.8	±2.5	(16.8)	8.2	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	1	高台火入火炎頭
628 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(16.1)	8.3	5.2	±2.5	(15.8)	7.9	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	内面外窯:二重ね焼片付着
629 碗 2a 皮質	8.6	1.6	(15.8)	7.9	4.8	±2.5	(16.2)	8.3	4.8	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5	2	高台火入火炎頭

第47表 遺物観察表(碗) 15

遺物番号	断面	G値	出土位置	口径	高径比	断面	外周部	内面部	底	断面公算		
										底面	側面	
631	楕 2a	4.6	灰瓦	(17.0)	9.5 (4.4)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	A	A	1
632	楕 2a	4.6	灰瓦	(18.0)	7.3 (4.3)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
633	楕 2a	4.6	灰瓦	(17.8)	8.6 (4.7)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	1
634	楕 2a	4.6	灰瓦	(17.6)	8.3 (4.0)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	1
635	楕 2a	4.6	灰瓦	(18.2)	8.3 (4.4)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	2
636	楕 2a	4.6	灰瓦	(18.6)	7.5 (4.6)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	2
637	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.2)	9.0 (5.1)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	2
638	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.0)	8.7 (5.0)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	2
639	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.0)	8.1 (5.0)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	1
640	楕 2a	4.6	灰瓦	(15.8)	7.3 (4.8)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
641	楕 2a	4.6	灰瓦	(17.1)	8.7 (5.0)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	1
642	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.4)	8.6 (4.2)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	2
643	楕 2a	4.6	灰瓦	(17.8)	8.1 (4.7)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	A	A	4
644	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.6)	8.3 (5.0)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
645	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.4)	7.9 (4.7)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
646	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.6)	8.5 (5.0)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	1
647	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.4)	8.6 (5.0)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
648	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.4)	8.6 (5.0)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	1
649	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.1)	8.6 (4.6)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	2
650	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.0)	9.1 (4.6)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	A	A	3
651	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.6)	8.1 (4.7)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	A	A	1
652	楕 2a	4.6	灰瓦	(14.6)	7.1 (4.3)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
653	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.0)	8.2 (4.8)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	1
654	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.5)	8.1 (4.7)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
655	楕 2a	4.6	灰瓦	(14.8)	7.2 (4.6)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
656	楕 2a	4.6	灰瓦	(15.9)	8.3 (4.7)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	1
657	楕 2a	4.6	灰瓦	(15.8)	8.2 (4.8)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
658	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.2)	8.5 (4.9)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
659	楕 2a	4.6	灰瓦	(15.2)	7.8 (4.0)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
660	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.0)	8.4 (4.6)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	2
661	楕 2a	4.6	灰瓦	(15.8)	8.4 (4.6)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
662	楕 2a	4.6	灰瓦	(15.7)	8.2 (4.8)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	1
663	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.2)	8.3 (4.7)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	1
664	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.6)	8.7 (5.0)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	D	D	1
665	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.2)	8.2 (4.8)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	2
666	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.0)	7.8 (4.2)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	2
667	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.0)	8.0 (4.7)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	1
668	楕 2a	4.6	灰瓦	(14.8)	8.4 (4.7)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	1
669	楕 2a	4.6	灰瓦	(15.5)	8.0 (4.6)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	1
670	楕 2a	4.6	灰瓦	(15.4)	8.2 (4.5)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	2
671	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.0)	9.0 (5.3)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	4
672	楕 2a	4.6	灰瓦	(15.4)	8.5 (4.8)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	1
673	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.1)	8.4 (4.9)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	B	B	1
674	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.0)	7.9 (4.3)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	1
675	楕 2a	4.6	灰瓦	(16.4)	7.4 (4.3)	5.6	底切込模ナデ	底面ナデ	底	C	C	1

第48表 遺物觀察表(碗)

遺物番号	器物名	出土位置	法面(cm)	高台底面		底面外觀	見込み	構成	胎土	表面	口縁周囲	施上部面	器物分類
				口径	底面								
676 碗 2i 底面			(17.0)	8.1	(4.5)	系切妻口子	系切妻口子	圓柱ナデ	無	無	無	無	竹葉模子
677 碗 2i 底面			(15.4)	8.0	(4.5)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
678 碗 2i 底面			15.8	8.3	4.5	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
679 碗 2i 底面			15.8	8.8	4.8	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
680 碗 2i 底面			16.2	8.9	4.8	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
681 碗 2i 底面			15.9	7.5	4.4	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
682 碗 2i 底面			(15.6)	9.0	(4.5)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
683 碗 2i 底面			(16.4)	7.4	(5.3)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
684 碗 2i 底面			(17.2)	9.2	(5.1)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
685 碗 2i 底面			(17.0)	9.2	(4.4)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
686 碗 2i 底面			(15.8)	9.7	(5.0)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
687 碗 2i 底面			(15.6)	7.8	(4.8)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
688 碗 2i 底面			(16.4)	8.9	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
689 碗 2i 底面			(16.0)	8.0	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
690 碗 2i 底面			(15.6)	7.8	(4.7)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
691 碗 2i 底面			15.2	-	(5.2)	2.9	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
692 碗 2i 底面			15.6	8.4	5.2	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
693 碗 2i 底面			(15.6)	8.0	(4.1)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
694 碗 2i 底面			(15.6)	7.7	(5.0)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
695 碗 2i 底面			(16.4)	8.5	(5.3)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
696 碗 2i 底面			(16.2)	8.1	(5.1)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
697 碗 2i 底面			15.2	7.5	5.2	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
698 碗 2i 底面			16.2	8.4	4.8	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
699 碗 2i 底面			(16.2)	8.1	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
700 碗 2i 底面			(15.6)	8.0	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
701 碗 2i 底面			(16.6)	8.2	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
702 碗 2i 底面			(15.4)	7.0	(5.2)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
703 碗 2i 底面			(16.8)	8.1	(5.1)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
704 碗 2i 底面			(15.6)	8.0	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
705 碗 2i 底面			(16.6)	8.4	(5.2)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
706 碗 2i 底面			(15.0)	7.8	(5.4)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
707 碗 2i 底面			(14.6)	8.0	(5.0)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
708 碗 2i 底面			(16.2)	7.9	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
709 碗 2i 底面			(15.8)	8.9	(5.7)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
710 碗 2i 底面			15.9	7.8	4.7	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
711 碗 2i 底面			16.0	-	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
712 碗 2i 底面			(15.4)	7.9	(5.0)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
713 碗 2i 底面			(15.2)	6.5	(5.2)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
714 碗 2i 底面			(17.0)	8.4	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
715 碗 2i 底面			(15.4)	9.5	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
716 碗 2i 底面			(15.2)	8.3	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
717 碗 2i 底面			(15.2)	8.1	(5.2)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
718 碗 2i 底面			(15.4)	8.0	(5.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
719 碗 4i 底面			(15.0)	7.1	(4.1)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心
720 碗 4i 底面			(18.2)	7.3	(4.6)	5.2	5.2	5.2	無	無	無	無	内面底部二重ね縁付外縁、胎土二重小石窓心

第49表 遺物観察表(範) 17

遺物番号	時期	C値	出土位置	寸法		高さ(厘米)		断面形状		断面形状		断面形状		断面分類	断面番号	
				口径	高さ	幅	厚さ	底径	底材	底材	底材	底材	底材			
721	縄	4	灰土	(16.0)	8.8	(4.9)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	4	
722	縄	2	灰土	(16.0)	7.6	(5.1)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
723	縄	2	灰土	15.4	7.8	4.4	5.6	ナ	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	1	
724	縄	2	灰土	(16.0)	8.2	(5.0)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
725	縄	2	灰土	16.0	8.5	4.4	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
726	縄	2	灰土	15.4	8.9	4.5	5.6	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	1	
727	縄	2	灰土	(16.0)	7.5	(4.4)	5.6	ナ	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	1	
728	縄	2	灰土	(17.4)	8.2	(5.1)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
729	縄	2	灰土	(16.0)	8.7	(5.1)	5.6	ナ	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	1	
730	縄	2	灰土	(16.0)	9.0	(5.3)	5.6	ナ	不規	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1
731	縄	4	灰土	(16.0)	8.8	(5.0)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
732	縄	4	灰土	(16.0)	8.4	(4.7)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
733	縄	4	灰土	(16.0)	9.4	(5.2)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	4	
734	縄	4	灰土	(18.2)	7.0	(4.4)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
735	縄	4	灰土	(15.0)	7.2	(5.1)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
736	縄	2	灰土	(17.2)	7.6	(4.7)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
737	縄	2	灰土	(15.6)	8.6	(5.0)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
738	縄	2	灰土	—	(4.9)	—	—	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
739	縄	2	灰土	(15.4)	7.7	(4.6)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
740	縄	2	灰土	(16.4)	8.2	(4.7)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
741	縄	2	灰土	(16.4)	8.1	(4.6)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
742	縄	2	灰土	(15.8)	8.2	(3.8)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
743	縄	2	灰土	(14.8)	8.0	(4.8)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
744	縄	2	灰土	(15.0)	7.6	(5.7)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
745	縄	2	灰土	(17.6)	8.1	(4.7)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
746	縄	2	灰土	(16.2)	8.9	(5.1)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
747	縄	2	灰土	(15.6)	7.6	(4.8)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
748	縄	2	灰土	(17.2)	7.4	(4.9)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
749	縄	2	灰土	(15.0)	7.6	(4.5)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
750	縄	2	灰土	16.4	9.2	4.9	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
751	縄	2	灰土	(15.8)	7.6	(4.6)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
752	縄	2	灰土	—	—	—	—	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
753	縄	2	灰土	(15.8)	7.7	(5.7)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
754	縄	2	灰土	(14.2)	8.0	(4.6)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
755	縄	2	灰土	(15.6)	8.2	(5.1)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
756	縄	2	灰土	(15.4)	8.3	(4.7)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
757	縄	2	灰土	(15.6)	7.7	(4.6)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
758	縄	2	灰土	—	—	—	—	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
759	縄	2	灰土	(15.4)	8.3	(4.6)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
760	縄	2	灰土	(15.3)	8.2	5.1	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
761	縄	2	灰土	(15.0)	8.7	(5.0)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
762	縄	2	灰土	(15.8)	8.3	(5.0)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
763	縄	2	灰土	16.3	8.3	4.9	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
764	縄	2	灰土	(16.3)	8.0	(4.6)	5.6	ナ	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	ホルナ子	1	
765	縄	2	灰土	(15.6)	8.6	(5.0)	5.6	ナ	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	回転ナ子	1	

遺物番号	遺物名	出土位置	口径(cm)	高台定位	通蓋外徑	通蓋内徑	底板	底板	部分分類		底上番号	備考
									直形	斜形		
766 棺 21 木蓋			15.1	1.6	4.9	4.9	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	B	A
767 棺 21 木蓋			(15.0)	7.0	4.3	4.3	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	C
768 棺 21 木蓋			8.1	(5.1)	6.2	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	B	D
769 棺 21 木蓋			(14.8)	8.3	(4.7)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	C	I
770 棺 21 木蓋			(15.2)	7.0	(5.1)	6.2	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	D	I
771 棺 21 木蓋			7.8	8.4	4.8	5.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	D
772 棺 21 木蓋			(14.8)	7.0	(4.2)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
773 棺 21 木蓋			(16.0)	8.9	(5.1)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
774 棺 21 木蓋			(15.8)	8.7	(4.7)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	A	I
775 棺 21 木蓋			7.8	7.9	4.7	5.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	B	I
776 棺 21 木蓋			(18.2)	7.8	(4.2)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
777 棺 4a 木蓋			(14.6)	7.0	(4.7)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
778 棺 21 木蓋			(16.0)	7.7	(4.7)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
779 棺 21 木蓋			(15.2)	8.2	(5.6)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
780 棺 4a 木蓋			(15.0)	6.0	(4.3)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
781 棺 21 木蓋			(15.2)	8.3	(4.6)	6.2	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	A	I
782 棺 21 木蓋			8.6	8.7	4.7	5.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
783 棺 21 木蓋			(14.6)	7.4	(4.2)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
784 棺 21 木蓋			7.5	7.5	4.8	5.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
785 棺 21 木蓋			(15.2)	8.3	(4.7)	6.2	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	A	I
786 棺 21 木蓋			15.0	7.0	4.9	5.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	B	I
787 棺 21 木蓋			(14.8)	7.8	(4.7)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
788 棺 21 木蓋			(15.0)	7.4	(4.6)	6.2	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	A	I
789 棺 21 木蓋			(16.0)	7.8	(4.6)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
790 棺 21 木蓋			(15.6)	7.8	(4.6)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
791 棺 21 木蓋			(15.0)	7.0	5.1	5.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	B	I
792 棺 21 木蓋			(16.0)	7.7	(3.8)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
793 棺 21 木蓋			(14.4)	8.1	(4.2)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	A
794 棺 21 木蓋			(14.6)	8.7	(4.0)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	B	I
795 棺 21 木蓋			(15.4)	7.8	(4.6)	6.2	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	D	I
796 棺 21 木蓋			(15.6)	7.8	(4.6)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
797 棺 21 木蓋			(16.4)	8.8	(5.0)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	B	I
798 棺 21 木蓋			18.2	9.2	5.0	5.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
799 棺 21 木蓋			(16.0)	8.9	(5.2)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
800 棺 21 木蓋			(15.4)	8.8	4.7	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	B	I
801 棺 21 木蓋			16.4	8.8	4.8	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
802 棺 21 木蓋			(15.8)	8.7	(4.7)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
803 棺 21 木蓋			(14.4)	8.8	(4.8)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
804 棺 11 木蓋			(15.0)	7.5	(4.6)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
805 棺 11 木蓋			(15.4)	7.8	(5.1)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
806 棺 11 木蓋			(15.4)	7.8	(5.1)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
807 棺 21 木蓋			17.6	9.2	4.8	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
808 棺 1a 234×75×1			(15.4)	8.2	(4.5)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
809 棺 41 244×75×1			(15.4)	8.4	(4.5)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I
810 棺 41 244×75×1			(15.0)	7.8	(4.2)	6.2	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	直形ナナ	D	I

第50表 遺物觀察表(碗) 18

第 51 表 遺物観察表（続）19

遺物番号	種類	白底	出土位置	直量(cm)		高さ直量		直量(cm)											
				口径	高さ	幅	高さ	口径	高さ	幅	高さ	口径	高さ	幅	高さ	口径	高さ	幅	高さ
811	罐	白	4段 \times φ10.5	(14.2)	8.6	(0.5)	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)
812	罐	白	4段 \times φ10.5	(14.2)	7.3	(4.4)	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)
813	罐	白	4段 \times φ10.5	(14.9)	7.3	(4.4)	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)
814	罐	白	4段 \times φ10.5	(14.8)	7.2	(4.5)	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)
815	罐	白	4段 \times φ10.5	(14.4)	8.6	(4.9)	(4.9)	4.6	(4.9)	4.6	(4.9)	4.6	(4.9)	4.6	(4.9)	4.6	(4.9)	4.6	(4.9)
816	罐	白	3段 \times φ10.5	(14.2)	8.1	(5.3)	(5.3)	4.6	(5.3)	4.6	(5.3)	4.6	(5.3)	4.6	(5.3)	4.6	(5.3)	4.6	(5.3)
817	罐	白	3段 \times φ10.5	(14.6)	8.8	(5.1)	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)
818	罐	白	3段 \times φ10.5	(14.8)	7.6	(4.6)	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)
819	罐	白	3段 \times φ10.5	(14.6)	8.8	(5.3)	(5.3)	4.6	(5.3)	4.6	(5.3)	4.6	(5.3)	4.6	(5.3)	4.6	(5.3)	4.6	(5.3)
820	罐	白	3段 \times φ10.5	(14.9)	8.0	(4.2)	(4.2)	4.6	(4.2)	4.6	(4.2)	4.6	(4.2)	4.6	(4.2)	4.6	(4.2)	4.6	(4.2)
821	罐	白	3段 \times φ10.5	(14.0)	7.3	(4.6)	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)
822	罐	白	3段 \times φ10.5	(14.8)	8.0	(5.0)	(5.0)	4.6	(5.0)	4.6	(5.0)	4.6	(5.0)	4.6	(5.0)	4.6	(5.0)	4.6	(5.0)
823	罐	白	3段 \times φ10.5	(14.8)	8.7	(4.7)	(4.7)	4.6	(4.7)	4.6	(4.7)	4.6	(4.7)	4.6	(4.7)	4.6	(4.7)	4.6	(4.7)
824	罐	白	3段 \times φ10.5	(15.0)	7.5	(4.8)	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)
825	罐	白	3段 \times φ10.5	(15.6)	7.0	(4.8)	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)
826	罐	白	3段 \times φ10.5	(14.6)	8.7	(4.6)	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)
827	罐	白	3段 \times φ10.5	(17.4)	9.5	(4.6)	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)
828	罐	白	3段 \times φ10.5	(16.0)	8.0	(4.6)	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)
829	罐	白	3段 \times φ10.5	(16.1)	7.9	(5.1)	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)
830	罐	白	3段 \times φ10.5	(14.0)	9.0	(5.0)	(5.0)	4.6	(5.0)	4.6	(5.0)	4.6	(5.0)	4.6	(5.0)	4.6	(5.0)	4.6	(5.0)
831	罐	白	2段 \times φ10.5	(15.8)	8.6	(4.5)	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)
832	罐	白	2段 \times φ10.5	(14.0)	7.7	(4.9)	(4.9)	4.6	(4.9)	4.6	(4.9)	4.6	(4.9)	4.6	(4.9)	4.6	(4.9)	4.6	(4.9)
833	罐	白	2段 \times φ10.5	(15.8)	7.8	(4.8)	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)
834	罐	白	1段	(14.0)	8.2	(4.8)	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)
835	罐	白	1段	(14.0)	7.9	(4.3)	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)
837	罐	白	2段 \times φ10.5	(15.8)	8.2	(4.5)	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)
839	罐	白	2段 \times φ10.5	(17.1)	9.4	(5.6)	(5.6)	4.6	(5.6)	4.6	(5.6)	4.6	(5.6)	4.6	(5.6)	4.6	(5.6)	4.6	(5.6)
840	罐	白	2段 \times φ10.5	(18.6)	7.6	(4.6)	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)
841	罐	白	2段 \times φ10.5	(17.2)	8.3	(4.3)	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)
842	罐	白	4段 \times φ10.5	(14.0)	8.2	(5.1)	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)	4.6	(5.1)
843	罐	白	4段 \times φ10.5	(15.6)	7.4	(4.8)	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)
844	罐	白	4段 \times φ10.5	(16.9)	9.0	(4.5)	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)	4.6	(4.5)
845	罐	白	4段 \times φ10.5	(16.2)	9.3	(5.4)	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)
846	罐	白	4段 \times φ10.5	(14.8)	8.0	(4.3)	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)
847	罐	白	4段 \times φ10.5	(15.8)	7.1	(4.3)	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)	4.6	(4.3)
848	罐	白	2段 \times φ10.5	(15.2)	8.2	(4.8)	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)	4.6	(4.8)
849	罐	白	4段 \times φ10.5	(15.2)	7.9	(4.4)	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)
850	罐	白	4段 \times φ10.5	(16.2)	8.6	(4.6)	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)
851	罐	白	4段 \times φ10.5	(16.2)	9.3	(5.4)	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)
852	罐	白	4段 \times φ10.5	(15.2)	7.5	(3.1)	(3.1)	4.6	(3.1)	4.6	(3.1)	4.6	(3.1)	4.6	(3.1)	4.6	(3.1)	4.6	(3.1)
853	罐	白	4段 \times φ10.5	(15.2)	7.6	(4.4)	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)	4.6	(4.4)
854	罐	白	4段 \times φ10.5	(16.1)	7.4	(5.4)	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)	4.6	(5.4)
855	罐	白	4段 \times φ10.5	(15.2)	7.7	(4.6)	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)	4.6	(4.6)

第52表 遺物觀察表（碗）20

第 53 表 遺物觀察表（碗） 21

遺物番号	目録名	出土位置	主量 (cm)			高含水率			形状外観	既知寸法	説明	鉢形分類	鉢上部寸	備考
			口径	底面	高さ	幅	厚さ	底						
940	碗	2a. 底面	11.5	8.0	5.0	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底ナナ	底	D	1	
947	碗	2a. 底面	(18.2)	8.0	(4.0)	5.0	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	1	底土(じ)か石食(じ)
948	碗	2a. 底面	11.0	8.0	5.0	5.0	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	1	底土(じ)か石食(じ)
949	碗	2a. 底面	(15.4)	7.0	(4.4)	5.0	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	B	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
950	碗	2a. 底面	11.5	7.0	4.0	4.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	B	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
951	碗	2a. 底面	11.5	6.5	4.7	4.7	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
952	碗	2a. 底面	11.5	8.1	4.8	5.0	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
953	碗	2a. 底面	(15.4)	7.0	(4.7)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
954	碗	2a. 底面	11.7	8.0	4.8	4.8	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
955	碗	2a. 底面	(15.0)	8.2	(3.1)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
956	碗	2a. 底面	11.0	8.0	4.8	4.8	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
957	碗	2a. 底面	11.0	7.0	4.8	4.8	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	B	4	体形ひじびれ、
958	碗	2a. 底面	11.5	7.0	4.7	4.7	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
959	碗	2a. 底面	(15.4)	7.0	(4.7)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
960	碗	2a. 底面	(15.0)	7.0	4.7	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
961	碗	2a. 底面	11.7	8.2	4.8	4.8	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	1	口縁二段式
962	碗	2a. 底面	(15.4)	7.0	(4.6)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇、底土(じ)小石食(じ)
963	碗	2a. 底面	(18.2)	8.0	(4.2)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	B	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
964	碗	2a. 底面	11.2	8.0	5.5	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
965	碗	2a. 底面	(18.2)	8.0	(4.0)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
966	碗	2a. 底面	(15.0)	8.8	(4.1)	5.0	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
967	碗	2a. 底面	(15.0)	10.0	5.0	5.0	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	4	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇、底土(じ)少石食(じ)
968	碗	2a. 底面	11.0	7.0	4.8	4.8	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	B	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
969	碗	2a. 底面	11.5	7.0	4.5	4.5	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
970	碗	2a. 底面	(15.0)	7.0	(3.1)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇、底土(じ)少石食(じ)
971	碗	2a. 底面	(17.0)	8.5	(4.6)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	3	体形ひじびれ、
972	碗	2a. 底面	(18.0)	8.3	(4.6)	5.0	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
973	碗	2a. 底面	(18.0)	8.2	(4.6)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
974	碗	2a. 底面	(17.4)	8.5	(5.2)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
975	碗	2a. 底面	(16.4)	7.0	4.5	4.5	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
976	碗	2a. 底面	11.1	8.7	4.8	4.8	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	B	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
977	碗	2a. 底面	(15.0)	7.0	(4.5)	5.0	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	A	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
978	碗	2a. 底面	(15.0)	8.5	(3.1)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
979	碗	2a. 底面	(15.2)	7.4	(4.6)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
980	碗	2a. 底面	(18.0)	8.5	(4.6)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	B	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
981	碗	2a. 底面	11.5	8.0	4.7	4.7	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	A	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇、底土(じ)少石食(じ)
982	碗	2a. 底面	11.8	8.0	5.0	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	B	1	底土(じ)少石食(じ)
983	碗	2a. 底面	11.2	8.1	5.3	5.0	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	D	1	底土(じ)少石食(じ)
984	碗	3a. 底面	(16.0)	7.5	(4.6)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	A	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
985	碗	3a. 底面	(15.4)	7.7	(4.6)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	4	底土(じ)少石食(じ)
986	碗	3a. 底面	(16.0)	8.9	(4.0)	5.0	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	D	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇、底土(じ)少石食(じ)
987	碗	3a. 底面	11.1	8.4	4.8	4.8	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	B	4	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
988	碗	3a. 底面	11.1	8.4	4.8	4.8	0.5	底引付チ	底輪ナナ	底輪ナナ	底	A	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇
989	碗	3a. 底面	15.4	7.3	-4.3	5.0	0.5	底引付チ	底ナナ	底ナナ	底	A	1	内面底面に墨記有り、内部全体に引出付箇

第 54 表 遺物観察表（碗）22

第 55 表 遺物観察表（碗）23

遺物番号	形態	時代	出土位置	口径(cm)	法面(cm)	高台面 付箋板	底面 付箋板	底面外周	底面内周	底土	底材	底形	口径部剖面	底上部等	備考
981	碗	25	灰原	15.6	7.9	4.7	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1		
992	碗	25	灰原	16.4	8.0	4.9	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1	器底面丸	
993	碗	25	灰原	(16.0)	9.0	9.6	(4.6)	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	4		
994	碗	25	灰原	16.7	9.4	4.9	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	口径横円、カマツ付箋、内底金珠付箋	
995	碗	25	灰原	15.2	9.2	5.1	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	B	1	内底外側に付箋付箋	
996	碗	25	灰原	16.0	10.3	5.0	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	B	1		
997	碗	25	灰原	16.2	9.0	4.7	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1	底面付箋付箋	
998	碗	25	灰原	15.8	7.2	5.2	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	B	5	内底外側に付箋付箋、口縁に少しあら	
999	碗	25	灰原	(16.0)	8.0	(4.7)	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	B	1	内底外側に付箋付箋	
1000	碗	25	灰原	16.6	8.6	5.0	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1		
1081	碗	25	灰原	16.5	8.7	5.3	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	B	4	内底外側に付箋付箋に裏口縁付箋	
1092	碗	25	灰原	16.6	8.6	4.9	5.6	系切付箋セリ付箋	箋ナヂ	負	負	B	1		
1093	碗	25	灰原	15.5	8.9	4.6	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1		
1094	碗	25	灰原	15.4	7.5	4.2	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋、内底底部少しあら	
1095	碗	25	灰原	(17.0)	8.0	(4.7)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋	
1096	碗	25	灰原	(16.6)	8.2	(3.5)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1		
1097	碗	25	灰原	(16.8)	8.6	(3.6)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	裏台に施紋(二重入込、施跡)少しあら	
1098	碗	25	灰原	16.8	7.7	4.8	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1		
1099	碗	25	灰原	15.3	6.8	4.7	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1		
1100	碗	25	灰原	(16.0)	7.2	(3.1)	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	B	4	内底外側に付箋付箋	
1011	碗	25	灰原	(16.6)	7.6	(4.6)	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋	
1012	碗	25	灰原	(16.4)	9.3	(3.1)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	底面丸	
1013	碗	25	灰原	(16.0)	9.0	(3.0)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1		
1014	碗	25	灰原	(16.0)	7.1	(4.3)	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋、底面更れ心	
1015	碗	25	灰原	16.5	8.8	4.0	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1		
1016	碗	25	灰原	16.5	9.1	5.3	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	4	内底外側に付箋付箋、底面少しあら	
1017	碗	25	灰原	17.1	8.2	4.8	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋	
1018	碗	25	灰原	(13.8)	7.7	5.1	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋	
1019	碗	25	灰原	16.0	8.7	5.3	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	口縁少しあら	
1020	碗	25	灰原	(16.0)	9.7	(4.5)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋	
1021	碗	25	灰原	15.8	7.7	4.6	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	5	内底外側に付箋付箋	
1022	碗	25	灰原	16.2	7.8	4.8	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋	
1023	碗	25	灰原	(16.0)	8.0	(4.8)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	底面丸	
1024	碗	25	灰原	16.3	9.4	4.8	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	C	1		
1025	碗	25	灰原	(14.9)	8.0	(4.7)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋、底面少しあら	
1026	碗	25	灰原	(16.0)	8.0	(4.8)	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1	底面丸	
1027	碗	25	灰原	(16.0)	8.1	4.6	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋、底面少しあら	
1028	碗	25	灰原	(16.4)	8.1	(4.4)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋	
1029	碗	25	灰原	(16.8)	9.2	(3.2)	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	D	1	底面丸	
1030	碗	25	灰原	16.3	9.4	4.8	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	C	1		
1031	碗	25	灰原	(14.9)	8.0	(4.7)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	内底外側に付箋付箋、底面少しあら	
1032	碗	25	灰原	(15.4)	8.4	(4.6)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	D	1	底面丸	
1033	碗	25	灰原	(15.6)	9.0	(4.7)	5.6	系切付箋ナヂ	ナヂ	負	負	B	1	内底外側に付箋付箋、高台ノ付箋	
1034	碗	25	灰原	(15.0)	9.2	(3.5)	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	B	1	内底外側に付箋付箋	
1035	碗	25	灰原	(15.6)	7.9	(4.6)	5.6	系切付箋ナヂ	箋ナヂ	負	負	B	1	内底外側に付箋付箋	

遺物番号	器名	出土位置	法量(cm)	高さ(厘米)		見込み外 部形	鉢底外 部形	鉢底内 部形	底面分類	施上番号	備考
				口径	高台径						
1026	碗	井、灰面	(15.2)	7.2	5.1	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	5	内底形外底形二重底付
1027	碗	井、灰面	(15.2)	7.3	5.0	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形外底形二重底付
1028	碗	井、灰面	(15.4)	8.1	(4.7)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	5	内底形外底形二重底付
1029	碗	井、灰面	(16.4)	8.5	(4.4)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	2	内底形外底形二重底付
1040	碗	井、灰面	(17.0)	9.0	(5.0)	金切込縁ビニ縁	圓筒子ナ子	直口	施上	2	外口縁無し裏石付、高台(1/2)
1041	碗	井、灰面	(17.6)	9.6	(4.2)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1042	碗	井、灰面	15.9	7.1	4.5	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	2	内底形二重底付
1043	碗	井、灰面	15.8	7.4	4.5	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1044	碗	井、灰面	(15.8)	7.4	(4.6)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1045	碗	井、灰面	(16.1)	8.4	(4.9)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1046	碗	井、灰面	(16.6)	8.5	(4.5)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1047	碗	井、灰面	16.8	8.4	5.4	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1048	碗	井、灰面	(14.8)	7.4	(4.5)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1049	碗	井、灰面	(14.8)	9.0	(4.2)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1050	碗	井、灰面	(17.0)	9.0	(4.2)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1051	碗	井、灰面	(16.8)	8.3	(5.0)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1052	碗	井、灰面	16.6	8.3	4.5	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1053	碗	井、灰面	(18.6)	9.0	(4.5)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1054	碗	井、灰面	15.2	7.0	4.5	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1055	碗	井、灰面	(17.6)	9.5	4.5	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1056	碗	井、灰面	16.0	8.5	6.1	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1057	碗	井、灰面	15.8	8.4	4.8	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1058	碗	井、灰面	(14.8)	7.7	(4.4)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1059	碗	井、灰面	(17.1)	7.9	(4.5)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1060	碗	井、灰面	(15.0)	8.0	(4.7)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1061	碗	井、灰面	(17.0)	8.6	(4.7)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1062	碗	井、灰面	(17.6)	7.6	(4.5)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1063	碗	井、灰面	(18.6)	9.2	(4.6)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1064	碗	井、灰面	(15.8)	9.0	(4.1)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1065	碗	井、灰面	(14.6)	7.9	(4.5)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1066	碗	井、灰面	(16.3)	8.0	(5.1)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1067	碗	井、灰面	15.3	7.0	4.3	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	4	内底形二重底付
1068	碗	井、灰面	(15.6)	7.7	(4.3)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	2	内底形二重底付
1069	碗	井、灰面	15.7	8.0	4.2	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1070	碗	井、灰面	15.4	8.1	4.4	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1071	碗	井、灰面	(16.0)	8.1	(4.5)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1072	碗	井、灰面	(18.2)	8.4	(3.1)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1073	碗	井、灰面	15.8	7.9	4.8	金切込縁ビニ縁	圓筒子ナ子	直口	施上	1	外壁形二重底付、体形二重底付
1074	碗	井、灰面	15.6	7.8	4.8	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	小底の里な片付
1075	碗	井、灰面	(17.2)	8.5	(5.0)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1076	碗	井、灰面	(18.6)	9.1	(4.6)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1077	碗	井、灰面	(15.7)	8.2	(3.2)	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	2	脚土に小石なし
1078	碗	井、灰面	16.5	7.6	5.0	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1079	碗	井、灰面	17.0	8.6	4.7	金切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付
1080	碗	井、灰面	(18.2)	8.5	(4.7)	系切込縁ナ子	圓筒子ナ子	直口	施上	1	内底形二重底付

第56表 遺物観察表(続) 24

第 57 表 遺物観察表（碗）25

遺物番号	断面	G6	出土位置	測量(cm)			高年齢層			中年齢層			低年齢層			器物分類			備考		
				口径	底径	高さ	測定不能	7.6	底径	外切不規則ナメ	底径ナメ	外切ナメ	底径ナメ								
1081 碗 2c 大×5.5ト				15.5	8.0	5.5			5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5
1082 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	8.1	(4.6)			(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)
1083 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	8.1	(4.6)			(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)
1084 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	8.1	(4.6)			(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)
1085 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	8.1	(4.6)			(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)
1086 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.5	(4.4)			(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)
1087 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.4	(4.3)			(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)
1088 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.3	(4.3)			(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)
1089 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	9.2	(4.8)			(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)
1090 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	8.0	(4.8)			(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)
1091 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.5	(4.3)			(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)	(4.3)
1092 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.6	(4.0)			(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)
1093 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	9.6	(4.6)			(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)
1094 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.7	(4.7)			(4.7)	(4.7)	(4.7)	(4.7)	(4.7)	(4.7)	(4.7)	(4.7)	(4.7)	(4.7)	(4.7)	(4.7)	(4.7)
1095 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.2	(5.7)			(5.7)	(5.7)	(5.7)	(5.7)	(5.7)	(5.7)	(5.7)	(5.7)	(5.7)	(5.7)	(5.7)	(5.7)	(5.7)
1096 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	8.5	(5.0)			(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)
1097 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.0	(5.0)			(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)
1098 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.4	(4.4)			(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)
1099 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.3	(4.5)			(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)
1100 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	7.3	(4.4)			(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)
1101 碗 2c 大×5.5ト				(10.6)	9.4	(4.9)			(4.9)	(4.9)	(4.9)	(4.9)	(4.9)	(4.9)	(4.9)	(4.9)	(4.9)	(4.9)	(4.9)	(4.9)	(4.9)
1102 碗 4c 大×5.5ト				(10.6)	8.8	(4.8)			(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)
1103 碗 4c 大×5.5ト				(10.6)	7.3	(4.5)			(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)
1104 碗 4c 大×5.5ト				(10.6)	8.3	(4.1)			(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)
1105 碗 4c 大×5.5ト				(10.6)	8.3	(4.1)			(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)	(4.1)
1106 碗 4c 大×5.5ト				(10.6)	7.6	(4.4)			(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)
1107 碗 4c 大×5.5ト				(10.6)	7.6	(4.5)			(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)
1108 碗 4c 大×5.5ト				(10.6)	7.3	(4.5)			(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)
1109 碗 4c 大×5.5ト				(10.6)	8.7	(4.5)			(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)
1110 碗 4c 大×5.5ト				(10.6)	9.0	(4.8)			(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)
1111 碗 4c 大×5.5ト				(10.6)	8.1	(4.4)			(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)
1112 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	8.3	(4.5)			(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)
1113 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	8.8	(4.8)			(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)
1114 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	8.3	(4.6)			(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)	(4.6)
1115 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	7.6	(5.3)			(5.3)	(5.3)	(5.3)	(5.3)	(5.3)	(5.3)	(5.3)	(5.3)	(5.3)	(5.3)	(5.3)	(5.3)	(5.3)
1116 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	8.6	(5.0)			(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)
1117 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	8.1	(5.0)			(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)
1118 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	7.8	(4.5)			(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)
1119 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	8.6	(4.4)			(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)
1120 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	7.6	(4.4)			(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)	(4.4)
1121 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	8.4	(4.8)			(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)
1122 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	9.1	(4.5)			(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)
1123 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	8.6	(5.2)			(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)
1124 碗 2c.5~4.5ト				(10.6)	8.5	(5.2)			(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)	(5.2)
1125 碗 3c.5~6c.5ト				(10.6)	8.2	(4.8)			(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)	(4.8)

遺物番号	器物名	出土位置	口径	底面	底面直径		底面分類	底上部	圖 考		
					高	台面			底	底	口縁部
1128 瓶 2a SK01	高台盤	(16.6) 8.3 6.5	(4.6) 5.0	系切口直子 系切口直子	8.3 6.5	系切口直子 系切口直子	8.3 6.5	直脚子	直脚子	D	1
1127 瓶 3a SK01	高台盤	(16.9) 8.3 8.0	(4.6) 4.8	系切口直子 系切口直子	8.3 8.0	系切口直子 系切口直子	8.3 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1128 瓶 2a SK01	高台盤	(16.7) 8.6 8.0	(4.6) 4.8	系切口直子 系切口直子	8.6 8.0	系切口直子 系切口直子	8.6 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1129 瓶 3a SK01	高台盤	(16.7) 8.6 8.0	(4.6) 4.8	系切口直子 系切口直子	8.6 8.0	系切口直子 系切口直子	8.6 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1130 瓶 2a SK01	高台盤	(16.4) 8.0 8.0	(5.0) 4.8	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1131 瓶 3a SK01	高台盤	(15.8) 8.1 8.1	(4.6) 4.8	系切口直子 系切口直子	8.1 8.1	系切口直子 系切口直子	8.1 8.1	直脚子	直脚子	C	3
1132 瓶 2a SK01	高台盤	(16.1) 8.5 8.2	(4.6) (5.4)	系切口直子 系切口直子	8.5 8.2	系切口直子 系切口直子	8.5 8.2	不不明 直脚子	直脚子	B	2
1134 瓶 3a SK01	高台盤	(16.2) 8.2 8.2	(4.6) (5.4)	系切口直子 系切口直子	8.2 8.2	系切口直子 系切口直子	8.2 8.2	直脚子	直脚子	D	2
1135 瓶 2a SK01	高台盤	(16.2) 8.7 8.2	(3.2) (4.6)	系切口直子 系切口直子	8.7 8.2	系切口直子 系切口直子	8.7 8.2	直脚子	直脚子	D	1
1136 瓶 3a SK01	高台盤	(15.2) 8.8 8.2	(3.2) (4.6)	系切口直子 系切口直子	8.8 8.2	系切口直子 系切口直子	8.8 8.2	直脚子	直脚子	C	3
1137 瓶 2a SK01	高台盤	(16.3) 8.2 8.0	(4.6) 5.0	系切口直子 系切口直子	8.2 8.0	系切口直子 系切口直子	8.2 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1138 瓶 3a SK01	高台盤	(16.1) 8.7 8.7	(4.6) 5.1	系切口直子 系切口直子	8.7 8.7	系切口直子 系切口直子	8.7 8.7	直脚子	直脚子	D	1
1139 瓶 2a SK01	高台盤	(16.2) 8.0 8.0	(4.6) (5.4)	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	直脚子	直脚子	D	2
1140 瓶 3a SK01	高台盤	(16.0) 8.7 8.8	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.7 8.8	系切口直子 系切口直子	8.7 8.8	直脚子	直脚子	D	1
1141 瓶 2a SK01	高台盤	(15.9) 8.8 8.8	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.8 8.8	系切口直子 系切口直子	8.8 8.8	直脚子	直脚子	D	1
1142 瓶 3a SK01	高台盤	(16.2) 7.9 7.9	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	7.9 7.9	系切口直子 系切口直子	7.9 7.9	直脚子	直脚子	D	2
1143 瓶 2a SK01	高台盤	(15.6) 8.4 8.0	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.4 8.0	系切口直子 系切口直子	8.4 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1144 瓶 3a SK01	高台盤	(16.2) 8.0 8.0	(4.6) (5.2)	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	直脚子	直脚子	D	2
1145 瓶 2a SK01	高台盤	(15.2) 8.0 8.2	(4.6) (5.2)	系切口直子 系切口直子	8.0 8.2	系切口直子 系切口直子	8.0 8.2	直脚子	直脚子	D	1
1146 瓶 3a SK01	高台盤	(16.2) 8.3 8.3	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.3 8.3	系切口直子 系切口直子	8.3 8.3	直脚子	直脚子	D	1
1147 瓶 2a SK01	高台盤	(16.2) 8.6 8.6	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.6 8.6	系切口直子 系切口直子	8.6 8.6	直脚子	直脚子	D	1
1148 瓶 3a SK01	高台盤	(16.6) 8.5 8.5	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.5 8.5	系切口直子 系切口直子	8.5 8.5	直脚子	直脚子	D	1
1150 瓶 2a SK01	高台盤	(16.2) 8.1 8.1	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.1 8.1	系切口直子 系切口直子	8.1 8.1	直脚子	直脚子	D	2
1151 瓶 3a SK01	高台盤	(16.0) 8.4 8.4	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.4 8.4	系切口直子 系切口直子	8.4 8.4	直脚子	直脚子	D	1
1152 瓶 2a SK01	高台盤	(15.8) 8.5 8.5	(4.7) (5.2)	系切口直子 系切口直子	8.5 8.5	系切口直子 系切口直子	8.5 8.5	直脚子	直脚子	D	1
1153 瓶 3a SK01	高台盤	(16.4) 8.6 8.6	(4.6) (5.2)	系切口直子 系切口直子	8.6 8.6	系切口直子 系切口直子	8.6 8.6	直脚子	直脚子	D	1
1154 瓶 2a SK01	高台盤	(17.0) 8.3 8.1	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.3 8.1	系切口直子 系切口直子	8.3 8.1	直脚子	直脚子	D	1
1155 瓶 3a SK01	高台盤	(16.8) 8.5 8.5	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.5 8.5	系切口直子 系切口直子	8.5 8.5	直脚子	直脚子	D	1
1156 瓶 2a SK01	高台盤	(16.8) 8.2 8.2	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.2 8.2	系切口直子 系切口直子	8.2 8.2	直脚子	直脚子	D	1
1157 瓶 3a SK01	高台盤	(16.6) 8.4 8.4	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.4 8.4	系切口直子 系切口直子	8.4 8.4	直脚子	直脚子	D	1
1158 瓶 2a SK01	高台盤	(16.8) 8.0 8.0	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1159 瓶 3a SK01	高台盤	(17.0) 8.0 8.0	(4.6) (5.1)	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	直脚子	直脚子	C	1
1160 瓶 2a SK01	高台盤	(15.6) 8.2 8.2	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.2 8.2	系切口直子 系切口直子	8.2 8.2	直脚子	直脚子	D	1
1161 瓶 3a SK01	高台盤	(16.8) 7.8 7.8	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	7.8 7.8	系切口直子 系切口直子	7.8 7.8	直脚子	直脚子	D	1
1162 瓶 2a SK01	高台盤	(16.6) 8.0 8.0	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1163 瓶 3a SK01	高台盤	(16.4) 8.4 8.4	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.4 8.4	系切口直子 系切口直子	8.4 8.4	直脚子	直脚子	D	1
1164 瓶 2a SK01	高台盤	(17.2) 8.0 8.0	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1165 瓶 3a SK01	高台盤	(16.7) 8.0 8.0	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1166 瓶 2a SK01	高台盤	(16.8) 8.1 8.1	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.1 8.1	系切口直子 系切口直子	8.1 8.1	直脚子	直脚子	A	1
1167 瓶 3a SK01	高台盤	(16.6) 8.0 8.0	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1168 瓶 2a SK01	高台盤	(16.8) 8.1 8.1	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.1 8.1	系切口直子 系切口直子	8.1 8.1	直脚子	直脚子	C	1
1169 瓶 3a SK01	高台盤	(16.4) 8.0 8.0	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	系切口直子 系切口直子	8.0 8.0	直脚子	直脚子	D	1
1170 瓶 2a SK01	高台盤	(16.0) 8.7 8.7	(4.6) (4.8)	系切口直子 系切口直子	8.7 8.7	系切口直子 系切口直子	8.7 8.7	直脚子	直脚子	C	1

第 58 表 遺物觀察表（碗）26

第 59 表 遺物観察表（続） 27

遺物番号	測量 G.S.	出土位置	法長(cm)		高台面 標高		標高 標高									
			口端	尾端	左端子	右端子	左端子	右端子	左端子	右端子	左端子	右端子	左端子	右端子	左端子	右端子
1171	縦 26	Sk01	(16.0)	9.1	(4.2)	5.7	ナシ	ナシ								
1172	縦 26	Sk01	(16.0)	8.1	(4.0)	5.7	ナシ	ナシ								
1173	縦 26	Sk01	(17.1)	8.0	(4.4)	5.7	ナシ	ナシ								
1174	縦 26	Sk01	(16.2)	8.4	(4.6)	5.7	ナシ	ナシ								
1175	縦 26	Sk01	(16.0)	7.6	(4.8)	5.7	ナシ	ナシ								
1176	縦 26	Sk01	(16.4)	8.9	(4.5)	5.7	ナシ	ナシ								
1177	縦 26	Sk01	(15.2)	8.7	5.2	ナシ	ナシ	ナシ								
1178	縦 26	Sk01	(16.2)	9.3	(5.6)	5.7	ナシ	ナシ								
1179	縦 26	Sk01	(15.6)	8.1	(4.5)	5.7	ナシ	ナシ								
1180	縦 26	Sk01	—	8.0	—	5.7	ナシ	ナシ								
1181	縦 26	Sk01	(16.4)	8.9	(4.7)	5.7	ナシ	ナシ								
1182	縦 26	Sk01	(16.8)	8.9	(3.9)	5.7	ナシ	ナシ								
1183	縦 26	Sk01	(14.8)	8.3	(5.6)	5.7	ナシ	ナシ								
1184	縦 26	Sk01	(16.4)	8.4	(3.3)	5.7	ナシ	ナシ								
1185	縦 26	Sk01	(15.6)	8.9	(3.4)	5.7	ナシ	ナシ								
1186	縦 26	Sk01	(16.4)	8.0	(4.8)	5.7	ナシ	ナシ								
1187	縦 26	Sk01	(16.4)	8.3	(5.2)	5.7	ナシ	ナシ								
1188	縦 26	Sk01	16.7	8.2	4.5	5.7	ナシ	ナシ								
1189	縦 26	Sk01	(16.6)	9.4	5.0	5.7	ナシ	ナシ								
1190	縦 26	Sk01	(16.8)	8.8	(4.8)	5.7	ナシ	ナシ								
1191	縦 26	Sk01	(16.3)	8.4	(3.3)	5.7	ナシ	ナシ								
1192	縦 26	Sk02	(16.1)	7.5	(4.7)	5.7	ナシ	ナシ								
1193	縦 26	Sk02	(16.6)	8.8	(3.4)	5.7	ナシ	ナシ								
1194	縦 26	Sk02	(16.2)	8.0	(4.7)	5.7	ナシ	ナシ								
1195	縦 26	Sk02	(16.0)	7.0	(4.6)	5.7	ナシ	ナシ								
1196	縦 26	Sk02	(16.5)	8.6	(4.2)	5.7	ナシ	ナシ								
1197	縦 26	Sk02	(16.1)	8.4	4.8	5.7	ナシ	ナシ								
1198	縦 26	Sk02	(16.1)	7.4	(4.7)	5.7	ナシ	ナシ								
1199	縦 26	Sk02	(16.6)	8.0	(4.9)	5.7	ナシ	ナシ								
1200	縦 26	Sk02	(16.1)	8.2	(4.7)	5.7	ナシ	ナシ								
1201	縦 26	Sk02	(16.4)	8.0	4.9	5.7	ナシ	ナシ								
1202	縦 26	Sk02	(16.6)	8.1	(4.6)	5.7	ナシ	ナシ								
1203	縦 26	Sk02	(16.8)	8.9	5.3	5.7	ナシ	ナシ								
1204	縦 26	Sk02	(17.2)	8.3	(3.1)	5.7	ナシ	ナシ								
1205	縦 26	Ai Sk02	(16.8)	8.6	(3.5)	5.7	ナシ	ナシ								
1206	縦 26	Ai Sk02	(16.4)	9.1	(3.8)	5.7	ナシ	ナシ								
1207	縦 26	Ai Sk02	(15.3)	8.6	(4.7)	5.7	ナシ	ナシ								
1208	縦 26	Ai Sk02	(16.0)	9.5	(4.8)	5.7	ナシ	ナシ								
1209	縦 26	Ai Sk02	(15.8)	8.4	(4.8)	5.7	ナシ	ナシ								
1210	縦 26	Ai Sk02	(15.6)	8.5	(3.0)	5.7	ナシ	ナシ								
1211	縦 26	Ai Sk02	(16.6)	8.8	4.8	5.7	ナシ	ナシ								
1212	縦 26	2a Sk03	(16.2)	7.0	(3.2)	5.7	ナシ	ナシ								
1213	縦 26	2a Sk03	(17.0)	8.9	(3.2)	5.7	ナシ	ナシ								
1214	縦 26	2a Sk03	(16.0)	7.6	(3.5)	5.7	ナシ	ナシ								
1215	縦 26	2a Sk03	(16.4)	9.2	5.3	5.7	ナシ	ナシ								

第60表 遺物觀察表(碗) 28

遺物番号	図版番号	G名	出土位置	口径(cm)	底面	高台径	高台深	底面外縁	付属品	見込み	底成土	出土	佐藤分類	出土番号		
														内面	外縁	
1216 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.4	8.7	4.0	4.0	余引込子手	横ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	底面凹凸付
1217 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.6	9.0	5.0	4.5	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1218 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.2	9.1	5.4	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	C	1	底成土	
1219 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.2	9.5	5.5	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	2	底成土	
1220 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.8	8.7	5.5	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	C	1	底成土	
1221 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.4	8.5	5.2	4.8	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1222 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.8	8.3	4.3	4.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1223 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.6	8.3	4.9	4.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	C	1	底成土	
1224 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.0	7.3	4.7	4.0	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1225 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.8	7.2	4.6	4.0	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1226 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.4	8.7	5.1	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1227 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		15.8	8.1	4.8	4.2	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1228 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		15.5	8.4	4.9	5.2	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1229 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.2	7.9	5.3	5.0	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1230 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.3	8.1	5.0	5.2	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1231 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		14.4	7.9	5.0	5.2	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1232 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		14.6	8.1	5.2	5.2	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1233 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		17.4	8.9	5.3	5.2	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1234 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.3	8.5	5.3	5.2	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1235 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.5	8.3	4.8	5.2	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1236 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		16.0	8.3	4.0	4.2	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1237 碗	4e	1号窓主部+外縁付属品(S004)		17.0	7.0	4.8	4.2	余引込子手	ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1238 碗	3e	2号窓主部+外縁付属品(S005)		15.0	8.4	4.5	4.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1239 碗	3e	2号窓主部+外縁付属品(S005)		15.0	7.9	4.5	4.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1240 碗	3e	2号窓主部+外縁付属品(S005)		16.0	7.8	5.0	4.5	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1241 碗	3e	2号窓主部+外縁付属品(S005)		16.0	7.8	5.0	4.5	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1242 碗	3e	S001		16.2	7.6	5.3	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1243 碗	3e	S001		15.9	7.5	5.1	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1244 碗	3e	S001		15.4	7.7	5.0	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1245 碗	3e	S001		15.6	7.4	5.0	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1246 碗	3e	S001		15.6	8.0	5.1	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1247 碗	3e	S001		16.4	8.2	4.8	4.5	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1248 碗	3e	S001		16.0	8.3	4.8	4.5	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1249 碗	3e	S001		16.2	8.0	5.2	4.8	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1250 碗	3e	S001		15.8	7.8	5.0	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1251 碗	3e	S001		17.0	8.0	5.0	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1252 碗	3e	S001		15.6	8.0	5.1	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1253 碗	3e	S001		15.8	8.5	5.3	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1254 碗	3e	S001		16.8	7.7	4.8	4.5	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1255 碗	3e	S001		16.2	7.8	4.6	4.5	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1256 碗	3e	S001		15.8	8.8	5.0	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1257 碗	3e	S001		16.0	7.9	5.1	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1258 碗	3e	S001		16.8	8.8	5.4	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	B	1	底成土	
1259 碗	3e	S001		17.0	8.9	5.2	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	D	1	底成土	
1260 碗	3e	S001		16.2	8.1	5.1	5.2	余引込子手	田舎ナフ	余引込子手	土	魚	C	1	底成土	

第 61 表 遺物觀察表（碗） 29

遺物番号	遺物名	出土位置	法量(cm)	高台遺面		裏面外腹	裏面内腹	底板	側土	体形	口縁頭部	頭上部	頭部分類
				口径	高台	付帯輪	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口
1296 碗 2c 簡鉢	(4.6)	8.6	(4.1)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1297 碗 2c 簡鉢	8.3	(5.0)	5.2	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1298 碗 2c 簡鉢	(9.3)	10	5.2	5.2	5.2	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	D
1299 碗 2c 簡鉢	(16.4)	9.4	(5.2)	5.2	5.2	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	A
1310 碗 4c 簡鉢	(16.4)	9.6	(5.1)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1311 碗 4c 簡鉢	8.1	(4.2)	5.2	5.2	5.2	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	C
1312 碗 4c 簡鉢	(16.6)	8.1	(4.8)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1313 碗 4c 簡鉢	(16.0)	9.2	(4.8)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	B
1314 碗 4c 簡鉢	(16.4)	7.9	(4.6)	5.2	5.2	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	D
1315 碗 4c 簡鉢	(15.5)	8.2	(4.7)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	A
1316 碗 4c 簡鉢	(15.8)	8.7	(4.3)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1317 碗 4c 簡鉢	(17.2)	8.3	(4.3)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	B
1318 碗 4c 簡鉢	(16.7)	9.2	(5.0)	5.2	5.2	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	D
1319 碗 4c 簡鉢	(16.4)	8.3	(4.8)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1320 碗 5c 簡鉢	(15.4)	8.7	(4.1)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1321 碗 2c 簡鉢	(14.8)	7.0	(5.0)	5.2	5.2	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	A
1322 碗 2c 簡鉢	(15.8)	7.8	(4.7)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1323 碗 2c 簡鉢	(17.0)	8.4	(4.1)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1324 碗 2c 簡鉢	8.7	(4.8)	5.2	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1325 碗 2c 簡鉢	(16.2)	8.1	(4.8)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1326 碗 3c 簡鉢	(15.6)	8.4	(4.2)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1327 碗 11.他出1	(16.2)	8.1	(4.3)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1328 碗 11.他出1	(15.8)	8.4	(5.1)	5.2	5.2	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	C
1329 碗 11.他出1	(17.0)	7.9	(5.2)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1330 碗 2c 簡鉢	(15.8)	8.3	(5.4)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1331 碗 3c 簡鉢	(16.8)	9.5	(5.2)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1332 碗 1c 他出1	(15.8)	7.5	(5.1)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1333 碗 2c 他出1	(15.6)	8.4	(5.0)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1334 碗 2c 他出1	(15.6)	8.2	(4.5)	5.2	5.2	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	D
1335 碗 不規則圓錐外唇2.	(15.4)	7.8	(4.4)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1336 碗 不規則圓錐外唇2.西側	(15.7)	8.4	(4.8)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1337 碗 2c 他出1	(16.2)	8.1	(5.0)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	B
1338 碗 2c 他出1	-	7.8	-	5.2	5.2	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	ナフ	D
1339 碗 2c 他出1	(15.6)	8.4	(4.8)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1340 碗 2c 2号窓蓋下直鉢	(15.2)	7.0	(4.8)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1341 碗 2c 2号窓蓋下直鉢	(16.0)	8.4	(4.8)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1342 碗 4c 1号窓蓋下直鉢	(15.8)	7.5	(5.0)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1343 碗 4c 1号窓蓋下直鉢	16.0	8.5	4.8	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1344 碗 4c 1号窓蓋下直鉢	(16.5)	7.9	(4.6)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1345 碗 4c 1号窓蓋下直鉢	(16.9)	8.1	(5.0)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	B
1346 碗 4c 1号窓蓋下直鉢	17.0	8.2	5.1	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1347 碗 4c 1号窓蓋下直鉢	(16.8)	7.6	(4.6)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1348 碗 4c 1号窓蓋下直鉢	(15.9)	7.8	(5.0)	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	D
1349 碗 4c 1号窓蓋下直鉢	16.5	8.4	5.6	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	C
1350 碗 4c 1号窓蓋下直鉢	17.1	8.2	5.0	5.2	5.2	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	余引口	A

第62表 遺物觀察表(碗) 30

第63表 遺物観察表(碗)31

遺物番号	部類	形態	直徑(cm)			高さ(cm)			底面外観			底面分類	底面番号	
			口径	高さ	幅	口径	高さ	幅	底面	底土	表面			
1351 碗 4e	出土台皿	19直底直唇下腹	15.9	7.6	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-29 内面底面に黒い斑片付箇
1352 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.0)	8.4	(4.9)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-29 内面底面に黒い斑片付箇
1353 碗 4e	19直底直唇下腹	17.2	8.4	5.7	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	5	1Y-42
1354 碗 4e	19直底直唇下腹	16.1	8.6	5.7	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	B	1	1Y-43 口縁に少しがたけ
1355 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.0)	7.7	(5.5)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	C	1	1Y-40 黒口(アケウツ)
1356 碗 4e	19直底直唇下腹	(15.6)	8.5	(5.4)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-24
1357 碗 4e	19直底直唇下腹	(15.6)	9.4	(5.7)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-55 施土に小石含む
1358 碗 4e	19直底直唇下腹	(17.0)	9.4	(5.1)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-56 外面口縁に黒い斑片付箇
1359 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.4)	8.3	(4.7)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-61
1360 碗 4e	19直底直唇下腹	(17.4)	9.2	(5.0)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-49 丹波新宿形
1361 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.6)	9.2	(5.3)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-48 丹波新宿形
1362 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.6)	9.1	(5.0)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	B	1	1Y-22 内面底面に黒い斑片付箇
1363 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.5)	8.8	(5.3)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-74
1364 碗 4e	19直底直唇下腹	(17.7)	8.9	(5.3)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	A	2	1Y-25 高台(ヨウテイ)付箇
1365 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.6)	8.4	(5.4)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	C	2	1Y-75
1366 碗 4e	19直底直唇下腹	(15.5)	7.7	(5.0)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	C	2	1Y-76 施土に小石含む
1367 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.6)	8.6	(5.2)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-80
1368 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.6)	8.4	(5.0)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	C	2	1Y-81 内面底面に黒い斑片付箇
1369 碗 4e	19直底直唇下腹	(17.4)	8.7	(4.8)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-82 小石出露
1370 碗 4e	19直底直唇下腹	15.9	8.0	4.8	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-83 天板(テンボク)付箇
1371 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.2)	8.1	(4.6)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-84 内面底面に黒い斑片付箇
1372 碗 4e	19直底直唇下腹	(15.8)	8.5	(4.8)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-85
1373 碗 4e	19直底直唇下腹	(14.0)	9.6	(5.6)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	A	2	1Y-100 丹波新宿形
1374 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.1)	9.2	(5.0)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-102 内面底面に黒い斑片付箇
1375 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.1)	9.2	(4.9)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-105
1376 碗 4e	19直底直唇下腹	(17.0)	8.7	(4.9)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	C	1	1Y-110
1377 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.0)	9.0	(4.9)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-116 内面底面に黒い斑片付箇
1378 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.6)	9.1	(5.2)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-118
1379 碗 4e	19直底直唇下腹	16.8	9.3	(5.0)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-122 内面底面に黒い斑片付箇
1380 碗 4e	19直底直唇下腹	15.7	7.5	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-122
1381 碗 4e	19直底直唇下腹	(17.2)	9.3	(5.0)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	B	1	1Y-127
1382 碗 4e	19直底直唇下腹	16.4	8.9	4.9	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	C	1	1Y-141 内面底面に黒い斑片付箇
1383 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.0)	8.5	(4.3)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-145
1384 碗 4e	19直底直唇下腹	(15.3)	7.0	(3.2)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	C	2	1Y-147
1385 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.0)	8.7	(4.7)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-154
1386 碗 4e	19直底直唇下腹	(15.4)	8.8	(4.8)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-159
1387 碗 4e	19直底直唇下腹	(15.6)	8.5	(3.3)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-160
1388 碗 4e	19直底直唇下腹	16.3	8.7	4.9	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-164 黒口(アケウツ)付箇
1389 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.7)	9.8	(5.2)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-166
1390 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.0)	8.0	(4.7)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-170 外面全体に黒い斑片付箇
1391 碗 4e	19直底直唇下腹	(16.4)	9.0	(0.6)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-174 内面底面に黒い斑片付箇
1392 碗 4e	19直底直唇下腹	(15.6)	7.7	(4.8)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-175
1393 碗 4e	19直底直唇下腹	(15.4)	7.7	(3.0)	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	C	1	1Y-179 口縁端部が尖る
1394 碗 4e	19直底直唇下腹	16.0	8.1	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	1	1Y-181
1395 碗 4e	19直底直唇下腹	16.1	7.4	5.3	5.0	5.0	5.0	5.0	底切込ナデ	底切込ナデ	底	D	2	1Y-182

遺物番号	器種	G名	出土位置	注意(cm)			高さ(厘米)	幅(厘米)	厚さ(厘米)	表面外観	見込み	組合せ	施主	口部	断面形	身上番号	備考
				口径	高さ	筒高											
1296 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.4	7.6	6.2	(4.6)	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-105		
1297 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.0	7.6	(3.5)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	1Y-193	外装形二重ね漆付筒、漆皮ゴマがみ	
1298 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.1	8.9	4.6	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	1Y-193	内装形二重ね漆付筒、漆皮ゴマがみ	
1299 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.2	7.3	(4.8)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-193	内装形二重ね漆付筒、漆皮ゴマがみ	
1300 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		17.1	9.4	(5.3)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	A	2	1Y-187	天井の、内面、外装形二重ね漆付筒でも、内面剥離も有り	
1301 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.4	7.7	(4.5)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-193	内面剥離も有り	
1302 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.4	7.2	(4.0)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	5	1Y-201	高金目(ヒツヅラ)	
1303 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		17.0	8.0	(5.3)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	B	1	1Y-202	内装形二重ね漆付筒、高金目(ヒツヅラ)	
1304 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.6	7.4	(4.5)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	5	1Y-202	内装形二重ね漆付筒、高台(タケノク)	
1305 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.6	8.5	5.0	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-202	内装形二重ね漆付筒	
1306 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.1	9.0	(4.8)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	5	1Y-205	高金目(ヒツヅラ)	
1307 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.4	8.0	(4.8)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-205	高金目(ヒツヅラ)	
1308 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.9	7.9	5.1	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	5	1Y-205	内装形二重ね漆付筒	
1309 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.2	-	(3.6)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	C	2	1Y-211	高台(タケノク)	
1310 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.0	8.5	(5.2)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	C	5	1Y-213	内装形二重ね漆付筒、高台(タケノク)	
1311 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.2	8.7	(5.1)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	A	1	1Y-218	高台(タケノク)、外装形二重ね漆付筒、高台(タケノク)	
1312 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		17.1	9.5	(5.0)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	C	2	1Y-218	高台(タケノク)、外装形二重ね漆付筒、高台(タケノク)	
1313 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.5	8.6	(3.1)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-222	内装形二重ね漆付筒	
1314 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.6	7.8	5.0	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	1Y-222	高金目(ヒツヅラ)	
1315 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		17.0	8.4	(5.0)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-228	高金目(ヒツヅラ)	
1316 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		17.0	7.7	(5.1)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-227	高金目(ヒツヅラ)	
1317 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.8	7.1	(5.1)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-226	高金目(ヒツヅラ)	
1318 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.1	8.5	(5.1)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-222	高金目(ヒツヅラ)、内面剥離も有り	
1319 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		17.1	9.0	(5.0)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	C	2	1Y-222	内装形二重ね漆付筒、高台(タケノク)	
1320 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.5	8.6	(3.1)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-222	内装形二重ね漆付筒	
1321 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.6	7.8	5.0	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	1Y-222	高金目(ヒツヅラ)	
1322 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		17.0	8.0	(5.0)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-228	高金目(ヒツヅラ)	
1323 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.8	7.9	4.8	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-242	天井の、カクシ・小柱(シラカシ)、内面剥離も有り	
1324 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.9	8.4	5.4	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-222	高金目(ヒツヅラ)、内面剥離も有り	
1325 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.1	7.8	5.4	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	B	5	1Y-247	内装形二重ね漆付筒、高台(タケノク)	
1326 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.5	7.9	(5.1)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	A	2	1Y-251	高金目(ヒツヅラ)	
1327 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		17.5	8.1	-	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	A	1	1Y-251	高金目(ヒツヅラ)	
1328 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.6	8.0	(4.8)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-229	内装形二重ね漆付筒	
1329 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.8	7.9	4.8	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-242	天井の、カクシ・小柱(シラカシ)、内面剥離も有り	
1330 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.9	8.4	5.4	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	1Y-246		
1331 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.1	7.8	5.4	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	B	5	1Y-247	内装形二重ね漆付筒、高台(タケノク)	
1332 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.1	8.2	(5.2)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	A	2	1Y-251	高金目(ヒツヅラ)	
1333 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.9	8.5	(4.8)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	1Y-253	内装形二重ね漆付筒	
1334 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.6	8.9	(5.4)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	C	2	1Y-253	内装形二重ね漆付筒	
1335 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.6	8.5	(5.4)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-257		
1336 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.4	9.1	(5.8)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	A	1	1Y-258	内装形二重ね漆付筒、高台(タケノク)	
1337 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		16.4	9.0	(4.5)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	2	1Y-251	内装形二重ね漆付筒、高台(タケノク)	
1338 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.6	7.2	(5.2)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	A	3	2Y-2	外装形二重ね漆付筒、内面剥離も有り	
1339 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.5	7.3	(5.3)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	2Y-5	内装形二重ね漆付筒	
1340 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.5	7.7	(5.4)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	2Y-4	外装形二重ね漆付筒	
1341 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.5	7.8	(5.1)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	2Y-10	内装形二重ね漆付筒	
1342 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		15.0	7.3	(4.8)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	B	1	2Y-24	口装形二重ね漆付筒	
1343 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		14.6	7.2	(4.5)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	2Y-26	口装形二重ね漆付筒	
1344 漆 漆	4e 漆	1号墓 床下漆		14.5	7.3	(5.1)	5.7	5.7	1.0	糸状剥離ナフ 糸状剥離ナフ	四辺子	魚	D	1	2Y-22	内装形二重ね漆付筒	

第 64 表 遺物観察表 (碗) 32

第65表 遺物観察表(腕)33

遺物番号	種類	G.S.	出土位置	法量(cm)		高台表面 標記	標記	標記	標記	標記	標形分類	備考
				口幅	高台幅							
1441 磁 双 2層底面下段	16.0 6.0 5.5	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~23				
1442 磁 双 2層底面下段	(16.0) 7.0 7.4	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	B	1	21~27	内面標記:二重丸印片付箇、体刷:少少がく、口端部膨張			
1443 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.0 7.4	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	B	1	21~28	内面標記:二重丸印片付箇、体刷:少少がく、口端部膨張			
1444 磁 双 2層底面下段	(14.8) 7.0 7.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	B	1	21~29	口端部膨張			
1445 磁 双 2層底面下段	(15.7) 7.0 7.5	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	C	1	21~41	口端部膨張			
1446 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.0 7.5	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	C	1	21~41	口端部膨張			
1447 磁 双 2層底面下段	15.9 7.7 4.8	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	A	0	2				
1448 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.4 7.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	A	1	21~45	内面標記:二重丸印片付箇、体刷:少少がく、口端部膨張			
1449 磁 双 2層底面下段	16.1 7.6 4.9	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	C	1	21~45	内面標記:二重丸印片付箇、体刷:少少がく、口端部膨張			
1450 磁 双 2層底面下段	(15.9) 7.4 7.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	C	1	21~49	口端部膨張			
1451 磁 双 2層底面下段	(16.0) 7.0 7.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	2	21~50	内面標記:二重丸印片付箇			
1452 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.5 7.5	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~53				
1453 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.5 7.5	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	A	1	21~55	体刷:少少がく			
1454 磁 双 2層底面下段	16.0 7.3 5.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	A	1	21~55	体刷:少少がく			
1455 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.0 5.5	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	2	21~53				
1456 磁 双 2層底面下段	16.2 7.4 4.9	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~54	内面標記:二重丸印片付箇、体刷:少少がく、口端部膨張			
1457 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.0 5.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~57	外面部膨張			
1458 磁 双 2層底面下段	15.5 8.5 5.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~59	外面部膨張			
1459 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.7 5.4	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	A	1	21~73	口端部膨張			
1460 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.5 5.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	2	21~74	口端部膨張			
1461 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.5 5.5	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	A	1	21~75	体刷:少少がく			
1462 磁 双 2層底面下段	(16.2) 9.0 5.1	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	A	1	21~77	体刷:少少がく			
1463 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.2 5.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~84	体刷:少少がく			
1464 磁 双 2層底面下段	(16.0) 6.9 5.2	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~84	体刷:少少がく			
1465 磁 双 2層底面下段	(16.1) 7.0 5.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~84	体刷:少少がく			
1466 磁 双 2層底面下段	(16.1) 7.0 5.7	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	B	1	21~87				
1467 磁 双 2層底面下段	(16.4) 7.3 5.1	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~88	内面標記:二重丸印片付箇、体刷:少少がく、口端部膨張			
1468 磁 双 2層底面下段	(15.8) 7.4 5.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~93	体刷:少少がく			
1469 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.6 5.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~94	内面標記:二重丸印片付箇、体刷:少少がく、口端部膨張			
1470 磁 双 2層底面下段	(16.0) 7.5 5.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~96	内面標記:二重丸印片付箇、体刷:少少がく、口端部膨張			
1471 磁 双 2層底面下段	(15.6) 7.2 5.1	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~97				
1472 磁 双 2層底面下段	(16.0) 7.1 5.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~98				
1473 磁 双 2層底面下段	(15.9) 7.3 5.5	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	B	1	21~99				
1474 磁 双 2層底面下段	(15.2) 7.5 3.0	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	2	21~104	体刷:少少がく、口端部膨張			
1475 磁 双 2層底面下段	15.5 8.3 4.9	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	C	2	21~105	体刷:少少がく			
1476 磁 双 2層底面下段	(15.0) 7.1 3.5	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~106	口端部膨張			
1477 磁 双 2層底面下段	(15.8) 7.2 4.9	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~109	内面標記:二重丸印片付箇、体刷:少少がく、口端部膨張			
1478 磁 双 2層底面下段	(15.9) 6.9 4.7	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	B	1	21~110	内面標記:二重丸印片付箇、体刷:少少がく、口端部膨張			
1479 磁 双 2層底面下段	(15.4) 8.1 5.2	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	2	21~112				
1480 磁 双 2層底面下段	(15.5) 8.0 5.1	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~114	口端部膨張			
1481 磁 双 2層底面下段	(15.5) 8.0 5.1	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	2	21~115	赤鉄引磁子			
1482 磁 双 2層底面下段	(15.0) 8.9 4.7	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	2	21~118				
1483 磁 双 2層底面下段	(15.0) 8.9 4.7	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	D	1	21~119	口端部膨張			
1484 磁 双 2層底面下段	(15.1) 7.4 3.5	5.5・5.5	赤鉄引磁子	圓柱子	直	C	1	21~122				

第 66 表 遺物観察表 (碗) 34

遺物番号	器物名	G.t	出土位置	口径		高台面 面	底面 面	底辺 辺	底盤 盤	器物分類	地上表面
				直径(cm)	外径(cm)						
1485	碗	4	2号墓床下地盤	(16.4)	7.5	(4.6)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1487	碗	4	2号墓床下地盤	(15.6)	7.3	(4.5)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1488	碗	4	2号墓床下地盤	(16.4)	7.2	(4.6)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1489	碗	4	2号墓床下地盤	15.7	7.1	5.5	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1490	碗	4	2号墓床下地盤	(15.4)	8.5	(5.2)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1491	碗	4	2号墓床下地盤	(15.6)	7.2	(4.5)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1492	碗	4	2号墓床下地盤	15.8	7.5	(5.2)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1493	碗	4	2号墓床下地盤	(15.6)	8.7	(4.6)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1494	碗	4	2号墓床下地盤	15.2	8.2	4.2	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1495	碗	4	2号墓床下地盤	16.8	8.5	4.8	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1496	碗	4	2号墓床下地盤	(15.0)	8.0	(5.2)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1497	碗	4	2号墓床下地盤	(14.3)	8.5	(5.0)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1498	碗	4	2号墓床下地盤	(17.0)	8.6	(5.0)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1499	碗	4	2号墓床下地盤	(16.4)	7.2	(4.6)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1500	碗	4	2号墓床下地盤	(16.0)	6.9	(4.7)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1501	碗	4	2号墓床下地盤	(16.4)	8.4	(4.6)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1502	碗	4	2号墓床下地盤	(16.8)	8.0	(5.2)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1503	碗	4	2号墓床下地盤	15.6	6.9	5.3	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1504	碗	4	2号墓床下地盤	16.7	7.8	5.5	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1505	碗	4	2号墓床下地盤	17.1	8.0	4.8	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1506	碗	4	2号墓床下地盤	(15.6)	6.9	(4.6)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1507	碗	4	2号墓床下地盤	15.8	8.1	5.1	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1508	碗	4	2号墓床下地盤	17.0	8.7	4.9	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1509	碗	4	2号墓床下地盤	(16.7)	7.0	(5.2)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1510	碗	4	2号墓床下地盤	(16.4)	8.0	5.4	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1511	碗	4	2号墓床下地盤	(16.4)	9.0	(4.6)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1512	碗	4	2号墓床下地盤	(15.2)	8.2	(5.4)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1513	碗	4	2号墓床下地盤	16.9	8.5	4.8	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1514	碗	4	2号墓床下地盤	(15.6)	8.4	(4.6)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1515	碗	4	2号墓床下地盤	(16.6)	7.1	(4.5)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1516	碗	4	2号墓床下地盤	(16.8)	8.6	(4.7)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1517	碗	4	2号墓床下地盤	(16.4)	8.9	(5.2)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1518	碗	4	2号墓床下地盤	(15.2)	7.5	(4.6)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1519	碗	4	2号墓床下地盤	15.1	8.5	4.9	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1520	碗	4	2号墓床下地盤	15.9	7.4	4.8	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1521	碗	4	2号墓床下地盤	(16.6)	9.1	(4.6)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1522	碗	4	2号墓床下地盤	(16.6)	7.5	(4.3)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1523	碗	4	2号墓床下地盤	(15.6)	8.0	(4.4)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1524	碗	4	2号墓床下地盤	(15.6)	8.2	(4.4)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1525	碗	4	2号墓床下地盤	(15.6)	7.7	(4.9)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1526	碗	4	2号墓床下地盤	(16.0)	8.1	(5.1)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1527	碗	4	2号墓床下地盤	(16.6)	7.2	(5.0)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1528	碗	4	2号墓床下地盤	16.3	8.1	5.2	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1529	碗	4	2号墓床下地盤	(15.6)	7.9	(4.7)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無
1530	碗	4	2号墓床下地盤	(16.0)	8.4	(5.2)	6.5	6.5	6.5	圓筒子	無

備考

第 67 表 遺物観察表（碗） 35

遺物番号	種類	出土位置	G番	直径(cm)		高台表面		鏡面外側		鏡面	口縁	口縁断面	鏡面上部
				口径	高さ	幅	高さ	幅	高さ				
1531 潤	4-	2号窯底面鏡	-	7.2	-	5.6	5.6	6.0	6.0	田辺二子	魚	C	1
1532 潤	4-	2号窯底面鏡	(14.4)	7.3	4.5	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	B	1
1533 潤	4-	2号窯底面鏡	(14.2)	7.6	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1534 潤	4-	2号窯底面鏡	(14.2)	9.4	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1535 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	7.4	5.4	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	C	1
1536 潤	4-	2号窯底面鏡	(14.6)	8.1	5.4	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	C	1
1537 潤	4-	2号窯底面鏡	(18.8)	9.5	4.5	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1538 潤	4-	2号窯底面鏡	(16.6)	8.9	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1539 潤	4-	2号窯底面鏡	(16.2)	8.5	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1540 潤	4-	2号窯底面鏡	16.4	7.5	4.7	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	C	1
1541 潤	4-	2号窯底面鏡	(16.0)	8.9	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	C	1
1542 潤	4-	2号窯底面鏡	15.5	7.2	4.7	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	C	1
1543 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.7)	8.4	5.1	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1544 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.9)	8.6	5.3	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	A	1
1545 潤	4-	2号窯底面鏡	(16.4)	8.4	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1546 潤	4-	2号窯底面鏡	16.6	8.4	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1547 潤	4-	2号窯底面鏡	(16.4)	8.4	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1548 潤	4-	2号窯底面鏡	15.5	7.7	4.7	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	C	1
1549 潤	4-	2号窯底面鏡	(14.8)	8.2	4.1	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1550 潤	4-	2号窯底面鏡	15.5	7.6	4.7	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1551 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.8)	7.2	5.4	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1552 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	7.5	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1553 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.3	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1554 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.0)	8.5	4.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1555 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.4	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1556 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.3	4.7	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1557 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	7.4	5.1	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	C	1
1558 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	7.4	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1559 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	7.0	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1560 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.1	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	A	1
1561 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.1	4.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	5
1562 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	7.3	4.8	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1563 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.0	4.0	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1564 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.0	5.4	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	C	1
1565 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	7.6	5.4	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1566 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.4	5.6	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	2
1567 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.4	4.7	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	2
1568 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.5	4.7	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	2
1569 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.0	4.0	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	5
1570 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.0	4.0	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1571 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.0	4.1	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	C	1
1572 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.0	4.0	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1573 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	8.6	5.2	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1574 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	7.6	4.7	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1
1575 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	7.7	5.7	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	2
1576 潤	4-	2号窯底面鏡	(15.6)	7.8	4.7	5.6	5.6	5.4	5.6	田辺二子	魚	D	1

遺物番号	組合	G番	出土位置	口径			底面			高さ面			側面			形状分類	器形	口径	底径
				内径	外径	高さ	内径	外径	高さ	内径	外径	高さ	内径	外径	高さ				
1377	底	4	1号窓 他窓	8.6	9.6	4.1	2.6	-	-	8.6	9.6	4.1	2.6	-	-	8.6	9.6	4.1	2
1378	底	4	1号窓 他窓	9.1	9.9	4.9	2.6	-	-	9.1	9.9	4.9	2.6	-	-	9.1	9.9	4.9	2
1379	底	4	1号窓 他窓	8.1	8.3	2.4	2.7	-	-	8.1	8.3	2.4	2.7	-	-	8.1	8.3	2.4	2
1380	底	4	1号窓 他窓	9.2	9.2	2.7	2.7	-	-	9.2	9.2	2.7	2.7	-	-	9.2	9.2	2.7	2
1381	底	4	1号窓 他窓	9.1	9.5	4.5	2.7	-	-	9.1	9.5	4.5	2.7	-	-	9.1	9.5	4.5	2
1382	底	4	1号窓 他窓	9.0	9.0	4.7	2.7	-	-	9.0	9.0	4.7	2.7	-	-	9.0	9.0	4.7	2
1383	底	4	1号窓 他窓	9.0	9.2	5.2	2.7	-	-	9.0	9.2	5.2	2.7	-	-	9.0	9.2	5.2	2
1384	底	4	1号窓 他窓	9.4	9.5	5.3	2.7	-	-	9.4	9.5	5.3	2.7	-	-	9.4	9.5	5.3	2
1385	底	4	1号窓 他窓	8.5	8.5	4.5	2.0	-	-	8.5	8.5	4.5	2.0	-	-	8.5	8.5	4.5	2
1386	底	4	1号窓 他窓	(8.9)	8.9	4.8	(2.5)	(2.5)	(2.5)	(8.9)	8.9	4.8	(2.5)	(2.5)	(2.5)	(8.9)	8.9	4.8	2
1387	底	4	1号窓 他窓	(8.2)	8.2	4.8	(2.5)	(2.5)	(2.5)	(8.2)	8.2	4.8	(2.5)	(2.5)	(2.5)	(8.2)	8.2	4.8	2
1388	底	4	1号窓 他窓	8.7	9.5	5.5	2.7	-	-	8.7	9.5	5.5	2.7	-	-	8.7	9.5	5.5	2
1389	底	4	1号窓 他窓	9.3	9.3	5.3	2.7	-	-	9.3	9.3	5.3	2.7	-	-	9.3	9.3	5.3	2
1390	底	4	1号窓 他窓	9.2	9.6	4.6	2.6	-	-	9.2	9.6	4.6	2.6	-	-	9.2	9.6	4.6	2
1391	底	4	1号窓 他窓	9.2	9.2	4.5	2.6	-	-	9.2	9.2	4.5	2.6	-	-	9.2	9.2	4.5	2
1392	底	4	1号窓 他窓	9.2	9.2	4.5	2.6	-	-	9.2	9.2	4.5	2.6	-	-	9.2	9.2	4.5	2
1393	底	4	1号窓 他窓	8.8	8.8	4.9	2.5	-	-	8.8	8.8	4.9	2.5	-	-	8.8	8.8	4.9	2
1394	底	4	1号窓 他窓	8.0	8.7	4.7	2.6	-	-	8.0	8.7	4.7	2.6	-	-	8.0	8.7	4.7	2
1395	底	4	1号窓 他窓	8.7	9.5	5.3	2.4	-	-	8.7	9.5	5.3	2.4	-	-	8.7	9.5	5.3	2
1396	底	4	1号窓 他窓	8.8	8.8	4.9	2.5	-	-	8.8	8.8	4.9	2.5	-	-	8.8	8.8	4.9	2
1397	底	4	1号窓 他窓	8.9	8.9	4.5	2.4	-	-	8.9	8.9	4.5	2.4	-	-	8.9	8.9	4.5	2
1398	底	4	1号窓 他窓	8.1	8.1	5.1	2.4	-	-	8.1	8.1	5.1	2.4	-	-	8.1	8.1	5.1	2
1399	底	4	1号窓 他窓	8.7	8.7	4.8	2.3	-	-	8.7	8.7	4.8	2.3	-	-	8.7	8.7	4.8	2
1400	底	4	1号窓 他窓	8.8	8.8	4.9	2.5	-	-	8.8	8.8	4.9	2.5	-	-	8.8	8.8	4.9	2
1401	底	4	1号窓 他窓	8.9	8.9	4.5	2.4	-	-	8.9	8.9	4.5	2.4	-	-	8.9	8.9	4.5	2
1402	底	4	1号窓 他窓	8.9	8.9	4.5	2.4	-	-	8.9	8.9	4.5	2.4	-	-	8.9	8.9	4.5	2
1403	底	4	1号窓 他窓	8.0	8.7	4.7	2.6	-	-	8.0	8.7	4.7	2.6	-	-	8.0	8.7	4.7	2
1404	底	4	1号窓 他窓	8.0	8.0	4.4	2.5	-	-	8.0	8.0	4.4	2.5	-	-	8.0	8.0	4.4	2
1405	底	4	1号窓 他窓	8.5	8.5	4.5	2.3	-	-	8.5	8.5	4.5	2.3	-	-	8.5	8.5	4.5	2
1406	底	4	1号窓 他窓	8.9	8.9	4.1	2.7	-	-	8.9	8.9	4.1	2.7	-	-	8.9	8.9	4.1	2
1407	底	4	1号窓 他窓	8.7	8.7	5.2	2.5	-	-	8.7	8.7	5.2	2.5	-	-	8.7	8.7	5.2	2
1408	底	4	1号窓 他窓	8.7	8.7	4.9	2.4	-	-	8.7	8.7	4.9	2.4	-	-	8.7	8.7	4.9	2
1409	底	4	1号窓 他窓	8.9	8.9	4.7	2.6	-	-	8.9	8.9	4.7	2.6	-	-	8.9	8.9	4.7	2
1410	底	4	1号窓 他窓	8.9	8.9	4.5	2.5	-	-	8.9	8.9	4.5	2.5	-	-	8.9	8.9	4.5	2
1411	底	4	1号窓 他窓	8.7	8.7	4.8	2.6	-	-	8.7	8.7	4.8	2.6	-	-	8.7	8.7	4.8	2
1412	底	4	1号窓 他窓	8.4	8.4	5.2	2.5	-	-	8.4	8.4	5.2	2.5	-	-	8.4	8.4	5.2	2
1413	底	4	1号窓 他窓	9.2	9.2	5.5	2.5	-	-	9.2	9.2	5.5	2.5	-	-	9.2	9.2	5.5	2
1414	底	4	1号窓 他窓	8.8	8.8	4.4	2.3	-	-	8.8	8.8	4.4	2.3	-	-	8.8	8.8	4.4	2
1415	底	4	1号窓 他窓	9.3	9.3	4.9	2.4	-	-	9.3	9.3	4.9	2.4	-	-	9.3	9.3	4.9	2
1416	底	4	1号窓 他窓	9.6	9.6	5.2	2.6	-	-	9.6	9.6	5.2	2.6	-	-	9.6	9.6	5.2	2
1417	底	4	1号窓 他窓	8.5	8.5	5.6	2.4	-	-	8.5	8.5	5.6	2.4	-	-	8.5	8.5	5.6	2
1418	底	4	1号窓 他窓	8.7	8.7	5.0	2.4	-	-	8.7	8.7	5.0	2.4	-	-	8.7	8.7	5.0	2
1419	底	4	1号窓 他窓	8.9	8.9	5.4	2.6	-	-	8.9	8.9	5.4	2.6	-	-	8.9	8.9	5.4	2
1420	底	4	1号窓 他窓	9.1	9.1	5.4	2.6	-	-	9.1	9.1	5.4	2.6	-	-	9.1	9.1	5.4	2

第68表 遺物觀察表(皿) 1

遺物番号	種類	出土位置	主量(cm)	高台遺跡		遺跡外縁		遺跡内縁		部分		備考
				口径	高台内縁	口径	高台外縁	口径	高台内縁	口径	高台外縁	
1822 磁	2段瓦筒焼鉢	161	5.0	2.7	5.0	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	D	2	内面外縁に直角の縫片付箇
1823 磁	2段瓦筒焼鉢	8.7	6.1	2.5	-	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	A	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1824 磁	2段瓦筒焼鉢	8.9	5.3	2.4	5.0	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	E	2	内面外縁に直角の縫片付箇
1825 磁	2段瓦筒焼鉢	8.7	5.3	2.5	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	D	1	直角削断(アーチ)、内面窓部に直角の縫片付箇
1826 磁	2段瓦筒焼鉢	8.7	5.3	2.6	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	A	1	直角削断(アーチ)、内面窓部に直角の縫片付箇
1827 磁	2段瓦筒焼鉢	9.0	5.3	2.3	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	B	1	内面外縁に直角の縫片付箇、底面(アーチ)付
1828 磁	2段瓦筒焼鉢	9.2	5.5	2.3	-	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	C	1	内面外縁に直角の縫片付箇、底面(アーチ)付
1829 磁	2段瓦筒焼鉢	8.9	5.4	2.3	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	A	1	内面外縁に直角の縫片付箇、底面(アーチ)付
1830 磁	2段瓦筒焼鉢	9.0	4.6	2.8	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	A	1	直角削断(アーチ)、内面窓部に直角の縫片付箇
1831 磁	2段瓦筒焼鉢	8.9	5.2	2.5	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	E	2	内面窓部に直角の縫片付箇
1832 磁	2段瓦筒焼鉢	8.5	5.2	2.5	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	E	2	内面窓部に直角の縫片付箇
1833 磁	2段瓦筒焼鉢	(9.0)	5.2	(2.7)	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	B	2	内面窓部に直角の縫片付箇
1834 磁	2段瓦筒焼鉢	8.9	5.1	2.3	-	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	C	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1835 磁	2段瓦筒焼鉢	8.7	4.9	2.5	-	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	A	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1836 磁	2段瓦筒焼鉢	9.0	4.6	2.5	-	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	E	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1837 磁	2段瓦筒焼鉢	9.0	5.0	2.8	5.0	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	D	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1838 磁	2段瓦筒焼鉢	9.1	4.5	2.6	5.0	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	E	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1839 磁	2段瓦筒焼鉢	9.0	5.1	2.7	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	E	2	内面窓部に直角の縫片付箇
1840 磁	2段瓦筒焼鉢	9.1	5.1	2.1	-	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	E	2	内面窓部に直角の縫片付箇
1841 磁	2段焼出1	8.7	4.9	2.7	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	I	3	内面外縁に直角の縫片付箇
1842 磁	2段焼出1	9.2	4.9	2.7	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	A	1	天端(アーチ)、内面(アーチ)付箇、底面全体二面かかわる
1843 磁	2段焼出1	8.3	4.1	2.5	5.0	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	A	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1844 磁	2段焼出1	(8.6)	4.9	(2.5)	-	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	B	1	天端(アーチ)、内面全体に施かれる
1845 磁	2段焼出1	(9.0)	4.1	(2.2)	-	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	I	3	天端(アーチ)、内面全体に施かれる
1846 磁	2段焼出1	(9.0)	4.1	(2.2)	-	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	A	1	天端(アーチ)、内面全体に施かれる
1847 磁	2段焼出1	8.7	5.2	2.6	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	B	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1848 磁	2段焼出1	9.2	4.9	2.7	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	C	1	天端(アーチ)、内面(アーチ)付箇、底面全体二面かかわる
1849 磁	2段焼出1	8.4	4.6	2.7	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	A	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1850 磁	2段焼出1	8.4	4.7	2.7	5.0	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	A	1	天端(アーチ)、内面全体に施かれる
1851 磁	2段焼出1	8.8	5.6	2.6	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	A	1	天端(アーチ)、内面全体に施かれる
1852 磁	2段焼出1	8.3	5.1	2.6	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	B	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1853 磁	2段焼出1	8.3	5.1	2.5	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	A	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1854 磁	2段焼出1	8.4	4.9	2.7	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	C	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1855 磁	2段焼出1	8.2	4.6	2.4	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	D	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1856 磁	2段焼出1	(7.8)	4.7	(2.2)	-	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	D	1	天端(アーチ)、内面全体に施かれる
1857 磁	2段焼出1	8.7	4.0	2.7	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	B	2	内面外縁に直角の縫片付箇
1858 磁	2段焼出1	8.8	5.0	2.7	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	B	2	内面外縁に直角の縫片付箇
1859 磁	2段焼出1	9.5	4.9	2.6	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	E	1	外周部(アーチ)付箇
1860 磁	2段焼出1	8.4	4.8	2.6	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	B	1	内面外縁に直角の縫片付箇
1861 磁	2段焼出1	9.0	5.1	2.1	5.0	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	D	1	外周部(アーチ)付箇
1862 磁	2段焼出1	7.8	4.4	2.5	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	D	1	天端(アーチ)、外周部(アーチ)付箇、内面全体二面かかわる
1863 磁	2段焼出1	8.9	5.4	2.7	5.0	系切引締ナデ	回転ナデ	直	直	B	1	外周部(アーチ)付箇
1864 磁	2段焼出1	9.1	4.7	2.4	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	E	1	内面窓部に直角の縫片付箇
1865 磁	2段焼出1	8.4	4.4	2.4	5.0	系切引締ナデ	横ナデ	直	直	B	1	内面窓部に直角の縫片付箇

第 69 表 遺物観察表(三) 2

遺物番号	遺物名	出土位置	法線 (cm)	口縁	裏面外縁	裏面内縁	施口	施土	高台	唇形分類	
										高台後	高台前
1657	皿	4c. 挿出 I	5.1	4.8 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	A	A
1658	皿	4c. 挿出 I	8.4	4.5 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	B	B
1659	皿	4c. 挿出 I	7.8	4.5 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	E	D
1670	皿	4c. 挿出 I	8.4	4.1 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	C
1671	皿	4c. 挿出 I	8.5	4.1 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1672	皿	4c. 挿出 I	8.6	4.5 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1673	皿	3e. 挿出 III	9.2	4.2 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1674	皿	3e. 挿出 III	8.3	4.9 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	B	B
1675	皿	3e. 挿出 III	8.6	4.9 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1676	皿	3e. 挿出 III	8.0	5.2 (2.5)	—	—	施口引子子	施土ナシ	高	A	A
1677	皿	3e. 挿出 III	8.6	4.7 (2.5)	—	—	施口引子子	施土ナシ	高	E	E
1678	皿	3e. 挿出 III	8.5	5.1 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	A	A
1679	皿	3e. 挿出 III	8.7	6.1 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	A	A
1680	皿	3e. 挿出 III	8.9	4.8 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1681	皿	3e. 挿出 III	8.7	4.9 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	E	E
1682	皿	3e. 挿出 III	8.8	5.4 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	A	A
1683	皿	3e. 挿出 III	9.2	4.9 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	I	I
1684	皿	3e. 挿出 III	7.7	4.9 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	E	E
1685	皿	2c. 挿出 III	8.0	4.7 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	B	B
1686	皿	2c. 挿出 III	8.7	4.9 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	A	A
1687	皿	1e. 挿出 III	8.1	5.1 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	A	A
1688	皿	3e. 挿出 III	8.3	5.0 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	E	E
1689	皿	3e. 挿出 III	8.1	5.0 (2.5)	—	—	施口引子子	施土ナシ	高	I	I
1690	皿	4c. 挿出 II	8.9	4.9 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1691	皿	4c. 挿出 II	8.9	4.9 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	I	I
1692	皿	3e. 挿出 III	8.0	4.7 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1693	皿	4c. 挿出 II	8.2	4.8 (2.5)	—	—	施口引子子	施土ナシ	高	A	A
1694	皿	3e. 挿出 III	(8.1)	(8.4) (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	E	E
1695	皿	4c. 挿出 II	8.8	4.7 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1696	皿	2c. 挿出 III	9.3	5.0 (2.5)	—	—	施口引子子	施土ナシ	高	E	E
1697	皿	3e. 挿出 III	8.7	6.1 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1698	皿	3e. 挿出 III	8.8	4.9 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	A	A
1699	皿	3e. 挿出 III	8.5	5.0 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	B	B
1700	皿	3e. 挿出 III	8.7	4.9 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1701	皿	3e. 挿出 III	(8.2)	(8.5) (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	E	E
1702	皿	3e. 挿出 III	9.3	5.0 (2.5)	—	—	施口引子子	施土ナシ	高	I	I
1703	皿	3e. 3.2.5~4.5	8.8	4.2 (2.5)	—	—	施口引子子	施土ナシ	高	E	E
1704	皿	2c. 挿出 III	8.8	4.7 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	A	A
1705	皿	3e. 挿出 III	8.2	4.8 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1706	皿	3e. 挿出 III	8.9	4.4 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	B	B
1707	皿	3e. 挿出 III	8.9	4.8 (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1708	皿	2c. 挿出 III	(8.6)	(5.2) (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	E	E
1709	皿	2c. 挿出 III	(8.6)	(4.8) (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	D	D
1710	皿	2c. 挿出 III	(8.2)	(4.8) (2.5)	5.2	5.2	施口引子子	施土ナシ	高	B	B
1711	皿	2c. 挿出 III	8.6	5.2 (2.5)	—	—	施口引子子	施土ナシ	高	I	I

第 70 表 遺物観察図 (皿) 3

第 71 表 遺物観察表(三) 4

遺物番号	時期	G6	出土位置	口径(cm)	高さ(cm)	断面形状	断面外観	断面内	底	断面外観	断面内	底	断面外観		
													外輪底	内輪底	
1712	■	2a	灰土	8.4	4.3	2.7	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1713	■	2a	灰土	9.0	5.2	2.8	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1714	■	2a	灰土	8.8	4.9	2.4	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1715	■	2a	灰土	9.5	4.8	2.5	-	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1716	■	2a	灰土	8.6	4.8	2.8	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1717	■	3a	灰土	(8.0)	5.3	(2.9)	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1718	■	3a	灰土	7.8	4.8	2.6	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1719	■	3a	灰土	(8.7)	5.0	(2.7)	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1720	■	3a	灰土	8.1	4.7	2.5	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1721	■	3a	灰土	(8.0)	5.1	(2.4)	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1722	■	2a	灰土	9.6	4.8	2.1	-	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1723	■	2a	灰土	8.6	4.5	2.7	△形+△	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1724	■	4a	灰土	8.0	4.5	2.2	-	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1725	■	4a	灰土	(8.5)	5.1	(2.8)	△形+△	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1726	■	3c	灰土	8.9	5.2	2.7	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1727	■	2c	灰土	9.2	5.0	2.8	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1728	■	2c	灰土	8.3	4.7	2.5	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1729	■	2c	灰土	9.0	5.3	2.1	-	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1730	■	4c	灰土	8.7	4.6	2.5	△形+△	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1731	■	4c	灰土	(10.1)	5.1	(2.9)	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1732	■	2c	灰土	8.6	4.2	2.6	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1733	■	2c	灰土	8.1	3.9	2.2	-	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1734	■	2c	灰土	8.5	4.6	2.4	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1735	■	2c	灰土	8.3	4.7	2.3	-	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1736	■	4c	灰土	8.3	4.6	2.4	△形+△	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1737	■	2c	灰土	8.3	5.2	2.7	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1738	■	2c	灰土	8.4	5.9	2.6	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1739	■	2c	灰土	8.7	4.9	2.7	平行	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1740	■	2c	灰土	8.0	4.7	2.6	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1741	■	1a	灰土	(8.0)	5.6	(2.7)	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1742	■	4c	灰土	(8.5)	5.4	(2.5)	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1743	■	4c	灰土	8.3	4.9	2.4	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1744	■	2c	灰土	8.8	4.4	2.4	-	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1745	■	2c	灰土	8.5	5.6	2.6	-	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1746	■	2c	灰土	8.2	4.5	2.3	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1747	■	1a	灰土	9.1	5.2	2.5	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1748	■	2c	2c~3c	9.0	4.3	2.5	-	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1749	■	3c	灰土	8.8	4.2	2.5	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1750	■	3c	灰土	9.3	4.3	2.8	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1751	■	11	灰土	8.1	4.9	2.3	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1752	■	4c	4a~5c	8.4	4.8	2.5	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1753	■	4c	4a~5c	7.9	4.5	2.5	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1754	■	4c	4a~5c	7.9	3.6	2.3	-	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1755	■	4c	4a~5c	8.3	5.2	2.4	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形
1756	■	4c	4a~5c	8.7	5.3	2.5	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形	△形

第 72 表 遺物觀察表 (三) ○

遺物番号	遺物名	出土位置	法量 (cm)	高台窓				箱形分類				備考
				口径	高台径	側板	蓋板外側	見込み小	絞込	紡土	高台	
1731	皿	2c 344×61ト	8.7	9.2	2.8	6.9	ナフ	未切口	ナフ	無	Ⅲ	E
1732	皿	2c 344×61ト	9.5	9.0	2.7	-	未切口	田端ナフ	無	無	Ⅰ	A
1733	皿	2c 344×61ト	8.4	9.2	2.4	不明	セヒの底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	E
1734	皿	2c 344×61ト	8.5	4.4	2.1	6.9	ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	E
1735	皿	2c 344×61ト	8.8	4.8	2.8	-	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	E
1736	皿	2c 344×61ト	8.8	5.0	2.7	不明	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	E
1737	皿	2c 344×61ト	9.1	4.9	2.7	不明	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	D
1738	皿	2c 344×61ト	10.1	5.2	2.4	-	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	D
1739	皿	2c 243×61ト	8.1	5.4	2.6	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅰ	B
1740	皿	2c 243×61ト	8.0	5.0	2.7	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1741	皿	2c 243×61ト	8.8	5.2	2.6	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1742	皿	11. 安置	8.1	5.7	2.5	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1743	皿	2c 243×61ト	8.0	5.1	2.4	不明	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1744	皿	2c 243×61ト	8.4	3.4	2.2	6.9	ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	B
1745	皿	2c 243×61ト	8.8	4.0	2.5	-	未切口	田端ナフ	無	無	Ⅲ	B
1746	皿	2c 243×61ト	8.5	5.3	2.8	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1747	皿	2c 243×61ト	8.8	5.2	2.5	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1748	皿	2c 243×61ト	8.4	4.8	2.4	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1749	皿	2c 243×61ト	9.3	4.9	2.6	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1750	皿	2c 243×61ト	8.5	4.2	2.6	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1751	皿	2c 243×61ト	9.3	4.1	2.5	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1752	皿	2c 243×61ト	8.8	4.5	2.4	6.9	ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	B
1753	皿	2c 243×61ト	8.8	4.8	2.5	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1754	皿	2c 243×61ト	8.8	4.8	2.4	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1755	皿	2c 243×61ト	8.5	4.2	2.6	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	A
1756	皿	2c 243×61ト	8.8	4.5	2.5	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	D
1757	皿	2c 243×61ト	8.8	4.3	2.4	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	B
1758	皿	2c 243×61ト	8.8	4.8	2.6	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	無	無	Ⅲ	B
1759	皿	2c 243×61ト	8.7	4.9	2.5	-	未切口	田端ナフ	不規	無	Ⅰ	E
1760	皿	2c 243×61ト	8.5	4.6	2.5	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1761	皿	2c 243×61ト	8.2	5.1	2.5	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1762	皿	2c 243×61ト	8.1	4.2	2.3	-	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1763	皿	4c 443×61ト	8.2	4.0	2.5	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1764	皿	2c 安置	9.3	4.9	2.5	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1765	皿	2c 安置	8.8	4.3	2.4	-	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1766	皿	2c 安置	7.9	4.4	2.0	6.9	未切口	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1767	皿	2c 安置	8.3	4.0	2.3	-	未切口	ナフ	不規	無	Ⅲ	D
1768	皿	2c 安置	8.4	4.6	2.6	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1769	皿	2c 安置	8.2	5.1	2.5	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1770	皿	2c 安置	8.0	4.5	2.6	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1771	皿	2c 安置	8.1	5.1	2.7	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1772	皿	2c 安置	8.1	5.1	2.7	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1773	皿	2c 安置	8.7	4.9	2.5	-	未切口	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1774	皿	2c 安置	8.4	4.8	2.4	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1775	皿	2c 安置	8.3	4.9	2.6	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1776	皿	2c 安置	8.5	4.2	2.6	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1777	皿	2c 安置	8.3	4.1	2.5	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	D
1778	皿	2c 安置	8.8	4.5	2.4	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	B
1779	皿	2c 安置	8.8	4.8	2.6	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	B
1780	皿	2c 243×61ト	8.7	4.9	2.5	-	未切口	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1781	皿	2c 243×61ト	8.5	4.6	2.5	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1782	皿	2c 243×61ト	8.2	5.1	2.5	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1783	皿	4c 443×61ト	8.2	4.0	2.5	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1784	皿	2c 安置	9.3	4.9	2.5	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1785	皿	2c 安置	8.8	4.3	2.4	-	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1786	皿	2c 安置	7.9	4.4	2.0	6.9	未切口	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1787	皿	2c 安置	8.3	4.0	2.3	-	未切口	ナフ	不規	無	Ⅲ	D
1788	皿	2c 安置	8.4	4.6	2.6	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1789	皿	2c 安置	8.1	4.2	2.3	-	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1790	皿	2c 安置	8.4	5.0	2.6	不明	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1791	皿	2c 安置	8.0	5.2	2.8	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1792	皿	2c 安置	8.3	5.5	2.7	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	B
1793	皿	2c 安置	8.4	5.1	3.3	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1794	皿	2c 安置	8.8	4.6	2.5	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	D
1795	皿	2c 安置	8.0	3.8	2.5	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1796	皿	2c 安置	8.1	5.1	2.7	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	D
1797	皿	2c 安置	8.1	5.1	2.6	6.9	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1798	皿	2c 安置	8.7	4.8	2.6	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	E
1799	皿	2c 安置	8.3	5.6	2.7	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	B
1800	皿	2c 安置	(8.1)	5.4	(2.6)	-	ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A
1801	皿	2c 安置	8.5	4.9	2.7	6.9	未切口底板ナフ	田端ナフ	不規	無	Ⅲ	A

遺物番号	種類	形状	表面	出土位置		法面(cm)		高台表面		側面		断面		口部断面		断面分類	
				口部	側面	口部	側面	側面外端	側面内端	側面	側面	側面	側面	側面	側面	側面	側面
1802	皿	丸形	素面	8.4	4.6	2.5	不明	浅毛穴ナシ	深毛穴ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	2	内面底部に薄い横片付箇、高台に薄い横片付箇
1803	皿	丸形	素面	8.0	4.9	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	2	内面底部に薄い横片付箇、高台に薄い横片付箇
1804	皿	丸形	素面	8.9	4.8	2.7	3.9	センイ縫隙ナシ	センイ縫隙ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1805	皿	丸形	素面	(8.6)	(4.8)	(5.9)	-	ホウカ縫隙ナシナデ	ホウカ縫隙ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1806	皿	丸形	素面	8.6	4.6	2.4	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1807	皿	丸形	素面	8.0	4.8	2.6	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	B	1	内面底部に薄い横片付箇、底に小石を含む
1808	皿	丸形	素面	9.0	5.2	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	B	1	内面底部に薄い横片付箇、底に小石を含む
1809	皿	丸形	素面	(9.2)	(4.7)	(2.4)	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	D	2	内面底部に薄い横片付箇、底のもの、内面底部に薄い横片付箇にかかる
1810	皿	丸形	素面	7.6	3.8	2.1	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	不明	魚	魚	魚	魚	C	1	内面底部に薄い横片付箇
1811	皿	丸形	素面	8.8	4.8	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	D	2	内面底部に薄い横片付箇、口縁に少しあら
1812	皿	丸形	素面	9.7	4.6	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	B	2	内面底部に薄い横片付箇
1813	皿	丸形	素面	8.7	4.5	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	2	内面底部に薄い横片付箇と中央にくびれ
1814	皿	丸形	素面	8.4	4.8	2.4	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	2	内面底部に薄い横片付箇と中央にくびれ
1815	皿	丸形	素面	9.3	4.8	2.4	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1816	皿	丸形	素面	8.9	4.6	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	2	内面底部に薄い横片付箇
1817	皿	丸形	素面	9.3	4.7	2.1	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	2	内面底部に薄い横片付箇
1818	皿	丸形	素面	8.5	5.1	2.3	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	B	1	内面底部に薄い横片付箇
1819	皿	丸形	素面	8.3	4.3	2.3	不明	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	B	1	内面底部に薄い横片付箇
1820	皿	丸形	素面	8.3	(4.7)	2.1	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1821	皿	丸形	素面	9.0	5.3	2.3	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	D	1	内面底部に薄い横片付箇
1822	皿	丸形	素面	8.3	4.6	2.4	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1823	皿	丸形	素面	8.5	4.7	2.6	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	D	1	内面底部に薄い横片付箇
1824	皿	丸形	素面	8.9	5.1	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1825	皿	丸形	素面	9.3	5.1	2.3	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	C	1	口縁斜行
1826	皿	丸形	素面	8.0	4.8	2.4	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1827	皿	丸形	素面	8.3	4.7	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	1	内面底部に薄い横片付箇
1828	皿	丸形	素面	8.9	4.9	2.8	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	B	1	内面底部に薄い横片付箇
1829	皿	丸形	素面	9.8	5.2	2.7	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1830	皿	丸形	素面	8.9	4.8	2.8	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	2	内面底部に薄い横片付箇
1831	皿	丸形	素面	(8.3)	(5.1)	(2.7)	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	C	2	内面底部に薄い横片付箇
1832	皿	丸形	素面	(8.2)	(4.8)	(2.4)	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1833	皿	丸形	素面	9.1	5.0	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1834	皿	丸形	素面	9.3	4.9	2.8	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	2	内面底部に薄い横片付箇
1835	皿	丸形	素面	8.7	5.4	2.6	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	2	内面底部に薄い横片付箇
1836	皿	丸形	素面	9.1	4.7	2.6	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1837	皿	丸形	素面	9.2	5.0	2.6	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	不明	魚	魚	魚	魚	E	2	内面底部に薄い横片付箇
1838	皿	丸形	素面	8.9	4.8	2.7	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1839	皿	丸形	素面	8.6	4.6	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	C	2	内面底部に薄い横片付箇
1840	皿	丸形	素面	9.2	4.6	2.5	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	D	1	内面底部に薄い横片付箇
1841	皿	丸形	素面	9.1	4.8	2.4	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	2	内面底部に薄い横片付箇
1842	皿	丸形	素面	9.1	4.8	2.6	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	E	2	内面底部に薄い横片付箇
1843	皿	丸形	素面	9.1	5.7	2.5	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	内面底部に薄い横片付箇
1844	皿	丸形	素面	9.1	5.6	2.5	-	系留孔ナシナデ	系留孔ナシナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	A	1	体形ひび割れ、变形
1845	皿	丸形	素面	8.9	5.4	2.8	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	D	1	内面底部に薄い横片付箇
1846	皿	丸形	素面	8.7	4.7	2.3	5.9	ナデ	ナデ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	圓柱ナシ	D	1	内面底部に薄い横片付箇

第73表 遺物観察表(三) 6

遺物番号	遺物名	出土位置	法量(cm)	高台遺跡		表面外觀	埋込み	出土	地點	口述状況	部分分類			備考
				口径	高台径						形状	外観	形状	
1847 磁 灰 4c	S502	-	8.5	4.4	2.8	-	ナデ	球子	A	1	土に小さな丸い			
1848 磁 灰 4c	S502	-	8.7	4.5	2.3	-	系口切端ナデ	球子	E	1	内面剥離二重丸い付箋、高台(ハシマツ)			
1849 磁 灰 4c	S502	(3.0) (2.6)	8.5	4.2	2.7	ナデ	セイイ直角ナデ	球子	D	4	内面剥離二重丸い付箋、高台(ハシマツ)			
1850 磁 灰 4c	S502	ナデ	8.7	4.2	2.7	ナデ	球子	球子	D	4	高台に於ける丸い付箋、口述(ハシマツ)			
1851 磁 灰 4c	S504	ナデ	8.6	4.3	2.3	-	球子	球子	I	1	土に小さな丸い			
1852 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	9.2	4.0	2.4	ナデ	系口切端ナデ	球子	球子	E	2	内面剥離二重丸い付箋、高台(ハシマツ)			
1853 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	9.5	5.5	2.7	ナデ	系口切端ナデ	球子	球子	D	1	内面剥離二重丸い付箋			
1854 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	9.2	5.1	2.6	ナデ・粉	ナデ	球子	球子	D	1	内面剥離二重丸い付箋			
1855 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	9.6	4.4	2.6	-	系口切端ナデ	球子	球子	I	1	内面剥離二重丸い付箋、体形(ハシマツ)			
1856 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	9.1	4.4	2.6	-	系口切端ナデ	球子	球子	D	2	内面剥離二重丸い付箋、体形(ハシマツ)			
1857 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	8.6	4.6	2.1	-	系口切端ナデ	球子	球子	E	1	内面剥離二重丸い付箋			
1858 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	8.9	4.5	2.6	-	系口切端ナデ	球子	球子	E	2	内面剥離二重丸い付箋			
1859 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	8.9	4.1	2.3	-	ナデ	球子	球子	E	1	体形(ハシマツ)			
1860 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	9.5	4.9	2.5	ナデ	ナデ	球子	球子	D	1	内面剥離二重丸い付箋			
1861 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	9.2	4.7	2.6	-	ナデ	球子	球子	E	1	内面剥離二重丸い付箋			
1862 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	8.7	4.1	2.3	-	ナデ	球子	球子	I	1	内面剥離二重丸い付箋			
1863 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	8.7	4.7	2.3	-	ナデ	球子	球子	D	1	内面剥離二重丸い付箋			
1864 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	9.3	4.9	2.7	-	ナデ	球子	球子	E	1	内面剥離二重丸い付箋			
1865 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	8.8	4.7	2.3	-	ナデ	球子	球子	I	1	外体形(二重丸)			
1866 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	8.7	4.5	2.4	-	ナデ	球子	球子	E	2	外体形(二重丸)			
1867 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	9.1	5.3	2.5	ナデ	ナデ	球子	球子	D	1	内面剥離二重丸い付箋に重ね焼付箋			
1868 磁 灰 4c	1号窯主火口付小口部破損(S504)	9.1	5.0	2.6	ナデ	ナデ	球子	球子	C	2	内面剥離二重丸い付箋に重ね焼付箋			
1869 磁 灰 2c	2号窯主火口付小口部破損(S505)	8.9	5.0	2.2	-	ナデ	球子	球子	I	1	口述剥離丸い			
1870 磁 灰 2c	2号窯主火口付小口部破損(S505)	8.5	4.1	2.3	-	ナデ	球子	球子	E	1	内面剥離丸い			
1871 磁 灰 2c	S501	8.8	4.6	2.3	-	ナデ	球子	球子	E	1	内面剥離丸い			
1872 磁 灰 2c	S501	8.9	4.9	2.6	-	ナデ	球子	球子	I	1	内面剥離丸い			
1873 磁 灰 2c	S501	8.9	5.2	2.7	ナデ	ナデ	球子	球子	B	1	内面剥離丸い			
1874 磁 灰 2c	S501	8.9	5.5	2.5	ナデ	ナデ	球子	球子	A	1	内面剥離丸い			
1875 磁 灰 2c	S502	8.9	5.4	2.6	ナデ	ナデ	球子	球子	A	1	内面剥離丸い			
1876 磁 灰 2c	S502	8.2	4.6	2.7	-	ナデ	球子	球子	A	2	内面剥離丸い			
1877 磁 灰 2c	S502	8.2	5.2	2.3	ナデ	ナデ	球子	球子	D	1	内面剥離丸い			
1878 磁 灰 2c	S502	8.5	5.0	2.6	ナデ	ナデ	球子	球子	A	1	内面剥離丸い			
1879 磁 灰 2c	S502	9.4	5.0	2.5	ナデ	ナデ	球子	球子	B	1	内面剥離丸い			
1880 磁 灰 2c	S502	8.7	5.6	2.6	ナデ	ナデ	球子	球子	A	1	内面剥離丸い			
1881 磁 灰 4c	S502	9.0	4.7	2.7	ナデ	ナデ	球子	球子	E	1	内面剥離丸い			
1882 磁 灰 4c	S502	8.2	4.6	2.7	-	ナデ	球子	球子	E	1	内面剥離丸い			
1883 磁 灰 4c	S502	9.4	4.7	2.7	-	ナデ	球子	球子	I	2	内面剥離丸い			
1884 磁 灰 4c	S502	9.3	5.2	2.7	ナデ	ナデ	球子	球子	A	1	内面剥離丸い			
1885 磁 灰 4c	不明	8.4	4.3	2.2	-	ナデ	球子	球子	D	1	外体形(二重丸)			
1886 磁 灰 4c	不明	8.8	5.2	2.6	ナデ	ナデ	球子	球子	B	1	内面剥離丸い			
1887 磁 灰 4c	不明	8.9	4.7	3.1	ナデ	ナデ	球子	球子	A	1	天井もの。内面にマツリ付箋、内面全体に塗抹から			
1888 磁 灰 4c	不明	8.4	5.2	2.2	-	ナデ	球子	球子	E	1	天井もの。内面にマツリ付箋、内面全体に塗抹から			
1889 磁 灰 4c	不明	(3.7)	(3.6)	(3.5)	ナデ	ナデ	球子	球子	S	2	体形(ハシマツ)			
1890 磁 灰 4c	不明	8.4	4.7	2.5	ナデ	ナデ	球子	球子	M	2	体形(ハシマツ)			

第74表 遺物觀察表(Ⅲ) 7

遺物番号	種類	G.S.	出土位置	生長 (cm)		高さ (cm)		横幅 (cm)		縦幅 (cm)		測定仕様		器形分類
				口径	高台部	底盤	側面	底盤	側面	底盤	側面	底盤	側面	
1893	豆	26	表層	8.4	4.3	2.7	5.5	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1893	豆	26	表層	8.9	4.6	2.6	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1894	豆	26	表層	8.8	4.6	2.0	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1895	豆	46	表層	9.1	5.4	2.5	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1896	豆	46	表層	9.8	4.0	2.8	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1897	豆	26	表層	8.7	5.3	2.6	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1898	豆	26	表層	8.4	4.1	2.6	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1899	豆	26	表層	8.3	4.9	2.2	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1900	豆	11	検出1	(9.0)	5.8	(2.0)	(5.6)	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1901	豆	26	検出1	(9.1)	5.1	(2.5)	(5.6)	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1902	豆	26	検出1	8.4	4.5	2.3	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1903	豆	26	検出1	9.1	5.3	2.8	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1904	豆	27	検出1	8.7	4.6	2.7	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1905	豆	子房	子房	8.6	4.8	2.7	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1906	豆	不明	子房	8.9	4.9	2.6	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1907	豆	26	表層	8.5	4.8	2.4	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1908	豆	46	表層	8.9	5.0	2.4	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1899	豆	46	表層	8.0	4.6	2.6	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1910	豆	46	表層	9.4	5.1	2.6	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1911	豆	46	表層	(8.0)	4.8	(2.5)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1912	豆	46	表層	(9.0)	4.6	(2.2)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1913	豆	46	表層	(8.6)	4.4	(2.0)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1914	豆	46	表層	(8.9)	4.5	(2.1)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1915	豆	46	表層	(8.9)	4.7	(2.7)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1916	豆	46	表層	9.1	4.6	2.5	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1917	豆	46	表層	(8.6)	4.7	(2.0)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1918	豆	46	表層	(8.6)	4.9	(2.2)	(5.6)	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1919	豆	46	表層	8.9	4.9	2.6	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1920	豆	46	表層	(9.0)	5.0	(2.4)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1921	豆	46	表層	9.0	4.8	2.2	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1922	豆	46	表層	(9.7)	4.7	2.4	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1923	豆	46	表層	9.1	5.2	2.6	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1924	豆	46	表層	9.7	5.2	2.6	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1925	豆	46	表層	(8.0)	4.9	(2.4)	(5.6)	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1926	豆	46	表層	(9.0)	4.9	(2.7)	(5.6)	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1927	豆	46	表層	(9.1)	5.0	(2.7)	(5.6)	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1928	豆	46	表層	(9.7)	4.7	(2.4)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1929	豆	46	表層	(8.6)	4.7	(2.4)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1930	豆	46	表層	9.8	4.7	2.3	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1931	豆	46	表層	8.9	5.1	2.6	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1932	豆	46	表層	9.6	4.6	2.6	5.6	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	1
1933	豆	46	表層	(8.1)	5.0	(2.0)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1934	豆	46	表層	9.1	4.7	2.6	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2
1935	豆	46	表層	(8.3)	4.7	(2.5)	-	ナシ	ナシ	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	ホリナ子	2

第75表 遺物観察表(三) 8

遺物番号	目録	出土位置	直面(cm)			裏面(cm)			断面分類			備考			
			口幅	高さ	幅員	口幅	高さ	幅員	高さ	底幅	底台	口幅	底幅	底台	
1931	皿 4	1号墓 烟草室	8.7	4.3	2.4	-	余引口	-	不規	1	D	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、底面少々少く、高さ(2.4cm)		
1932	皿 4	1号墓 烟草室	9.0	5.3	3.0	5.2	6.2	4.5	2.4	6.2	3.0	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、底面少々少く、高さ(2.4cm)	
1933	皿 4	1号墓 烟草室	8.1	4.5	2.4	6.2	-	余引口	不規	1	E	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、底面少々少く、高さ(2.4cm)		
1940	皿 4	1号墓 烟草室	8.7	4.5	2.5	-	余引口	-	不規	1	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、底面少々少く、高さ(2.4cm)		
1941	皿 4	1号墓 烟草室	8.8	4.9	2.8	-	余引口	-	不規	1	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、底面少々少く、高さ(2.4cm)		
1942	皿 4	1号墓 烟草室	8.9	4.4	2.5	-	余引口	-	不規	1	C	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、底面少々少く、高さ(2.4cm)		
1943	皿 4	1号墓 烟草室	8.1	4.9	2.7	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	C	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、底面少々少く、高さ(2.4cm)	
1944	皿 4	1号墓 烟草室	9.0	5.2	2.3	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	D	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、底面少々少く、高さ(2.4cm)	
1945	皿 4	1号墓 烟草室	8.4	4.0	2.2	-	余引口	-	不規	1	E	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、底面少々少く、高さ(2.4cm)		
1946	皿 4	1号墓 烟草室	8.6	4.2	2.2	-	余引口	-	不規	1	E	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、底面少々少く、高さ(2.4cm)		
1947	皿 4	1号墓 烟草室	8.6	4.9	2.2	-	余引口	-	不規	1	E	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1948	皿 4	1号墓 烟草室	8.0	4.7	2.6	-	余引口	-	不規	1	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1949	皿 4	1号墓 烟草室	8.4	4.8	2.4	-	余引口	-	不規	1	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1950	皿 4	1号墓 烟草室	8.0	4.5	2.0	-	余引口	-	不規	1	E	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1951	皿 4	1号墓 烟草室	8.4	4.7	2.6	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	C	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1952	皿 4	1号墓 烟草室	8.8	4.8	2.2	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	C	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1953	皿 4	1号墓 烟草室	9.0	5.1	2.6	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1954	皿 4	1号墓 烟草室	8.9	4.9	2.5	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1955	皿 4	1号墓 烟草室	8.6	4.9	2.6	-	余引口	-	不規	1	D	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1956	皿 4	1号墓 烟草室	8.6	4.3	2.8	-	余引口	-	不規	1	E	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1957	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	4.4	2.7	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	C	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1958	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	4.8	2.2	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1959	皿 4	1号墓 烟草室	8.8	4.5	2.4	-	余引口	-	不規	1	D	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1960	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	4.8	2.7	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	A	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1961	皿 4	1号墓 烟草室	8.1	4.8	2.4	-	余引口	-	不規	1	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1962	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	4.8	2.4	-	余引口	-	不規	1	A	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1963	皿 4	1号墓 烟草室	8.4	5.2	2.6	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	D	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1964	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	5.1	2.6	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	E	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1965	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	4.9	2.6	-	余引口	-	不規	1	C	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1966	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	5.0	2.5	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1967	皿 4	1号墓 烟草室	9.0	5.0	2.6	-	余引口	-	不規	1	D	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1968	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	4.4	2.2	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	E	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1969	皿 4	1号墓 烟草室	9.0	5.0	2.4	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	E	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1970	皿 4	1号墓 烟草室	9.0	5.0	2.4	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	D	2	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1971	皿 4	1号墓 烟草室	8.8	5.1	2.6	-	余引口	-	不規	1	C	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇		
1972	皿 4	1号墓 烟草室	9.4	4.9	2.1	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	D	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1973	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	4.9	2.7	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	A	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央に凹み、外面部形一端付箇	
1974	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	5.1	3.0	-	余引口	-	不規	1	C	1	内面底部一帯に裏打ち片付箇、中央も		
1975	皿 4	1号墓 烟草室	8.9	5.4	2.6	6.2	6.2	4.5	2.7	6.2	3.0	D	1	天端もの	
1976	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	4.9	2.4	-	余引口	-	不規	1	D	1	底盤中央部分欠損		
1977	皿 4	1号墓 烟草室	8.6	5.0	2.4	-	余引口	-	不規	1	D	2	底盤中央部分欠損		
1978	皿 4	1号墓 烟草室	8.0	4.4	2.4	-	余引口	-	不規	1	D	1	底盤中央部分欠損		
1979	皿 4	1号墓 烟草室	8.0	4.8	2.5	-	余引口	-	不規	1	D	1	底盤中央部分欠損		
1980	皿 4	1号墓 烟草室	8.2	5.4	2.6	-	余引口	-	不規	1	D	2	底盤中央部分欠損		
1981	皿 4	1号墓 烟草室	9.2	4.8	2.1	-	余引口	-	不規	1	D	2	底盤中央部分欠損		

第 76 表 遺物観察表 (皿) 9

第 77 表 遺物観察表（皿）10

遺物番号	種類	寸法	出土位置		法面(cm)		高台表面		表面外観		形状		断面		断面分類	
			口縁	底	口縁	底	縁	底	縁	底	縁	底	縁	底	縁	底
1882	皿	4e	16段階底鉢	(3.2)	4.6	(0.1)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	台	斜部	斜部	口縫無片付	
1893	皿	4e	16段階底鉢	9.0	4.7	2.5	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	E	2	内面外縁に凹部、内面底部に凹部片付、内面底部に凹部片付、内面底部に凹部片付	
1894	皿	4e	16段階底鉢	9.0	4.4	2.3	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	E	2	内面外縁に凹部、内面底部に凹部片付	
1895	皿	4e	16段階底鉢	(3.8)	4.8	(0.4)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	E	2	内面外縁に凹部、内面底部に凹部片付	
1896	皿	4e	16段階底鉢	(3.0)	5.2	(0.2)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	C	1	内面外縁に凹部片付	
1897	皿	4e	16段階底鉢	9.0	4.5	2.5	-	系切引	コロゾ	魚	魚	II	D	1	内面外縁に凹部片付	
1898	皿	4e	16段階底鉢	(3.2)	5.1	(0.4)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	E	1	内面外縁に凹部片付、内面底部に凹部片付、内面底部に凹部片付	
1899	皿	4e	16段階底鉢	9.2	4.8	2.5	5.5	系切引	圓柱子	魚	魚	II	D	2	口縫に2孔の底片付、内面底部中央に2孔の底片付	
1900	皿	4e	16段階底鉢	9.0	4.2	2.5	-	系切引	不明	魚	魚	II	D	2	内面外縁に凹部片付、内面底部中央に2孔の底片付	
1901	皿	4e	16段階底鉢	9.1	4.8	2.8	5.2	系切引	圓柱子	魚	魚	III	D	1	内面外縁に凹部片付	
1902	皿	4e	16段階底鉢	(3.6)	5.1	(0.8)	5.2	ナ	圓柱子	魚	魚	II	D	1	内面外縁に凹部片付	
1903	皿	4e	16段階底鉢	(3.4)	4.2	(0.6)	-	系切引	不規	魚	魚	III	E	1	内面外縁に凹部片付	
1904	皿	4e	16段階底鉢	8.9	4.8	2.5	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	E	1	内面外縁に凹部片付	
1905	皿	4e	16段階底鉢	(3.6)	4.6	(0.4)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	E	1	内面外縁に凹部片付	
1906	皿	4e	16段階底鉢	(3.6)	4.9	2.5	5.2	系切引	圓柱子	魚	魚	III	E	1	内面外縁に凹部片付	
1907	皿	4e	16段階底鉢	9.2	4.9	2.8	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	D	1	内面外縁に凹部片付	
1908	皿	4e	16段階底鉢	(3.2)	5.0	(0.5)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	D	1	内面外縁に凹部片付	
1909	皿	4e	16段階底鉢	9.2	4.6	2.8	-	系切引	不規	魚	魚	III	D	1	内面外縁に凹部片付	
2000	皿	4e	16段階底鉢	8.8	4.7	2.4	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	D	1	内面外縁に凹部片付	
2001	皿	4e	16段階底鉢	9.0	4.5	2.3	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	E	1	内面外縁に凹部片付	
2002	皿	4e	16段階底鉢	(3.2)	4.7	(0.2)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	D	2	内面外縁に凹部片付	
2003	皿	4e	16段階底鉢	(3.1)	4.6	(0.2)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	D	1	内面外縁に凹部片付	
2004	皿	4e	16段階底鉢	(3.6)	4.6	(0.6)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	E	1	内面外縁に凹部片付	
2005	皿	4e	16段階底鉢	(3.2)	4.8	(0.6)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	C	1	内面外縁に凹部片付	
2006	皿	4e	16段階底鉢	(3.0)	4.9	(0.4)	-	系切引	不規	魚	魚	II	C	1	内面外縁に凹部片付	
2007	皿	4e	16段階底鉢	8.7	4.1	2.4	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	E	2	内面外縁に凹部片付	
2008	皿	4e	16段階底鉢	(3.4)	5.3	(0.5)	5.2	系切引	不規	魚	魚	II	E	1	天端部に2孔の底片付、口縫に2孔の底片付	
2009	皿	2e	2段階底鉢	(3.0)	4.1	(0.2)	-	系切引	不規	魚	魚	I	D	1	系引に2孔の底片付	
2010	皿	2e	2段階底鉢	(3.2)	4.9	(0.5)	-	系切引	コロゾ	魚	魚	I	E	1	底部に2孔の底片付	
2011	皿	2e	2段階底鉢	(3.0)	4.7	(0.5)	-	系切引	不規	魚	魚	I	E	2	外縁外縁に凹部片付	
2012	皿	2e	2段階底鉢	(3.2)	4.6	(0.4)	-	系切引	不規	魚	魚	II	E	1	内面外縁に凹部片付	
2013	皿	2e	2段階底鉢	(3.1)	4.2	(0.4)	-	系切引	不規	魚	魚	II	D	1	内面外縁に凹部片付	
2014	皿	2e	2段階底鉢	(3.0)	4.8	(0.2)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	E	2	内面外縁に凹部片付	
2015	皿	2e	2段階底鉢	(3.3)	4.9	(2.4)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	E	1	底部に2孔の底片付	
2016	皿	2e	2段階底鉢	(3.0)	4.7	(2.4)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	A	2	内面外縁に凹部片付	
2017	皿	2e	2段階底鉢	9.1	4.7	2.5	-	系切引	不規	魚	魚	I	D	1	外縁外縁に凹部片付	
2018	皿	2e	2段階底鉢	(3.0)	5.1	(2.7)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	A	1	内面外縁に凹部片付	
2019	皿	2e	2段階底鉢	8.8	4.3	2.2	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	E	2	内面外縁に凹部片付	
2020	皿	2e	2段階底鉢	(3.4)	5.2	(2.2)	-	系切引	不規	魚	魚	II	D	1	内面外縁に凹部片付	
2021	皿	2e	2段階底鉢	(3.6)	5.3	(2.4)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	II	A	2	内面外縁に凹部片付	
2022	皿	2e	2段階底鉢	(3.2)	5.6	(2.4)	5.0	系切引	圓柱子	魚	魚	II	D	1	内面外縁に凹部片付	
2023	皿	2e	2段階底鉢	(3.6)	5.4	(2.6)	-	系切引	不規	魚	魚	II	D	1	内面外縁に凹部片付	
2024	皿	2e	2段階底鉢	8.8	4.8	2.7	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	D	1	外縁外縁に凹部片付	
2025	皿	2e	2段階底鉢	9.2	4.8	2.7	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	D	2	内面外縁に凹部片付	
2026	皿	2e	2段階底鉢	(3.4)	5.2	(2.6)	-	系切引	圓柱子	魚	魚	I	D	2	内面外縁に凹部片付	

遺物番号	器種	出土位置	口徑	直面		裏面	材質	形状分類	備考		
				直面	側面				直面小	側面	底盤
2021	皿	2号室 無蓋	8.0	4.9	-	金切口鋸子	銀	III	D	2	内面底盤に墨跡焼付箇所
2023	皿	3c 2号室 無蓋	8.4	5.2	(2.4)	金切口鋸子	銀	III	A	2	天端も〇、方カツアリ付、裏面底盤全て焼付
2019	皿	2号室 無蓋	8.6	6.0	(2.4)	金切口鋸子	銀	I	A	1	内面底盤二重化焼付
2020	皿	2号室 無蓋	(9.0)	4.8	(2.4)	金切口鋸子	銀	I	D	2	天端も〇、方カツアリ付、裏面底盤全て焼付
2031	皿	2号室 無蓋	(8.6)	4.8	(2.6)	金切口鋸子	銀	I	E	1	内面底盤二重化焼付
2032	皿	2号室 無蓋	(9.0)	5.0	(2.5)	金切口鋸子	銀	III	E	1	内面底盤二重化焼付
2013	皿	3c 2号室 無蓋	(8.4)	5.5	(2.4)	金切口鋸子	銀	III	A	1	内面底盤二重化焼付
2034	皿	2号室 無蓋	(8.2)	5.3	(2.2)	金切口鋸子	銀	I	A	2	内面底盤二重化焼付
2025	皿	2号室 無蓋	8.6	5.0	2.4	金切口鋸子	銀	I	A	2	内面底盤二重化焼付
2026	皿	2号室 無蓋	8.9	4.9	2.4	金切口鋸子	銀	I	E	2	内面底盤二重化焼付
2037	皿	2号室 無蓋	9.2	4.7	2.8	金切口鋸子	銀	III	E	1	天端も〇、内面底盤二重化焼付
2028	皿	2号室 無蓋	8.9	5.3	2.8	金切口鋸子	銀	I	A	1	内面底盤二重化焼付
2029	皿	2号室 無蓋	8.7	5.0	2.5	金切口鋸子	銀	III	A	1	内面底盤二重化焼付
2040	皿	2号室 無蓋	(8.6)	5.1	(2.4)	金切口鋸子	銀	I	A	2	内面底盤二重化焼付
2041	皿	3c 2号室 無蓋	9.2	5.3	2.9	金切口鋸子	銀	III	D	1	内面底盤二重化焼付
2042	皿	2号室 無蓋	(8.6)	5.0	(0.1)	金切口鋸子	銀	III	D	1	内面底盤二重化焼付
2043	皿	2号室 無蓋	(8.2)	5.3	(2.6)	金切口鋸子	銀	I	E	1	内面底盤二重化焼付
2044	皿	2号室 無蓋	(9.2)	4.7	(2.5)	金切口鋸子	銀	I	E	2	天端も〇、方カツアリ付
2045	皿	2号室 無蓋	(8.6)	4.7	(2.4)	金切口鋸子	銀	I	E	2	天端も〇、方カツアリ付
2046	皿	2号室 無蓋	(8.7)	4.4	(2.2)	金切口鋸子	銀	I	E	2	天端も〇、方カツアリ付
2047	皿	2号室 無蓋	(9.1)	4.9	(2.6)	金切口鋸子	銀	I	E	2	天端も〇、方カツアリ付
2048	皿	2号室 無蓋	(8.4)	5.3	(2.3)	金切口鋸子	銀	I	E	2	天端も〇、方カツアリ付
2049	皿	2号室 無蓋	(9.0)	4.9	(2.4)	金切口鋸子	銀	I	D	1	外腹底盤に墨跡焼付箇所、天端も〇、方カツアリ付
2050	皿	2号室 無蓋	(9.2)	4.7	(2.6)	金切口鋸子	銀	III	E	1	内面底盤に墨跡焼付箇所
2051	皿	2号室 無蓋	(8.6)	5.0	(3.0)	金切口鋸子	銀	III	D	1	内面底盤二重化焼付
2052	皿	2号室 無蓋	(9.0)	4.0	(2.4)	金切口鋸子	銀	I	D	1	内面底盤二重化焼付
2053	皿	2号室 無蓋	8.8	4.5	2.4	金切口鋸ビヘ	銀	I	D	1	内面底盤二重化焼付
2054	皿	2号室 無蓋	(9.2)	5.0	(2.7)	金切口鋸子	銀	III	D	1	内面底盤二重化焼付
2055	皿	2号室 無蓋	(8.6)	4.5	(2.6)	金切口鋸子	銀	I	C	2	内面底盤二重化焼付
2056	皿	2号室 無蓋	(9.0)	4.9	(2.3)	金切口鋸子	銀	I	D	2	内面底盤二重化焼付
2057	皿	2号室 無蓋	(9.1)	4.8	(2.2)	金切口鋸子	銀	I	E	1	内面底盤二重化焼付
2058	皿	2号室 無蓋	8.6	5.0	2.4	金切口鋸子	銀	I	D	1	内面底盤二重化焼付
2059	皿	2号室 無蓋	(9.2)	4.9	(2.2)	金切口鋸子	銀	I	D	1	内面底盤二重化焼付
2060	皿	2号室 無蓋	(8.4)	4.5	(2.7)	金切口鋸子	銀	III	D	1	内面底盤二重化焼付
2061	皿	2号室 無蓋	(8.2)	4.8	(2.6)	金切口鋸子	銀	I	E	1	内面底盤二重化焼付
2062	皿	2号室 無蓋	(8.6)	5.0	(2.4)	金切口鋸子	銀	III	C	1	天端も〇、方カツアリ付
2063	皿	4c 2号室 無蓋	(8.0)	4.4	(2.2)	金切口鋸子	銀	III	D	1	内面底盤二重化焼付
2064	皿	4c 2号室 無蓋	(8.8)	4.7	(3.0)	金切口鋸ビヘ	銀	I	A	1	内面底盤二重化焼付
2065	皿	2号室 無蓋	(9.2)	5.3	(2.4)	金切口鋸子	銀	III	A	1	内面底盤二重化焼付
2066	皿	2号室 無蓋	(8.6)	5.4	(2.7)	金切口鋸子	銀	I	D	1	内面底盤二重化焼付
2067	皿	2号室 無蓋	8.5	3.9	2.4	金切口鋸子	銀	III	D	1	内面底盤二重化焼付
2068	皿	2号室 無蓋	(8.6)	5.2	(2.3)	金切口鋸子	銀	I	A	1	天端も〇、方カツアリ付
2069	皿	2号室 無蓋	(9.0)	5.3	(2.7)	金切口鋸子	銀	I	D	1	内面底盤二重化焼付
2070	皿	2号室 無蓋	(8.6)	4.9	(2.7)	金切口鋸子	銀	I	C	1	内面底盤二重化焼付
2071	皿	2号室 無蓋	-	4.9	-	金切口鋸子	銀	I	A	1	内面底盤二重化焼付

第 78 表 遺物觀察表 (皿) 11

試験地番号	地名	出土位置	断面	生長(cent)		最高地帯	地表	地底	高台	地盤	口端	内面
				口端	基部							
20727	西	地出1	西	0.90	5.1	西	東引切端子	端子ナ	魚	魚	A	1
20723	西	地出1	西	0.84	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	B	1
20724	西	地出1	西	0.88	4.9	-	不明	端子ナ	魚	魚	C	1
20725	西	地出1	西	0.84	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	D	1
20726	西	地出1	西	0.80	4.7	(2.4)	-	端子ナ	魚	魚	E	1
20727	西	地出1	西	0.82	3.8	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	F	1
20728	西	地出1	西	0.84	4.4	(2.3)	魚	端子ナ	魚	魚	G	1
20729	西	地出1	西	0.85	5.5	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	H	1
20730	西	地出1	西	0.82	4.3	(3.2)	不明	端子ナ	不明	不明	I	1
20731	西	地出1	西	0.90	5.1	(2.3)	魚	端子ナ	魚	魚	J	1
20732	西	地出1	西	0.86	4.9	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	K	1
20733	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.6)	魚	端子ナ	魚	魚	L	1
20734	西	地出1	西	0.84	4.5	(2.3)	魚	端子ナ	魚	魚	M	1
20735	西	地出1	西	0.82	5.3	(2.8)	魚	端子ナ	魚	魚	N	1
20736	西	地出1	西	0.84	5.1	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	O	1
20737	西	地出1	西	0.87	5.3	(2.7)	魚	端子ナ	魚	魚	P	1
20738	西	地出1	西	0.87	5.3	(2.7)	魚	端子ナ	魚	魚	Q	1
20739	西	地出1	西	0.87	4.4	2.4	-	端子ナ	不明	不明	R	1
20740	西	地出1	西	0.87	4.2	2.8	魚	端子ナ	魚	魚	S	1
20741	西	地出1	西	0.84	4.5	(2.3)	魚	端子ナ	魚	魚	T	1
20742	西	地出1	西	0.82	5.3	(2.8)	魚	端子ナ	魚	魚	U	1
20743	西	地出1	西	0.89	5.5	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	V	1
20744	西	地出1	西	0.87	5.3	(2.7)	魚	端子ナ	魚	魚	W	1
20745	西	地出1	西	0.86	4.5	2.6	魚	端子ナ	魚	魚	X	1
20746	西	地出1	西	0.86	4.7	2.6	魚	端子ナ	魚	魚	Y	1
20747	西	地出1	西	0.78	4.6	2.7	魚	端子ナ	魚	魚	Z	1
20748	西	地出1	西	0.51	5.1	(2.4)	-	端子ナ	不明	不明	A	2
20749	西	地出1	西	0.84	4.2	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	B	1
20750	西	地出1	西	0.89	5.0	(2.3)	魚	端子ナ	魚	魚	C	1
20751	西	地出1	西	0.89	5.0	(2.3)	魚	端子ナ	魚	魚	D	1
20752	西	地出1	西	0.84	5.1	2.8	魚	端子ナ	魚	魚	E	1
20753	西	地出1	西	0.86	4.5	2.6	魚	端子ナ	魚	魚	F	1
20754	西	地出1	西	0.86	4.7	2.6	魚	端子ナ	魚	魚	G	1
20755	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	H	1
20756	西	地出1	西	0.80	4.2	(2.4)	-	端子ナ	不明	不明	I	1
20757	西	地出1	西	0.86	4.4	(2.7)	魚	端子ナ	魚	魚	J	1
20758	西	地出1	西	0.86	5.1	2.8	魚	端子ナ	魚	魚	K	1
20759	西	地出1	西	0.86	4.5	2.6	魚	端子ナ	魚	魚	L	1
20760	西	地出1	西	0.80	5.4	(2.2)	魚	端子ナ	魚	魚	M	1
20761	西	地出1	西	0.80	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	N	1
20762	西	地出1	西	0.80	4.2	(2.4)	-	端子ナ	不明	不明	O	1
20763	西	地出1	西	0.89	5.0	(2.3)	魚	端子ナ	魚	魚	P	1
20764	西	地出1	西	0.86	4.5	2.7	魚	端子ナ	魚	魚	Q	1
20765	西	地出1	西	0.86	4.5	2.6	魚	端子ナ	魚	魚	R	1
20766	西	地出1	西	0.86	4.7	2.6	魚	端子ナ	魚	魚	S	1
20767	西	地出1	西	0.78	4.6	2.7	魚	端子ナ	魚	魚	T	1
20768	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	U	1
20769	西	地出1	西	0.86	4.2	(2.4)	-	端子ナ	不明	不明	V	1
20770	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.7)	魚	端子ナ	魚	魚	W	1
20771	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	X	1
20772	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	Y	1
20773	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	Z	1
20774	西	地出1	西	0.86	4.5	2.8	魚	端子ナ	魚	魚	A	2
20775	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	B	1
20776	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	C	1
20777	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	D	1
20778	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	E	1
20779	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	F	1
20780	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	G	1
20781	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	H	1
20782	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	I	1
20783	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	J	1
20784	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	K	1
20785	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	L	1
20786	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	M	1
20787	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	N	1
20788	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	O	1
20789	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	P	1
20790	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	Q	1
20791	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	R	1
20792	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	S	1
20793	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	T	1
20794	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	U	1
20795	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	V	1
20796	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	W	1
20797	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	X	1
20798	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	Y	1
20799	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	Z	1
20800	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	A	2
20801	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	B	1
20802	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	C	1
20803	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	D	1
20804	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	E	1
20805	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	F	1
20806	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	G	1
20807	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	H	1
20808	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	I	1
20809	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	J	1
20810	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	K	1
20811	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	L	1
20812	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	M	1
20813	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	N	1
20814	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	O	1
20815	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	P	1
20816	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	Q	1
20817	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	R	1
20818	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	S	1
20819	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	T	1
20820	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	U	1
20821	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	V	1
20822	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	W	1
20823	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	X	1
20824	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	Y	1
20825	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	Z	1
20826	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	A	2
20827	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	B	1
20828	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	C	1
20829	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	D	1
20830	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	E	1
20831	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	F	1
20832	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	G	1
20833	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	H	1
20834	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	I	1
20835	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	J	1
20836	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	K	1
20837	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	L	1
20838	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	M	1
20839	西	地出1	西	0.86	4.8	(2.5)	魚	端子ナ	魚	魚	N	1
20840	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	O	1
20841	西	地出1	西	0.86	4.7	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	P	1
20842	西	地出1	西	0.86	5.0	(2.4)	魚	端子ナ	魚	魚	Q	1
20843	西	地出1	西	0.86	4.8							

第 79 表 遺物觀察表 (皿) 12

遺物番号	器種	G名	出土位置	法面 (cm)		高台表面 刷毛	高台表面 剥離	高台表面 剥離	見込み	経度	出土	高台	体感	圆形分類		出土地點	備考
				口径	高さ									幅	高さ		
2111 罐	灰	鉢狀 I		(7.6)	4.3	(2.5)	-	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	船土二小金心	
2118 罐	灰	鉢狀 I		(7.6)	4.0	(2.0)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1		
2119 罐	灰	鉢狀 I		(7.4)	4.4	(2.0)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇 外縁底部に刷毛付箇	
2120 罐	灰	鉢狀 I		(9.0)	5.0	(2.5)	±2.5	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇 外縁底部に刷毛付箇	
2121 罐	灰	鉢狀 I		(8.2)	4.7	(2.6)	-	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	II	D	1	内面底部に外縁底部に刷毛付箇 内面全付箇	
2122 罐	灰	鉢狀 I		(7.6)	4.0	(2.5)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇 外縁底部に刷毛付箇	
2123 罐	灰	鉢狀 I		(8.0)	4.8	(2.0)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	2	内面底部に外縁底部に刷毛付箇 内面全付箇	
2124 罐	灰	鉢狀 I		(8.4)	4.0	(2.4)	±2.5	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に外縁底部に刷毛付箇 内面全付箇	
2125 罐	灰	鉢狀 I		(7.8)	4.0	(2.7)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	II	D	1	内面底部に外縁底部に刷毛付箇 高台×4次野	
2126 罐	灰	鉢狀 I		(8.2)	4.0	(2.6)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に外縁底部に刷毛付箇	
2127 罐	灰	鉢狀 I		(8.6)	5.2	(2.5)	±2.5	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2128 罐	灰	鉢狀 I		(8.0)	4.7	(1.8)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2129 罐	灰	鉢狀 I		(9.0)	4.5	(2.0)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	A	4	内面に分野付箇	
2130 罐	灰	鉢狀 I		(7.6)	4.0	(2.7)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2131 罐	灰	鉢狀 I		(9.4)	5.1	(2.4)	-	系呪口付	ナナ	ナナ	魚	魚	II	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2132 罐	灰	鉢狀 I		(8.0)	4.0	(2.1)	-	ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	II	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2133 罐	灰	鉢狀 I		(8.4)	4.7	(2.1)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2134 罐	灰	鉢狀 I		(8.0)	4.0	(2.7)	±2.5	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2135 罐	灰	鉢狀 I		(8.2)	4.0	(2.6)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2136 罐	灰	鉢狀 I		(8.6)	5.2	(2.5)	±2.5	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2137 罐	灰	鉢狀 I		(8.0)	4.7	(1.8)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2138 罐	灰	鉢狀 I		(8.6)	4.0	(3.0)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2139 罐	灰	鉢狀 I		(7.6)	4.0	(2.7)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2140 罐	灰	鉢狀 I		(9.4)	5.1	(2.4)	-	系呪口付	ナナ	ナナ	魚	魚	II	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2141 罐	灰	鉢狀 I		(8.0)	4.0	(2.5)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2142 罐	灰	鉢狀 I		(8.6)	4.0	(3.1)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2143 罐	灰	鉢狀 I		(8.0)	4.0	(2.5)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2144 罐	灰	鉢狀 I		(8.2)	4.0	(2.5)	±2.5	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2145 罐	灰	鉢狀 I		(7.6)	4.5	(2.5)	±2.5	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2146 罐	灰	鉢狀 I		(7.6)	4.0	(2.4)	±2.5	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	II	E	2	内面底部に薄ら剥離付箇	
2147 罐	灰	鉢狀 I		(8.4)	5.0	(2.6)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2148 罐	灰	鉢狀 I		8.1	4.3	2.4	-	系呪口付	ナナ	ナナ	魚	魚	I	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2149 罐	灰	鉢狀 I		(8.2)	4.7	(2.7)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	2	内面底部に薄ら剥離付箇	
2150 罐	灰	鉢狀 I		(9.2)	5.1	(2.0)	-	系呪口付	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2151 罐	灰	鉢狀 I		(8.4)	4.0	(2.4)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2152 罐	灰	鉢狀 I		(8.4)	4.3	(2.1)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2153 罐	灰	鉢狀 I		(8.2)	5.2	(2.7)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2154 罐	灰	鉢狀 I		(8.6)	5.1	(2.0)	-	系呪口付	ナナ	ナナ	魚	魚	I	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2155 罐	灰	鉢狀 I		(8.4)	4.3	(2.5)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2156 罐	灰	鉢狀 I		(7.6)	4.3	(2.4)	-	系呪口付	ナナ	ナナ	魚	魚	I	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2157 罐	灰	鉢狀 I		(8.0)	4.0	(2.2)	±2.5	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	II	D	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2158 罐	灰	鉢狀 I		(8.6)	4.0	(2.4)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	E	2	内面底部に薄ら剥離付箇	
2159 罐	灰	鉢狀 I		(8.2)	4.0	(2.6)	±2.5	系呪口付ナナ	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	
2160 罐	灰	鉢狀 I		(8.4)	4.0	(2.6)	±2.5	十手	ナナ	ナナ	魚	魚	III	B	1	内面底部に薄ら剥離付箇	

第 80 表 遺物観察表 (III) 13

第81表 遺物觀察表(皿) 14

遺物番号	器形	G名	出土位置	口徑	高さ	底面	高台表面				形状分類	備考
							幅	高さ	斜面	底	側面	
2207 瓶	Zn	検出Ⅲ		(3.6)	4.9	2.6	余切口直子	直子	丸	丸	E	1
2208 瓶	Zn	検出Ⅲ		(3.6)	5.1	(2.6)	-	余切口直子	直子	丸	D	1
2209 瓶	Zn	検出Ⅲ		(3.6)	6.0	(2.6)	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2210 瓶	Zn	検出Ⅲ		(7.6)	4.2	(2.6)	-	余切口直子	直子	丸	D	1
2211 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.5)	5.2	2.6	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2212 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.6)	4.4	2.6	余切口直子	直子	丸	丸	E	1
2213 瓶	Zn	検出Ⅲ		(9.0)	5.1	2.6	余切口直子	直子	丸	丸	B	1
2214 瓶	Zn	検出Ⅲ		(9.0)	4.4	2.6	余切口直子	直子	丸	丸	B	1
2215 瓶	Zn	検出Ⅲ		(9.2)	4.9	(3.0)	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2216 瓶	Zn	検出Ⅲ		(9.5)	4.7	2.7	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2217 瓶	Zn	検出Ⅲ		(7.6)	5.0	(2.6)	-	余切口直子	直子	丸	B	1
2218 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.6)	4.9	(2.7)	-	余切口直子	直子	丸	B	4
2219 瓶	Zn	検出Ⅲ		(9.2)	4.9	(2.1)	余切口直子	直子	丸	丸	B	1
2220 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.6)	4.9	(2.6)	余切口直子	直子	丸	丸	B	1
2221 瓶	Zn	検出Ⅲ		(5.0)	4.4	2.6	余切口直子	直子	丸	丸	D	2
2222 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.6)	4.9	(2.6)	-	余切口直子	直子	丸	D	1
2223 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.6)	4.6	(2.6)	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2224 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.2)	5.0	(2.1)	-	余切口直子	直子	丸	D	1
2225 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.6)	4.4	(2.6)	-	余切口直子	直子	丸	I	1
2226 瓶	Zn	検出Ⅲ		(9.2)	5.0	(2.7)	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2227 瓶	Zn	検出Ⅲ		(9.2)	4.7	(2.7)	-	余切口直子	直子	丸	D	1
2228 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.7)	5.2	2.8	余切口直子	直子	丸	丸	E	1
2229 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.8)	5.4	2.2	-	余切口直子	直子	丸	B	1
2230 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.6)	4.9	2.6	-	余切口直子	直子	丸	E	2
2231 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.6)	4.9	(2.6)	-	余切口直子	直子	丸	D	1
2232 瓶	Zn	検出Ⅲ		(9.0)	4.9	(3.1)	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2233 瓶	Zn	検出Ⅲ		(9.0)	4.3	(2.4)	-	余切口直子	直子	丸	E	1
2234 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.1)	4.4	2.4	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2235 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.6)	5.0	(2.6)	-	余切口直子	直子	丸	E	1
2236 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.6)	4.9	(2.6)	-	余切口直子	直子	丸	E	1
2237 瓶	Zn	検出Ⅲ		(8.0)	4.0	(2.3)	-	余切口直子	直子	丸	E	1
2238 瓶	Zn	検出ランチ		9.1	5.2	2.3	余切口直子	直子	丸	丸	B	1
2239 瓶	Zn	検出ランチ		(8.6)	4.3	(2.7)	余切口直子	直子	丸	丸	B	1
2240 瓶	Zn	検出ランチ		8.3	5.3	2.3	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2241 瓶	Zn	検出ランチ		(9.0)	5.3	(2.4)	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2242 瓶	Zn	検出ランチ		8.6	5.3	2.6	余切口直子	直子	丸	丸	B	1
2243 瓶	Zn	検出ランチ		(8.2)	5.0	(2.4)	余切口直子	直子	丸	丸	E	1
2244 瓶	Zn	検出ランチ		(8.4)	4.7	(3.0)	余切口直子	直子	丸	丸	E	2
2245 瓶	Zn	検出		(8.6)	5.0	(2.6)	余切口直子	直子	丸	丸	A	1
2246 瓶	Zn	検出		(9.0)	5.3	(2.6)	-	余切口直子	直子	丸	B	1
2247 瓶	Zn	検出		8.5	5.3	2.2	-	余切口直子	直子	丸	B	2
2248 瓶	Zn	検出		(8.6)	5.1	(2.4)	-	余切口直子	直子	丸	A	1
2249 瓶	Zn	検出		(8.6)	4.5	3.1	余切口直子	直子	丸	丸	D	1
2250 瓶	Zn	検出		(9.0)	4.7	(2.6)	余切口直子	直子	丸	丸	E	1
2251 瓶	Zn	検出		(8.4)	4.3	(2.6)	余切口直子	直子	丸	丸	E	1

第 82 表 遺物観察表 (皿) 15

第 83 表 遺物観察表(Ⅲ) 16

遺物番号	種類	G番	出土位置	法量(cm)		高台基盤 付着箇所		遺物性状		周辺小 地質		地質		出土 箇所		器物分類		
				口径	高台基盤 付着箇所	底面	形状	底面	形状	底面	形状	底面	形状	底面	形状	底面	形状	
2253	土	2a	灰窓	(0.0)	4.0	(2.2)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2253	土	2a	灰窓	(0.0)	4.9	(2.6)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2254	土	3a	灰窓	(0.0)	4.6	(2.0)	-	系切口(底ナフ)	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2255	土	3a	灰窓	(0.0)	4.6	(2.8)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2256	土	2a	2c+2d+6a+ 灰窓	(0.0)	4.5	(2.4)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2257	土	2a	灰窓	(0.0)	4.1	(2.5)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2258	土	2a	灰窓	(0.0)	4.5	(2.5)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2259	土	2a	灰窓	(0.0)	4.0	(2.2)	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2260	土	2a	灰窓	(0.0)	5.0	(2.0)	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2261	土	2a	灰窓	(0.0)	4.5	(2.8)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2262	土	2a	灰窓	(0.0)	4.7	(2.7)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2263	土	2a	灰窓	(0.0)	4.6	(2.7)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2264	土	2a	灰窓	(0.0)	4.7	(2.5)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2265	土	2a	灰窓	(0.0)	5.0	(2.7)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2266	土	2a	灰窓	(0.0)	4.5	(2.0)	-	系切口(底ナフ)	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2267	土	2a	灰窓	(0.0)	5.0	(2.8)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2268	土	2a	灰窓	(0.0)	4.4	(2.6)	-	系切口(底ナフ)	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2269	土	2a	灰窓	(0.0)	4.8	(2.1)	-	系切口(底セイイ領)	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2270	土	2a	灰窓	(0.0)	9.0	4.9	2.7	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2271	土	2a	灰窓	(0.0)	4.4	(2.1)	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2272	土	2a	灰窓	(0.0)	5.2	(2.5)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2273	土	2a	灰窓	(0.0)	4.6	(2.2)	-	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2274	土	2a	灰窓	(0.0)	5.7	3.0	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2275	土	2a	灰窓	(0.0)	4.3	(2.5)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2276	土	2a	灰窓	(0.0)	4.6	(2.4)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2277	土	2a	灰窓	(0.0)	5.0	2.3	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2278	土	2a	灰窓	(0.0)	4.5	(2.2)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2279	土	2a	灰窓	(0.0)	4.5	(2.5)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2280	土	2a	灰窓	(0.0)	4.3	(2.7)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2281	土	2a	灰窓	(0.0)	4.3	(2.6)	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2282	土	2a	灰窓	(0.0)	4.0	(2.6)	2.0	不明	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2283	土	2a	灰窓	(0.0)	4.6	(2.4)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2284	土	2a	灰窓	(0.0)	8.9	4.6	2.6	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2285	土	2a	灰窓	(0.0)	4.2	2.3	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2286	土	2a	灰窓	(0.0)	8.7	4.6	2.6	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2287	土	2a	灰窓	(0.0)	4.0	(2.8)	2.0	不明	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2288	土	2a	灰窓	(0.0)	4.3	(2.4)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2289	土	2a	灰窓	(0.0)	4.6	(2.5)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2290	土	2a	灰窓	(0.0)	4.2	(2.4)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2291	土	2a	灰窓	(0.0)	4.7	(2.4)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2292	土	2a	灰窓	(0.0)	8.7	4.4	2.7	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2293	土	2a	灰窓	(0.0)	4.6	(2.7)	5.5	ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2294	土	2a	灰窓	(0.0)	4.2	(2.1)	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2295	土	2a	灰窓	(0.0)	4.2	2.6	-	系切口	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	
2296	土	2a	灰窓	(0.0)	9.7	4.5	2.6	5.5	ナフ	セシル底ナフ	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面	底面

遺物番号	遺物名	出土位置	法面(cm)	高台地層		基盤付近	基盤付近	砂質土	砂土	高台	休憩	圓形構造	口絶縫
				口縫	高台地層								
2297	土器	3c. 反張	4.2	(2.6)	-	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D
2298	土器	4c. 反張	0.4	(4.0)	(2.6)	不明	チヂ	丸	丸	丸	丸	B	B
2299	土器	4c. 反張	0.7	(1.8)	3.7	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2300	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2301	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D
2302	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2303	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D
2304	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D
2305	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D
2306	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2307	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2308	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2309	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2310	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2311	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2312	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2313	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	E	E
2314	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	A	A
2315	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2316	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2317	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D
2318	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D
2319	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	C	C
2320	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	C	C
2321	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2322	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	A	A
2323	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	E	E
2324	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D
2325	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2326	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2327	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2328	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2329	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2330	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2331	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2332	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D
2333	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2334	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D
2335	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2336	土器	3c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2337	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2338	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2339	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2340	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	B	B
2341	土器	4c. 反張	0.8	4.0	2.8	赤引窓子	赤引窓子	丸	丸	丸	丸	D	D

第 84 表 遺物観察表（皿） 17

第 85 表 遺物観察表（Ⅲ）18

器物番号	形態	G番	出土位置	遺物名			高台遺跡			高台遺跡			高台遺跡			高台遺跡			高台遺跡			高台遺跡			高台遺跡					
				口徑	底径	高さ	口徑	底径	高さ	口徑	底径	高さ	口徑	底径	高さ	口徑	底径	高さ	口徑	底径	高さ	口徑	底径	高さ	口徑	底径	高さ			
2342	瓶	25	灰原	(8.6)	4.6	(2.6)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2343	瓶	25	灰原	(8.6)	4.8	(2.7)	5.7	-	5.7	5.7	-	5.7	5.7	-	5.7	5.7	-	5.7	5.7	-	5.7	5.7	-	5.7	5.7	-	5.7	5.7	-	
2344	瓶	25	灰原	(8.6)	3.9	(2.5)	-	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-
2345	瓶	25	灰原	(8.7)	5.1	2.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2346	瓶	25	灰原	(8.8)	4.1	(2.4)	-	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-
2347	瓶	25	灰原	(8.6)	5.4	(2.8)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2348	瓶	25	灰原	(9.1)	4.6	(2.8)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2349	瓶	25	灰原	(9.0)	4.6	(2.8)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2350	瓶	25	灰原	(9.1)	4.2	(2.8)	-	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-
2351	瓶	25	灰原	(8.6)	4.8	(2.8)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2352	瓶	25	灰原	(9.0)	5.3	(2.7)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2353	瓶	25	灰原	(9.1)	5.1	(2.5)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2354	瓶	25	灰原	(9.6)	5.0	(2.6)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2355	瓶	25	灰原	(8.6)	4.9	(2.4)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2356	瓶	25	灰原	(8.9)	5.1	(2.6)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2357	瓶	25	灰原	(9.2)	4.7	(2.6)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2358	瓶	25	灰原	(8.8)	4.4	(2.2)	-	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-
2359	瓶	25	灰原	(9.2)	5.0	(2.9)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2360	瓶	25	灰原	(8.0)	4.6	2.0	-	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-
2361	瓶	25	灰原	(9.2)	5.3	(2.4)	-	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-
2362	瓶	25	灰原	(8.6)	4.4	(2.6)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2363	瓶	25	灰原	(8.5)	4.6	(2.2)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2364	瓶	25	灰原	(8.6)	4.8	(2.2)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2365	瓶	25	灰原	(8.2)	4.8	(2.2)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2366	瓶	25	灰原	(8.0)	5.2	(2.6)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2367	瓶	25	灰原	(8.2)	5.0	(2.5)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2368	瓶	25	灰原	(8.0)	4.6	(2.3)	-	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-
2369	瓶	25	灰原	(9.1)	4.9	(2.0)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2370	瓶	25	灰原	(8.6)	4.9	(2.9)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2371	瓶	25	灰原	(8.4)	5.5	(2.6)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2372	瓶	25	灰原	(9.4)	5.7	(2.7)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2373	瓶	25	灰原	(8.6)	5.5	(2.6)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2374	瓶	25	灰原	(9.0)	4.8	(2.6)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2375	瓶	25	灰原	(8.6)	5.0	(2.3)	-	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-
2376	瓶	25	灰原	(9.1)	4.9	(2.0)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2377	瓶	25	灰原	(8.6)	4.9	(3.0)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2378	瓶	25	灰原	(9.2)	4.6	(3.2)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2379	瓶	25	灰原	(8.4)	5.5	(2.6)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2380	瓶	25	灰原	(9.2)	4.8	(2.7)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2381	瓶	25	灰原	(8.9)	5.2	(2.5)	-	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-	4.7	-	-
2382	瓶	25	灰原	(8.4)	4.7	2.5	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2383	瓶	25	灰原	(8.6)	5.1	(2.3)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2384	瓶	25	灰原	(9.1)	4.8	(2.5)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2385	瓶	25	灰原	(9.0)	4.7	(2.7)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	
2386	瓶	25	灰原	(9.0)	5.1	(2.0)	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	

第 86 表 遺物觀察表 (皿) 19

遺物種類番号	部類	G名	出土位置	重量(g)		口径	底径	高さ	地質	土色	表面性状	断面形状	口径部付帯	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯	
				横	縦												
2422	器	4c	45cm<下	(0.4)	5.1	(2.5)	なし	ナシ	三	黄	無	三	B	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2423	器	4c	45cm<下	(0.4)	4.4	(2.3)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	2	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2424	器	4c	45cm<下	(0.4)	4.4	(2.3)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	2	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2425	器	4c	45cm<下	(0.4)	4.4	(2.3)	なし	ナシ	三	黄	無	三	A	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2426	器	4c	45cm<下	(0.8)	8.4	4.6	2.4	系留孔	不規	黄	無	三	B	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2427	器	4c	45cm<下	(0.2)	4.7	2.4	なし	ナシ	三	黄	無	三	A	3	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2428	器	4c	45cm<下	(0.2)	4.8	(2.1)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2429	器	4c	45cm<下	(0.9)	5.3	2.6	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2430	器	4c	45cm<下	(0.9)	5.4	(2.5)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2441	器	4c	45cm<下	(0.8)	5.3	2.7	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2442	器	4c	45cm<下	(0.9)	5.0	(2.6)	不明	ナシ	三	黄	無	三	A	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2443	器	11	16cm<下	(0.5)	5.6	(2.5)	なし	ナシ	三	黄	無	三	A	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2444	器	11	16cm<下	(0.6)	5.6	(2.5)	なし	ナシ	三	黄	無	三	C	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2446	器	2c	25cm<下	(0.4)	4.8	(2.2)	なし	ナシ	三	黄	無	三	A	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2447	器	2c	25cm<下	(0.8)	4.9	(2.5)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	2	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2448	器	2c	25cm<下	(0.4)	4.9	(2.6)	なし	ナシ	三	黄	無	三	A	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2449	器	2c	25cm<下	(0.4)	4.2	(2.4)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2450	器	2c	25cm<下	(0.2)	4.1	2.6	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2451	器	2c	25cm<下	(0.4)	5.0	(3.0)	なし	ナシ	三	黄	無	三	A	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2452	器	2c	25cm<下	(0.2)	4.7	(2.6)	-	系留孔	ナシ	黄	無	三	D	2	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2453	器	2c	25cm<下	(0.6)	4.8	(2.6)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2454	器	2c	25cm<下	(0.9)	4.9	(2.7)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2455	器	2c	25cm<下	(0.5)	4.3	2.8	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2456	器	2c	25cm<下	(0.5)	4.3	2.8	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	2	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2457	器	2c	25cm<下	(0.6)	5.2	5.2	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2458	器	2c	25cm<下	(0.6)	5.2	5.2	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	2	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2459	器	2c	25cm<下	(0.1)	4.8	(2.6)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2460	器	2c	25cm<下	(0.6)	5.0	(2.4)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2461	器	2c	25cm<下	(0.1)	4.8	(2.6)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2462	器	2c	25cm<下	(0.6)	5.0	(2.6)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	2	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2463	器	2c	25cm<下	(0.4)	4.5	(2.6)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2464	器	2c	25cm<下	(0.6)	5.6	5.2	2.6	ナシ	ナシ	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2465	器	2c	25cm<下	(0.8)	5.0	(2.4)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2466	器	2c	25cm<下	(0.6)	5.0	(2.6)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2467	器	2c	25cm<下	(0.6)	5.0	(2.6)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2468	器	2c	25cm<下	(0.6)	5.0	(2.6)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	2	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2469	器	2c	25cm<下	(0.6)	5.3	2.8	なし	ナシ	三	黄	無	三	B	2	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2470	器	2c	25cm<下	(0.2)	5.1	(2.6)	なし	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2471	器	2c	25cm<下	(0.2)	4.7	2.4	ナシ	ナシ	三	黄	無	三	A	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2472	器	2c	25cm<下	(0.2)	5.0	2.6	ナシ	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2473	器	2c	25cm<下	(0.2)	5.7	5.4	(3.1)	ナシ	ナシ	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2474	器	2c	25cm<下	(0.4)	4.5	(2.7)	ナシ	ナシ	三	黄	無	三	C	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2475	器	2c	25cm<下	(0.4)	4.0	(2.6)	ナシ	ナシ	三	黄	無	三	B	2	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2476	器	2c	25cm<下	(0.2)	5.2	5.2	ナシ	ナシ	三	黄	無	三	D	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯
2477	器	2c	25cm<下	(0.2)	5.7	5.4	(2.4)	ナシ	ナシ	黄	無	三	A	1	内面底部付帯	内面側面部付帯	内面底面部付帯

第 87 表 遺物觀察表 (三) 20

通報番号	出発地	到着地	航路	飛行時間(h)	出土地盤		飛行高度(cm)	付着面積	離合面積	見込み	地図	地図	目視距離
					凸面	凹面				地図	地図	地図	
2477	福島	茨城	2s	23h~24h	(9.4)	5.5	5.5	5.5	5.5	良好	高台	A	2
2478	福島	茨城	1s	112h~<1s	(8.4)	5.2	(2.3)	5.2	5.2	良好	地図	B	1
2479	福島	茨城	1s	103h~<1s	(8.4)	5.0	(2.3)	5.0	5.0	良好	地図	D	1
2480	福島	茨城	4s	48h~11s	(9.4)	5.0	(2.7)	5.0	5.0	良好	地図	D	1
2481	福島	茨城	4s	48h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	D	1
2482	福島	茨城	4s	48h~11s	(8.6)	4.7	(2.7)	5.2	5.2	良好	地図	E	1
2483	福島	茨城	2s	28h~11s	(8.6)	5.0	(2.3)	5.0	5.0	良好	地図	A	2
2484	福島	茨城	2s	28h~11s	(8.6)	5.0	(2.3)	5.0	5.0	良好	地図	C	1
2485	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	5.0	(2.7)	5.0	5.0	良好	地図	A	1
2486	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	D	1
2487	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	E	1
2488	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2489	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	C	1
2490	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2491	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	D	1
2492	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	E	1
2493	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2494	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	C	1
2495	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2496	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	D	1
2497	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	E	1
2498	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2499	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	C	1
2500	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2501	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	D	1
2502	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	E	1
2503	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2504	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	C	1
2505	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2506	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	D	1
2507	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	E	1
2508	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2509	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	C	1
2510	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2511	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	D	1
2512	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	E	1
2513	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2514	福島	茨城	2s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	C	1
2515	福島	茨城	3s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2516	福島	茨城	3s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	D	1
2517	福島	茨城	3s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	E	1
2518	福島	茨城	3s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2519	福島	茨城	3s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	C	1
2520	福島	茨城	3s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	A	1
2521	福島	茨城	3s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	D	1
2522	福島	茨城	3s	28h~11s	(9.4)	6.0	4.2	4.2	2.4	良好	地図	E	1

第 88 表 遺物觀察表 (三) 21

第 89 表 遺物観察表(三) 22

遺物番号	形態	G.h.	出土位置	法長(cm)		高台表面		遺跡面		断面		断面分類	
				口径	底径	高台面	断面	底面	断面	底面	断面	底面	断面
2522	瓶	26	灰層	(3.2)	4.9	(3.2)	5.6~5.8	ナデ	コロシ	丸	丸	A	2
2523	瓶	26	灰層	8.6	4.7	2.6	-	ナデ	渦ナデ	丸	丸	A	1
2524	瓶	26	灰層	(3.8)	4.5	(2.4)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	C	1
2525	瓶	26	灰層	(3.4)	4.5	(2.1)	5.6	ナデ	不明	丸	丸	D	2
2526	瓶	26	灰層	(3.7)	4.5	(2.7)	5.6	ナデ	渦ナデ	丸	丸	A	2
2527	瓶	26	灰層	(3.8)	4.5	(2.8)	5.6	ナデ	渦ナデ	丸	丸	D	1
2528	瓶	26	灰層	(3.4)	4.3	(2.5)	5.6	ナデ	渦ナデ	丸	丸	D	1
2529	瓶	26	灰層	8.0	4.8	2.7	5.6~5.8	ナデ	不明	丸	丸	D	1
2530	瓶	26	灰層	9.2	5.1	2.5	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	D	1
2531	瓶	26	灰層	(3.4)	4.6	(2.4)	5.6	ナデ	不明	丸	丸	D	1
2532	瓶	26	灰層	(3.2)	5.1	(2.4)	5.6	ナデ	渦ナデ	丸	丸	B	1
2533	瓶	26	灰層	(7.9)	4.4	(2.6)	5.6	ナデ	田字ナデ	丸	丸	D	1
2534	瓶	26	灰層	(3.0)	5.5	(2.6)	5.6~5.8	ナデ	回転ナデ	丸	丸	A	1
2535	瓶	26	灰層	(3.8)	5.0	(2.6)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	D	1
2536	瓶	26	灰層	(3.6)	5.8	(2.6)	-	ナデ	不明	丸	丸	C	1
2537	瓶	26	灰層	(3.6)	4.7	(2.5)	5.6	ナデ	田字ナデ	丸	丸	B	1
2538	瓶	26	灰層	(3.6)	5.2	(2.4)	5.6	ナデ	渦ナデ	丸	丸	D	1
2539	瓶	26	灰層	(3.0)	5.4	(2.5)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	B	1
2540	瓶	26	灰層	(3.6)	5.2	(2.3)	-	ナデ	ナデ	丸	丸	D	1
2541	瓶	26	灰層	(3.0)	5.0	(2.2)	-	ナデ	ナデ	丸	丸	A	1
2542	瓶	26	灰層	(3.6)	4.6	(2.6)	5.6~5.8	ナデ	回転ナデ	丸	丸	C	1
2543	瓶	26	灰層	9.1	4.7	2.5	5.6	ナデ	回転ナデ	丸	丸	D	2
2544	瓶	26	灰層	9.1	4.5	(2.5)	5.6	ナデ	不明	丸	丸	D	2
2545	瓶	26	灰層	(3.2)	4.8	(2.6)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	D	1
2546	瓶	26	灰層	(3.0)	4.6	(2.6)	5.6~5.8	ナデ	回転ナデ	丸	丸	D	2
2547	瓶	26	灰層	(3.4)	4.5	(2.6)	5.6	ナデ	ナデ	回転ナデ	丸	D	1
2548	瓶	26	灰層	(3.6)	5.8	(2.3)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	A	1
2549	瓶	26	灰層	8.1	5.0	2.6	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	D	1
2550	瓶	26	灰層	8.6	5.5	2.4	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	A	1
2551	瓶	26	灰層	(3.6)	4.9	(2.7)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	A	1
2552	瓶	26	灰層	(3.8)	5.6	(2.8)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	C	1
2553	瓶	26	灰層	(3.6)	4.7	(2.6)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	D	1
2554	瓶	26	灰層	(3.6)	5.5	(2.3)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	C	1
2555	瓶	26	灰層	8.9	5.0	2.8	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	B	1
2556	瓶	26	灰層	(3.1)	4.1	(2.4)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	C	1
2557	瓶	26	灰層	(3.0)	4.5	(2.6)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	C	1
2558	瓶	26	灰層	(3.0)	4.8	(2.6)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	C	1
2559	瓶	26	灰層	(3.6)	5.1	(2.5)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	D	1
2560	瓶	26	灰層	(3.6)	4.3	(2.2)	-	ナデ	ナデ	丸	丸	D	1
2561	瓶	26	灰層	(3.6)	5.1	(2.3)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	B	1
2562	瓶	26	灰層	(3.6)	5.1	(2.6)	5.6	ナデ	回転ナデ	丸	丸	A	1
2563	瓶	26	灰層	(3.6)	5.4	(2.5)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	D	2
2564	瓶	26	灰層	(3.6)	4.9	(2.4)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	A	1
2565	瓶	26	灰層	(3.6)	5.0	(2.0)	5.6	ナデ	ナデ	丸	丸	D	1
2566	瓶	26	灰層	(7.4)	4.8	(3.0)	5.6	ナデ	不明	丸	丸	D	1

第90表 遺物觀察表(皿) 23

第91表 遺物觀察表 (四) 24

遺物番号	器名	出土位置	口径 (cm)	直溝 (cm)	高さ (cm)	底面付帯 高さ (cm)	底面付帯 高さ (cm)	部分分類							
								奥辺 底辺	側辺 底辺	側辺 底辺	側辺 底辺	側辺 底辺	側辺 底辺	側辺 底辺	
2657 瓶	3c (海賊) 主張べら・筒形器	S001	9.2	4.6	2.4	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2658 瓶	3c (海賊) 主張べら・筒形器	S001	(0.6)	(4.7)	(2.6)	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	E
2659 瓶	3c (S001) 開口付	S001	9.5	4.7	2.3	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	C
2660 瓶	3c (S001) 開口付	S001	8.5	4.7	2.3	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	C
2661 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.4)	(4.5)	(2.3)	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	E
2662 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.6)	(4.3)	(2.6)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	E
2663 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.4)	5.0	(2.2)	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	E
2664 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.2)	4.7	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	E
2665 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.0)	4.8	(2.3)	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	E
2666 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.5)	(5.0)	(2.4)	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	A
2667 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.7)	4.7	2.3	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2668 瓶	3c (S001) 開口付	S001	8.7	4.4	2.7	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	E
2669 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.2)	4.9	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	E
2670 瓶	3c (S001) 開口付	S001	8.7	5.1	2.7	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	A
2671 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.4)	4.8	(2.0)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	E
2672 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.8)	4.7	(2.4)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	E
2673 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(7.8)	4.0	(3.1)	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	D
2674 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.4)	4.3	(1.6)	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	D
2675 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.6)	4.6	(2.3)	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	B
2676 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.0)	4.5	(2.2)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2677 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.6)	4.4	(0.5)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2678 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.4)	4.6	(2.4)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2679 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.0)	4.1	(2.4)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2680 瓶	3c (S001) 開口付	S001	8.8	4.5	2.4	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2681 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.0)	5.5	(2.5)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2682 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.2)	4.3	(2.6)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	A
2683 瓶	3c (S001) 開口付	S001	8.8	5.3	2.8	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2684 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.8)	4.7	(2.6)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2685 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.4)	4.6	(2.0)	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	D
2686 瓶	3c (S001) 開口付	S001	8.8	5.6	2.8	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2687 瓶	3c (S001) 開口付	S001	8.4	4.4	2.5	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	D
2688 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.0)	4.3	(2.0)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2689 瓶	3c (S001) 開口付	S001	8.7	4.9	2.3	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2690 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.4)	5.0	(2.0)	-	魚	魚	不規	魚	魚	魚	魚	魚	D
2691 瓶	3c (S001) 開口付	S001	8.8	4.6	2.8	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2692 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.0)	4.7	(2.4)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2693 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.2)	4.1	(2.5)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2694 瓶	3c (S001) 開口付	S001	(0.0)	4.7	(2.6)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2695 瓶	3c (S002) 開口付	S002	8.8	4.1	2.8	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2696 瓶	3c (S002) 開口付	S002	(0.0)	4.7	(2.6)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2697 瓶	3c (S002) 開口付	S002	(0.2)	5.1	(2.8)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2698 瓶	3c (S002) 開口付	S002	9.2	4.6	2.8	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2699 瓶	3c (S002) 開口付	S002	8.9	4.7	2.7	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2700 瓶	3c (S002) 開口付	S002	8.8	5.2	2.7	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D
2701 瓶	3c (S002) 開口付	S002	(0.6)	4.9	(3.0)	ナシ	ナシ	不規	魚	魚	魚	魚	魚	魚	D

第 92 表 遺物観察表 (三) 25

第93表 遺物観察表(皿) 26

遺物番号	器形名	出土位置	測量(cm)			高台表面			側面			断面分類		
			口徑	底径	厚さ	底面外観	側面外観	断面外観	底台	側底	側壁	口部形状		
2702	皿 不明 無縫		9.3	4.9	2.7	5.9	底凹切ナナ子	不規	角	直	A	1	内面全体に沿ってマグナ付、天端(?)	
2703	皿 不明 無縫	(0.6)	4.6	(2.7)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	口端全体にねじねじ付、高台(?)	
2704	皿 不明 無縫	(0.0)	4.6	(3.1)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	外周全体にねじねじ付、高台(?)	
2705	皿 不明 無縫	6.2	4.8	2.7	5.9	ナナ	底凹切ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2706	皿 不明 無縫	(0.0)	5.0	(2.6)	5.9	ナナ	底凹切ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2707	皿 不明 無縫	7.9	4.0	2.3	5.9	ナナ	底凹切ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、口端に少しうる、底端(?)	
2708	皿 不明 無縫	(0.8)	(4.4)	(2.6)	5.9	ナナ	不規	角	直	直	B	1	内面全体に沿ってマグナ付、口端に少しうる、底端(?)	
2709	皿 不明 無縫	(0.6)	5.0	(2.6)	5.9	ナナ	底ナナ子	不規	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、口端に少しうる、底端(?)	
2710	皿 不明 無縫	(7.8)	3.9	(2.3)	5.9	ナナ	底ナナ子	不規	角	直	D	1	底土(?)含む	
2711	皿 不明 無縫	8.5	4.3	2.7	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2712	皿 不明 無縫	8.2	4.5	2.7	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2713	皿 不明 無縫	(0.2)	4.8	(2.6)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	4	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2714	皿 2枚	(0.0)	5.1	(2.3)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2715	皿 無縫	(0.8)	4.5	(2.6)	—	ナナ	底ナナ子	直	角	直	A	2	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2716	皿 無縫	(0.3)	5.4	2.5	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	口端(?)が丸み	
2717	皿 無縫	(0.0)	4.7	(2.6)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2718	皿 無縫	(0.8)	4.2	(2.6)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2719	皿 無縫	8.9	4.8	2.8	—	ナナ	不規	角	直	直	D	1	天端(?)の角にマグナ付、器底は丸み	
2720	皿 無縫	(0.4)	4.8	2.6	5.9	ナナ	底凹切ナナ子	直	角	直	B	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2721	皿 無縫	(0.0)	4.3	(2.6)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2722	皿 無縫	8.8	4.9	2.7	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	B	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2723	皿 無縫	(7.8)	4.5	(2.6)	—	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	外周全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2724	皿 無縫	(0.0)	4.7	(2.6)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2725	皿 無縫	(0.8)	4.2	(2.6)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2726	皿 無縫	8.9	4.8	2.8	—	ナナ	不規	角	直	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2727	皿 無縫	(0.8)	5.1	(2.5)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	E	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2728	皿 無縫	(0.8)	4.9	(2.1)	5.9	ナナ	底凹切ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2729	皿 無縫	(0.2)	(4.8)	2.0	—	ナナ	底ナナ子	直	角	直	B	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2730	皿 無縫	(0.8)	4.2	(2.1)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2731	皿 無縫	(7.8)	4.4	(2.3)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2732	皿 無縫	8.0	4.8	2.2	—	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2733	皿 4枚	(0.8)	4.3	(2.3)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2734	皿 無縫	(0.8)	5.6	(2.6)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2735	皿 4枚	(0.8)	4.4	(2.7)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	C	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2736	皿 無縫	8.4	4.8	2.7	5.9	ナナ	底凹切ナナ子	直	角	直	D	1	天端(?)の角にマグナ付、器底は丸み	
2737	皿 4枚	(0.8)	4.9	(2.5)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2738	皿 無縫	9.1	5.1	2.5	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2739	皿 無縫	(0.0)	4.7	(2.2)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2740	皿 4枚	(0.8)	5.1	(2.6)	5.9	ナナ	底凹切ナナ子	直	角	直	E	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2741	皿 4枚	(0.8)	5.1	(2.6)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	C	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2742	皿 2枚	(0.2)	4.7	(2.1)	5.9	ナナ	底凹切ナナ子	不規	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2743	皿 2枚	(0.8)	5.1	(2.3)	5.9	ナナ	底凹切ナナ子	不規	角	直	C	1	天端(?)の角にマグナ付、器底は丸み	
2744	皿 2枚	(0.8)	5.0	(2.7)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	A	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	
2745	皿 2枚	(0.8)	4.9	(2.2)	5.9	ナナ	底ナナ子	直	角	直	D	1	内面全体に沿ってマグナ付、全体に少しうる	

第 94 表 遺物観察表 (III) 27

遺物番号	器名	出土位置	口径	高さ	材質	表面状態	底面	底盤	高台	底板	器形分類		
											横径	直径	
2747 瓶	2a 瓶底		9.0	4.9	2.8	系切込十子	斜口子	魚	魚	II	2	内面彫影二重ね縦片付、内面彫影二重ね縦片付	
2748 瓶	3a 瓶底		(8.4)	4.7	(2.2)	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	I	D	
2749 瓶	3a 瓶底		(8.2)	(4.6)	5.6	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	A	内面彫影二重ね縦片付、底部ノギス付、底部中心部少々欠損	
2750 瓶	3a 瓶底		(8.2)	5.0	(2.5)	5.2	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	D	内面彫影二重ね縦片付、底部ノギス付、底部中心部少々欠損
2751 瓶	3a 瓶底		8.4	4.6	2.4	5.6-1.8	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	A	内面彫影二重ね縦片付
2752 瓶	3a 瓶底		(8.4)	4.0	(2.4)	-	不規	斜口子	魚	魚	I	D	内面彫影二重ね縦片付、外面部二重ね縦片付
2753 瓶	3a 瓶底		(8.6)	4.4	(2.1)	5.6	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	D	内面彫影二重ね縦片付
2754 瓶	4a 瓶底		(8.6)	5.6	(2.5)	5.2	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	A	内面彫影二重ね縦片付、底部ノギス付
2755 瓶	4a 瓶底		(8.4)	4.6	(2.3)	5.6-1.8	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	A	内面彫影二重ね縦片付、底部ノギス付
2756 瓶	4a 瓶底		(9.2)	5.0	(2.6)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	A	内面彫影二重ね縦片付
2757 瓶	2a 瓶底		(8.0)	5.1	(2.6)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	A	内面彫影二重ね縦片付
2758 瓶	2a 瓶底		(8.8)	4.4	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	I	E	内面彫影二重ね縦片付	
2759 瓶	2a 瓶底		8.7	5.0	2.5	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	B	内面彫影二重ね縦片付、底部中心部少々欠損
2760 瓶	11 瓶底		(8.6)	5.3	(2.6)	5.6	セイテツ模様ナデ	斜口子	魚	魚	III	A	内面彫影二重ね縦片付
2761 瓶	11 瓶底		(9.0)	5.1	(2.5)	5.6	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	B	内面彫影二重ね縦片付
2762 瓶	2a 瓶底		(8.8)	5.4	(3.1)	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	I	D	外外彫影二重ね縦片付
2763 瓶	2a 瓶底		(8.2)	4.7	(2.5)	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	I	A	内面彫影二重ね縦片付
2764 瓶	2a 瓶底		(8.6)	5.1	(2.3)	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	I	A	内面彫影二重ね縦片付
2765 瓶	2a 瓶底		(8.6)	4.8	(2.4)	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	I	D	内面彫影二重ね縦片付
2766 瓶	2a 瓶底		(8.2)	4.2	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	I	D	内面彫影二重ね縦片付	
2767 瓶	2a 瓶底		(8.4)	4.3	(0.6)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	A	天井もの、カクツガラ方面に付着、内面全付、地脚から
2768 瓶	2a 瓶底		(8.9)	5.4	(2.5)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	D	天井もの、カクツガラ方面に付着、内面全付、地脚から
2769 瓶	2a 瓶底		(8.9)	5.3	(2.4)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	D	天井もの、カクツガラ方面に付着、内面全付、地脚から
2770 瓶	2a 瓶底		(8.8)	4.9	(2.6)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	D	天井もの、カクツガラ方面に付着、内面全付、地脚から
2771 瓶	2a 瓶底		(9.2)	4.9	(2.6)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	D	内面彫影外面部に重ね縦片付、底土(?)小石含む
2772 瓶	2a 瓶底		(9.0)	5.4	(2.6)	5.6	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	B	内面彫影外面部に重ね縦片付
2773 瓶	不規	土	(8.6)	4.9	(2.4)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	B	内面彫影二重ね縦片付
2774 瓶	不規	土	(9.2)	4.9	(2.5)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	B	内面彫影二重ね縦片付と底脚ノギスあり、底部側面凹凸あり、底部側面凹凸あり
2775 瓶	不規	土	(8.6)	5.2	(2.1)	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	D	外外彫影二重ね縦片付
2776 瓶	不規	土	(8.6)	4.9	(2.7)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	D	内面彫影外面部に重ね縦片付、底土(?)小石含む
2777 瓶	不規	土	9.5	4.5	2.9	5.6	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	D	内面彫影外面部に重ね縦片付、底土(?)小石含む
2778 瓶	不規	土	(8.6)	3.5	(2.3)	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	I	G	2
2779 瓶	不規	土	8.2	5.1	2.6	ナデ	斜口子	魚	魚	I	A	内面彫影二重ね縦片付	
2780 瓶	不規	土	8.8	4.8	2.7	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	D	高台に付着縦片付
2781 瓶	4a 1号底座下部		(8.0)	5.0	(2.4)	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	III	D	高台に付着縦片付
2782 瓶	4a 1号底座下部		8.8	5.0	2.5	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	II	O	口沿に付着縦片付
2783 瓶	4a 1号底座下部		9.1	5.3	2.7	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	D	口沿に付着縦片付
2784 瓶	4a 1号底座下部		8.2	4.5	2.7	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	B	地上高さ17cm、内面彫影外面部に重ね縦片付、底土(?)小石含む
2785 瓶	4a 1号底座下部		(8.6)	4.5	(2.6)	5.6	ナデ	斜口子	魚	魚	III	D	地上高さ17cm、内面彫影外面部に重ね縦片付、底土(?)小石含む
2786 瓶	4a 1号底座下部		8.1	5.0	2.5	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	I	D	地上高さ17cm、内面彫影外面部に重ね縦片付、底土(?)小石含む
2787 瓶	4a 1号底座下部		8.5	4.6	2.4	-	系切込十子	斜口子	魚	魚	I	A	地上高さ17cm、内面彫影外面部に重ね縦片付、底土(?)小石含む

第95表 遺物観察表（その他）1

遺物番号	器物名	出土位置	法面(cm)	高台表面	高台表面	口沿	底面	側面	底土	側土	底土	側土	底土	側土
2798	玉串	4a 残端	(14.2)	-	-	-	-	-	A	A	-	-	-	-

遺物番号	器物名	出土位置	法面(cm)	高台表面	高台表面	口沿	底面	側面	底土	側土	底土	側土	底土	側土
2799	棒 2a 底面	出土位置	-	10.4	5.2	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2799	棒 2a 底面	出土位置	18.0	9.4	7.6	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2791	棒 2a 底面	出土位置	29.3	10.2	7.1	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2791	棒 4a 4a+ホルト	出土位置	19.8	-	-	-	-	-	不規	不規	不規	不規	不規	不規
2793	棒 2a 底面	出土位置	18.2	9.5	7.2	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2794	2号型直腹平底盤	出土位置	(18.3)	(0.9)	(0.3)	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2795	棒 4a 2号型直腹平底盤	出土位置	(19.0)	0.6	0.4	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2794	棒 2a 残端下地鏡	出土 I	-	10.0	-	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2797	棒 2a 残端下地鏡	出土 III	-	9.9	-	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2798	棒 2a 2号型直腹平底盤	出土	-	9.4	-	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規

遺物番号	器物名	出土位置	法面(cm)	高台表面	高台表面	口沿	底面	側面	底土	側土	底土	側土	底土	側土
2799	棒 2a 主體べんべん	出土位置	-	7.6	-	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2800	棒 2a 底面	出土位置	(16.6)	9.8	(4.7)	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2801	棒 2a 底面	出土位置	14.9	8.4	5.4	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2802	棒 2a 2号型直腹平底盤	出土	15.5	4.8	4.6	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2803	棒 2a 2号型直腹平底盤	出土	18.3	8.8	4.7	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2804	棒 4a 2号型直腹平底盤	出土	(15.6)	7.8	(4.6)	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2805	棒 2a 2号型直腹平底盤	出土	-	8.1	-	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2806	棒 2a 2号型直腹平底盤	出土	(15.6)	7.6	(3.0)	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規

遺物番号	器物名	出土位置	法面(cm)	高台表面	高台表面	口沿	底面	側面	底土	側土	底土	側土	底土	側土
2807	3号型直腹平底盤	出土	8.7	4.3	2.8	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2808	棒 2a 残端下地鏡	出土 I	8.7	4.3	2.8	5.2	5.2	5.2	ナデ	ナデ	不規	不規	不規	不規
2809	棒 2a 残端下地鏡	出土 I	(8.1)	4.8	(2.2)	5.2	5.2	5.2	ナデ	ナデ	不規	不規	不規	不規
2810	棒 4a 4a+ホルト	出土	(16.0)	4.5	5.2	5.2	5.2	5.2	ナデ	ナデ	不規	不規	不規	不規
2811	棒 2a 2号型直腹平底盤	出土	-	4.3	-	5.2	5.2	5.2	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規
2812	棒 2a 2号型直腹平底盤	出土	(8.6)	3.9	(2.1)	5.2	5.2	5.2	ナデ	ナデ	不規	不規	不規	不規
2813	棒 2a 2号型直腹平底盤	出土	(3.0)	(3.0)	(2.0)	-	-	-	棒ナデ	棒ナデ	不規	不規	不規	不規

第 96 表 遺物観察表（その他）2

遺物番号	器種	G名	出土位置	法量(cm)			焼成	備考
				最大長	最大幅	最大高		
2814	焼台	4g 2号窯 焼成窯		16.8	11.8	6.8	良	ほぼ完形品
2815	焼台	4g 3号窯 焼成窯		焼長13.4	11.7	5.9	良	最大長は焼存長
2816	焼台	4g 2号窯 焼成窯		焼長14.8	11.9	6.6	やや不良	一部欠損
2817	焼台	4g 2号窯 焼成窯		15.8	13.7	5.5	良	一部欠損
2818	焼台	4g 3号窯 焼成窯		焼長12.4	7.4	7.4	良	一部欠損
2819	焼台	4g 2号窯 焼成窯		焼長18.5	所長12.4	5.4	良	最大長は焼存長
2820	焼台	4g 2号窯 焼成窯		焼長17.1	所長13.5	7.6	良	一部欠損
2821	焼台	3g 焼成		焼長13.9	11.8	7.8	良	最大長は焼存長
2822	焼台	4g 大ベルト		焼長12.4	13.9	7.2	良	最大長は焼存長

遺物番号	器種	G名	出土位置	法量(cm)			焼存率(%)	状態	備考
				口径	最高部径	底部			
2823	土師質鍋	3s 提出1		~	(19.4)	~	~	~	~
2824	土師質鍋	4t ベルト除去		(23.7)	~	~	~	10.0	~
2825	土師質鍋	4s ヒント提出(S602)		(24.8)	(21.8)	~	~	1.8	36.0

遺物番号	器種	G名	出土位置	法量(cm)			備考
				縦	横	厚さ	
2826	須恵器	3a 蓋		~	~	~	縫片1点のみ

第4章 科 学 分 析



熱殘磁氣測定調查風景

第1節 深廻間A古窯跡群の考古地磁気学的研究

富山大学理学部地球科学教室

広岡公夫、佐竹俊昭

はじめに

地球は一つの大きな磁石とみなせる。その地球磁石がつくる磁場を地磁気または地球磁場といふ。この磁場は、地球の中心に強力な棒磁石（これを地磁気双極子という）をおいたときに生ずる磁場として近似できる。

地球上の地点ごとに地球磁場の方向は異なっており、磁気コンパスの磁針が指す方位は、地理的な北（真北）から何度かずれているのが普通であり、そのずれの角度も、ずれの向き（東にずれているか、西にずれているか）も場所（地点）によって違っている。この真北からのずれの角を偏角といふ。また、地球磁場方位は、赤道付近以外では水平ではなく、北半球では水平より下向きに傾斜している。この傾斜角は緯度が高くなるほど急傾斜になり、磁極付近では鉛直下向きになる。この傾斜角を伏角といい、下向きを正とする。

地磁気はこのような場所による違いばかりでなく、時間的にも変化する。非常に振幅の小さい1日周期の日周変化、1年周期の年周変化、太陽の活動の周期である11年と22年周期の変化など周期的な変化がある。これらの短周期で振幅の小さい変動とは別に、数十年から百年以上の時間を経て見えてくる変化がある。これを地磁気永年変化といふ。英国ロンドンのグリニッジでは西暦1550年頃から地磁気の継続観測が行われており、偏角・伏角ともに明らかに変化している。このロンドンの観測記録が世界の最古のものであり、16世紀半ば以前の時代に関しては、偏角と伏角の両方についての観測記録は存在しない。

岩石や土には、一般に‘砂鉄’と呼ばれている鉄の酸化物が少量（1～3%程度）含まれている。これらは、磁鉄鉱(Fe_3O_4)や赤鉄鉱(Fe_2O_3 、ベンガラ)で、磁石になることができる磁性鉱物である。

磁性鉱物はすべて、加熱され高温になると、それぞれの鉱物に固有の温度に達したときに、磁性（磁石になることができる性質）を失い、非磁性の物質に転移する。上記の鉄酸化物も例外ではなく、磁鉄鉱では578°C、赤鉄鉱では670°Cで非磁性になる。この転移温度をキュリ一点といふ。この転移の反応は可逆的で、キュリ一点以上の高温から冷却され、この温度にまで冷えると、再び磁性を取り戻す。地球上では、地球磁場が存在しているので、そこでこのような高温からの冷却が行われると、磁性を取り戻した鉱物は、そのときに作用している地球磁場の方向と平行で、かつ、地球磁場強度に比例した磁化を獲得する。これを熱残留磁化(thermoremanent magnetization、略して、TRM)といふ。すなわち、高温から冷却されたときの地球磁場の方向と強度が熱残留磁化的形で記録されるのである。この磁化は強くて非常に安定な残留磁化であり、再度高温にまで加熱されなければ、ほとんど永久にこの磁化は保存される。

遺跡に残されている窯跡や炉跡などの被熱遺構では、窯体や炉床を造っている土の中に上記に述べたような磁性鉱物が含まれているため、それらの遺構が使用されていた当時の地球磁場によって磁化され、熱残留磁化を有している。焼成が何度も繰り返された場合には、最終焼成時の地球磁場が記録されることになる。

いろいろな時代の焼土遺構の残留磁化を測定し、その結果（残留磁化方向）を時代順に列べることによって、過去の地球磁場がどのように変動したかを知ることができる。地磁気観測が行われなかつた過去の時代についても、永年変化の様子を明らかにすることができる。このような考古学的な遺物や遺構から試料を得て、歴史・考古時代の地磁気を復元する研究を考古地磁気学という。また、地磁気の直接観測から得られた‘地磁気永年変化’と区別するために、考古地磁気学的に求められた永年変化を‘考古地磁気永年変化’という。

日本では、東海・北陸地方から九州北部に至る西南日本各地の多くの遺跡から試料を得て、弥生中期中頃以降の過去2000年間の西南日本における考古地磁気永年変化曲線を求められている（Hirooka, 1971；広岡, 1977）。時代未詳の焼土遺構の残留磁化方位をこの永年変化曲線と比べることによって、考古地磁気学的に焼土の焼成年代を推定することができる。これを考古地磁気年代推定法といい、窯跡や炉跡などの多くの遺構について年代推定が行われている。この方法は、最終焼成以後動かされていない焼土遺構さえあれば、遺構の種類とは関係なく同一基準で年代が推定できるので、異種遺構間の対比には非常に有効である。

遺構焼土を主とした考古地磁気測定は、現在も精力的に継続されており、膨大なデータが蓄積されてきた。特に東海地方と北陸地方のデータの増加が著しく、北陸地方（福井・石川・富山・新潟西部）のデータのみで西暦500年～1550年の期間について北陸版永年変化曲線ができるようになった（広岡, 1997）。また、瀬戸・東濃地域のデータを中心にした東海版永年変化曲線（西暦700年～1700年）の作成も行われている（広岡・藤澤, 2003）。これらの永年変化曲線を見比べると、大きな傾向は一致しているものの細部では相当な違いが認められ、高精度の年代推定を行うためには、日本列島内の各地でそれぞれの地方版永年変化曲線をつくることが必要となる。

今回は、大府市長草町深廻間15番地所在の深廻間A古窯1・2号窯の考古地磁気測定結果を報告する。

試料の採取

深廻間A古窯1号窯およびA古窯2号窯では、床面のほぼ中軸線沿いのトレンチ掘削を行う予定の部分から、それぞれ12個および13個の試料を採集した。採取試料個数および試料番号は第97表に示されている。これらは全て、方位が詳しく測られた定方位試料である。定方位試料の採取法は、我々の研究室で以前から行なっている石膏で固めて、石膏表面に平面を作り、その面の方位を測定してから探る方法で、比較的短時間に高精度の定方位試料が得られる。試料採取は次のような手順で行った。

1) 炉跡や窯跡のよく焼けた部分を選んで、試料として探る数cm角の部位の周間に深さ数cmの溝

を掘り、こぶし大の焼土を削り出す。焼土の上の土埃や土粒は手帯を用いて、きれいに除いておく。次に述べる手順で、これらの土埃や土粒が試料中に混入することを防ぐためである。

- 2) 採取後の焼土がくずれないように焼土を固定するために、削り出した焼土に薄く溶いた石膏をかける。薄い石膏は、焼土の細かい凹凸の中にもしみ込むので、固定効果が高くなる。また、後でのせる濃い石膏ともよく馴染んで剥がれにくくなる効果もある。
- 3) 焼土の上面に濃く溶いた石膏をのせ、アルミ板を押し付けて石膏の平面をつくる。平面を作るのは、方位測定の精度を上げるためにある。
- 4) 石膏が固まったら、アルミ板をはがし、平面の方位を特製クリノメーター (Hirooka, 1971) を用いて測る。試料の方位は、平面の最大傾斜線 (pitch) の方位と平面の傾斜角 (dip) を測って決める。試料の番号とともに pitch の方位と dip の値を野帳に記入し、試料平面には方位を示す 3 点と試料番号を油性のマーカーで記しておく。
- 5) 石膏で固めた試料を手鋸で掘り起こし、石膏がついてない試料裏側にも石膏をかけて補強し、紙に包んで研究室に持ち帰る。

方位の測定にはクリノメーター（考古地磁気試料採取用に改造した特製クリノコンパス）の磁針を用いているので、磁北を基準にした方位となる。したがって、磁北が真北からずれている角度（現在の偏角）分だけ偏ったものになっている。

遺跡現場の現在の偏角は、遺跡現場で太陽の方位観測を行なって求める。今回の深廻間 A 古窯では、1 号窯と 2 号窯の間で、両窯の焚口部に近い地点にトランシットを据えて太陽の方位観測を行なった。方位観測の結果、深廻間 A 古窯の遺跡現場における現在の偏角値 (Dp) は、西偏 6.46° ($Dp = -6.46^{\circ}$) となった。遺跡現場の緯度・経度とともに、Dp の値も第 97 表に載せてある。残留磁化測定結果の偏角はこの値を用いて真北を基準にしたものに補正されている。



写真 39 サンプル採取状況 1



写真 40 サンプル採取状況 2

考古地磁気測定

残留磁化の測定には夏原技研製のリングコア型スピナー磁力計（SMM-85型）を使用し、試料1個につき6回置き直しをして測定した。

試料が保持している自然残留磁化（natural remanent magnetization、略して、NRM）には、最終焼成後に付加された不安定な磁化成分も含まれておらず、それを除去するために、段階交流消磁を行う。消磁場の段階としては、2.5 mT、5.0 mT、7.5 mT、10.0 mT、15.0 mTの5段階を設定し、NRMの測定の後、4～5段階で消磁を行なった。段階ごとに磁化方向のまとまり具合と磁化強度の減少度をみて、最もまとまりがよくなる段階を判定し、それを最適消磁段階とする。その時の平均磁化方向を考古地磁気データとして採用し、それを用いて年代の推定を行なうこととしている。

深廻間A古窯1・2号窯についてのNRMおよび各消磁段階の個々の試料の残留磁化測定の結果は、第98～102表にまとめられている。これらの表の中で、*印の付されている試料は他の試料の磁化方向から大きく外れた磁化をもつものである。これらの試料は、充分高温にまで加熱されなかつたか、残留磁化獲得後に動かされたか、最終焼成以降に床面上に堆積した部分を試料としたか、など、何らかの原因で、当時の地磁気の方向を記録している熱残留磁化とは異なった方向を示すものであると考えられる。そのため、これらの試料は平均磁化方向を求める統計計算の際には除外されている。

今回得た測定結果によると、1・2号窯とともに、いずれの試料も 10^{-3} (Am²/kg) オーダーの磁化強度を保有しているので、非常によく焼かれた、考古地磁気測定に適した窯であることを示している。

両窯の各消磁段階の平均磁化方向およびばらつきの程度を表わすパラメータ（フィッシャーの信頼角： α_{95} と、フィッシャーの精度係数：K）を求める統計計算にはフィッシャーの統計法（Fisher, 1953）を用いた。NRMと各消磁段階についての統計計算の結果は第109表の通りである。最適消磁段階は、【】で括られている。1号窯では5.0 mTの、2号窯では15.0 mTの消磁段階で磁化方向が最もよいまとまりを示した。これらを最適消磁段階とし、その平均磁化方向を考古地磁気データとして採択した。

磁化方向のばらつき具合を表す α_{95} は0～1°台で、通常のよく焼けた窯跡の値（2°以下）に比べても非常にまとまりのよいことがわかる。Kの値も最適消磁段階では両窯とも1000を超えており、通常のまとまりのよい窯跡の例（K≥500）を大きく上回っている。

深廻間A古窯1号窯・2号窯の考古地磁気年代

第109表の考古地磁気データ（最適消磁段階のもの）の平均磁化方向（平均偏角Dと平均伏角I）を、考古地磁気永年変化曲線上にプロットして、曲線のどの年代のところに来るかを見て年代を推

定する。推定年代値の年代幅（年代誤差にあたる）は、 α_{95} の占める範囲となる。

年代推定に用いる考古地磁気永年変化曲線として、従来は西南日本版の標準曲線を用いていたが、先にも述べたように、東海地方版の永年変化曲線も得られているので、両方の曲線を用いて年代の推定を試みる。

第 51 図は西南日本版考古地磁気永年変化曲線（広岡、1977）を描いた図に第 109 表の考古地磁気データを記入したものである。また、第 52 図は、最近完成した東海地方版永年変化曲線（広岡・藤澤、2003）に測定結果をプロットしたものである。

両図とも平均磁化方向は黒丸、 α_{95} （信頼円）はそれを囲む円で表されている。図中の A 1 は A 古窯 1 号窯の結果、A 2 は A 古窯 2 号窯の結果を示している。1 号窯と 2 号窯の信頼円が重なっていないので、統計学的に年代差があることを示している。

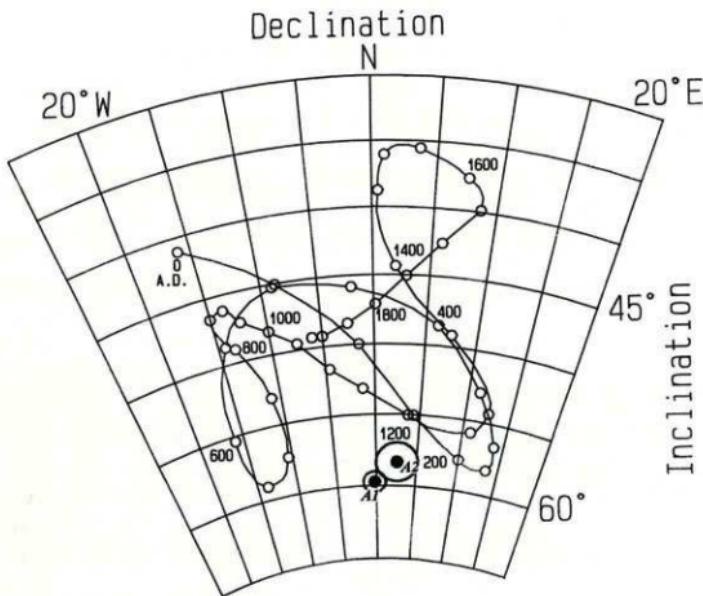
これらの永年変化曲線を用いて考古地磁気年代を求めるところのようになろう。

西南日本版永年変化曲線		東海版永年変化曲線
深廻間 A 古窯 1 号窯	A.D. 1200 ± 10 年	A.D. 1160 ± 10 年
深廻間 A 古窯 2 号窯	A.D. 1210 ± 20 年	又は A.D. 1110 ± 10 年 A.D. 1200 ± 50 年

両窯の結果はともに伏角が深くて西南日本版永年変化曲線にはのらないので、上記の年代幅（年代誤差）より実際はもう少し誤差の範囲は大きくなろう。また、東海版永年変化曲線では、西暦 12 ~ 14 世紀の期間は非常に地磁気の変化の速度が遅く、変化量が小さいために、 α_{95} が少し大きくなると年代幅が急に大きくなる。さらに、A.D. 1100 年 ~ 1200 年の間は曲線がループを描いていくので、1 号窯では 2 つの年代値が求まる。どちらもほとんど同じくらいの可能性があるが、強いといえば先に記した値（A.D. 1160 年）の方が少し確率が高いであろうと思われる。

引用文献

- Fisher, R. A. (1953) Dispersion on a sphere, Proc. Roy. Soc. London, Ser. A, vol.217, 295-305.
- Hirooka, K. (1971) Archaeomagnetic study for the past 2,000 years in Southwest Japan, Mem. Fac. Sci., Kyoto Univ., ser. Geol. & Mineral., 38, 167-207.
- 広岡公夫 (1977) 考古地磁気および第四紀考古地磁気研究の最近の動向、第四紀研究、vol.15, 200-203.
- 広岡公夫 (1997) 北陸における考古地磁気研究、「中・近世の北陸、—考古学が語る社会史—」、北陸中世土器研究会編、桂書房、560-583.
- 広岡公夫、藤澤良祐 (2003) 東海地方の地磁気永年変化曲線、「考古学と自然科学」日本文化財科学会誌、vol.45, 29-54.

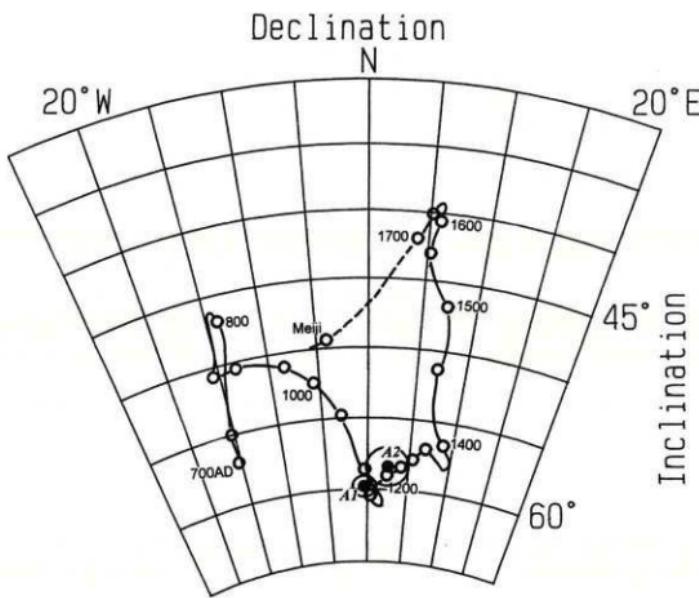


図の説明

第51図 西南日本版永年変化曲線（広岡、1977）と深廻間A古窯1号・2号窯の考古地磁気測定結果

A 1 : 深廻間A古窯1号窯、 A 2 : 深廻間A古窯2号窯、

Declination : 偏角、 Inclination : 伏角



第52 図 東海版永年変化曲線（広岡・藤澤、2003）と深廻間A古窯1号・2号窯の考古地磁気測定結果
 A 1 : 深廻間A古窯1号窯、 A 2 : 深廻間A古窯2号窯、
 Declination : 偏角、 Inclination : 伏角

遺構名	個数	試料番号
深廻間 A 1 号窯	12	CT 2871~2882
深廻間 A 2 号窯	13	CT 2891~2903

愛知県大府市長草町深廻間 15 番地
 Lat.: 35° 00' 52.03" N, Long.: 136° 57' 14.47" E.
 現在の偏角: Dp = -6.46°

第 97 表 深廻間 A 古窯 1・2 号窯で採取した考古地磁気試料番号

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am 2 /kg)
CT 2871	-3.4	59.9	21.0
2872	-7.0	59.0	14.8
2873	2.3	60.4	20.6
2874	-0.3	58.4	15.4
2875	-0.7	57.8	19.6
2876	1.3	59.5	17.1
2877	5.6	58.8	11.9
2878	-2.1	59.5	10.8
2879	2.2	58.8	14.7
2880	1.2	58.5	13.2
2881	-4.2	59.7	15.8
2882	-3.8	60.4	18.7

第 98 表 深廻間 A 古窯 1 号窯の NRM の磁化測定結果

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am 2 /kg)	
CT 2871	-3.2	60.3	21.1	
*	2872	-6.7	58.9	14.7
*	2873	-1.3	59.1	20.2
*	2874	-1.6	58.4	15.4
*	2875	2.2	58.8	20.0
*	2876	1.8	59.6	17.3
*	2877	5.5	58.8	11.9
*	2878	0.3	60.4	10.9
*	2879	4.9	59.7	14.1
*	2880	2.0	58.2	13.2
*	2881	-2.9	59.6	15.7
*	2882	-2.6	60.3	18.8

* : 統計計算の際に除外したもの。

第 99 表 深廻間 A 古窯 1 号窯の 2.5 mT 消磁後の磁化測定結果

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am 2 /kg)	
CT 2871	-2.4	61.2	21.0	
2872	-1.6	60.3	14.9	
2873	0.6	59.8	20.1	
2874	1.5	59.1	15.3	
2875	2.0	58.7	19.6	
2876	-0.3	59.0	17.4	
*	2877	6.9	58.7	11.8
	2878	-1.8	59.8	10.7
	2879	-0.8	58.5	13.9
*	2880	0.9	56.5	13.1
	2881	0.4	59.5	15.7
*	2882	-6.1	59.7	18.6

* : 統計計算の際に除外したもの。

第 100 表 深廻間 A 古窯 1 号窯の 5.0 mT 消磁後の磁化測定結果

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am 2 /kg)	
CT 2871	-2.7	60.6	20.8	
2872	-4.7	59.6	14.7	
2873	-1.4	59.3	20.1	
2874	-1.0	58.3	15.2	
2875	0.7	58.2	19.6	
2876	0.4	58.7	17.2	
*	2877	8.7	60.1	11.6
	2878	0.6	60.6	10.7
	2879	1.3	59.5	13.9
	2880	-1.5	57.6	12.9
*	2881	-7.8	58.4	15.5
	2882	-2.5	60.6	18.7

* : 統計計算の際に除外したもの。

第 101 表 深廻間 A 古窯 1 号窯の 7.5 mT 消磁後の磁化測定結果

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am 2 /kg)	
CT 2871	-1.0	61.1	20.6	
2872	-5.1	59.6	14.5	
2873	-2.4	59.2	20.1	
2874	-0.2	58.4	15.1	
2875	4.0	59.6	19.3	
2876	4.1	60.5	17.0	
2877	6.4	59.1	11.6	
2878	-0.5	60.5	10.5	
2879	4.6	59.9	13.9	
2880	1.1	59.3	12.8	
*	2881	0.8	54.3	15.2
*	2882	-5.0	59.5	18.6

* : 統計計算の際に除外したもの。

第 102 表 深廻間 A 古窯 1 号窯の 10.0 mT 消磁後の磁化測定結果

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am 2 /kg)	
*CT 2891	-11.8	60.4	27.7	
2892	-4.3	60.6	24.2	
2893	-2.4	58.3	28.1	
2894	2.9	59.9	20.8	
2895	3.6	56.0	22.2	
2896	1.2	58.1	19.3	
2897	3.5	56.4	26.5	
2898	-0.2	56.5	33.4	
*	2899	-9.0	62.4	22.2
2900	5.9	57.3	24.2	
*	2901	-5.4	57.0	23.6
2902	9.7	56.9	32.9	
2903	2.5	59.0	29.5	

* : 統計計算の際に除外したもの。

第 103 表 深廻間 A 古窯 2 号窯の NRM の磁化測定結果

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am 2 /kg)
*CT 2891	-7.4	61.8	27.5
2892	1.3	61.7	24.3
2893	0.9	56.7	28.2
2894	1.4	61.6	21.0
2895	4.6	56.6	22.2
2896	0.3	58.2	19.5
2897	4.6	55.7	27.2
2898	-0.7	55.7	33.6
*	2899	-7.8	63.6
2900	7.8	58.1	24.4
*	2901	-10.9	55.6
2902	7.7	56.2	23.8
2903	3.1	58.1	33.1
			29.7

* : 統計計算の際に除外したもの。

第 104 表 深廻間 A 古窯 2 号窯の 2.5 mT 消磁後の磁化測定結果

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am 2 /kg)
*CT 2891	-10.7	60.9	27.5
2892	0.9	62.1	24.3
2893	1.5	57.0	28.1
2894	7.4	60.5	21.0
2895	5.5	57.7	22.2
2896	-2.5	56.8	19.5
2897	2.7	56.8	26.5
2898	-3.5	54.4	33.4
*	2899	-11.6	62.6
2900	11.7	58.6	24.6
*	2901	-10.2	55.6
2902	6.2	55.7	32.7
2903	2.4	56.3	29.2

* : 統計計算の際に除外したもの。

第 105 表 深廻間 A 古窯 2 号窯の 5.0 mT 消磁後の磁化測定結果

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am ² /kg)
*CT 2891	-10.6	60.6	26.9
2892	2.0	62.4	23.8
2893	0.8	56.5	27.7
2894	0.9	60.3	20.4
2895	2.7	57.4	21.9
2896	1.6	58.5	18.9
2897	3.1	57.2	26.1
2898	2.5	56.6	33.0
*	2899	-11.2	62.5
	2900	6.9	58.1
*	2901	-13.8	54.7
	2902	7.8	55.6
	2903	1.0	57.2
			29.5

* : 統計計算の際に除外したもの。

第 106 表 深廻間 A 古窯 2 号窯の 7.5 mT 消磁後の磁化測定結果

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am ² /kg)
*CT 2891	-10.8	60.7	26.5
*	2892	0.3	61.9
2893	1.2	57.1	27.2
2894	2.7	59.3	19.8
2895	3.6	56.9	21.7
2896	-4.1	57.2	18.4
2897	2.6	57.5	25.7
2898	-2.6	55.8	33.0
*	2899	-10.0	60.1
	2900	4.6	57.9
2901	-6.4	56.8	23.4
2902	7.1	56.6	32.1
2903	-0.1	57.5	29.2

* : 統計計算の際に除外したもの。

第 107 表 深廻間 A 古窯 2 号窯の 10.0 mT 消磁後の磁化測定結果

試料番号	偏角 (° E)	伏角 (°)	磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am 2 /kg)	
*CT 2891	-11.9	60.2	24.5	
2892	-0.6	61.9	21.0	
2893	2.7	57.3	24.4	
2894	1.9	60.9	18.2	
2895	2.8	56.9	19.5	
2896	-0.4	57.5	16.5	
2897	2.2	57.5	23.4	
2898	0.2	56.4	30.2	
*	2899	-12.2	62.8	18.9
2900	7.8	58.5	21.6	
*	2901	-6.1	57.0	21.3
2902	4.9	56.7	29.3	
2903	3.6	58.6	27.1	

* : 統計計算の際に除外したもの。

第 108 表 深廻間 A 古窯 2 号窯の 15.0 mT 消磁後の磁化測定結果

窯名	消磁段階	n/N	D (° E)	I (°)	α_{95} (°)	K	平均磁化強度 ($\times 10^{-4}$ Am 2 /kg)
廻間 A 1 号窯	NRM	12/12	-0.7	59.3	1.06	1691.3	16.1
	2.5 mT	9/12	-0.5	59.4	0.89	3362.2	17.0
【	5.0 mT	9/12	-0.2	59.6	0.73	5026.1	16.5】
	7.5 mT	10/12	-1.0	59.3	0.86	3125.9	16.4
	10.0 mT	11/12	0.6	59.8	1.19	1481.3	15.8
深廻間 A 2 号窯	NRM	10/13	2.4	58.0	1.57	950.5	26.1
	2.5 mT	10/13	3.2	57.9	1.63	878.8	26.3
	5.0 mT	10/13	3.2	57.7	2.01	580.8	26.2
	7.5 mT	10/13	3.0	58.0	1.44	1130.3	25.8
	10.0 mT	10/13	0.9	57.3	1.46	1095.6	25.4
【	15.0 mT	10/13	2.6	58.2	1.35	1273.9	23.1】

n/N : 採択試料個数 / 測定試料個数、D : 平均偏角、I : 平均伏角、

α_{95} : フィッシャーの信頼角、K : フィッシャーの精度係数。

【】が最適消磁段階として年代推定のために採用した考古地磁気データであることを示す。

第 109 表 深廻間 A 古窯 1・2 号窯の考古地磁気測定結果

第2節 深廻間A古窯跡群出土炭化材の樹種同定

植田弥生（パレオ・ラボ）

1.はじめに

当古窯は愛知県大府市共和町に所在し、同一斜面から1号窯と2号窯が検出され、出土考古遺物から12～13世紀の窯跡と推定されている。窯体内や灰層・灰原からは燃料材の残渣と考えられる炭化材破片が出土した。また1号窯の焼成室の床面には積み重ねた皿茶碗が敷き詰められ、その下には直径5～10cmの丸太材が敷かれていた。これは防湿や排水のための床面下施設で、その材は全体または一部が炭化した状態で出土した。燃料材は陶器生産にとって不可欠な要素の一つであるが、実際にどのような樹種が使用されていたのか、時期や陶器の種類により利用樹種は変化したのか、大量な燃料材の伐採は周辺植生や窯業活動にどのような影響を及ぼしたのかなど、未解明な課題が多い。大府市では、当地域での窯業活動の様相を明らかにして行くための一環として燃料材の樹種調査を実施しており資料の蓄積が行われている。当遺跡では炭化材の出土状況を明らかにするために、採取した位置を記録しそこから検出された炭化材の樹種構成について検討した。

なお床面下施設の炭化材を用いて、比例計数管法で放射性炭素年代測定が行われている（別報）。

2. 試料と方法

同定は、先ず炭化材の横断面（木口）を手で割り実体顕微鏡で観察した。広葉樹材のコナラ節・クヌギ節・クリは、横断面の管孔配列が特徴的であり、実体顕微鏡下の観察で同定可能である。針葉樹材は、横断面で树脂道の有無などを調べ、同一分類群と推定された破片については、各試料から複数の破片を抽出し、走査電子顕微鏡で材組織を拡大して観察を行い、同定を決定した。

走査電子顕微鏡用の試料は、3断面を5mm角以下の大きさに整え、直径1cmの真鍮製試料台に両面テープで固定し、炭化材を充分乾燥させた後、金蒸着を施し、走査電子顕微鏡（日本電子㈱製 JSM-T100型）で観察と写真撮影を行った。なお前述の広葉樹材でも横断面が典型的な試料以外（例えば、年輪幅の狭いぬか目や逆に年輪幅の広い炭化材など）は、実体顕微鏡下では誤同定の恐れがあるので、走査電子顕微鏡で確認した。

3. 結果

炭化材は、丸材や半割れ状のものもあるが多くは破片で、横断面の径は3cm以下がほとんどであった。採取された試料は、1地点1点の試料から複数が採取された試料がある。同定結果に偏りがないように、接合しない破片は1点と数え計数した。ただし、マツ属複維管束亞属の一部試料では年輪界の境で剥がれたと思われる破片を含む試料もあったので、そのような場合は複数と表示した。樹種同定の結果の一覧を第110表にまとめ、第111表に遺構・地点ごとの検出分類群とその試料点数を比較した。第53図には、炭化材の採取位置と検出樹種を示した。第54図は、1号窯床面下施設の木材の産状と樹種

を示した。

検出された分類群は、針葉樹のマツ属複維管東亜属と落葉広葉樹のコナラ節・クヌギ節・クリの合計4分類群であった。SK01と1号窯からは4分類群が検出され、特にクヌギ節の出土が多く、マツ属複維管東亜属は少ない。2号窯ではマツ属複維管東亜属が最も多く、次にコナラ節が多く、クヌギ節は検出されなかった。灰層(検出II)からも4分類群が検出され、クヌギ節とコナラ節が多く、マツ属複維管東亜属とクリは少なかった。

1号窯焼成室の床面下施設の材12点は、マツ属複維管東亜属4点、クリ9点であった(第54図)。合計数が1点多いのは、炭32からクリとマツ属複維管東亜属の破片がほぼ同量検出されたためである。炭32付近では炭32そのものと隣接する炭31のマツ属複維管東亜属と炭33のクリの破片が混在していたためと思われる。また、マツ属複維管東亜属は窯体の左右の壁際に配置され、クリは一面に配置されていた(第54図)。

以下に樹種同定の根拠を分類順に記載する。

1) マツ属複維管東亜属 *Pinus* subgen. *Diploxyylon* マツ科 写真-41 1a.-1c. (炭27) 2a.-2c. (炭24)

垂直と水平の樹脂道がある針葉樹材。晩材部の量は概して多く、垂直樹脂道は年輪後半から晩材部に多く分布し、分野壁孔は窓状である。放射組織の上下端には放射仮道管があり、その内壁には鋸歯状肥厚があることからマツ属のアカマツとクロマツを含む複維管東亜属である。放射仮道管内壁の肥厚がアカマツは鋭利な鋸歯状を呈し、クロマツはなだらかであるが、炭化材では内腔に張り出した部分が充分に観察できないので、2種を識別するのは難しい。

炭24に含まれていた1破片はほかの破片に比べ、晩材部の幅が非常に狭く、年輪幅も狭く、放射方向の径が1.5cmで40年輪以上もある破片であった。

マツ属複維管東亜属のアカマツとクロマツは、暖帯～温帯下部に生育し、特にアカマツは乾燥地した痺せ地生育し二次林を形成する。

2) コナラ属コナラ亜属コナラ節 *Quercus* subgen. *Quercus* sect. *Prinoides* ブナ科 写真-41 3a.-3c. (炭10)

年輪の始めに中型の管孔が配列し、晩材部は薄壁・角形で小型の管孔が火炎状・放射方向に配列する環孔材。道管の壁孔は交互状、穿孔は單先行、内腔にチロースがある。放射組織は単列のものと広放射組織・複合状のものがある。

コナラ節は暖帯から温帯に生育する落葉高木でカシワ・ミズナラ・コナラ・ナラガシワがある。

3) コナラ属コナラ亜属クヌギ節 *Quercus* subgen. *Q. sect. Cerris* ブナ科 写真-42 4a.-4c. (炭10)

年輪の始めに大型の管孔が配列し、晩材部は厚壁・円形の小型の管孔が単独で放射方向に配列する環孔材。穿孔は單穿孔、内腔にチロースがある。放射組織は同性、単列のものと集合状のものがある。

クヌギ節は落葉性のドングリの仲間でクヌギとアベマキが属する。いずれの種も暖帯の山林や二次林に多い。

4) クリ *Castanea crenata* Sieb. et Zucc. ブナ科 写真-42 5a.-5c. (炭10)

年輪の始めに中型～大型の管孔が近接して配列し徐々に径を減じてゆき、晩材部では非常に小型の

管孔が火炎状に配列し、柔組織が接線状に配列する環孔材。道管の壁孔は小型で交互状、穿孔は單一、内腔にはチロースがある。放射組織は単列同性、道管との壁孔は孔口が大きく開いており交互状や櫛状である。

クリは北海道西南部以南の暖帯～温帯下部の山野に普通の落葉高木である。材は硬く粘りがあり耐久性・耐水性に優れている。

4. まとめ

窯体内的焼成室や燃焼室の埋土中と灰原・灰層そして土坑(SK)や溝(SD)から採取された炭化材からは、マツ属複維管東亜属・コナラ節・クヌギ節・クリの4分類群が検出された。SK01と1号窯ではクヌギ節が優占したが、2号窯からクヌギ節は検出されずマツ属複維管東亜属が優占し、灰層(検出II)ではコナラ節とクヌギ節が多く出土した。このように検出分類群の構成や量比が採取場所により異なる要因については、今後の検討課題と思われる。

全体的に、コナラ節とクヌギ節が大半を占め、マツ属複維管東亜属とクリは少ないという分類群構成は、当古窯の近くに所在するほぼ同時期の神明古窯址(小川、1996)やガンジ山古窯(植田、2000)の燃料材調査結果と類似していた。しかし大府市内の12世紀中葉～後葉の森岡第1号窯跡群では、複数種類の広葉樹材が検出されているが、マツ属複維管東亜属が最も多く検出されている。また、古窯の北西部一帯に広がる猿投古窯群や瀬戸地域のほぼ同時期の窯跡でもコナラ節とクヌギ節がマツ属複維管東亜属と共に検出されているが、コナラ節・クヌギ節よりマツ属複維管東亜属が多い(城ヶ谷、1992、植田、1998、植田、2001a、2001b)。12～13世紀の山茶碗窯で使用されたおもな燃料材は、コナラ節・クヌギ節・マツ属複維管東亜属の3分類群のようであるが、窯跡による検出分類群の差異は、どのような要因によるのか検討する必要があるのでないだろうか。

当窯跡では、クヌギ節・コナラ節・マツ属複維管東亜属・クリの4分類群はほぼ各遺構各地点から検出され、1号窯と2号窯では分類群の構成とその量比に次のような違いが見られた。1号窯では、コナラ節とクヌギ節は焼成室と燃焼室から検出され、クヌギ節が最優占し、マツ属複維管東亜属は焼成室のみから検出されその量はコナラ節とクヌギ節に比べ非常に少なかった。2号窯では、焼成室と燃焼室からマツ属複維管東亜属が圧倒的に多く出土し、コナラ節は焼成室からわずかに出土し、クヌギ節は検出されなかった。1号窯と2号窯は、同一斜面に並列するほぼ同時期の窯址であるが、このように出土優占樹種が異なる結果となった。この理由として、1号窯が操業していた時は、丘陵地の肥沃でやや湿润な環境下でクヌギ節の樹種が豊富に生育していたが、クヌギ節を主要燃料材として使用していたため伐採による陽地の広がりとそれに伴う乾燥化はクヌギ節よりマツ属複維管東亜属の分布拡大を促し、2号窯の時は周辺にクヌギ節はほとんどなくマツ属複維管東亜属の多い二次林に変化し、2号窯ではマツ属複維管東亜属を主要燃料材とするようになった可能性が推定される。

土坑SK01からはクヌギ節が最も多く、そのほかにマツ属複維管東亜属・コナラ節・クリが検出されている。この分類群の構成や比率は1号窯の出土炭化材と似ており、土坑の位置が1号窯のすぐ東南であることから、土坑は1号窯の燃料材残渣が投棄された土坑であろうか。灰層(検出II)から出土した炭化材も、マツ属複維管東亜属が少なくコナラ節とクヌギ節が圧倒的に多い点で1号窯から出土

した炭化材の構成と類似している。しかし灰層の分布は広く、窯との層位や埋積関係を断面から検討していないのでここで、灰層（検出II）が1号窯の燃料材と関連が深いかどうかは言及できない（第53図）。1号窯と2号窯での優占樹種の違いを上記で検討したが、1号窯に比べ2号窯から採取された炭化材の量・数は少なかったことや炭化材の埋積や統成作用による試料の偏りも考えられるので、今後も同一遺跡内において複数の窯跡の複数の地点から、できるだけ多くの試料を採取し樹種資料を蓄積して行く必要がある。また、近隣のガンジ山A古窯（2000）や森岡第1号窯（1999）の調査では、マツ属複維管束亜属は灰原から多く検出される傾向が見られた。

1号窯の焼成室床面から良好な状態で出土した床面下施設の材12点は、クリが9点とマツ属複維管束亜属が4点であった（第54図）。当窯跡から約1km北部に位置する大高南地区遺跡のNA 3 2 4群D窯から出土した床面下施設の材のうち、樹種同定をした1点はクリであった（植田、1998）。クリ材は堅く耐水性・耐久性に優れることから、床面下施設材に選択利用されたと思われる。また、三好町のK-G-66窯跡の燃焼室施設柱にはマツ属複維管束亜属が、K-G-96窯跡の西壁木芯はクリであり、窯施設材にはやはりマツ属複維管束亜属やクリが使われている（植田、2001a）。逆にクリは燃料材からはあまり検出されていないので、燃料材としては避けられていた可能性が考えられる。

当遺跡では残存していた床面下施設の材をすべて樹種同定して第53・54図と照合した結果、マツ属複維管束亜属は窯体の左右の壁際に配置され、クリは一面に配置されていた。このような配置と樹種の使い分けにはなんらかの理由があつたものと思われるが、同様な配置が一般的であったかなど今後も事例の蓄積が必要であろう。

引用文献

- 小川雅康、1996、出土炭化材の樹種同定、「海陸庵古窯址群・神明古窯址群」、125-133、大府市教育委員会。
城ヶ谷和宏、1992、小田妻古窯跡出土木炭の樹種同定、「小田妻古窯跡群」、71-75、図版43、財団法人愛知県埋蔵文化財センター。
植田弥生、1998、炭化材の樹種同定、「大高南区遺跡発掘調査報告書」、141-143、名古屋市教育委員会。
植田弥生、1999、森岡第1号窯跡出土出土炭化材の樹種同定、「森岡第1号窯跡群」、57-62、図版26-28、愛知県埋蔵文化財センター。
植田弥生、2000、炭化物について、「ガンジ山A古窯跡群」、124-129、大府市教育委員会。
植田弥生、2001a、K-G-66・96出土炭化材の樹種同定、「北部畠総南工区曾和地内 埋蔵文化財発掘調査報告書」、82-86、三好町教育委員会。
植田弥生、2001b、K-3・K-G-21の出土炭化材の樹種同定、「三好根浦特定土地区画整理事業地内 埋蔵文化財発掘調査報告書」、108-114、三好町教育委員会。

出土位置	取上番号	グリット	樹種(破片数)	備考
1号窯焼成室埋土中	炭3	5r	クヌギ節(1)	
	炭4	4s	クヌギ節(6)	
	炭5	4s	クヌギ節(6)	灰層中
	炭8	4s	クヌギ節(1)	灰層中
	炭16	4s	マツ属複維管束亜属(1) クヌギ節(10)	床面上 床面上
	炭17	4s	クヌギ節(1)	
	炭18	4s	マツ属複維管束亜属(2) コナラ節(4) クヌギ節(17)	
	炭22	4s	マツ属複維管束亜属(1) コナラ節(4) クヌギ節(9)	主軸ベルト下層灰層 主軸ベルト下層灰層 主軸ベルト下層灰層
	炭23	4s	マツ属複維管束亜属(4) コナラ節(9) クヌギ節(12)	主軸ベルト下層灰層 主軸ベルト下層灰層 主軸ベルト下層灰層
	炭21	4r	コナラ節(2) クヌギ節(複数)	
1号窯内溝SD02	炭24	3s	マツ属複維管束亜属(複数)	
1号窯焼成室床面下	炭30	4s	クリ(1)	
	炭29	4s	クリ(1)	分塙柱根元
	炭31	4s	マツ属複維管束亜属	施設構築材炭1
	炭32	4s	マツ属複維管束亜属 クリ	施設構築材炭2
	炭33	4s	クリ(1)	施設構築材炭3
	炭34	4s	マツ属複維管束亜属(1)	施設構築材炭4
	炭35	4s	クリ(1)	施設構築材炭5
	炭36	4s	クリ(1)	施設構築材炭6
	炭37	4s	クリ(1)	施設構築材炭7
	炭38	4s	クリ(1)	施設構築材炭8
1号窯焼成室床面下施設	炭39	4s	マツ属複維管束亜属(1)	施設構築材炭9
	炭40	4s	クリ(1)	施設構築材炭12
	炭41	4s	クリ(1)	施設構築材炭13
	炭42	4s	クリ(1)	施設構築材炭14
	炭43	4s	コナラ節(4) クヌギ節(7)	主軸ベルト灰層 主軸ベルト灰層
	炭14	4s	マツ属複維管束亜属(6) コナラ節(1) クヌギ節(17) クリ(4)	
SK01	炭15	4t	マツ属複維管束亜属(複数)	
SK01内				

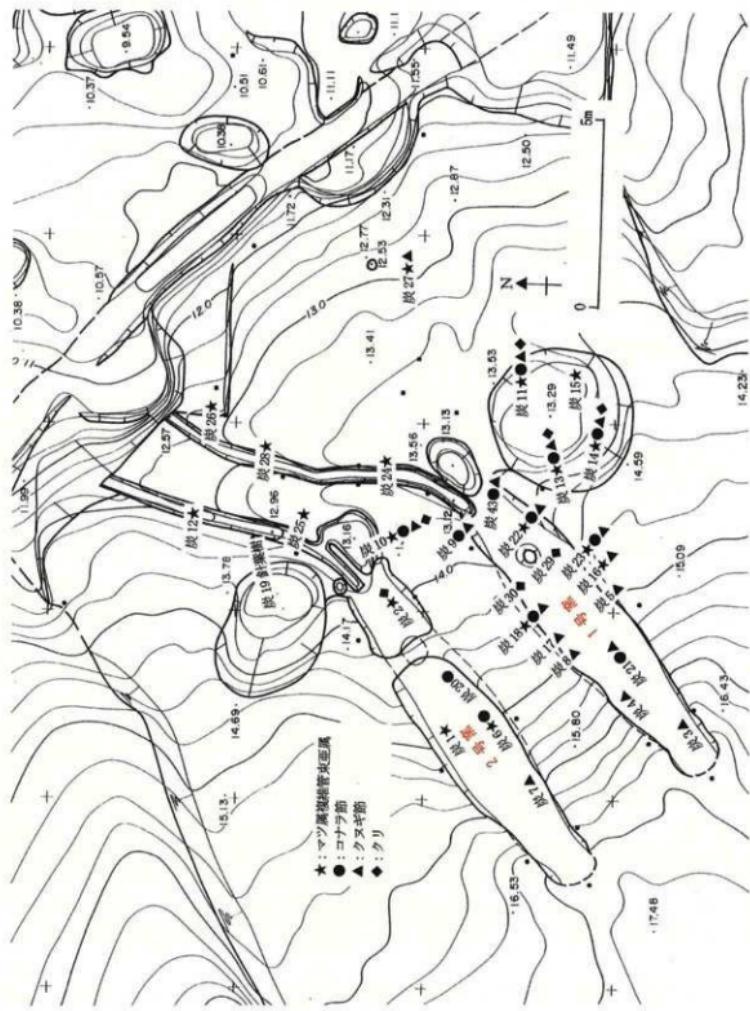
第110表 深廻間A古窯出土炭化材の採取地点別樹種判定結果 続く

出土位置	取上番号	グリット	樹種 (破片数)	備考
灰層(検出II)	炭9	4s	コナラ節(18) クヌギ節(17)	
	炭11	4s	マツ属複維管束亞属(1) コナラ節(5) クヌギ節(1) クリ(1)	
	炭13	4s	マツ属複維管束亞属(2) コナラ節(6) クヌギ節(5) クリ(1)	
	炭10	3s	マツ属複維管束亞属(2) コナラ節(5) クヌギ節(2) クリ(2)	
灰原	炭26	3t	マツ属複維管束亞属(複数)	
灰原内	炭27	4t	マツ属複維管束亞属(3) クヌギ節(2)	
2号窯焼成室埋土中	炭6	4r	マツ属複維管束亞属(18) コナラ節(8)	
	炭7	5r	クヌギ節(1)	床面上
	炭20	4r	コナラ節(1)	
2号窯燃焼室埋土中	炭1	3r	マツ属複維管束亞属(8)	
	炭2	3s	マツ属複維管束亞属(2) クリ(1)	
SD01内	炭12	3s	マツ属複維管束亞属(複数)	
SK01	炭19	3s	針葉樹(微破片複数)	
大ベルト	炭28	2s	マツ属複維管束亞属(1)	SD01上

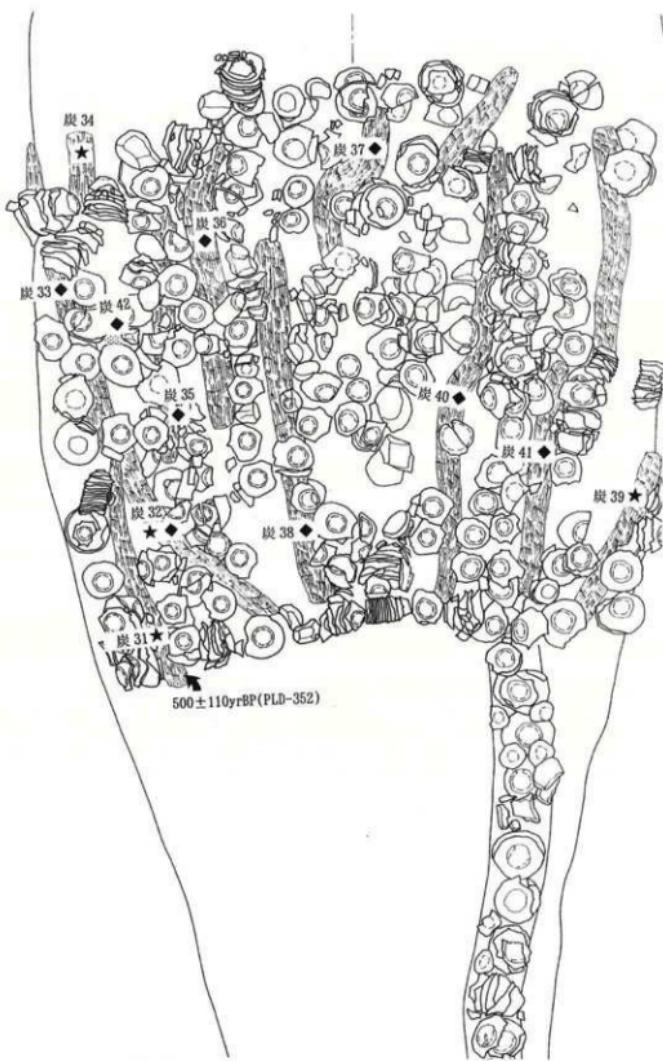
第110表 続き 深廻間A古窯出土炭化材の採取地点別樹種判定結果

検出分類群	SK01	1号窯			2号窯			灰原 (検出II)
		焼成室		燃焼室	焼成室	燃焼室		
		床面下施設	埋土中		埋土中	埋土中		
マツ属複維管束亞属	複数	4	8		18	10	複数	5
コナラ節	1		17	4	10			34
クヌギ節	17		63	7			2	25
クリ	4	9	9			1		4

第111表 深廻間A古窯の主な構造・地点別の検出樹種



第53図 深廻間A古窯の燃料材樹種の検出地点



◆ : クリ ★ : マツ属複維管東亜属

第54 図 深廻間A古窯1号窯床面下施設木材の樹種

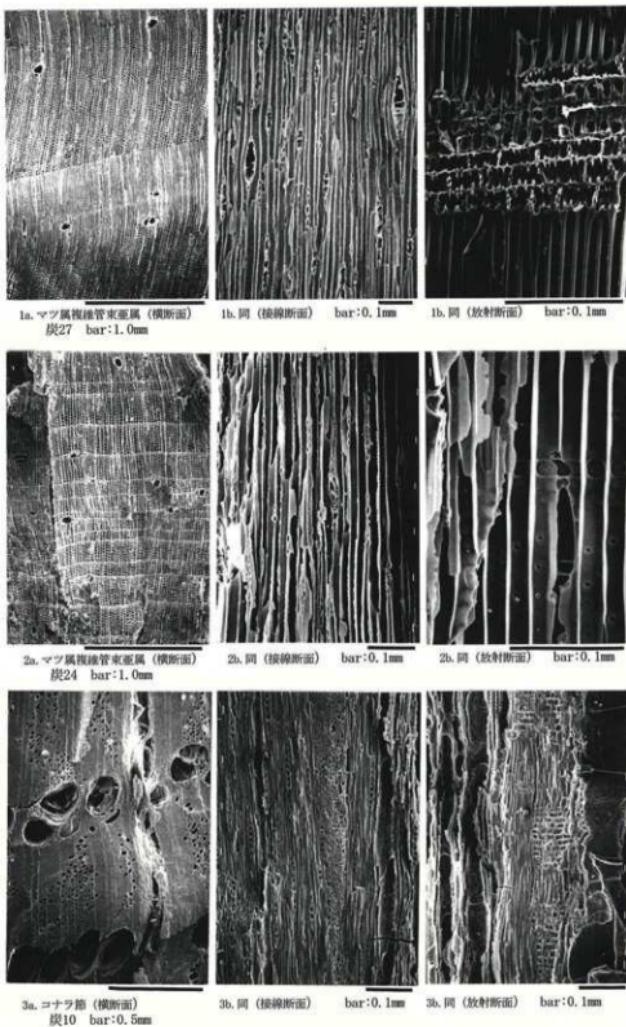
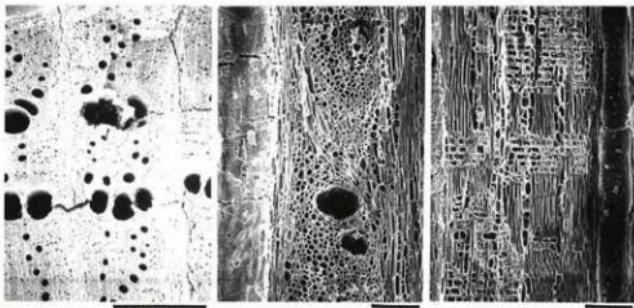
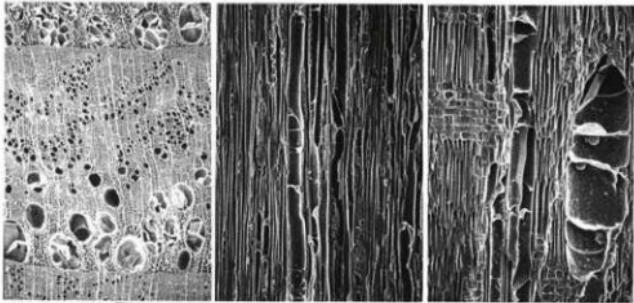


写真41 出土炭化材樹種 1



4a. 桧木節 (横断面)
炭10 bar:0.5mm



5a. クリ節 (横断面)
炭10 bar:0.5mm

写真42 出土炭化材樹種 2

第5章 総論



完掘状況 南東から

まとめ

深廻間A古窯跡群は、市内で12例目の発掘調査である。窯業遺跡としては9例目である。本遺跡は2基の窯体と灰原からなる古窯跡群である。窯体は2基とも焚口から燃焼室・焼成室および煙道部まで、ほぼ完全に残存していた。また前庭部もほぼ良好に残存していたが、前庭部末端から灰原にかけては、後世の土木工事により削平された部分もあり、灰原は一部が残存するものほぼ滅失していた状態であった。窯体は2基とも床面下施設が施されており、市内の窯業遺跡では2例目となる遺構である。

遺構について

本古窯跡群の2基の窯体は、いずれも床面に大きな特徴が見られる。2基の窯体とも最終床面の下に2層の床面が確認された。2基とも最終床面から下に約20~10cmの深さで2回にわたり床面が形成されていた。いずれの床面も焼成が施されており、それぞれの床面で少なくとも1回~数回の焼成がおこなわれたものと思われる。1号窯では、二次面まで形成され焼成がおこなわれた後に、焼成室下半部（分焰柱から2.3mの地点まで）を掘り抜き、そこに木材を並べてその周りに碗などを伏せて並べ、最終床面を形成している。一方2号窯では一次面が形成され焼成がおこなわれた後に、焼成室下半部（分焰柱から2mの地点まで）を掘り抜き、そこに碗などを伏せて並べ、その上に二次面を形成したものと思われる。また2号窯では、碗などを隙間なく並べた面上に、もう一層ところどころに碗が伏せられており、床面下施設も2層になっていた。本古窯跡群の特徴としては、2基の窯体ともいったん一次面・二次面を形成し、焼成が行なわれた後に碗を伏せた施設が造られていることである。また2基の窯体とも、床面下施設から排水溝が造られている。排水溝は燃焼室から前庭部を通って灰原上部にまで延びており、排水溝の内部には、熔着した碗や焼台・焼壁の破片などが詰められていた。これは本古窯跡群の立地する丘陵の地質が、粘質土層であったことから、湧水対策のために設けられたものと思われる。地山を掘り抜いてつくる寄窯の場合、窯内の水分は最大の障害である。このため様々な方法を用いて窯内の水分を排出・除去する施設がつくられている。このような床面下に排水施設をもつ例は、知多古窯でも多く報告されている^①。知多古窯のなかで床面下施設の施された窯体は53基が確認されているが、本古窯跡群のように焼成不良や熔着した碗などを利用してつくれた例は、本窯を含めると35基が確認されている。市内でも立根A古窯第2号窯^②、ガンジ山A古窯第2号窯^③で4基になる。

本古窯跡群2基の窯体の床面下施設は、焼成室下半部（分焰柱から2m程度）を掘り下げ、碗が伏せて並べて敷き詰められていたが、これは市内のガンジ山A古窯第2号窯の床面下施設と造り方がかなり類似している。ガンジ山A古窯第2号窯も焼成室下半部（分焰柱から1.85m）の床面を掘り下げて作られていた。ただしガンジ山A古窯第2号窯の場合は、築窯した段階から床面下施設が造られて

いたのに対して、本窯の場合は築窯して一旦操業した後に床面を改修して作られたものであり、若干の相違がみられる。本窯の2基の窯体も、1号窯は木材が溝状に並べられ、そのまわりに碗が伏せて並べられていたのに対して、2号窯は掘り下げられた床面に碗が伏せてきれいに敷き詰められていた。2号窯の状態はガンジ山A古窯第2号窯と類似した方法であった。またいずれの窯体にも排水溝が併設されていた。このように床面下施設が焼成室下半部の全体に施されるものは、12世紀末から13世紀初頭にかけて、最も多く造られている。

また本古窯跡群の2基の窯体とも、焼成室全体に床面が2回にわたって貼り直されている。しかも各面ごとに焼成が行なわれていたものとみられる。床面の厚さは10~20cmで、焼成された面の上に砂を敷き、その上に粘土を貼って焼成が行なわれていた。このような例は他にもみられるが、阿久比町の八ヶ谷古窯址群^④では、4基の窯体に類似した例がみられる。八ヶ谷古窯址群の場合、碗などを敷いた施設はみられなかったが、焼成室下半部では床面を30~80cmも掘り下げられ、大量の砂が敷き詰められていた。いずれの場合も湧水・排水対策として行なわれたものと考えられる。

遺物について

本窯の出土遺物は、碗類と皿類の2種類が主な焼成器種で、他に数点の鉢と玉縁状口縁碗の破片が1点確認された。碗は3955点と熔着したものが796組、皿は1691点と熔着したもの337組である。

2基の窯内からは碗と皿のみが検出された。碗類の平均値は1号窯で、口径16.1cm・高台径8.3cm・器高5.0cm、2号窯では口径16.3cm・高台径8.3cm・器高5.1cmである。皿類の平均値は1号窯で、口径9.0cm・高台径4.8cm・器高2.5cm、2号窯では口径9.0cm・高台径5.0cm・器高2.5cmである。2基の窯内から出土した碗類・皿類は法量の数値からはほぼ同様の結果が得られた。このことから2基の窯体の操業時期に大きな差はないものと思われる。また2基の床面下施設から検出された碗も、数値や器形などに大きな差がないことからそれぞれの床面下施設に使用された碗は、他の古窯跡群で作られたものではなく、本古窯跡群で焼成されたものを利用したものと考えられる。

炭化材について

本古窯跡群からは、多くの炭化材が検出された。本古窯跡群から検出された炭化材樹種は、クヌギ節・コナラ節・マツ属複維管束亞属・クリの4分類群であった。1号窯の焼成室および燃焼室からはクヌギ節が多く検出され、マツ属複維管束亞属は焼成室のみから検出された。一方2号窯の焼成室・燃焼室からはマツ属複維管束亞属が圧倒的に多く検出検出され、逆にコナラ節は焼成室からのみ検出された。このことから植田氏は、2基の窯体の操業時期差について、1号窯で豊富に生育していたクヌギ節を主要燃料として伐採したため、マツ属複維管束亞属の分布拡大を促し、2号窯のときではなくなり了クヌギ節のかわりに多くなったマツ属複維管束亞属を主要燃料とした^⑤と推定している。

市内の同時期の窯業遺跡には、森岡1号窯跡群^⑥・神明古窯跡群^⑦・ガンジ山A古窯跡群などがある。これらの古窯跡群は、出土遺物の形態などからみると、本古窯跡群とほぼ同時代、それぞれ相前後して築窯・操業されていたものと思われる。残存していた炭化材では、本古窯跡群はコナラ節とクヌギ節が大半を占め、マツ属は少ないという結果がでた。神明古窯跡群とガンジ山A古窯跡群でも、炭化材の構成比は同様の結果であったが、森岡1号窯跡群ではマツ属が多く検出されている。本古窯跡群でも1号窯ではクヌギ節が多く検出されていたのに対して、2号窯ではほとんどマツ属のみが検出されている。このような例は、古窯跡付近の森林の植生変化に伴った結果でないかと考えられる。

築窯年代について

本古窯跡群では考古地磁気年代測定を行なっている。西南日本版によると、1号窯はAD.1200±10年、2号窯はAD.1210±20年という結果が出ている。またこれを東海版永年変化曲線に照合すると、1号窯はAD.1160±10年または1110±10年、2号窯はAD.1200±50年という結果になり、西南日本版より若干時期が遡ることになる。しかし考古地磁気年代測定ではほとんど同時期に操業されていたことがわかる。

窯体についてみても、2基とも隣どうし並行して築窯されており、窯体の構造も2基ともほとんど同じ形態である。前庭部も共有して使用されており、また残存していた灰原も2基の区別がほとんどできない状態であった。また遺物についても同様に、大きさや形態などほぼ同じであった。このことから2基の操業時期はほぼ同時期であると思われる。

築窯順については、残存している炭化材から、1号窯が2号窯より早い時期に操業していたものと思われる。

これらのことから、本古窯跡群の操業時期は、12世紀後半から13世紀初頭で、1号窯を廃棄した後、すぐに2号窯が操業されたものと考えられる。

- 註① 『大池古窯址群・池田古窯址群』2001年 半田市教育委員会
② 『長草立根古窯跡群』1991年 大府市教育委員会
③ 『ガンジ山A古窯跡群』2000年 大府市教育委員会
④ 『八ヶ谷古窯跡群』2001年 阿久比町教育委員会
⑤ 本書第4章第2節「深廻間A古窯跡群出土炭化材の樹種同定」
⑥ 『森岡第1号窯跡群』1999年 愛知県埋蔵文化財センター
⑦ 『海陸庵古窯址群・神明古窯址群』1996年 大府市教育委員会

報告書抄録

ふりがな	ふみやはざまえいこようせきぐん							
書名	深廻間A古窯跡群							
副書名	大府深廻間特定土地区画整理地内埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次								
シリーズ名	大府市文化財調査報告書							
シリーズ番号	第5集							
編著者名	近藤英正、古田功治、伊藤羊子、鈴木智恵、広岡公夫、植田弥生							
編集機関	大府市教育委員会							
所在地	〒474-0011 大府市中央町五丁目70番地							
発行年月日	西暦2004年12月1日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ふみやはざまえいこようせきぐん 深廻間 A 古窯跡群	おおふじしながくさまち 大府市長草町 ふみやはざまえいこようせきぐん 深廻間 15 の 61 他	232238	44046	35° 0' 51"	136° 57' 14"	971104 980124	800m ²	区画整理事業
遺跡名	種別	主な時代		主な遺構	主な遺物	特記事項		
深廻間A古窯	古窯址	平安時代末期 ↓ 鎌倉時代初期	窯体2基・灰原・ ピット5・床面下 施設2	碗・皿・鉢・ 焼台・伊勢 型鍋など	床面下施設ならびに それも窯体にも施工さ れている。1号窯の それには木材も使 用されていた。			

大府市文化財調査報告書刊行案内

タイトル	刊行年	値段	在庫
第1集 大府市山車調査報告書	平成7年	3,500円	在庫あり
大府市指定有形民俗文化財になっている藤井神社祭礼山車3輦と山之神社祭礼1輶の詳細調査の報告書で図面多数掲載。3分冊で構成。			
第2集 海陸庵古窯址群・神明古窯址群	平成8年	2,000円	在庫あり
平成6年から7年に発掘調査した前期中世山茶碗窯の遺構である。神明古窯址群からは大量の広口長頸壺が出土。			
第3集 円通寺古墓	平成9年	1,500円	在庫あり
平成6年に発見された江戸中期の経塚遺構。近世村落社会における庶民の信仰を探る資料。			
第4集 ガンジ山A古窯跡群	平成12年	1,200円	在庫あり
平成9年に発掘調査した中世山茶碗窯の遺構で、検出した窯跡1基から市内ではじめて床面下施設を確認した遺跡である。			

大府市文化財調査報告書 第5集

深廻間 A 古窯跡群

～大府深廻間特定土地区画地内埋蔵文化財発掘調査報告書～

平成17年3月1日 発行

発行 愛知県大府市教育委員会

住所 〒474-0011

愛知県大府市中央町五丁目70番地

印刷 松栄印刷株式会社



